

中央自動車道長野線
埋蔵文化財発掘調査報告書 16

—長野市内 その4—

篠ノ井遺跡群

概要・遺構編

1997

日本道路公団名古屋建設局
長野県教育委員会
助長野県埋蔵文化財センター

中央自動車道長野線
埋蔵文化財発掘調査報告書 16

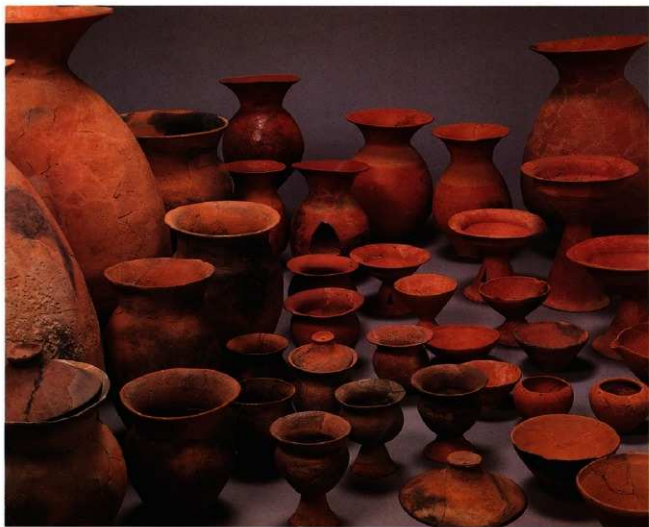
—長野市内 その4—

篠ノ井遺跡群

概要・遺構編

1997

日本道路公団名古屋建設局
長野県教育委員会
働長野県埋蔵文化財センター



篠ノ井遺跡群出土の箱清水式土器

序

本書は昭和63年度より平成3年度にかけて発掘調査されました、中央自動車道長野線用地長野市内10遺跡のうちの、篠ノ井遺跡群の発掘調査報告書であります。

篠ノ井遺跡群の調査は、高速道路交通網に関わる埋蔵文化財調査が善光寺平におよんで初めての大集落遺跡の調査であり、非常に多くの成果をあげた松本平での調査の経験からも想像しえないほどのものとなり、善光寺平における今後の集落遺跡の内容を予感させるものとなりました。

本遺跡の調査は、中央自動車道長野線の早期開通を目指すための工事工程に合わせることにより、やむなく多くの分割調査となり、調査区の切り回し等、通常の調査にない苦勞を要することとなりました。しかし、その結果、本遺跡からは、広範囲にわたって非常に多くの遺構や遺物が検出され、整理作業には6年の歳月を要することとなりました。

調査成果については、これまで現地説明会・出土遺物展示会・働長野県埋蔵文化財センター年報等によって公開してまいりましたが、その後の整理によって善光寺平の沖積地の自然堤防上に立地する弥生時代中期・弥生時代後期・古墳時代前期・古墳時代後期・奈良時代・平安時代の集落の存在が明らかにされ、これまでの周辺調査における成果に、新たな多くの成果を付け加えることとなりました。

本遺跡から北・西方向に広がる石川条里遺跡は水田跡を残し、篠ノ井遺跡群の生産域であることから、その関係はたいへん注目されるところであります。

これまでの周辺集落の成果に加え、篠ノ井遺跡群の調査成果、さらには石川条里遺跡の調査成果をあわせてご覧いただければ、長野市南域の地域社会の歴史像に迫ることができるかと思われれます。

最後となりましたが、発掘調査から本書刊行に至るまで、深い御理解と御協力をいただきました日本道路公団名古屋建設局・同長野工事事務所・長野県高速道局・同長野高速道事務所・長野市・同教育委員会などの関係機関、対策委員会をはじめとする地元の地権者や関係者の方々、発掘調査や整理作業に御協力いただきました多くの方々、直接御指導を賜った長野県教育委員会の皆様、心より感謝申し上げる次第であります。

平成9年3月31日

財団法人長野県埋蔵文化財センター

理事長 戸田 正明

例 言

- 1、本書は、中央自動車道長野線建設工事に係わる長野市内10遺跡の内の、篠ノ井遺跡群（BSN）の発掘報告書である。本書では必要に応じて篠ノ井遺跡群高速道地点という呼び方を併用する。
- 2、本書は、2000ページにおよぶ報告書になるため、使いやすさをはかり5分冊とした。
- 3、本書は、遺構・遺物に関わる個別説明について、検出された遺構・遺物が膨大な数となるため、それぞれを一覧表にまとめることとした。ただし、特に注目したい遺構についてのみ文章説明で記載した。
- 4、本書は、膨大かつ切り合いの激しいすべての遺構について、割付図で示したが、各遺構の断面図は示さず、表や文章説明の中でそのレベルを表記した。
- 5、本書で使用した航空写真（PL1・2）は、日本地図センター（版權は国土地理院）より提供を受けたものである。
- 6、各時期設定について、弥生時代中期以前は、1983年に出版された「弥生土器」I（佐原真編 1983年）以来の第1期から第4期を用い、栗林期は第4期併行とする考で時期設定をおこなった。
弥生時代後期から古墳時代前期にかけては、本書第3章第1節2・3にしたがい、古代は、本書第3章第1節4にしたがった。
また中世以降については、年代をあてることとした。
- 7、掲載した遺物については、すべてを遺物観察表に載せた。
- 8、本書は、日本道路公団作成の中央自動車道長野線平面図（1：1000）、建設省国土地理院の2万5千分の1と5万分の1地形図を使用した。
- 9、本書に掲載した実測図の縮尺、表現方法、遺物写真縮尺については、その要点を凡例に示してある。
- 10、本書は、遺構について以下の記号を使用している。
 - ・ 竪穴住居跡 = SB
 - ・ 掘立柱建物跡 = ST
 - ・ 柵跡 = SA
 - ・ 溝、自然流路跡 = SD
 - ・ 水田、畑跡 = SL
 - ・ 溝 = SM
 - ・ 道路跡 = SC
 - ・ 井戸、土坑跡 = SK
 - ・ 不明遺構跡 = SX
- 11、本書で報告する内容については、既に、当センター刊行の「御長野県埋蔵文化財センター年報」5～8に調査概要を報告している。それらと本書での記述に若干の相違があるが、本書をもって最終的な報告とする。
- 12、発掘調査ならびに報告書作成にあたり、長野市教育委員会に多大な援助を得た。また次の項目について、以下の各氏にご指導・ご教示をいただいた。（以下敬称略）
 - ・ 古代集落関係—松村恵司
 - ・ 古代土器関係—原 明芳
 - ・ 文字関係資料—平川 南、山口英男、鐘江宏之、傳田伊史
 - ・ 古墳前期、弥生後期の資料—石川日出志、川村浩司、田口一郎、若狭 徹
 - ・ 弥生中期以前の資料—石川日出志、伊藤淳史、若狭 徹
 - ・ 人骨関係—茂原信生、松村博文
 - ・ 獣骨関係—茂原信生、櫻井秀雄
 - ・ 木製品関係—山田昌久
 - ・ 樹種関係—鈴木三男、能城修一
 - ・ 漆関係—北野信彦
 - ・ 石器関係—松下孝幸、助川朋広
 - ・ 篠ノ井遺跡群全般について—青木和明また、その他様々な分析・鑑定や写真撮影等で各機関にお世話になった。内容については第1章第1節の中に掲載した。

・バリノ・サーヴェイ株式会社

・株式会社パレオ・ラボ

・川鉄テクノロジーサーチ株式会社

・新日本航業株式会社

・株式会社長野協同データセンター

13、本書の編集は西山が行い、文責等本書刊行に関わった調査研究員の分担については、第1章第1節の中に掲載した。

14、参考文献は各節・項目ごとに掲載した。

15、本書で報告した各遺構の記録および出土遺物は、長野県立歴史館が保管している。

凡 例

1、本書に掲載した実測図や写真の縮尺は、下記のように統一してある。

(1) 遺構実測図

- ・遺構全体図 = 1 : 500 ・ 1 : 1000
- ・遺構個別図 = 1 : 20 ・ 1 : 50
- ・割り付け遺構図 = 1 : 100

(2) 遺物実測図

- ・遺構出土一括図 = 1 : 4
- ・文字関係資料 = 1 : 3
- ・その他器種別実測図 = 1 : 3
- ・土偶、人面、容器形、ミニチュア、土釜、方形板、不整形板、半円板、円板 = 1 : 2
- ・玉類 = 1 : 1
- ・石鏃、原石、石核、剥片A、剥片類 = 1 : 1
- ・打製石斧、磨製石斧、刃器、石包丁 = 1 : 2
- ・磨石、凹石、敲石、砥石 = 1 : 3
- ・石釜 = 2 : 3
- ・台石、石皿 = 1 : 4
- ・カマド石 = 1 : 3
- ・鉄製品 = 1 : 2
- ・青銅製品 = 1 : 2
- ・鏡、銅印、銭貨 = 1 : 1
- ・フイゴの羽口 = 1 : 3
- ・木製品 = 1 : 6

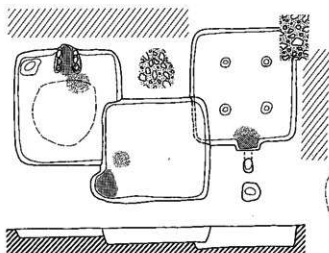
(3) 遺構写真

- ・スケールは不統一

(4) 遺物写真

- ・遺構出土一括土器、器種別土器写真 = 1 : 3
- ・文字関係資料 = スケールは不統一
- ・土偶、人面、容器形、ミニチュア、土釜、方形板、不整形板、半円板、円板 = 1 : 1
- ・玉類 = 1 : 1
- ・石鏃、原石、石核、剥片A、剥片類 = 1 : 1
- ・打製石斧、磨製石斧、刃器、石包丁 = 1 : 2
- ・磨石、凹石、敲石、砥石 = 1 : 3
- ・石釜 = 2 : 3
- ・台石、石皿 = 1 : 6
- ・カマド石 = 1 : 3
- ・鉄製品 = 1 : 2
- ・青銅製品 = 1 : 2
- ・鏡、銅印、銭貨 = 1 : 1
- ・フイゴの羽口 = 1 : 3
- ・木製品 = 1 : 6
- ・実体顕微鏡 [観察倍率×5～×120・撮影倍率×5～×20]
- ・金属顕微鏡 [観察倍率×50～×500・撮影倍率×25～×50]
- ・走査電子顕微鏡 [観察倍率×500～×1000・撮影倍率不明]

2、遺構図中のスクリーントーンは以下の事項を表している。



- ① = 遺構図の断面を示す。
- ② = 焼土部分を示す。
- ③ = 炭化物部分を示す。
- ④ = 攪乱部分を示す。
- ⑤ = 未調査部分を示す。



3、遺構図中の遺構番号について、SK以外プレート内での竪穴住居番号はSB記号を省略し、数字のみの標記とした。またSKプレート内での土壌番号もSK記号を省略し、数字のみの標記とした。

4、遺物実測図・遺物写真・遺構写真の番号は、石器以外はすべて図版プレートごとに通しナンバーとした。石器図版については、器種ごとに通しナンバーとした。

各調査区全景写真については、各プレートの下に調査区全体図を載せ、撮影方向を矢印で示した。ただし真上からのものについては矢印は示さなかった。

5、実測図中のスクリーントーンは以下の事項を表している。

(1) 土器

・実測図の断面は、弥生時代中期以前・弥生時代後期・古墳時代前期の土器と古代の土師器・黒色土器は白抜き、須恵器は黒塗りとした。

①=灰釉・緑釉・陶磁器類を示す。

②=赤彩土器や朱墨痕の赤彩部分を示す。

③=古代黒色土器A・Bの黒色処理部分を示す。

④=古代土師器の黒色処理部分を示す。

⑤=硯類で明確に黒痕がわかるものを示す。

⑥=土器などへの付着部分を示す。



(2) 石製品

⑦=石製品の使用痕跡の強弱・種類を示す。

⑧=石製品の装着痕跡を示す。

⑨=石製品の付着物を示す。



(3) 木製品

⑩=木製品の表面炭化物を示す。

⑪=木製品の欠損部を示す。

⑫=木製品（漆製品）の黒漆部分を示す。



(4) フイゴの羽口

⑬=羽口の溶滓付着・タール付着・ガラス状発泡範囲を示す。

⑭=被熱による変色（還元青灰色）範囲を示す。



6、実測図中の線表現等は以下の事項を表している。

- ・赤彩土器の赤彩部分での矢印はミガキ方向を示す。
- ・施釉陶磁器の施釉範囲は一点鎖線で示した。
- ・石製品遺物実測図ナンバーに付けられた下線は弥生時代中期後半以前の遺構であることを示し、○付番号は使用痕写真撮影遺物であることを示す。

7、遺構各説での遺構表中の時期や項目についての表記は、以下のとおりである。

(1) 時期の項で縦に並べてある数字については、

- ・明朝数字は、その時期を示す (例：1 = 1期)。
- ・明朝数字+明朝数字は、遺構の継続期間を示す (例：1 3 = 1期から3期にかけて継続)。
- ・ゴシック数字+ゴシック数字は、この範中のいずれかの時期であることを示す (例：1 3 = 1期から3期にかけてのいずれかの時期である)。
- ・数字+「新」は、示した時期の中でも新しい頃を示す (例：3新 = 3期の中でも新しい時期である)。
- ・数字+「古」は、示した時期の中でも古い頃を示す (例：3古 = 3期の中でも古い時期である)。
- ・数字+「先」は、示した時期以前の時期であることを示す (例：3先 = 3期以前の時期である)。
- ・数字+「降」は、示した時期以降の時期であることを示す (例：3降 = 3期以降の時期である)。
- ・「不明」は、時期決定ができないものである。

(2) SK (土壌跡)、SM (墓跡)、SF (火床跡)、SX (不明) については、

・平面形

円=円形 方=方形 長=長方形 楕=楕円形 長楕=長楕円形 不=不明

・断面形

A = ならだかなU字形 B = 急なU字 C = 落ち込みが直で、底面がほぼ平ら D = 底面の凹凸が激しいもの E = 中央部に凹があるもの F = 壁際に凹があるもの G = その他



(3) SD (溝跡) については、

・断面形

A = 浅くならだかなもの B = 深めでならだかなもの C = V字状 D = U字状 E = その他



(4) SB (竪穴住居跡) については、

・平面形

円=円形 方=方形 長=長方形 隅=隅丸方形 隅長=隅丸長方形 不=不明

・カマド

粘=粘土のみで構築 石=芯材に自然石を使用 切=切石を使用

・炉

円=円形 方=方形 楕=楕円形 不=不整形

(5) 埋土については、

単層か複層かを、単=単層、複=複層と示した。

8、土性・土色については、「新版標準土色帖」(9版 1989年5月) 農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修による。

概要・遺構編目次

巻頭カラー図版 篠ノ井遺跡群出土の箱清水式土器

序

例言

凡例

第1章 調査の概要と遺構の概観	1
第1節 調査の経過と概要	1
1 調査の経緯.....	1
2 調査体制.....	2
3 調査経過.....	6
4 調査方法.....	8
(1) 調査の方法.....	8
(2) 整理の方法.....	9
第2節 遺跡の概要	11
1 遺跡の位置と地形.....	11
(1) 長野盆地の地形.....	11
(2) 遺跡周辺の地形.....	13
2 遺跡の環境.....	14
(1) 基本層序.....	14
(2) 微地形の復元 (居住域と濠地域).....	17
3 周辺の歴史的環境.....	19
(1) 旧石器時代・縄文時代.....	19
(2) 弥生時代.....	19
(3) 古墳時代.....	21
(4) 古代.....	23
(5) 中世以降.....	24
第2章 検出された遺構	36
第1節 弥生時代中期以前の遺構	36
1 遺構の概要と配置.....	36
2 遺構各説.....	36
第2節 弥生時代後期の遺構	43
1 遺構の概要と配置.....	43
2 遺構各説.....	43
第3節 古墳時代前期の遺構	66
1 遺構の概要と配置.....	66
2 遺構各説.....	66
第4節 古代 (7世紀から11世紀) の遺構	99

1	遺構の概要と配置	99
2	遺構各説	99
第5節	中世の遺構	167
1	遺構の概要と配置	167
2	遺構各説	167

挿図目次

第1図	調査区設定図	2	第5図	遺構周辺の地形	13
第2図	大・中・小地区割付図	9	第6図	基本土層図	15
第3図	長野盆地の地形	11	第7図	篠ノ井遺跡群地形形成の推移	18
第4図	路線部分土地利用図	12	第8図	善光寺平南城の遺跡分布地図	31

挿表目次

第1表	善光寺平南城の遺跡地名表	26	第4表	溝跡一覧表	39
弥生時代中期以前					
第2表	竪穴住居跡一覧表	39	第5表	土壇跡一覧表	40
第3表	墓一覧表	39	弥生時代後期		
古墳時代前期					
第6表	竪穴住居跡一覧表	49	第9表	溝跡一覧表	54
第7表	掘立柱建物跡一覧表	53	第10表	土壇跡一覧表	54
第8表	柵列跡一覧表	53	第11表	不明遺構跡一覧表	65
古墳時代前期					
第12表	竪穴住居跡一覧表	74	第16表	溝跡一覧表	79
第13表	掘立柱建物跡一覧表	78	第17表	土壇跡一覧表	80
第14表	柵列跡一覧表	78	第18表	不明遺構跡一覧表	98
第15表	墓一覧表	79	古代		
古代					
第19表	竪穴住居跡一覧表	115	第24表	溝跡一覧表	131
第20表	掘立柱建物跡一覧表	129	第25表	土壇跡一覧表	134
第21表	柵列跡一覧表	130	第26表	火床跡一覧表	166
第22表	墓一覧表	130	第27表	不明遺構跡一覧表	166
第23表	畑・水田跡一覧表	131	中世		
中世					
第28表	土壇跡一覧表	167			

挿写真目次

第1写真	20-1区の調査風景	6	第4写真	2-1区の調査風景	7
第2写真	平成元年度の発掘調査開始式	6	第5写真	2-1区での除雪作業	7
第3写真	3区の調査風景	6	第6写真	2-1区下層(SD7110)調査	7

第1章 調査の概要と遺跡の概観

第1節 調査の経過と概要

1 調査の経緯

中央自動車道長野線（以下「長野線」と呼ぶ）建設用地内の埋蔵文化財の発掘調査は、日本道路公団と文化財保護委員会（現文化庁）との間で取り交わされた「日本道路公団の建設事業等工事施工に伴う埋蔵文化財包蔵地の取り扱いに関する覚書」に基づき、調査を受託した長野県教育委員会から再委託を受けて、財団法人長野県埋蔵文化センターが実施しており、篠ノ井遺跡群についても同様の経過を経て調査が実施された。

篠ノ井遺跡群は長野市篠ノ井塩崎字北畑・宗旨坊・浄光ほかに所在する。昭和54年度の大規模自転車道整備事業に伴う発掘調査以来、何回か小規模な調査が長野市教育委員会によって実施されてきており、弥生時代から平安時代にかけての大遺跡であることが確認されていたが、その範囲については自然堤防上に限定されていた。昭和63年7月21日の長野県教育委員会文化課の試掘調査により、篠ノ井遺跡群の範囲は後背湿地にも拡大し、石川条里遺跡に接することが確認され、調査対象範囲が拡大した。篠ノ井遺跡群の発掘調査は、昭和63年度の石川条里遺跡20地区から実質的に開始された。引き続き平成元年度から2年度にかけて大々的に実施され、平成3年度の排水施設建設箇所の調査をもって終了した。

発掘調査は遺跡中央を横断する県道の存在や、用地買収や建物取次の遅れ・工事工程との整合性・排土仮置場の確保の必要性・複数の調査班が調査に従事する都合などから大きく4つの地区に分割して実施された。すなわち、県道篠ノ井稲荷山線を境に西側を1区、東側を2・3区とした。2・3区については、2つの調査班が併行して調査に入るため、県道東側で早急に調査に入れる場所を考慮しつつ便宜的に2分割したものである。また高速道路本線に付設される排水施設（揚水機場）建設地を4区とし、各地区をさらに分割して調査した。このような分割調査によって、調査の整合性に大きな支障が出た。極端な場合同一の遺構を4回に分割して調査した例もあり、調査能率の低下だけでなく、内容の上からも課題が残る場合があった。また工事工程との調整の不備から、調査することができなくなった部分が少なからず生じた。問題点として記しておく。

4年間の調査面積と検出遺構数は以下のとおりである。

[調査面積]

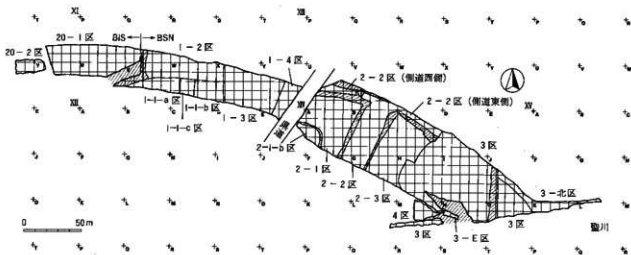
昭和63年度	石川条里遺跡20-1区	:	2,200㎡×5面=11,000㎡	
	同 20-2区	:	2,000㎡×2面=4,000㎡	合計15,000㎡
平成元年度	篠ノ井遺跡群 1区	:	5,000㎡×5面=25,000㎡	
	同 2・3区	:	12,000㎡×2面=24,000㎡	合計49,000㎡
平成2年度	篠ノ井遺跡群 2区	:	2,300㎡×2面=4,600㎡	
平成3年度	篠ノ井遺跡群 3・4区	:	630㎡×2面=1,260㎡	

総計69,860㎡

【検出遺構】

竪穴住居跡 (SB) = 802軒、掘立柱建物跡 (ST) = 49棟、杭柵列跡 (SA) = 20列、墓 (SM) = 38基、溝跡 (SD) = 151本、畑・水田跡 (SL) = 4条、道路跡 (SC) = 1本、火床跡 (SF) = 4基、土塙・井戸跡 (SK) = 2377基、不明遺構 (SX) = 11基

整理作業は発掘調査が終了した平成3年7月から本格的に着手した。遺物の水洗・注記、遺構番号の整理、図面や写真の基礎整理と台帳付けから開始したが、現場記録の資料化に平行して資料の収納も念頭に置いて作業を行った。平成5年度から遺物の接合、資料の選別、計測・実測、復元・写真撮影を実施し、平成6年度からはトレース・図版組みを行い、平成8年度からは原稿を執筆して本書の刊行に至った。なお、篠ノ井遺跡群は広範囲の遺跡群で、長野市教育委員会では各調査箇所「地点名」を付して発掘調査を実施して来ており、今後の開発事業に対しても同様に対応することが予想されている。本書では今後の混乱を避けるため、長野線用地内に関しては、便宜的に「篠ノ井遺跡群高速道地点」という名称も併用する。また、石川条里遺跡20地区は発掘調査の結果、内容から見て篠ノ井遺跡群に含まれるべきであると判断されたので、本書で報告をすることにする。



第1図 調査区設定図

2 調査体制

1988 (昭和63) 年度

- 理事長 村山 正 <63.11.25 辞任>、樋口太郎 <63.11.26 就任>
- 副理事長 高橋弘典 <63.6.6 辞任>、伊藤万寿雄 <63.6.7 就任>
- 長野調査事務所長 (兼常務理事) 塚原隆明
- 同総務部長 (兼事務局長) 半田順計
- 同調査部長 (兼事務局調査部長) 笹沢 浩
- 同調査研究員 西山克己 (9月~)、久保直隆 (9月~)、青木一男 (9月~)

1989 (平成元) 年度

- 理事長 樋口太郎
- 副理事長 伊藤万寿雄
- 長野調査事務所長 (兼常務理事) 塚原隆明

同庶務部長（兼事務局兼事務局総務部長） 半田順計
 同庶務部長補佐 松本忠巳
 同調査部長（兼事務局調査部長） 笹沢 浩
 同調査課長 白田武正
 同塩崎地区総括 宮下健司
 同調査研究員 ①西山克己、久保直隆、福島厚利、黒岩 隆
 ②寺内隆夫、木内栄一、中平智昭、下島浩伸
 鶴田典昭（8～12月）、川崎 保（8月）

1990（平成2）年度

理事長 樋口太郎
 副理事長 伊藤万寿雄
 事務局長（兼専務理事） 塚原隆明
 長野調査事務所長 峯村忠司
 同庶務部長（兼事務局総務部長） 塚田次夫
 同庶務部長補佐 松本忠巳
 同調査部長（兼事務局調査部長） 小林秀夫
 同調査第二課長 宮下健司
 同調査研究員 西山克己、関 全寿、福島厚利、本田 真

1991（平成3）年度

理事長 宮崎和順
 副理事長 伊藤万寿雄
 事務局長（兼専務理事） 塚原隆明
 長野調査事務所長 峯村忠司
 同庶務部長（兼事務局総務部長） 塚田次夫
 同庶務部長補佐 山崎今朝寛
 同調査部長（兼事務局調査部長） 小林秀夫
 同整理課長代理 原 明芳
 同調査研究員 西山克己、三上徹也（4～6月）

1992（平成4）年度

理事長 宮崎和順
 副理事長 伊藤万寿雄
 事務局長 峯村忠司
 参 事 樋口昇一
 事務局総務部長 神林幹生
 事務局調査部長 小林秀夫
 長野調査事務所長 岡田正彦
 同庶務課長 山崎今朝寛
 同整理課長 原 明芳
 同調査研究員 西山克己

1993（平成5）年度

理事長 宮崎和順 <63.10.15 辞任>、佐藤善處 <63.10.16 就任>
副理事長 伊藤万寿雄
事務局長 峯村忠司
参事 樋口昇一
事務局総務部長 神林幹生
事務局調査部長 小林秀夫
長野調査事務所長 岡田正彦
 同庶務課長 (兼事務局総務部長補佐) 羽生田博行
 同整理課長 原 明芳
 同調査研究員 西山克己、黒岩 隆 (1~3月)

1994 (平成6) 年度

理事長 佐藤善處
副理事長 田村治夫
事務局長 峯村忠司
参事 樋口昇一
事務局総務部長 神林幹生
事務局調査部長 小林秀夫
長野調査事務所長 岡田正彦
 同庶務課長 (兼事務局総務部長補佐) 羽生田博行
 同整理課長 原 明芳
 同調査研究員 西山克己 (4~8月、1月~)、青木一男
 廣田和穂 (9~3月)、宮下裕治 (9~3月)

1995 (平成7) 年度

理事長 佐藤善處
副理事長 田村治夫
事務局長 峯村忠司
事務局総務部長 西尾紀雄
長野調査事務所長 (兼事務局調査部長) 小林秀夫
 同庶務課長 (兼事務局総務部長補佐) 外谷 功
 同調査課長 百瀬長秀
 同調査研究員 西山克己、町田勝則

1996 (平成8) 年度

理事長 戸田正明
副理事長 佐久間鉄四郎
事務局長 青木 久
事務局総務部長 西尾紀雄
長野調査事務所長 (兼事務局調査部長) 小林秀夫
 同庶務課長 (兼事務局総務部長補佐) 外谷 功
 同調査第一課長 百瀬長秀
 同調査研究員 西山克己、町田勝則

発掘調査協力者 延べ約1万2000人

保存処理・復元・写真関係

保存処理＝調査研究員 白沢勝彦、山本 浩

整理補助員 古平道子、宮下孝一、八重田るみ子

復元＝調査研究員 徳永哲秀

整理補助員 安東武子、内山美砂、内山節子、北沢節子、小林タイ、近藤久子、島崎信江、
中沢さか江、西川恵美子、西沢米子、長谷川征子、松林節子、宮入さち、山岸
隆男、米田ちえ子

写真＝調査研究員 西嶋 力

整理補助員 北島康子、小出紀彦

図面整理・実測・トレース・遺物観察表・遺構一覧表・土器組成表・石器組成表などに係った整理補助員

井堀英子、大田節子、内山佳代子、岡島光枝、岸田初枝、北村久美子、小林喜美子、小林直子、小林
英子、小山勝子、島田恵子、高橋美穂、竹内富美子、竹内幸子、名取さつき、西澤すみ江、西村美登
子、深沢優子、松林明子、丸山朝子、丸山園枝、峯村敏子、宮崎美代子、村田雅子、柳沢りり子

土器組成表作成に係った整理補助員

宍戸静江、宮沢晴子

木製品の実測・トレースに係った整理補助員

今井博子、大内秀子、小根山貞子、小林とも子、鈴木ひろみ、中沢ヒデ子、原田美峰子

走査電子顕微鏡による石器使用痕写真 川鉄テクノリサーチ分析・評価センター

石器実測用の長焦点写真撮影 長野協同データセンター

土器の実測用の長焦点撮影写真 新日本航業

執筆担当

青木一男 第3章第1節2・3

市川桂子 第1章第2節1・2(2)

市川隆之 第1章第2節3(4)・(5)

白居直之 第1章第2節3(2)・第3章第3節

西山克己 第1章第1節1・2・3・4・第2節2(1)・3(3)、第2章、第3章第1節4・5・6・第
2節、第4章第1節4・第2節・第3節1・第4節・第5節1・2・第6節1・2・第11
節、第5章

町田勝則 第1章第2節3(1)、第3章第4節、第4章第1節1・2・3・第7節

百瀬長秀 第3章第1節1

茂原信生 (京都大学霊長類研究所) 第4章第8節1・2

松村博文 (国立科学博物館人類研究部) 第4章第8節1

桜井秀雄 (獨協医科大学第一解剖学教室) 第4章第8節2

吉川純子 (パレオ・ラボ) 第4章第9節

園原正明・伊藤俊治 (川鉄テクノリサーチ分析・評価センター) 第4章第6節3

植木真吾・田中義文・辻本崇夫・馬場健司 (パリオ・サーヴェイ) 第4章第3節2・第5節3・第
10節

五十嵐俊雄・辻本崇夫・成田英吉 (パリオ・サーヴェイ) 第4章第7節1(3)

伊藤良永 (パリオ・サーヴェイ) 第4章第12節

3 調査経過

- 1988 (昭和63) 年度**
- 7月21日(木) 文化課による篠ノ井遺跡群の試掘調査に立ち会う。
- 8月16日(木) 石川集里遺跡20-1区の現地視察を行う。
- 9月5日(日) 本日より石川集里遺跡20区に調査に入る。
- 10月20日(木) 第2検出面(古墳時代前期)の調査に入る。この面の調査によって、古墳時代前期の道跡(SC6001)や溝(SD6001やSD6002)などが検出され、自然堤防縁辺部の景観が明らかとなる。
- 12月2日(日) SD5003とSA5001の調査に入る。SD5003での非常に多くの土器片や大形石鏡、SA5001での杖や板材の出土に驚かされる。
- 12月13日(木) 石川集里遺跡20区の調査終了。
- 12月14日(金) 冬の整理作業に入る。(～3月31日)
- 1989 (平成元) 年度**
- 4月13日(木) 発掘開始式を行う。3区(古代から古墳時代前期)の調査に入る。
- 4月20日(木) SB7001やSB7002などの平安時代の住居跡から非常に多くの遺物が出土する。今後の道構・道跡の密集さを暗示したもとなった。
- 6月15日(木) 長野県考古学会の森島徳氏・林茂樹氏・宮坂光昭氏・会田運氏が見学に来られる。
- 6月29日(木) 3区にてSB7052・SB7053などの調査を始める。SB7053では埋土としての洪水砂や液状化現象での噴砂による亀裂を確認。この事例以降、噴砂への関心が高まる。
- 7月11日(木) 3区にて、環壕SD7014の一部を掘りあげた。今後の調査によって明らかにされるであろう環壕集落の全容を考えると、たいへん興味深いものである。
- 7月24日(日) 3-北区の調査に入る。環壕の外側から方形周溝墓(SM7001・SM7002)が検出される。環壕の内外の景観が現ははじめる。
- 7月30日(日) 3区にて現地説明会を行う。250人の見学者が集まった。
- 8月31日(木) 2-1区(古代から弥生時代後期)の調査に入る。自然堤防の頂部となり、古代から弥生時代後期までの道構の密集度が増し、切り合いが激しく調査は難航する。そんな中、古代の方形の掘り方をとも立柱建物群跡が調査される。
- 9月5日(日) 3-北区の調査終了。
- 9月12日(日) 1-3区の第1検出面の調査が終了し、第2検出面(古墳時代前期から弥生時代後期)の調査に入る。この面の調査によって、古墳時代前期の環壕溝(SD6023)や多くの遺物や井戸跡が見つかった井戸(SK6292)などが調査された。
- 10月6日(日) 長野市立塩崎小学校の2年生・3年生(160人)と先生(6人)が見学。
- 10月25日(木) 1-3区の第3検出面の調査終了。第4検出面の調査に入る。また第1・第2・第3検出面での井戸(SKND)の断ち割りに入る。SK6202では木皮による井戸跡が現れ、その下から30個もの土器と瓢箪、それに木製高杯や大形不明漆器などが出土し、またSK6307からも多くの土器が出土したが、明け渡し前日であったため、非常に残念な調査となった。
- 11月20日(日) 3区の調査終了。
- 12月19日(木) 1-4区の調査終了。
- 12月26日(木) 2-3区の調査終了。
- 12月27日(木) 2-1区の第3検出面の調査終了。この日、最後の断ち割り調査を行った結果、さらに下層に遺物包含層のあることが確認され、大塚となる。結局1年に調査研究員だけで調査を行うこととなる。
- 1月8日(日) 2-1区下層(第4検出面=弥生時代中期から弥生時代前期)の調査に入る。遺物を包含していたのは、弥生時代前期後半から中期前半にかけての自然流路(SD7110)であった。調査区内はかなり深くまで掘り下げられた結果、湧き水等により最悪の調査となったが、埋没状況だけは確認することができた。また、丸面土器や直筒瓦糸土器(?)をはじめ多くの弥生時代前期後半から中期前半にかけての土器・石器・自然遺物を得ることができた。
- 1月12日(日) 2-1区の調査終了。
- 1月16日(木) 冬期資料整理に入る。(～3月31日)
- 1990 (平成2) 年度**
- 4月5日(木) 発掘開始式を行う。2-1-b区(昨年2-1区残存部分)と2-2区でさっそく第1検出面(古代)の検出に入る。2-1区以上に自然堤防の頂部となり、古代から弥生



第1写真 20-1区の調査風景



第2写真 平成元年度の発掘調査開始式



第3写真 3区の調査風景

- 時代後期までの道構の密集度が増し、切り合いが激しく調査は難航する。
- 6月12日(木) 2-1-b区の調査終了。
- 6月19日(木) 古代の埋跡を確認する。
- 6月22日(日) 古墳時代前期の木棺墓(SM7016)を検出する。鏡やガラス小玉・琥珀玉などの副葬品が出土。木棺墓からの良好な副葬品のセットに驚きと喜びを隠しきれなかった。木棺墓出土の珠文鏡と川柳葬塚古墳や岡田古墳出土の小形鏡類との関連を考えさせられた。
- 9月3日(日) 気象庁地震観測所の橋皮久義氏・他8人と通産省地質調査所寒川旭氏・御堂吉氏が地質跡の調査に来られる。2-2区溝道部分東側の液状化現象による噴砂跡の亀裂を地表下7mほどまで掘り下げる。(～9月4日)
- 9月16日(日) 発掘現場において現地説明会ができなかったため、塩崎連絡所にて、篠ノ井遺跡群高速道地出土品展を行う。ここ

で多くの土器や石器とともに、大地震による噴砂跡の調査結果なども展示する。220人ほどの見学者となる。

- 10月5日(金) 本年度の篠ノ井遺跡群高速道地点の調査を終了する。
- 1月4日(金) 冬期整理作業に入る。(～3月31日)
- 1991(平成3)年度**
- 4月8日(日) 発掘開始式を行う。3-E区での第1検出面(古代)の調査に入る。本年であれば150㎡あまりの調査であったが、前年度の調整不足のため工事が先行してしまい、65㎡程度の調査となった。この小さな調査区内からも整穴住居跡だけでも13軒が検出されており、多くの遺構を調査しないままに工事が終わってしまったことに責任を感じるとともに、非常に悔いが残る。この調査では、SB7404の床面より皇朝十二銭の承和昌寶が出土している。銭貨の裏文字は、はっきりと読み取れる状態ではなかったが、平安時代住居跡の床面からの出土であり、興奮を覚えた。3-E区の調査を終了。この調査をもって、高速道本線の調査はすべて終了する。
- 6月11日(日) 高速道関連の排水施設部分の4区の調査に入る。
- 6月12日(月) 自然堤防上での古代の水田跡を検出する。
- 6月27日(水) 4区の調査を終了。
- 本日をもって、1988(昭和63)年度以来行われて来た、中央自動車道長野線に關わる篠ノ井遺跡群のすべての調査を終了する。
- 7月8日(日) 篠ノ井遺跡群に關わる本格的な整理作業に入る。図面類に關わる台帳整理や、写真に關わる台帳整理に入る。
- 10月21日(日) 各遺構ごとのチェックを行い、遺構別の性格やナンバーを確定する遺構最終台帳の作成に入る。
- 1月6日(日) 1月から3月にかけて作業員を4人から27人に増員し、土器を中心とする遺物への注記作業を進める。(～3月31日)
- 1992(平成4)年度**
- 4月1日(金) 今年度より整理課が発足する。仕事内容は昨年度の継続となる。
- 1月4日(日) 本日より黒岩隆調査研究員が整理に加わる。(～3月31日)
- 1月6日(日) 1月から3月にかけて、作業員を14人から35人に増員し、土器を中心とする遺物への注記作業を進める。(～3月31日)
- 2月1日(日) 本日より、ベトナムからの研修生ゲン・デ・フン氏が篠ノ井遺跡群の資料整理での研修に入る。(～2月15日)
- 1993(平成5)年度**
- 4月1日(日) 仕事内容は昨年度の継続に加え、遺物の場合および復元資料・実測資料・写真撮影資料と、検定個体資料・土器片の運び出しを行う。
- 1月25日(水) 文化庁記念物課の松村司文化財調査官(現奈良国立文化財研究所奈良宮跡発掘調査部考古官二室長)に古代集落および古代土器についてのご指導をいただく。
- 1994(平成6)年度**
- 4月1日(日) 今年度は実測を中心とする仕事内容となる。
- 6月3日(日) 福富医科大学助教授(現京都大学霊長類研究所教授)の茂原信生先生に人骨の鑑定を依頼する。
- 9月14日(日) 西山は本日より屋代遺跡調査の応援に出た後、病氣療養を終えた宮下調査研究員・廣田調査研究員が整理作業に加わる。
- 12月17日(日) 新潟県立豊高校の川村清司氏、群馬県草野町の田口一徳氏、群馬県群馬町の若狭徹氏に古墳時代前期から発生時期の土器についてのご指導をいただく。
- 1995(平成7)年度**
- 4月3日(日) 今年度の仕事内容は遺構内の再確認・検定個体土器の計測・遺物や金属類などの実測・遺物の写真撮影・トレース・遺物や遺構の図面組み・事実記載に關わる原稿や石器に關わる整理を中心に行う。
- 6月27日(金) 長野県立歴史館の傅田伊史氏に墨書土器についてご指導をいただく。
- 8月24日(日) バリノ・サーヴェイの辻本崇夫先生・成田美吉先生・五十嵐俊雄先生に石材鑑定を依頼する。(～8月25日)
- 10月14日(日) 「野生の石器を見る会」の方々から、様々なご教示やご指導をいただく。
- 1月7日(日) 「野生の石器を見る会」の明治大学助教授市川日出志先生や京都大学理産文化財研究センターの伊藤淳史先生などに、発出土器についてのご指導をいただく。
- 1996(平成8)年度**
- 4月1日(日) 今年度の仕事内容は遺物実測図や遺構図のトレース・図面図版の版作り・写真図版の版作り・事実記載と成果と課題に關わる原稿執筆・報告書の刊行。
- 4月8日(日) 本日より補助員13人が整理作業を進める。(内8人が石器



第4写真 2-1区の調査風景



第5写真 2-1区での除染作業



第6写真 2-1区下層(SD7110)調査

以外のすべてに關わり、5人が篠ノ井遺跡群・石川兼重遺跡・松原遺跡・根田遺跡の石器関係に総合的に關わることとなる。

- 5月9日(日) 長野県立歴史館の傅田伊史氏に墨書土器についてご指導をいただく。(～5月10日)
- 7月19日(日) 国立歴史民俗博物館教授の平川南先生・東京大学資料編纂所助教授の山口英男先生・東京大学大学院助手の鐘江宏之先生・長野県立歴史館の傅田伊史氏に墨書土器についてご指導をいただく。
- 9月30日(日) 報告書印刷の入札。
- 3月31日(日) 報告書刊行。

4 調査方法

(1) 調査の方法

① 調査の手順

当センターでは、広範囲を対象とした継続的な発掘調査が多く、多数の職員が関わるため、一定の方針に従って共通した方法をとる必要があるとの認識を持っており、「遺跡調査の方針と手順」が作成されている。篠ノ井遺跡群においても、この「遺跡調査の方針と手順」に従って調査を進めた。

第1段階の調査＝これまでに行われてきた長野市教育委員会の調査成果を参考にしながら、現地での表面採集資料や試掘調査によって、弥生時代後期から古墳時代前期におよぶ大集落と墓域が存在し、また古代の大集落の存在を推測した。

第2段階の調査＝第1段階の調査結果を踏まえ、試掘（トレンチ）調査を実施した。自然堤防の形成過程を追いつながら、集落と墓域の範囲を確認した。

第3段階の調査＝全範囲に対する面的な調査である。想像以上の遺構と遺物と、古代の地震跡や洪水跡という予想外の資料に遭遇し、第2段階で考えた以上に多くの課題があることを実感させられた。これらの成果や課題については、現地説明会や速報展などによって早々に公表した。

第4段階の調査＝整理と報告書の刊行。資料の保管をも念頭に置いて作業を進めた。

② 遺跡の名称と記号

遺跡名は原則として長野県教育委員会作成の遺跡台帳に記載されている名称（篠ノ井遺跡群）を用いたが、既に示したように、地点名「高速道地点」も併用した。

また、記録の便宜を図るために、「遺跡調査の方針と手順」をもとに、大文字アルファベット3文字で表記する遺跡記号を用いた。それによれば、長野県内を9地区に分けて地区記号を付け、大文字アルファベット3文字の左側が地区記号で、Bは上水内郡・更級郡・埴科郡・長野市・更埴市を示す。次に真ん中と右側については、遺跡に用いられている漢字やかなをローマ字に表記したときの文字の2つを選んで遺跡記号とした。これにより、長野市篠ノ井遺跡群（高速道地点）は、BSNとした。この記号は当遺跡に関わる図面・写真・遺物などのすべてに用いられている。

③ 調査の進め方

各班が調査区ごとに調査を進めたが、その進め方は1区と2区・3区・4区とは異なる結果となった。遺構の検出は、各検出面ごとに重機によって数cmずつ下げ、遺物の散在あるいは炭化物や焼土の分布の確認を目安に手作業による検出を行った。遺構の調査は手作業で進め深い溝や井戸については断り割りを行った。

1区では湿地域（水田域）から緩やかに自然堤防の頂部へととなる地形を形成していることから、古代・中世の遺構・遺物を包含する基本土層2層では遺構の検出は困難であったため、古代の遺構・遺物を包含する基本土層3層の上面（第1検出面）から、弥生時代中期の遺構・遺物を包含する基本土層6層の上面（第5検出面）までの調査となった。各層ごとで遺物が多く確認でき、また遺構の確認がしやすいレベルまで重機によって検出を行う工程を繰り返した。

自然堤防の頂部となる2区から4区でも同様に、基本土層3層の上面（第1検出面）からの調査となったが、若干の例外を除いて、その下の基本土層4層の上面（第2検出面）において、弥生時代中期までの遺構が検出される結果となった。3層の上面と4層の上面のそれぞれで重機による検出を行ったが、2-2区や3-E区では遺構が密集し、3層の上面の調査を進めて行くことによって、4層が包含している遺

構にまで到達してしまうこととなった。

④ 測量の方法

測量基準点は、国土地理院のユニバーサル横メルカトル図法の座標で表示された点に基づき、40の倍数値を選んで遺跡内の一点に設けた。測量基準線は、測量基準点より導かれ、座標北 (GN) 方向および、それに直交する方向の線とした。

調査区内におけるグリッド (割付) の設定は、国土座標のメッシュに従うことを原則とした。平面直角座標系の原点 ($X=0,0000$ $Y=0,0000$ =長野県は第Ⅷ系) をもとに、 200×200 mの区画を設定し、これを大々地区とした。大々地区には北西から南東方向へ I・II・III……と記号をあたえた。さらに大々地区を 40×40 m区画に分割し、これを大地区とした。大地区は大々地区の中に25区画入ることになる。これに北西から南東方向へ順次 A~Yの記号をあたえた。

この大地区を 8×8 m毎に区画した面を中地区とした。この中地区が割付平面図 (20分の1) を作成するための基準となる。中地区は大地区の北西から南東方向へ1~25の番号をあたえた。

さらにこの中地区を 2×2 m毎に区画した面を小地区とした。この小地区は図面作成の最小基準とし、また面的に遺物を一括に取り上げる場合の基準とした。

篠ノ井遺跡群高速道地点の座標の原点および標高を示す基準杭は、高速道建設に伴い平面直角座標系の原点より設定された聖川堤防上の引照点 (N-35・H=359.525) を基準とした。

遺構の実測は中地区の基準杭をもとに割り付け図を基本としたが、遺構が密集することから、個別図も併用した。篠ノ井遺跡群では写真測量は行わなかった。

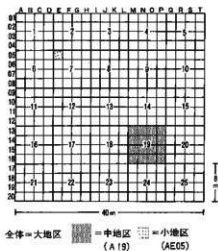
⑤ 写真撮影

遺構に関わる景観や遺構の写真撮影には、マミヤRB 6×7 およびペンタックス 6×7 とニコンFM2 (35mm) を併用し、ともにモノクロプリント (フジネオパン) とカラーリバーサル (フジクローム) で撮影した。

35mmの場合はすべての遺構についての撮影を基本とした。 6×7 の場合は遺構の状況や性格によって、必要に応じて撮影を行った。

写真撮影については、調査研究員が行い、現像およびベタ焼きについては業者に委託したが、報告書に関わる焼き付けは、写真室で行った。

また遺構内の遺構に関わる航空写真については、業者に委託した。



第2図 大・中・小地区の割付図

(2) 整理の方法

① 遺構の整理方法

各年度の冬期整理作業では、発掘現場で作成された図面類や写真類の内容点検を行った。遺構数が膨大であるため、必要に応じて主な遺構について第2次原図 (平面図・断面図・部分図などを照合し、図面として清書したもの) の作成を行った。

本整理作業では図面類・写真類・遺物類・その他関係資料それぞれの白紙化を進め、遺漏がないよう心掛け、またそれぞれに関連する事項については、互いに矛盾がないよう点検作業を進めた。

遺構記号 (SBなど) については、遺構の性格を考慮し、記号が示す内容と矛盾がないように、つけか

えた。

遺構の時期決定については、遺構からの出土遺物を中心に、遺構の検出層位、埋土状況、他遺構との切り合い関係を考えながら行った。

② 遺物の整理方法

A、計測・実測資料の選別

- a、計測や実測を行わなかったものを土器片資料とした。
- b、計測のみを行ったものを推定個体土器資料とした。
- c、実測や写真撮影を行ったものを個体土器資料とした。

B、計測・実測に関わる基準

- a、すべての土器について、各個体全体あるいは口縁部や底部が8分の1以上のものは計測や実測を行った。この8分の1とする基準については、接合作業を終えた後、できるだけ多くの土器について計測や実測を心掛けたいと考える中で、計測や実測をするにあたっての誤差を考えたうえでの最小限度であろうと判断したからである。
- b、搬入品や希少品で、重要と判断されたものについては、土器片でも計測や実測をあえて行った。
- c、胴部の径が1mもあるような甕類（たとえば須恵器甕Aなど）や壺類については、小破片でも計測あるいは実測の対象とした。
- d、弥生時代中期前半以前の土器については、破片でも計測あるいは実測の対象とした。

③ 台帳の整備

A、図面台帳

調査で得られた図面すべてにナンバーを付け、図面からの検索あるいは遺構からの検索が可能な台帳を作成した。

B、写真台帳

調査で得られた写真（モノクロ・カラーリバーサル）すべてにナンバーを付け、遺構あるいは撮影内容によって検索できる台帳を作成した。

C、遺物台帳

調査で得られた遺物すべてに注記した。

土器については、土器片資料・推定個体土器資料・個体土器資料と分類し、推定個体土器と個体土器資料について台帳化を行った。

石製品（石器）については、器種別台帳と遺構別台帳を作成し、どちらからも検索できるようにし、自然石については遺構別台帳のみを作成した。

鉄製品および青銅製品については、遺物量がさほど多くないため器種別台帳のみを作成した。

木製品（木器）については、木器整理カードを作成し、この中でA・B・C・Dと4つのランクに分け整理を進めた。この方針は石川条里遺跡での木製品整理方法に準じている。

D、最終遺構カード

調査された遺構すべてについてカードを作成した。この中には、遺構の規模・形態をはじめ、切り合い関係・埋土状況・遺物出土状況などを記載し、必要に応じて図面や写真もあわせて載せている。これをもとに遺構の最終的な事実記載とした。

第2節 遺跡の概要

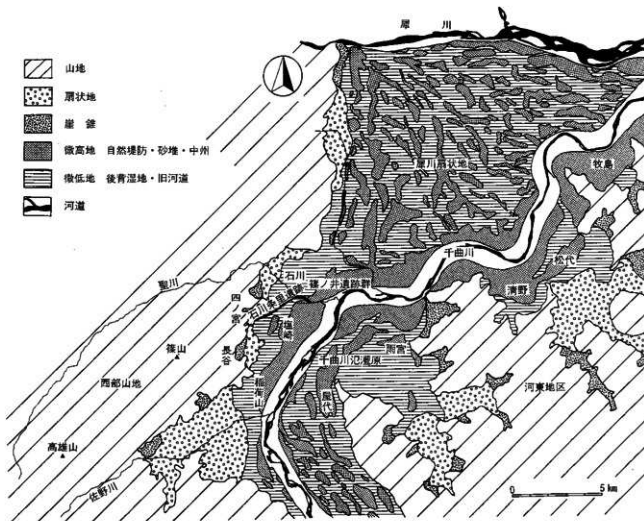
1 遺跡の位置と地形

篠ノ井遺跡群・石川条里遺跡は長野盆地の南西部分の端に位置し、西側の西部山地、東側の千曲川に挟まれ、自然堤防・後背湿地の発達した千曲川氾濫原上にある。

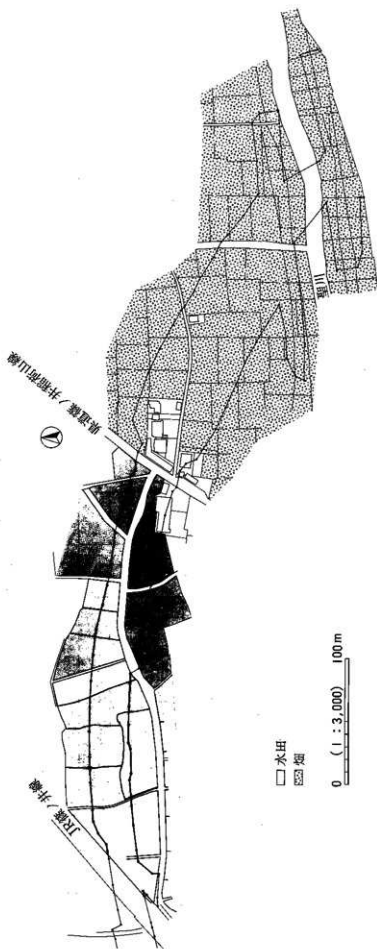
篠ノ井遺跡群は、長野市篠ノ井塩崎地帯で、石川条里遺跡南西部の千曲川左岸の自然堤防上に位置する。南は聖川、東は岡田川を境にして、同じ自然堤防上に立地する塩崎遺跡群・横田遺跡群とに区別されている。

(1) 長野盆地の地形 (第3図)

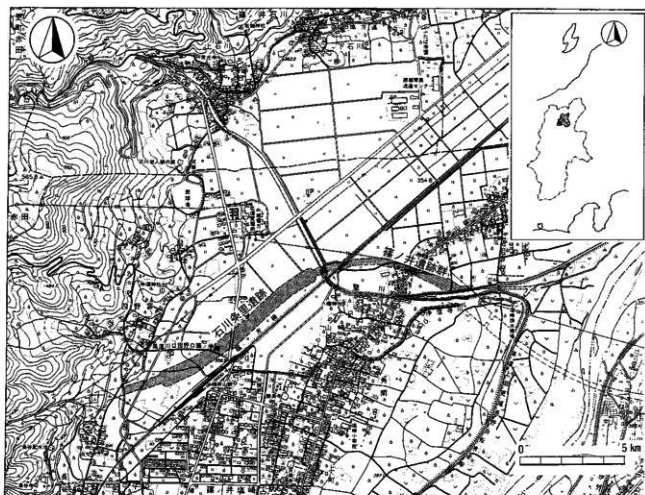
長野盆地は南北長さ約40km、東西幅約8~10km、標高330~400mの紡錘形をした盆地である。西側は西部山地、東側は河東山地地域に明瞭に区分される。盆地の周辺は流入する中小河川の扇状地で埋められる。長野市街地の中心部は裾花川扇状地上に発達し、盆地南部は犀川扇状地からなる。盆地の中央を南北に流れる千曲川は、それらの扇状地の発達に影響され自由蛇行している。



第3図 長野盆地の地形



第4図 植栽部分土地利用図



第5図 遺跡周辺の地形

犀川扇状地は長野市犀口を扇頂とし南北方向にゆるやかに傾斜（勾配4/1000m）して広がる。扇端は千曲川と接し、南端は岡田川と接している。傾斜方向に比高差数m以内の微高地と微低地が放射状に配列している。微高地は犀川の網状流路に沿って形成された自然堤防や旧河道の砂堆・中洲などで、砂・礫などの粗粒堆積物から構成されている。微低地は後背湿地や旧河道の部分である。微高地は畑地・微低地は水田に利用されている。

千曲川氾濫原上には、自然堤防や旧河道の砂堆・中洲などの微高地と、旧河道・後背湿地などの微低地があり、微地形を形成している。上流から順を追って観察する。戸倉町から更埴市屋代にかけての氾濫原上には、自然堤防・後背湿地の列が並び千曲川が乱流していた様子がうかがえ、文献にも流路の変更が記されている。右岸側の山麓線は北北西-南南東方向で直線的であり、本流の側方浸食の急崖である。更埴市稲荷山・八幡付近で千曲川は河床勾配を1/1000と緩め、北西から北東方向へ流れの向きを変え、また蛇行を始める。左岸では、佐野川扇状地の東端に3mの崖があり、標高350mのラインをつくる。これも本流の側方浸食の崖である。稲荷山以北では左岸側に八幡、稲荷山、塩崎、平久保、旧篠ノ井（東篠ノ井、横田）、東福寺にかけて大規模な自然堤防が発達する。その西側には後背湿地が発達する。右岸側も雨宮、清野、松代、牧島の後背湿地となる湾入低地とその西側には自然堤防が形成されている。

(2) 遺跡周辺の地形（第5図）

調査地塩崎西方の篠山（907.7m）山塊は、その南西の高雄山（1166.4m）山塊とともに高雄山山地に

属している。両山塊とも新鮮世の火山岩類からなる。

長谷寺南部・四野宮南部・河越溜池西側には完新世の崖錐性の堆積物が分布していて、中新世の裾花凝灰岩とともに山麓部を形成している。石川・長谷では小規模な扇状地がみられる。

調査地域を流れる聖川は、聖山に源を發し、まず高雄山をまいて北東方向に流れる。これは高藤山一篠山を結ぶ方向と同じであり、地質構造を反映している。信更町田野口では河床勾配は緩やかで谷底平野を形成しているが、山田～上石川で急となり上石川で南東方向に向きを変えてから再び塩崎北方で東に折れて流れ、千曲川に合流する。過去には石川から東に流れていたと考えられ、川原田堰が旧川筋に該当する。聖川が現在と同様の流れの方向をとるようになったのは天正年間以降とされ、角間、山崎両区の境を流れるようになり、宝永6(1709)年に現在の川筋へ改修したとされている。聖川は後背湿地では天井川となり、微高地を形成しているところもある。本遺跡一帯の主な灌漑用水源は、文政9(1826)年に千曲川からの塩崎用水が竣工するまで、聖川や聖山後背の丘陵部からの小溪流、湧水であった。

平地は、自然堤防は県道篠ノ井・稲荷山線沿いに塩崎上町・角間・山崎に延びるものと、JR稲荷山駅の南部のものがあり、後背湿地はその北西に広がる。自然堤防上にも微高地がある。塩崎小学校の東には2mほどの崖があり、時期は不明であるが千曲川の旧河道である。現在の河道までの間に何本かの旧河道も認められ、南北方向の凸凹がみられる。また角間を流れる浄信寺川沿いはやや低くなっている。後背湿地の部分は山麓寄りで標高358.56mと緩やかであるものの、稲荷山駅付近では357.00m、篠ノ井遺跡群・石川条里遺跡の接点付近でも355.60mと緩やかに変化するだけである。しかし現地形からでは観察できない微地形が地表面下から見つかっている。

2 遺跡の環境

(1) 基本層序

基本土層は、調査区のはほぼ中央を北東から南西方向に走る県道を境に若干の違いを見せている。

県道の東側(2・3・4区)

基本1層=耕土であり、灰黄褐色のシルト質土を基調とした層である。この耕作土内には近世・中世から平安時代後期頃の遺物が包含されており、これらの時期の遺構がこの層内において存在したが、耕作で破壊されたことがうかがえる。地表下約1m前後の厚さである。

基本2層=耕土直下の攪乱を免れた褐灰色のシルト質土を基調とした層である。古墳時代後期(7世紀)から平安時代前半の遺構や遺物が包含されている。耕作が及んで残っていない場所もある。この層内における遺構の検出は、褐灰色土に褐灰色土が埋没・堆積しているため非常に困難であった。

基本3層=遺構の存在が明確にわかる土層であり、黒褐色あるいは褐灰色のシルト質土を基調とする。古墳時代前期および弥生時代後期後半の遺構や遺物が包含されている。この層の上面において基本2層に包含されている遺構の検出を行った(第1検出面)。地区によっては、連続的にさらに下部の遺構までも検出できた。

基本4層=基本3層よりもさらに遺構の存在が明確にわかる土層であり、黄褐色のシルト質の土を基調とする。弥生時代後期以前の遺構や遺物が包含されている。この層の上面において基本3層に包含されている遺構や基本4層での遺構の検出を行った(第2検出面)。

県道の西側(1区・石川条里遺構20区)

基本1層=1a層……現代の水田耕土。

1 b層……中世以降の水田耕土。

平安砂層＝場所によって黄褐色系の細粒砂・中粒砂・粗粒砂となる。平安時代前期後半頃の洪水による砂の堆積で、文献記載にある、888(仁和4)年の大洪水に関係するものと考えられている。石川条里遺跡の水田域との時期比定をするにあたってのキー層である。県道東側の4区でも堆積していた。

基本2層＝県道の東側と基本的には同じであるが、西に向かうほど灰色系の土色となる(第1検出面)。ビート層＝石川条里遺跡20区に見られる層で腐食土であり、水田域および湿地域から自然堤防の高まりの縁辺部にかけて堆積している。植物質の腐敗したものと白色・灰色・黒色のシルト(パウダー状)質土が層をなしている。石川条里遺跡での水田域との時期比定をするにあたってのキー層である。

基本3層＝県道の東側と同じ(第2検出面)。

基本4層＝県道の東側と基本的には同じであるが、20-1区の湿地域では緑色系のシルト質土の砂質土が基調となる層である。弥生時代中期の遺構や遺物が含まれている(第3検出面)。

基本5層＝黒色系のシルト質土を基調とした層である。弥生時代中期の遺構や遺物が含まれている(第4検出面)。

基本6層＝灰色系のシルト質土を基調とした層である。弥生時代中期あるいは前期の遺構や遺物が含まれている(第5検出面)。

(2) 微地形の復元(居住域と湿地域)

基本土層をもとに、微地形の形成について、若干ふれてみることにする。

・基本6層堆積期

基本6層は20区で確認されているだけである。

・基本5層堆積期

基本5層は20区、1-2区で確認されている。微高地域(1-3区より東)では未確認。

・基本4層堆積期

基本4層は全地区に分布する。20区では、基本4層下底に暗緑色の砂質土が堆積しており基本5層と基本4層の間には間隙があると考えられる。ただし1区から4区では砂質土は未確認であり、5層上面が浸食を受けて凹凸が連続するのかどうかは不明である。

自然堤防と後背湿地の地形は基本4層堆積時には既に形成されている。自然堤防前面の千曲川に向かって傾斜している様子が、4区でわかる。又、前面の縁は周辺の調査からも緩やかな出入りが認められている。

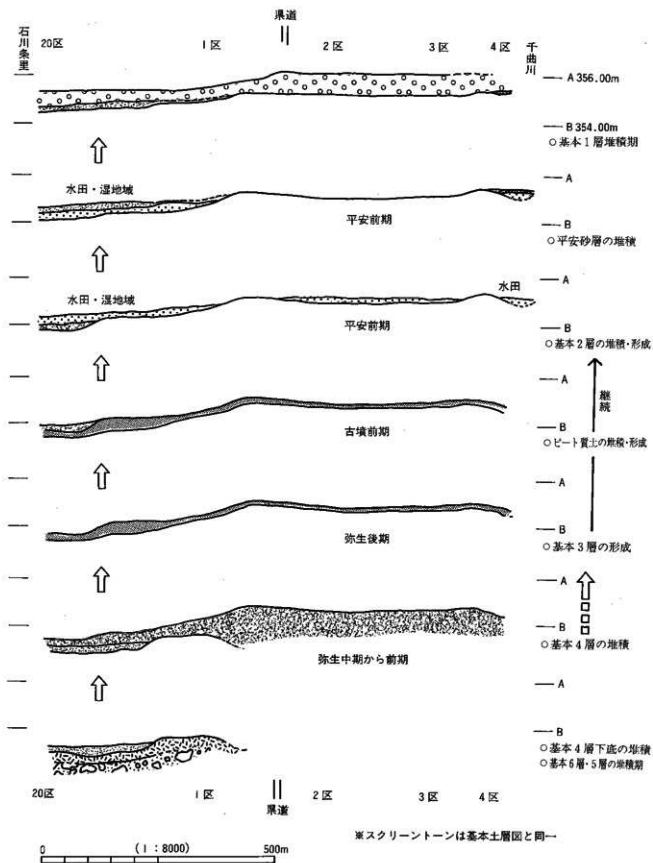
基本6、5、4層にわたって弥生前期から中期の遺構、遺物が含まれていることから、自然堤防は形成されているものの堆積物の運搬量が多いといったやや不安定な状況が考えられる。

・基本3層堆積・形成期

基本3層は全地区に分布する。弥生後期から古墳前期にかけて地表面が安定して形成される。遺構の分布も密であり集落も継続していた。微高地の端は20-1区であった。後背湿地域はやや閉塞した環境であったようでビート質土が形成される。

・基本2層堆積・形成期

基本2層は古墳時代中ごろまでに堆積し、地表面を形成したと思われる。20区では明らかではないが周辺の調査から水田域と考えてもよい。2、3区が集落の中心であり、安定した場所であると考えられる。



第7図 篠ノ井遺跡群地形形成の推移

微高地域である4区の中の凹地は水田として利用されている。

・平安砂層堆積期

平安砂層は平安前期末の仁和の洪水による堆積物といわれている。SK中にも砂層が確認されるので、全域に堆積したと思われるが、低地部や4区の水田域にのみ分布している。

・基本1層堆積期

基本1層は平安後期以降現在までに堆積し、地表面を何回か形成した。現在の千曲川堤防が完成するまでは千曲川の洪水によって冠水していたので、自然堤防も継続的に形成されてきたと考えられる。

3 周辺の歴史的環境

(1) 旧石器時代・縄文時代

篠ノ井遺跡群の立地する千曲川左岸地域では、旧石器時代の遺跡が明瞭なかたちでは確認されていない。聖山の裾部、篠山の端部（標高380m）に位置する長野市鶴前遺跡（5-1）から、黒曜石のナイフ形石器が1点発見されている。2 圃辺に加工を施すナイフ形石器で旧石器時代後期に属する資料であるが、弥生時代後期の遺物包含層から単独で出土している。

旧石器時代の終末、神子柴文化に相当すると考えられる資料は、鶴前遺跡および塩崎城見山岩遺跡（269）で確認されている。鶴前遺跡では弥生後期の遺物包含層中から、頁岩製の柳葉形尖頭器？1点が出土している。塩崎城見山岩遺跡は鶴前遺跡の東へ200m、篠山の裾部（標高471m）に位置し、安山岩製の木葉形尖頭器8点・打製石斧8点・石鎌6点・搔削器12点の出土がある。尾根の鞍部に2つ程度の遺物集中箇所が想定されるが、中世城郭施設構築に伴い破壊されている。状況から判断すると東端部の集中箇所は縄文時代に属する可能性がある。

縄文時代は、早期の前半に属する良好な集落遺跡が確認されている。更埴市鳥林遺跡（54）で、立野式押型文期の住居2軒・土坑6基が検出されている。土器総数1,077点・石器総数6,106点の出土がある。中業期は鳥林遺跡から貝殻燧線文土器（三戸式・田戸下層式）の破片が、後半期では鳥林遺跡および鶴前遺跡から条底文土器および絡条体瓦紋文土器の破片が収集されている。前期は鶴前遺跡で前業期の住居1軒が検出されている。また更埴市小坂西遺跡（標高450m）（52）で同時期と推定できる住居1軒が確認され、長野市石川条里遺跡（標高355m）（1）でも、ほぼ同時期の住居3軒と土坑5基が検出されている。縄文の尖底土器を含むいわゆる塚田式併行期以後の土器が伴出している。該期に至ると、篠ノ井遺跡群（一市道山崎斎備地点一）（2-4）からも羽状縄文土器の破片が出土するようになる。中期は、前半の勝坂式併行期に属すると考えられる土坑が1基、鶴前遺跡で検出されている以外、遺構の発見例はない。初頭段階は鶴前遺跡で五領ケ台式併行期の土器が収集され、後半期から後期には遺構の発見例がなく、鳥林遺跡と篠ノ井遺跡群（一高遠道地点一）で加曾利E式併行期の土器・堀ノ内式併行期の土器が収集されている。晩期は中業まで遺構の発見がなく、初頭の隆帯文土器～佐野式併行期の土器が鳥林遺跡・小坂西遺跡で収集されている。

(2) 弥生時代

畿内1期後半段階の西日本、東海地域の弥生土器群は、在地の縄文晩期水式土器に共伴する。晩期水式段階は、鶴前遺跡（5-1）の竅穴住居、篠ノ井遺跡群市営体育館地点（2-6）、同聖川堤防地点（2-2）の土坑のほかは遺構として未確認であるものの、土器は千曲川左岸・右岸の自然堤防上および周辺山麓沿いの遺跡から広範囲に確認されている。土器の分布状況からは、この時期に活発な人の動きを見ることができると考えられる。また、晩期土器群が出土した遺跡は、以降弥生集落が営まれており土地利用もこの段階を引き継いで

いる。

篠ノ井遺跡群、塩崎遺跡群が立地する千曲川左岸の自然堤防上は、善光寺平では稲作受容期から逸早く居住域として営まれ、弥生時代を通して継続的に集落が展開する。伊勢宮遺跡(3-5)、聖川堤防地点からは遠賀川系、条痕文系(壺王式、水神平式)の土器群が打製・磨製石刃丁などとともに出土している。条痕文系土器は左岸山麓沿いの池尻遺跡(48)、小坂西沖遺跡(53)、鶴前遺跡などにも見られ、左岸域に弥生文化の兆が顕著に現れる。

さらに畿内2~3期の段階になると、塩崎遺跡群市道松節小田井神社地点(松節遺跡)(3-3)の群をなす30基の木棺墓群、聖川堤防地点の竪穴住居、土坑が検出され、自然堤防上に集落と墓域が存在したことが確認された。これらの遺跡から出土した畿内2期に平行する伊勢宮式土器は、縄文・沈線文などが施文される土器群であるが、壺・甕などの器形は弥生中期を通じて本地域に踏襲されていくものである。この段階の土器群は、人面付土器を出土した荒井遺跡(92-6)、大宮遺跡(91-3)など右岸自然堤防上でも多数出土し、地域的な広がりが見られる。3期の土器は、沈線文に加え櫛描文を多用するものが多くなり、3期後半には栗林式土器として千曲川流域および中部・関東地方まで広範囲で出土している。左岸・右岸の自然堤防上の聖川堤防地点、篠ノ井遺跡、荒井遺跡、松ヶ崎遺跡、生仁遺跡などで竪穴住居が検出され、松原遺跡(74)では後期まで継続する集落となる。ほぼ弥生中期前半(3期)で右岸左岸の自然堤防(篠ノ井遺跡)を集落、後背湿地(石川条里)を可耕地とする利用が始まったと見られる。

弥生中期(4期)は遺跡数が増加しその状況から、自然堤防上の大規模拠点集落と、山麓沿いの中小規模周辺集落が形成されている。左岸では塩崎小学校地点(3-2)、聖川堤防地点、篠ノ井南253号線地点(3-4)などで竪穴住居30軒余りが検出され、右岸では松原遺跡からの300数十軒の竪穴住居をはじめ島遺跡(98-1)や生仁遺跡(91-2)から数軒の住居がある。また松原遺跡からはこの地域独自の礎床墓が複数見つかっている。周辺山麓帯りでは、左岸の湯ノ入下遺跡(22)、右岸の大穴遺跡(99)、屋代清水遺跡(97)がありほぼこの時期に限定された集落である。松原遺跡は、防衛的な施設とされる周囲を濠で取り囲む環濠集落であった。この時期には磨製、打製の石鏃が急増し、可耕地の拡大をめぐる周辺地域との争いがあったことが想像される。

農耕に関する遺物では、湯ノ入下遺跡からのアズキの炭化種子、塩崎遺跡群一本木地籍からの炭化米、荒井遺跡からの炭化麦などいくつかの生産物が出土している。石川条里遺跡では水田遺構が検出され以後水田が継続している。時期は不確定であるが、松節遺跡からは銅鏃と石製模造鏃が発見され、祭祀に関わる場が自然堤防上にあったことをうかがわせる。また光林寺裏遺跡(10)からは鉄斧5点と勾玉が出土するなど、この地域で金属器が数多く使用されたと見ることができ、松原遺跡出土の赤漆塗りの笠筒、高杯の存在などと考え合わせると、階層差の現れを示唆するものである。

弥生後期(畿内5期)この地域は、さらに集落規模が拡大する。前代の栗林式土器文化に引き継ぎ地域独自の中部高地型櫛描文、赤色塗彩する箱清水式土器を生み出し善光寺平および千曲川流域に文化圏を築く。この文化圏では箱清水式土器のほか、竪穴住居は隅丸の長方形で出入口部に小柱穴を並列する構造をもち、墓は主体部を円形の溝で囲んだ円形周溝墓を特徴としている。左岸自然堤防上では塩崎遺跡群、篠ノ井遺跡群から竪穴住居が100軒以上検出され、篠ノ井遺跡群新幹線地点(2)では円形周溝墓が複数群をなして検出されている。住居からは、鉄鎌、板状鉄刃鋤鋏先、鍬等の鉄製品が、墓の副葬品として、銅・鉄銅、ガラス小玉が多数出土した。前代にもまして金属器が普及し、集落間もしくは集落内での階層差が見え始める。右岸では屋代遺跡群、生仁遺跡、四ツ屋遺跡(76)に拠点集落が営まれ、竪穴住居40軒余りが検出されている。これらの遺跡からは土占骨、刻骨など呪術関連の遺物が出土し、農耕祭祀が盛んであった様子を示している。

後期終末段階（6期）では、他地域との交流が活発となる。籬ノ井遺跡では箱清水式土器とともに東海・北陸地域の特徴的な土器が混在し、鶴前遺跡、外西川原遺跡（66）の特定の住居からは北陸地域の土器が主体を占めている。竪穴住居の平面形は、隅丸長方形から方形に変化し、蓋は共同墓地的な凹形周溝墓から聖川堤防地点にみる大形の方形周溝墓が出現する。また北平1号墳（182）は集落と隔絶した山の尾根上に立地している。土器の動きからは、全国規模での地域的な統合があったことが指摘されている。

（3）古墳時代

ここでは善光寺平南域でも特に籬ノ井遺跡群と石川糸里遺跡のある長野市南域と更埴市に焦点をあてることとする。

なお、この古墳時代の項で用いる時期名称については、第3章第1節3で青木一男氏が示された時期設定によるものである。

東海地域の土器群を中心とした外米系土器群が急増する弥生時代後期終末から古墳時代前期初頭に移ろうとする籬ノ井4期（以下籬ノ井を略す）のころ、長野市北東域となる千曲川右岸の山上に前方後方型の墳丘墓である北平1号墳が造られる（182）。北平1号墳は主軸長17mを計り、2つの埋葬主体をもっていた。埋葬主体からは東海系の土器を含めた多くの土器と、勾玉・管玉・ガラス小玉が出土している。この北平1号墳に続く山上での墳丘墓は、現在のところ善光寺平南域では確認されていない。

ところがここで焦点をあてる現在の長野市南域と更埴市域に目を向けると周溝墓以降の墳墓が継続的に造られることとなる。千曲川左岸の自然堤防上の籬ノ井塚崎に弥生時代後期以来の周溝墓群が見られる。長野市教育委員会による籬ノ井遺跡群聖川堤防地点の調査結果から弥生時代後期の3期以来、凹形周溝墓・方形周溝墓が造られ、古墳時代前期に入る5期と、方形周溝墓の階層部分がわずかな発達を見せる全長20mの前方後方型周溝墓SDZ9や陸橋部分が大きく発達する全長25mの前方後方型周溝墓SDZ3が造られる（2-2）。このSDZ9やSDZ3はマウンド部分が削平されており、埋葬主体についての詳細は不明であるが、ガラス小玉を中心とした副葬品を持っていたであろうことは十分に考えられる。このように自然堤防上には弥生時代後期の周溝墓以来、形を変えて前方後方型周溝墓が造られているが、籬ノ井遺跡群高速道地点で3期の新しい時期に造られた環濠集落以来区分けされている集落域と墓域は守られたままその築造が存続しているのである。さらに北側山上にはこの前方後方型周溝墓の時期よりも若干先行する時期（4期から5期にかけて）と考えられる全長32mの前方後方墳である姫塚古墳が造られる。この姫塚古墳については未調査であるため詳細については不明である（121）。このような弥生時代後期終末から古墳時代前期初頭の4期から5期を経た後、6期になると姫塚古墳のすぐ尾根下に全長93mあまりの前方後円墳である川柳將軍塚古墳が造られ、さらに6期以降になると山上から下りた山裾には全長53mを計る前方後円墳である中郷古墳が造られる。川柳將軍塚古墳は詳細な調査は行われていないが、墳丘外から輪軸円筒棺の出土があり、また多くの伝小形鏡類や伝玉類が知られており、4世紀後半の年代が与えられている（122）。また中郷古墳についても姫塚古墳同様に、詳細については不明であるが、墳丘形態やその立地から時期が想定されている（134）。また籬ノ井遺跡群高速道地点では6期と考えられる木棺墓SM7006・SM7016・SM7029の3基が確認されている。これらの木棺墓からは小形鏡や多くの玉類が副葬品として出土している。

千曲川右岸ではどうであろうか。これまで弥生時代後期の周溝墓群は確認されていないので詳細は不明である。先にも述べたが、弥生時代後期終末から古墳時代前期初頭の4期を迎えるころに北平1号墳が造られる。この後、5期になると全長100mの前方後円墳である森將軍塚古墳が築造される。森將軍塚古墳は盗掘を受けていたものの、船載の三角縁神鏡片や土器類・玉類が出土している（217）。右岸ではさら

に前方後円墳が築造され、全長66.7mの土圀將軍塚古墳(201)→全長73.0mの倉科將軍塚古墳(206)→全長32.0m有明山將軍塚古墳(218)と続くこととなる。このように千曲川左岸と右岸で見られる前方後円墳→前方後円墳を一連の首長系列ととらえる考えがあり、姫塚古墳(4期から5期)→森將軍塚古墳(5期)→川柳將軍塚古墳(6期)→土圀將軍塚古墳(6期以降)→倉科將軍塚古墳→中郷古墳→有明山將軍塚古墳と一つの地域圏を構成する中での7代の首長系列が想定されている(文献76)。

さてここで長野市北東域に目を向けてみると、長野市若穂に東山古墳群がある。ここでは一つの尾根上に4基の前方後円墳が造られている。時期は4世紀中頃から5世紀代にかけてのものと考えられ、当地域の首長系列を示すものと考えられる(174)。さらに西隣の尾根上には大星山古墳群がある(175)。ここでは方墳や円墳が造られている。この古墳群は4世紀後半から5世紀後半の時期の築造と考えられている。またさらに西隣の尾根上には全長55.5mの前方後円墳である大室18号墳があり、5世紀代の築造と考えられている。

それでは首長系列を示す前方後円墳築造後はどのような展開を見せるのであろうか。先に簡単にふれた千曲川右岸の長野市北東域では5世紀中ごろ以降、大室古墳群の形成が始まり、特異な合掌型石室を持つ小形積石塚古墳が出現する。以後横穴式石室を持つ盛土墳へと変化を見せながら7世紀代までその築造が続き、500基を超える規模に膨れ上がる。ここに見られる積石塚古墳は千曲川右岸の他地域にも築造され、また合掌型石室については、左岸の長野市北域にも見られるが、篠ノ井遺跡群や石川条里遺跡のある左岸の長野市南西城には、積石塚古墳や合掌型石室はまったく見られず、中期後半とする5世紀後半以降には竪穴式石室を持つ、径33mの越將軍塚古墳(147)や、同じく径32mの四野宮將軍山古墳(132)などの大形円墳が前方後円墳に代わって築造され、周辺地域とはちがった展開を見せることとなる。また当地域で注目されることは、川柳將軍塚古墳での多くの小形鏡類や木棺墓での小形鏡をはじめ、前期以降、中期にかけて内行花文鏡・珠文鏡を中心とする小形鏡類が非常に多く持ち込まれていることであろう。このような鏡の出土状況は5世紀後半以降に前方後円墳築造が集中する下伊那地域に見られることからすると、この鏡類の意味するところは大きいものと考えられる。また後期になると鶴萩古墳(139)や池の上古墳(130)のような横穴式石室を持つ15m前後の中形円墳や10m前後の小形円墳が多く築造され、群集墳を構成することとなる。

中期以降、長野市南西城に関わる意味で注目しなくてはならないのは、西側山間地の信更地域に中期と考えられる全長39mの前方後円墳である田野口大塚古墳(172)や円墳である径32mの赤田大塚1号墳(171)・径30mの藤塚1号墳(169)・径30mの小山田藤塚古墳(169)などが築造され、長野市南西城と同様の様相を見せていることであろう。さらにここでは、現在のところ長野県内で最古の須恵器窯である松ノ山窯跡(234)が発見されている。この松ノ山窯で焼かれた須恵器は畿内での陶器古窯跡群で生産された須恵器に類似したつくりをしている。

それではこれらの墳墓の築造を支えた人々の集落はどこにあったのであろうか。3期の集落についてはすでに弥生時代の項で述べられているので詳細にはふれないが、篠ノ井遺跡群高速道地点での環濠集落をはじめ、左岸・右岸において多くの集落が見られる。生産基盤としての水田跡も石川条里遺跡高速道地点で確認されている。しかし4期の遺構は篠ノ井遺跡群高速道地点で環濠の名残ともいえる溝と、標式資料を出土した上山田町御屋敷遺跡での1・2・4号竪穴住居跡の数例だけで、ほとんど見られず3期や5期の資料にくらべると非常に希薄であることがうかがえる。弥生時代社会から古墳時代社会への転換期としての短期間か、あるいはごく小単位に用いられた土器群であり、この土器群だけが示す集落跡は少なかったものと考えられる。5期には3期同様に左岸・右岸において多くの集落が見られ、篠ノ井遺跡群高速道地点でも大集落が確認されている。また生産基盤としての水田跡も石川条里遺跡高速道地点(1)で

確認されている。このことからすれば、左岸の3期でも新しい時期の集落や4期と考えられる若干の集落が塚塚古墳の築造を支え、左岸・右岸を問わず5期の土器群を持つ集落が森將軍塚古墳の築造を支え、左岸の集落が前方後方型周溝墓SDZ9・SDZ3の築造に関わったことが考えられる。さらに6期では5期ほどではないが左右両岸で集落が確認されているが、なんといっても注目されるのが石川条里遺構高速道地点(1)での微高地部分の施設であろう。この施設の性格については諸説言われているが、祭祀に関わるものであったことはまちがいない、川柳將軍塚古墳との関わりも考えられている。左岸・右岸を問わず6期の土器群を持つ集落が川柳將軍塚古墳の築造を支え、左岸の集落が方形周溝墓や木棺墓の築造に関わったことが考えられる。6期以降(須恵器TK73併行期)になると、左岸ではほとんど集落は確認されておらず、石川条里遺跡柵下地点で高速道地点での祭祀施設と同様の性格と考えられる施設のみが確認されているに過ぎない。柵下地点での施設は中郷古墳と何らかの関係を持つものなのであろうか。現時点では関連づけるには無理があろうか。いずれにしても、6期までについては藤ノ井遺跡群他の集落、石川条里遺跡での水田や祭祀場、それに左岸周辺諸古墳によって一連の時代様相の解明が可能な状況となっている。左岸ではこの時期以降、6世紀初頭ころになるまで空白期となる。6世紀以降には、石川条里遺跡に代表される生産基盤をもとに、再び自然堤防上にいくつかの集落が出現することとなる。6世紀代では藤ノ井遺跡群新幹線地点(2)をはじめ点々と確認され、7世紀に入ると自然堤防上の塩崎遺跡群(3)を中心に藤ノ井遺跡群(2)でも再び集落がみられはじめ、犀川扇状地扇端部に位置する田中沖遺跡(14・15)でも集落が出現するように、さらに集落分布が拡大しているようである。これらの集落が西山一帯に広がる古墳群を構築したものと考えられる。それでは右岸ではどうであろうか。左岸での状況とは裏腹に、屋代遺跡群(仮称)高速道地点(92)、城ノ内遺跡(92-2)、大境遺跡(92-1)等がある屋代遺跡群や五輪堂遺跡(93-2)等がある栗佐遺跡群(93)をはじめとする自然堤防上の集落や、森將軍塚古墳や森古墳群の眼下に造られた屋代清水遺跡(97)を含め、多くの集落が造られることとなり、また石川条里遺跡同様に石鯛を出土した生仁遺跡(91-2)が祭祀場と考えられ、更埴条里遺跡(101)で水田が確認されていることから、これらの集落、祭祀場、水田の確認によって6期以降(5世紀代)をも含めた時代様相を解明しうる可能性を示し始めている。そして6世紀以降には屋地遺跡(81)や中条遺跡(83)のように自然堤防上以外にも集落が展開することとなり、古墳時代を通しての集落展開を概観することができる。

(4) 古 代

古代の様相を語る文献史料は非常に少なく、遺跡周辺が更級郡に所属し、式内社として長谷神社、周辺では布施神社・治田神社があったこと、さらにこの周辺に関連する個人名がわずかに知られる程度である。なお、郷名に関しては遺跡周辺を小谷(おうな)郷に比定する説がある。こうした文献記録に対して発掘調査では高速道路・新幹線・各種道路建設による大規模な発掘が近年相次ぎ、新たな事実が明らかにされつつある。特に千曲川対岸にある更埴市屋代遺跡において近年多量の木簡が出土し、その内容は大変注目されている。しかし、これらの大規模な調査はいまだ継続しており、報告書が刊行されたものも少ない。従って、今後大きな書き換えが必要になると思われるが、ここでは現時点で知られる古代の様相を概観する。

遺跡の所在する塩崎地区は東部に千曲川に沿った自然堤防と後背低地があり、西・北部は山地に区切られて、その山裾に後背低地に面した崖錐地形の緩斜面・小規模な扇状地(山手緩斜面)がある。この地形環境のなかで古代では自然堤防・山手の緩斜面に居住遺跡、後背低地では水田遺跡、西側山地背後には須恵器の窯が検出されている。ただし、これまでの調査は断片的とはいえ、微細な地形の変化や居住遺跡の展開・構造の変化があることはおぼろげながらうかがえる状況となっている。

まず、古代の地形変化の様相からみる。地形変化の様子がうかがえる調査として、長野市教委調査の篠ノ井遺跡(4)・(2-2)地点がある。ここでは自然堤防と後背低地境部が調査され、古墳時代は集落、平安時代前期では水田、平安時代前期末の洪水以後に集落が営まれる変化が知られた。この変化の意味するところは単純ではないが、古墳時代以後は基本的に低地が埋没して微高地との比高差が減少していく流れを知ることができる。ところが、こうした地形変化の流れのなかで異質な堆積層が存在する。これが平安時代前期末の洪水砂層である。この洪水砂層は本遺跡内でも比類ないほど大規模なもので、善光寺平南部の更埴市屋代遺跡群・更埴条里遺跡、上山田町力石条里などの千曲川に面した遺跡ではほぼ対応する砂層が確認される。この洪水砂層は後背低地の埋没進行を一気に進めたことはもちろん、水田経営や集落にも影響を与えているようである。特に自然堤防上では用水とも思われる長大な溝が洪水砂層で埋没した後には一切復旧されることがなく、しかも相対するかのようには自然堤防背面にあった水田も放棄されて居住域としての利用も認められるのである。つまり、この洪水で千曲川の流路変更—あるいは取水口の破壊などが生じ、水田耕作のあり方を根本的に変えざるを得ない状況が生み出されたと思われる。

次に遺跡種別に概観する。まず、水田であるが、先に述べた洪水で埋没した水田が後背低地～自然堤防背面にかけて広範囲に調査されている。この水田址の特徴はいわゆる条里型の区画である点と、近世以前でもっとも広域に確認される点がある。特に自然堤防背面でも水田址が構築されている点は、地形からも断片的に確認される自然堤防上を縦断する長大な溝との関連が目される。なお、この条里型水田の出現年代や洪水以後の様相についての詳細は明らかにされていない。

集落遺跡は断片的な様相しか知られていないが、7世紀末の集落は埴崎遺跡群(3)など部分的な遺跡が知られ、それが8世紀前半には水田域を取り巻いて山手の緩斜面の鶴岡(5-1)・宮下遺跡(41)など、自然堤防上の各地で集落が分布する。ところが9世紀前半までに山手の緩斜面の集落は消滅し、自然堤防側に偏るようになる。そうしたなかで、比較的中核となる集落が成立するようであり、篠ノ井遺跡群では他集落を圧倒する墨書土器の出土が知られる。また、石川条里遺跡内で出土した則天文字をもつ墨書が篠ノ井遺跡群にもみられる点は注目される。洪水直後では自然堤防背面で集落が検出されているが、それ以後自然堤防上の集落は非常に不鮮明になる。その一方で山手の緩斜面や西側山中で洪水の時期前後から小規模な集落が出現する。この山地内の集落はいわゆる山住の集落の範疇で捉えられる可能性もある。この自然堤防上の集落が不鮮明な点については遺跡数自体が減少する可能性もあるが、現時点では断定できない。なお、注目される遺跡としては瓦塔や磚仏を出土し、過去に周辺で布目瓦も採取されている篠ノ井遺跡群新幹線調査地点(2)があり、石川条里遺跡に面した北側山手緩斜面に定額寺安養寺候補地の一つに挙げられる上石川麻寺(24-1)がある。この地では、古代に関連した官道、官衙遺跡は詳細不明であるが、隣接した更埴市八幡地区の青木遺跡(61-6)は地名からも更級郡衙、更埴市屋代遺跡群周辺(92)も木簡出土から埴科郡衙の可能性が指摘されている。

(5) 中世以降

中世の文献史料からみた中世の様相では石川条里遺跡内の南部は四ノ宮荘、聖川北部で石川荘が成立することが知られる。四ノ宮荘については文治2年(1186)の吾妻鏡の記載を初現とし、永仁6年(1291)には勅旨荘となる。この四ノ宮荘は鎌倉時代に北条氏と北条氏に結び付いた諏訪一族(四宮氏)が関わる荘園であったが、やがて北条氏も滅亡し、四宮氏も北条氏滅亡後の中先代の乱に加わって鎮圧されてしまう。そして、四ノ宮荘は天龍寺造営奉行となった諏訪円忠が地頭となるのである。この諏訪円忠が貞和2年(1346)に四ノ宮荘北荘を天龍寺へ寄進した際の目録が残っており、これは荘園内の在家数が知られる上に現地名との対比から荘園範囲が知られる史料として注目されている。その後は北条氏の遺領をめぐ

って守護と国人の争いが激化し、本荘園もかなり複雑な変遷をたどる。先にみた諏訪円忠月録ですでに小笠原氏の所領がみえ、四ノ宮・石川荘を主戦場とした守護小笠原氏と国人の大塔合戦（1400年）では劣勢な小笠原氏は四ノ宮荘内にいた一族の赤沢氏をたよって塩崎城へ逃げ込んでいる。この戦争で小笠原氏は敗れ、信濃は幕府直轄領となって細川氏が入国してくるが、その際にも国人の立て籠った塩崎新城を攻めている。こうした国人の争いは15世紀初頭には終結し、室町時代には四ノ宮赤沢氏が諏訪頭役に見えるようになる。ただし、室町後半では塩崎氏の名に変わっており、この前後の変化については詳細不明である。いずれにしろ、室町後半以後、この地域は国人村上氏の影響の及ぶ範囲ながらある程度独立した中小土豪が支配する地域であったようである。やがて、戦国時代には武田氏、森氏、上杉氏の支配するところとなるが、この時には土豪として塩崎氏と清水氏の名が知られる。この塩崎氏は武田氏に出仕したが、後の上杉氏支配期に徳川方へ出奔している。また、清水氏はそのまま留まって上杉配下として上杉氏移封にしたがっている。なお、蛇足ではあるが、川中島の戦いはこの地域にも及び、塩崎の農民が上杉氏の荷駄隊を襲った記録が知られる。また、塩崎地区には北信濃の中核的な真宗寺院で石山本願寺にも兵糧を送った康楽寺がある。

以上の文献資料に比して調査された遺構・遺跡は断片的である。これまでに知られている遺構は自然堤防上各地で素掘りの井戸、殿屋敷地点では小規模ながら中世末の塚状の溝、後背低地境付近にあたる石川糸里遺跡の北野区調査地点では礎石の建物、溝、柱穴状の落ち込みが確認されている。低地域では聖川に近い地点で中世と思われる水田が部分的に調査され、山手の緩斜面や山地では鶴前遺跡で14世紀頃の遺物と掘立柱建物、西側山地の見山砦遺跡では南北朝末期から室町期初頭の墓址と戦国期の山城、長谷寺裏山の経塚から銅製の容器が発見されている。なお、周辺の城館関係遺跡では山城として赤沢城、塩崎城、見山砦、石川城があり、これ以外に城の可能性が指摘される湯入城・二つ柳城、塩崎村史で紹介されながらも場所が不明な薬山砦、大平物見砦（麦藁城？）がある。平地館は県の分布調査では全く知られていないが、塩崎村史では長谷に赤沢氏館、四ノ宮に四宮氏館、自然堤防上に善衛門屋敷、堀ノ内館、角間小笠原氏館、篠ノ井に篠井氏館、井原氏や宮脇氏は字名や地籍図などから聖川上流山手の西沖に「堀の内」、その南に「堀内」地籍も館の可能性を指摘している。なお、この圃内地籍と塩崎村史の四宮氏館推定地点は長野市教育委員会によって部分的に調査されているが、詳細は不明である。

参考文献

- 1 塩崎村史刊行会 1971年『塩崎村史』
- 2 井原今朝男 1986年「第6章第2節3領主の村落支配と農民」『長野県史通史編』2巻
- 3 宮脇正実 1996年「中世四宮荘北条における居館と用水」『長野県の考古学』1

第1表 善光寺平南域の遺跡地名表

〈千曲川左岸遺跡〉

○遺物出土

◎遺構検出

番号	遺跡名	出土器	縄文			弥生		古墳		奈良	平安		中世	文献
			前・中	後・晩	不明	前期	後期	前期	中期		後期	不明		
1	石川桑里		◎			◎	◎	◎		◎	◎		◎	53, 54, 55, 88~91, 97, 103, 106, 110
1-1	橋下地点						◎	◎		◎			○	89
1-2	洞窟臨時分署					◎	◎	◎			◎			86
2	鎌ノ井遺跡群		○			◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	54, 55, 58
2-3	宿禰橋地点			○					○	○			○	
2-1	大規模自転車道					◎	◎	◎	◎	◎			◎	84
2-2	聖川堤防		○			◎	◎	◎	◎	◎			◎	107
2-4	市道山崎西橋縁					○	◎	◎			◎			98
2-5	中部電力鉄塔					◎	◎	◎						101
2-6	市営体育館			◎		◎	◎	◎		○	○			101
3	塩崎遺跡群		○			◎	◎	◎	◎	◎		◎	○	
3-1	市道角間線地点			○						◎				93
3-2	塩崎小学校地点					◎	◎	◎	◎	◎			○	73, 79, 82, 83, 108
3-3	市道松野小山井神社地点					◎	◎	◎	◎	◎			○	92, 129
3-4	市道藤ノ井南253号線地点					◎	◎	◎		◎			○	103
3-5	伊勢宮遺跡					◎	◎							1, 73
3-6	中条遺跡						○			○	○			100
4	渡田遺跡群					○	○	○	◎	◎	◎	◎		
4-1	富士宮遺跡								◎			◎		94
5-1	鶴前遺跡			◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		60
5-2	鶴前 中塚鉄塔									◎				96
6	鶴塚七巻岩影					◎		◎	◎					59
7	長峰遺跡												○	
8	於下遺跡										◎		◎	
9	湯沢尻遺跡			○			○							
10	光林寺裏山遺跡					○								127
11	上九反遺跡								○	○		○		
12	田牧野母遺跡									◎	◎	◎	◎	114
13	花立遺跡						○					○		
14	田中沖 I 遺跡							◎	◎	◎	◎		○	80
15	田中沖 II 遺跡					○			◎	◎	◎		○	104
16	八幡原遺跡												○	
17	蘆川原遺跡									○			○	
18	南宮遺跡										◎			109
19	築地遺跡									◎	◎		◎	58
20	新田遺跡			○									○	
21	寺内遺跡			○					○					
22	湯の入上遺跡					◎	○							
23	石川方田遺跡群						○			○				
24	上石川遺跡群							○		○				
24-1	上石川庵寺										◎			
25	上見林遺跡			○								◎		113
26	小山田船遺跡						○							
27	寺屋敷遺跡						○							
28	辛塔原遺跡			○										
29	鹿の入遺跡			○										

番号	遺跡名	旧石器	縄文 前・中	縄文 後・晩	弥生 中期	弥生 後期	古墳 前期	古墳 中期	古墳 後期	奈良 不明	奈良 奈良	平安 前期	平安 中期	平安 後期	中近世	文庫
30	大崎遺跡														○	
31	天神山遺跡			○												
32	かじか沢遺跡			○		○				○	○				○	
33	瀬原遺跡	○														
34	天池遺跡														○	
35	寺平遺跡			○											○	
36	家の入遺跡														○	
37	釜上遺跡			○											○	
38	大清水遺跡			○												85
39	大崎遺跡					○				○	○				○	85
40	平林遺跡														○	
41	宮ノ下遺跡		○	○				◎			◎	◎				116
42	兼山遺跡														○	
43	戸山遺跡														○	
44	下辺遺跡					○										
45	長谷遺跡					○				○	○				○	
46	福平遺跡		○	◎								◎	◎		◎	116
47	羅山遺跡		○	○												
48	池尻遺跡		○	○	◎											68、128
49	佐野山遺跡	○														
50	佐野山遺跡		○													44
51	杵遺跡		○													44
52	小坂西遺跡		○	◎	○	◎									◎	59
53	小坂西沖遺跡			○												44
54	鳥林遺跡		◎		○							◎				59
55	瀬原遺跡															44
56	桑原遺跡群															
56-1	源町遺跡				○				○							44、52
57	大牧遺跡															44
58	元町遺跡								○							44
59	給田池下遺跡		○	○												44
60	給田池呼遺跡				○											44、52
61	八幡遺跡群															
61-1	志川遺跡								○							44
61-2	六反田遺跡								○							44
61-3	よこまくり遺跡								○							44
61-4	れんげば遺跡								○							44
61-5	よこみぞ遺跡								○							44
61-6	曹木遺跡											○				9、20
61-7	北稻付遺跡											◎				26
62	真光寺遺跡		○													44
63	社宮司遺跡											◎				30
64	白石遺跡														◎	40
65	宮川遺跡					◎										44
66	外西川原					◎	◎	◎							◎	40

〈千曲川右岸更埴市域〉

番号	遺跡名	旧石器	縄文 前期	縄文 後・晩	不明	弥生 前期	弥生 後期	小 明	古 期	古 後期	墳 塚	不 明	奈良	平 朝	平 中	安 後	安 不明	中 近	文 献	載
67	町川田遺跡							◎												95
68	川田桑早遺跡			◎		◎	◎		◎	◎	◎			◎				◎		54, 55, 88
69	大室遺跡						○					○	○				○			
70	村東山手遺跡		◎	◎															○	54, 55
71	小塊遺跡																		◎	54, 57
72	一寺校遺跡						○					○	○					○		
73	牧島遺跡																		○	
74	松原遺跡					◎	◎				◎	◎	◎	◎				◎		54, 55, 56, 105, 111, 112
75	松代城北遺跡																	○		
76	四ツ屋遺跡					◎			◎	◎				◎						47, 49, 51, 69, 73, 83
77	宮村遺跡																	○		
78	大村遺跡						○											○		
79	林正寺遺跡																		○	
80	船若寺遺跡				○			○				○	○						○	
81	巫地遺跡			◎	◎						◎	◎	◎	◎						73, 102, 118
82	菅神山遺跡			○																
83	中条遺跡					◎		◎	◎	◎			◎							
84	市場遺跡						○					○	○					○		
85	中村遺跡						○					○	○					○		81
86	湖島遺跡				○															
87	百瀬遺跡	○	○																	
88	黒山遺跡	○																		
89	中ノ宮遺跡				○															44, 52
90	十口遺跡群																			
90-1	土口遺跡																		◎	
90-2	Hノ尾遺跡			○	○															
91	雨宮遺跡群																			
91-1	善崎遺跡				○															44, 52
91-2	生仁遺跡			○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		17, 38, 73
91-3	大宮遺跡			○							◎									
91-4	雨宮鹿寺跡																			73
91-5	灰家遺跡								◎	○										18
91-6	大日堂遺跡																			73
92	歴代遺跡群		◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		56, 57, 58, 64
92-1	大塊遺跡			○							○								◎	43, 58
92-2	城ノ内遺跡			○		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		11, 16, 40, 50, 73
92-3	松ヶ崎遺跡					○													◎	40
92-4	町筋遺跡																			40
92-5	北中原遺跡			○					○	○				◎						40
92-6	荒井遺跡					◎												◎		6
92-7	大塚遺跡										○									7
92-8	馬口遺跡												◎	◎	○					8, 10, 21, 31, 33, 35, 36, 40, 73
92-9	郷津遺跡					○	◎													40
92-10	古瀬遺跡					◎														40
92-11	地の目遺跡 一丁田遺跡										◎								◎	59

番号	遺跡名	田石器	土器	縄 前中	文 明後	第 一 中 期	生 後 期	不 明	古 中 期	墳 後 期	不 明	奈良 朝	平 朝	安 朝	中 近 世	文 献
93	黒住遺跡群															
93-1	北村遺跡								◎							40
93-2	五輪堂遺跡					◎	◎		◎	◎		◎	◎			22, 23, 32, 39, 73, 133
94	小島遺跡群									○						37
95	打沢遺跡群									○						
95-1	大沢遺跡							○								
96	源村遺跡群			○	○		○	○								
96-1	西王子遺跡									○						
97	藤代清水				○		◎		◎	◎			◎		◎	41
98	牛家遺跡群															
98-1	島遺跡						◎						◎			40, 120, 122
99	大穴遺跡		○	○	○		◎		◎				◎			57, 58
100	開地清水遺跡									◎			◎			57
101	更埴桑屋遺跡				◎		◎						◎		◎	34, 56, 57, 58, 70, 73
101-1	町山遺跡													◎		
101-2	本誓寺遺跡												◎			29
102	北山遺跡															
103	矢ノ口遺跡															

〈千曲川流域古墳〉

番号	遺跡名	古 前期	墳 中期	不 明	文 献
104	藤村古墳		◎		72, 73
105	境内古墳群	◎			72
106	岡田裏古墳		◎		72
107	寺内古墳		◎		72
108	上大久保古墳		◎		72
109	北石津古墳	△	△		72
110	龍石古墳		◎		72
111	六部塚古墳		○		72
112	將軍塚古墳		◎		72
113	藤石津古墳		◎		72
114	海道北山古墳		◎		72
115	大平1号古墳		△		72
116	右輪塚古墳	△			72, 73
117	柳沢1号古墳		△		72
118	山畑新山古墳		△		72
119	藤塚古墳		△		72
120	藤ノ入古墳群		△		72
121	龍塚古墳	◎			72, 73
122	川柳將軍塚古墳	◎			J.R. III, III
123	宮下1号古墳		△		72
124	藤岡社古墳		◎		15, 72
125	大和田1号古墳		△		72

番号	遺跡名	古 前期	墳 中期	不 明	文 献
126	城古墳		◎		72
127	銀坂古墳群		◎		72
128	諏草塚平1号墳		△		72
129	丸山・照内古墳		◎		48
130	池ノ上古墳		◎		72
131	藤野山古墳群		△		72
132	四之宮將軍山	△			72
133	八ッ塚1号古墳		◎		72
134	中郷古墳		△		136
135	中郷古墳陪塚		△		72
136	大前母古墳		◎		72
137	小日向古墳		◎		72
138	秋葉山古墳		◎		72
139	鶴草古墳		◎		72
140	平古墳		◎		72
141	八幡宮古墳		◎		72
142	輪山古墳		◎		72
143	東谷古墳		◎		72
144	東谷古墳群		△		72
145	湯ノ輪1号墳		◎		13

番号	遺跡名	古 前期	墳 中期	不 明	文 献
146	塚穴古墳群			◎	
147	越前塚古墳		◎		44, 73
148	彌山古墳		◎		44, 72
149	番ノ崎古墳群			△	44, 72
150	一本松古墳			◎	44, 72
151	小坂古墳群			△	44, 72
152	横見塚古墳			△	44, 72
153	渡見塚古墳			△	44, 72
154	宝殿1号古墳			△	44, 72
155	小坂塚古墳			△	44, 72
156	塚ノ口1号古墳			△	44, 72
157	吹上塚古墳群	△	◎	△	44, 72
158	吹上塚西古墳				44, 72
159	吹上塚東古墳	△			44, 72
160	中原古墳			△	44, 72
161	八幡古墳群	◎	◎		44, 72
162	矢先山1号古墳	◎			44, 72
163	矢先山下古墳			△	44, 72
164	山ノ神古墳			△	44, 72
165	龍塚古墳			◎	44, 72

番号	遺跡名	古 前期	中 期	後 期	不明	文 献
166	こがの墓1号			△		44, 72
167	姥捨山古墳群			◎		44, 72
168	丸山古墳			△		44, 72
169	小山田藤家古墳			△		44, 72
170	白山塚古墳			◎		
171	赤田大塚古墳			◎		
172	田野口大塚古墳			◎		134
173	桜山塚古墳			◎		
174	和田東山古墳群	◎				141
175	大黒山古墳群	◎	◎			63
176	大室18号墳		△			
177	大室北山支群					2-5, 72, 73, 87
178	大室大室谷支群		◎			#
179	大室蔵城支群			◎		#
180	大室北谷支群			◎		#
181	大室金井山支群			◎		#
182	北平1号墳			◎		63
183	松原1号墳			◎		54
184	長礼山1・2号墳			◎		72, 73, 78 86, 140
185	天王山古墳			◎		72
186	東条古墳群			◎		
187	竹原笹塚古墳			◎		73, 137
188	曾岡王塚古墳			◎		73, 138
189	熊の沢古墳			◎		72
190	牧内古墳群			◎		72
191	龍塚古墳群			◎		72
192	赤松井空塚古墳			◎		73, 139
193	村北古墳群			◎		72
194	小丸山古墳			◎		
195	皆神山西・北麓古墳群			◎		72
196	南大平古墳			◎		
197	血歌・宮崎古墳群			◎		72
198	舞鶴山1・2号墳			◎		72, 73
199	清野古墳群			◎		72
200	母袋山古墳			◎		72
201	土口將軍塚古墳			◎		73, 117
202	土口北山古墳群			◎		
203	堂平古墳群				○	
204	土口古墳群			◎		44, 72
205	生堂北山古墳群			◎		44, 72
206	倉科將軍塚古墳			◎		44, 72, 73
207	倉科北山古墳群			△		44, 72
208	大峽古墳群			◎		44, 72
209	竹尾古墳群			△		44, 72
210	矢ノ口古墳群			△		44, 72
211	杉山古墳群			△		44, 72
212	山端古墳群			△		44, 72

番号	遺跡名	古 前期	中 期	後 期	不明	文 献
213	麻六墳群			◎	◎	44, 72
214	岡地古墳群				◎	44, 72
215	大穴古墳群				◎	44, 58, 72
216	將軍塚古墳群			◎	◎	19, 42
217	森野將軍塚古墳			◎		19, 42
218	有明山將軍塚				△	44, 73
219	小島古墳群				△	44, 72
220	一重御岳神社				◎	44, 72
221	東山神社古墳				◎	44, 72
222	お坊塚古墳				△	44, 72
223	打沢古墳群				△	44, 72
224	打沢古墳				△	44, 72
225	姫塚古墳				◎	44, 72
226	虚空古墳群				△	44, 72
227	淑壽古墳群				△	44, 72

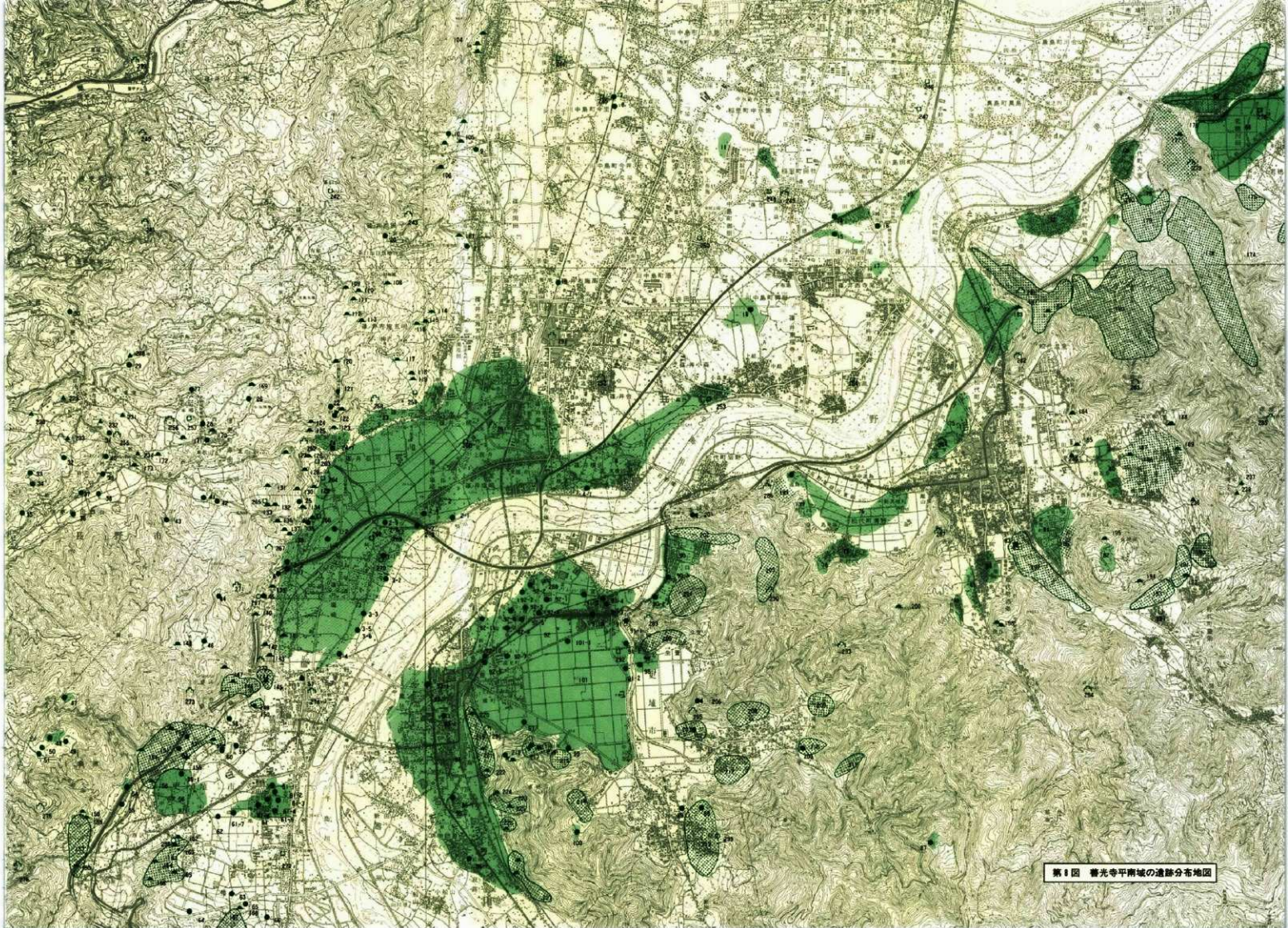
〈竊跡〉

番号	遺跡名	古墳 後期	奈良 奈良	平安 前平	文 献
228	鹿の入竊跡			○	72
229	前田竊跡			○	72
230	原市場竊跡			○	72
231	鎮西竊跡			○	72
232	いもじゃくは竊跡			○	72
233	城の礎竊跡			○	72
234	松ノ山竊跡	◎			72・73
235	土山竊跡			○	72
236	牧内竊跡			○	72
237	滝本竊跡			○	72
238	池ノ平竊跡			○	72

〈山城1〉

番号	遺跡名	文 献
239	笠平城	71
240	須立城	71
241	新山城	77
242	有熊城	71
243	鎌の城	71
244	内後館	71・135
245	於下館	61・71
246	名跡なし	135
247	大塚館	71・135
248	東昌守館	-
249	広田城	71
250	富那館	-
251	布地城	71
252	横田城	71・135
253	小塚館	71
254	杵淵館	71・135
255	和田城	71・77・135

番号	遺跡名	文 献
256	西の城	71・135
257	車の城	71・135
258	湯の入城	-
259	二つ御城	-
260	塚田	-
261	大塔城	71・135
262	石川城	-
263	湯の内	-
264	園内	-
265	栗山砦	65
266	四宮館	65
267	見山砦	59
268	菅右エ門屋敷	65
269	下橋	-
270	殿屋敷	-
271	塩崎城	71・135
272	赤沢城	71
273	小坂城	71
274	鶴洞山城	71・135
275	籠上城	71
276	佐野城	71・135
277	八幡松田館	71
278	川田氏館	71
279	古山城	71
280	霞城	71・135
281	金井山城	71・135
282	寺尾城	71・135
283	尾藤城	71・135
284	松代城	71
285	奇妙山砦	71
286	妻女山城	-
287	竹山城	71
288	尾代古城	-
289	唐崎山城	71・135
290	天城城	71
291	平林館	71
292	生仁館	38・71・135
293	鞍骨城	71・135
294	ノロシ山城	71
295	鶯地城	71・135
296	屋代城	45・71・135
297	長谷 経塚	52・119・130
298	矢崎山 経塚	52・119・130
299	大峰 経塚	125・130



第1図 善光寺平野域の植生分布地図

引用・参考文献(五十音順)

- 1 磯崎正彦 1959 「長野県篠ノ井市伊勢宮遺跡の古式弥生土器」『信濃』III-11-6
- 2 大塚初重 1962 「信濃大室古墳群」『古代学研究』30
- 3 大塚初重 1969 「信濃大室古墳群」『考古学集刊』4-3
- 4 大塚初重・小林三郎・石川日出志 1993 「信濃大室 積石塚古墳の研究」I
- 5 大室古墳群調査会 1970 「信濃大室古墳群北支群緊急発掘調査報告書」
- 6 岡田正彦 1969 「長野県更埴市荒井遺跡採集の一括資料」『信濃』III-21-11
- 7 岡田正彦 1970 「長野県更埴市屋代大塚遺跡調査報告」『信濃』III-22-4
- 8 岡田正彦 1971 「長野県更埴市屋代馬口遺跡調査報告」『信濃』III-23-5
- 9 岡田正彦・竹内三千夫 1972 「更埴市大字八幡青木遺跡発掘調査報告」『長野県考古学会誌』14
- 10 岡田正彦 1973 「長野県更埴市馬口遺跡出土の鉢軸手付水甕」『長野県考古学会誌』5
- 11 岡田正彦 1977 「城之内遺跡」『日本考古学年報』24
- 12 蒲原安行・高峰光可ほか 1979 「善光寺平南部における古墳の実測調査」『信濃』III 31-12
- 13 桐原 健 1966 「長野県更埴市程野山湯の崎一本松古墳調査」『信濃』III-18-9
- 14 桐原 健 1979 「川柳將軍塚古墳の再認識」『千曲』23
- 15 桐原 健・松尾昌彦 1984 「長野県飯綱社古墳の出土遺物」『信濃』III-36-4
- 16 更埴市教育委員会 1961 「城ノ内一信州千曲河岸の土師式集落の研究」
- 17 更埴市教育委員会 1969 「生仁」
- 18 更埴市教育委員会 1970 「下条・灰塚遺跡—長野県更埴市の古代集落遺跡発掘調査報告書」
- 19 更埴市教育委員会 1973 「長野県森將軍塚古墳」
- 20 更埴市教育委員会 1977 「長野県更埴市大字八幡青木遺跡発掘調査報告書」
- 21 更埴市教育委員会 1978 「屋代馬口K—長野県更埴市屋代遺跡群馬口K遺跡緊急発掘調査報告書—」
- 22 更埴市教育委員会 1981 「更埴市栗佐遺跡群五輪堂遺跡—長野県屋代南高等学校校地地点試掘確認調査報告書—」
- 23 更埴市教育委員会 1982 「更埴市栗佐遺跡群五輪堂遺跡II—長野県屋代南高等学校校地地点発掘調査報告書—」
- 24 更埴市教育委員会 1983 「長野県更埴市横沢遺跡群I—横沢地区は場整備に伴う発掘調査報告書—」
- 25 更埴市教育委員会 1984 「長野県更埴市横沢遺跡群II—横沢地区は場整備に伴う発掘調査報告書—」
- 26 更埴市教育委員会 1984 「長野県更埴市八幡遺跡群北稲付遺跡—西部沖は場整備に伴う発掘調査報告書—」
- 27 更埴市教育委員会 1985 「長野県更埴市南沖遺跡II—長野県信用金庫屋代支店建設に伴う発掘調査報告書—」
- 28 更埴市教育委員会 1985 「長野県更埴市横沢遺跡群III—横沢地区は場整備に伴う発掘調査報告書—」
- 29 更埴市教育委員会 1985 「本誓寺遺跡調査の概要」
- 30 更埴市教育委員会 1986 「長野県更埴市社宮司遺跡—西部沖県営は場整備に伴う発掘調査報告書—」
- 31 更埴市教育委員会 1986 「屋代遺跡群馬口遺跡—長野県屋代高等学校改築に伴う発掘調査報告書—」
- 32 更埴市教育委員会 1987 「更埴市栗佐遺跡群五輪堂遺跡IV—長野県屋代南高等学校特別教室棟建設に伴う発掘調査報告書—」
- 33 更埴市教育委員会 1987 「屋代遺跡群馬口遺跡II—長野県屋代高等学校体育館建設に伴う発掘調査報告書—」
- 34 更埴市教育委員会 1988 「長野県更埴市屋代遺跡群・更埴糸糸田址詳細分布調査報告書—」
- 35 更埴市教育委員会 1988 「屋代遺跡群馬口遺跡III—長野県屋代高等学校アール等建設に伴う発掘調査報告書—」
- 36 更埴市教育委員会 1989 「長野県更埴市屋代遺跡群馬口遺跡IV—長野県屋代高等学校校舎新築に伴う発掘調査報告書—」
- 37 更埴市教育委員会 1989 「長野県更埴市小島遺跡—都市計画道路駅前線工事に伴う発掘調査報告書—」
- 38 更埴市教育委員会 1989 「長野県更埴市 生仁遺跡III—県営雨宮地区洪水防除事業に伴う発掘調査報告書—」
- 39 更埴市教育委員会 1990 「更埴市栗佐遺跡群五輪堂遺跡III—屋代南高校改築に伴う発掘調査報告書—」
- 40 更埴市教育委員会 1990 「平成元年度 更埴市埋蔵文化財調査報告書」
- 41 更埴市教育委員会 1992 「屋代清水遺跡—県立歴史館建設に伴う発掘調査報告書—」
- 42 更埴市教育委員会 1992 「史跡 森將軍塚古墳—保存整備事業発掘調査報告書—」
- 43 更埴市教育委員会 1994 「長野県更埴市屋代遺跡群 大塚遺跡IV・V 中部電力雨宮変電所・鉄塔建設に伴う発掘調査報告書」
- 44 更埴市史編纂委員会 1994 「更埴市史 第1巻 古代・中世編」
- 45 更埴市教育委員会 1995 「長野県更埴市 屋代城跡範囲確認調査報告書」
- 46 小林秀夫 1975 「善光寺平における積石塚古墳の諸問題」『長野県考古学誌』21
- 47 小林秀夫 1976 「長野市四ツ屋特殊遺構の遺物」『信濃考古』36
- 48 笹沢 浩 1971 「長野市篠ノ井内古墳出土の埴間」『長野』38

- 49 笹沢 浩 1975 『長野市四ツ屋遺跡出土の後期弥生式土器』『信濃考古』39
- 50 笹沢 浩・岡田昌彦 1978 『更埴市城之内遺跡』『信濃考古』27
- 51 佐藤康二 1977 『長野市四ツ屋遺跡出土の須恵器』『長野県考古学会誌』29
- 52 更埴埴科地方誌刊行会 1978 『更埴埴科地方誌 第2巻 原始・古代・中世編』
- 53 勤長野県埋蔵文化財センター 1989 『長野県埋蔵文化財センター 年報』5
- 54 勤長野県埋蔵文化財センター 1990 『長野県埋蔵文化財センター 年報』6
- 55 勤長野県埋蔵文化財センター 1991 『長野県埋蔵文化財センター 年報』7
- 56 勤長野県埋蔵文化財センター 1992 『長野県埋蔵文化財センター 年報』8
- 57 勤長野県埋蔵文化財センター 1993 『長野県埋蔵文化財センター 年報』9
- 58 勤長野県埋蔵文化財センター 1994 『長野県埋蔵文化財センター 年報』10
- 59 勤長野県埋蔵文化財センター 1994 『中央自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書13 更埴市内・長野市内その1 鳥林遺跡 小坂西遺跡 鶴萩七号岩陰遺跡 赤沢城跡 塩崎城見山岩遺跡 地之日遺跡 一丁田遺跡』
- 60 勤長野県埋蔵文化財センター 1994 『中央自動車道 埋蔵文化財発掘調査報告書14 長野市内その2 鶴前遺跡』
- 61 勤長野県埋蔵文化財センター 1995 『長野県埋蔵文化財センター 年報』11
- 62 勤長野県埋蔵文化財センター 1996 『長野県埋蔵文化財センター 年報』12
- 63 勤長野県埋蔵文化財センター 1996 『上信越自動車道 埋蔵文化財発掘調査報告書7 長野市内 その5 大屋山古墳群 北平1号墳』
- 64 勤長野県埋蔵文化財センター 1996 『上信越自動車道 埋蔵文化財発掘調査報告書23 更埴市内 その2 長野県屋代遺跡群出土木簡』
- 65 塩崎村史刊行会 1971 『塩崎村史』
- 66 信濃史料刊行会 1956 『信濃史料 第1巻(上・下)』
- 67 下平秀夫 1968 『川柳村塚塚古墳発見の埴輪円筒棺をめぐって』『信濃』III-20-4
- 68 下平秀夫 1970 『長野県更埴市桑原地尻遺跡調査概報(2)』『信濃』III-22-4
- 69 竹九三千夫 1974 『長野市松代町清野四ツ屋遺跡の古式土師』『信濃』III-26-2
- 70 長野県教育委員会 1968 『地下に発見された更埴糸里遺構の研究』
- 71 長野県教育委員会 1983 『長野県の中世城郭跡 分布調査報告書』
- 72 長野県史刊行会 1981 『長野県史 考古資料編 全1巻(1) 遺跡地名表』
- 73 長野県史刊行会 1982 『長野県史 考古資料編 全1巻(2) 主要遺跡 北・東信編』
- 74 長野県史刊行会 1986 『長野県史 通史編 第2巻 中世』
- 75 長野県史刊行会 1988 『長野県史 考古資料編 全1巻(4) 遺構・遺物』
- 76 長野県史刊行会 1989 『長野県史 通史編 第1巻 原始・古代』
- 77 長野県町村誌刊行会 1985 『長野県町村誌』
- 78 長野市教育委員会 1974 『長礼山 2号墳発掘調査略報』
- 79 長野市教育委員会 1978 『塩崎遺跡群一塩崎小学校地点遺跡 第1次調査報告一』
- 80 長野市教育委員会 1978 『田中沖遺跡 第1次発掘調査概報』
- 81 長野市教育委員会 1978 『中村遺跡一松代西条小学校地点遺跡の調査報告一』
- 82 長野市教育委員会 1979 『塩崎遺跡群一塩崎小学校地点遺跡 第2次調査報告一』
- 83 長野市教育委員会 1980 『四ツ屋遺跡(1~3次)・徳間遺跡・塩崎遺跡群(第3次)』
- 84 長野市教育委員会 1980 『篠ノ井遺跡群一大規模自転車道地点遺跡の調査報告』
- 85 長野市教育委員会 1981 『箱清水遺跡・大塚遺跡・大清水遺跡』
- 86 長野市教育委員会 1981 『南谷古墳群・長礼山古墳群・駒沢新町遺跡』
- 87 長野市教育委員会 1981 『長野・大塚古墳群一分布調査報告書一』
- 88 長野市教育委員会 1983 『浅川扇状地遺跡群向迎田遺跡・川田糸里的遺構・石川糸里的遺構』
- 89 長野市教育委員会 1984 『石川糸里的遺構・上駒沢遺跡』
- 90 長野市教育委員会 1985 『石川糸里的遺構(3) (付・上駒沢遺跡)』
- 91 長野市教育委員会 1985 『長野市二ツ柳埋没水田址の調査』『信濃』III-37-9
- 92 長野市教育委員会 1986 『塩崎遺跡 IV一市道松筋一小田井神社地点遺跡一』
- 93 長野市教育委員会 1987 『塩崎遺跡 V 殿屋敷遺跡一角間地区市道改良事業地点』
- 94 長野市教育委員会 1987 『横田遺跡群 富士百遺跡 鉄塔建設に伴う緊急発掘報告』
- 95 長野市教育委員会 1988 『訂川田遺跡』
- 96 長野市教育委員会 1989 『長野市塩崎鶴前遺跡・塩崎城跡一中部電力勝送電用鉄塔建設に伴う発掘調査報告書一』

- 97 長野市教育委員会 1989 「石川糸里遺跡(4)」
- 98 長野市教育委員会 1989 「篠ノ井遺跡群II—市道山崎番備線地点—」
- 99 長野市教育委員会 1989 「松代城跡 —平成元年度発掘調査概報—」
- 100 長野市教育委員会 1989 「中条遺跡—長野県松代高等学校体育館建設事業地点—」
- 101 長野市教育委員会 1990 「篠ノ井遺跡群III—中部電力北信坂城線铁塔地点・長野市宮塩崎体育館地点—」
- 102 長野市教育委員会 1990 「屋地遺跡II—国道中小河川蛭川改修事業地点」
- 103 長野市教育委員会 1991 「塩崎遺跡群(6)・塩崎遺跡群市道篠ノ井南253号線地点・石川糸里遺跡(5)—石川糸里遺跡消防塩崎分署地点—」
- 104 長野市教育委員会 1991 「田中沖遺跡II 長野市神明広田区画整備事業地点」
- 105 長野市教育委員会 1991 「松原遺跡 長野南農業協同組合集荷場施設建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 106 長野市教育委員会 1991 「石川糸里遺跡(6) —篠ノ井西部地区異骨会場整備事業にともなう埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 107 長野市教育委員会 1992 「篠ノ井遺跡群(4) —型川堤防地点—」
- 108 長野市教育委員会 1992 「塩崎遺跡群(7) 塩崎小学校・水泳プール改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 109 長野市教育委員会 1992 「南宮遺跡」
- 110 長野市教育委員会 1993 「石川糸里遺跡(7) 長野市北野土地区画整備事業 県営住宅みこと川団地建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 111 長野市教育委員会 1993 「松原遺跡II—市道松代東111号線地点」
- 112 長野市教育委員会 1993 「松原遺跡III 主要地方道中野更埴線道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 113 長野市教育委員会 1993 「上見林遺跡 主要地方道長野信州新線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」
- 114 長野市教育委員会 1993 「田牧居湯遺跡—長野県住宅供給公社居住宅団地造成地点—」
- 115 長野市教育委員会 1993 「史跡 松代藩主真田家墓所—宗教法人長岡寺碑基建設に係る現状変更に伴う発掘調査報告書—」
- 116 長野市教育委員会 1994 「猪平遺跡・宮ノ下遺跡—更科カントリークラブ造成事業に伴う緊急発掘調査報告書—」
- 117 長野市・更埴市教育委員会 1987 「土口將軍塚古墳—重要遺跡確認緊急調査—」
- 118 日本竊盗史研究所 1977 「長野市松代 屋地遺跡」
- 119 林 和男 1985 「矢作山経塚出土の経筒」『長野』123
- 120 丸山敏一郎 1974 「普光寺平南線の自然堤防上の遺跡について」『信濃』III-26-5
- 121 丸山敏一郎 1976 「普光寺平南線の古墳立地について」『信濃』III-28-4
- 122 丸山敏一郎 1976 「更埴市鳥・道前の土壌墓」『長野県考古学会誌』26
- 123 宮下健司 1979 「長野県川柳將軍塚古墳をめぐる古文献」『信濃』III-31-9
- 124 宮下健司 1985 「長野県石川糸里周辺における原始・古代の空間構造」『信濃』III-37-9
- 125 宮本邦基 1934 「長谷寺発掘金堂の経塚に就て」『信濃』I-3-6
- 126 宮本邦基 1939 「信濃国篠ノ井町発見の子持ち勾玉」『中部考古学会報』4-1
- 127 木村豪章 1972 「長野市篠ノ井光林寺裏出土遺物の研究」『MUSEUM』254
- 128 森島聡・米山一政 1968 「長野県更埴市桑原尻遺跡調査報告(1)」『上代文化』34
- 129 森嶋聡 1976 「銅鐸及び石製横造鈿」『篠ノ井指定文化財調査報告書』
- 130 森嶋聡 1981 「信濃経塚資料にみる二・三の課題」『信濃』III-33-12
- 131 森本六爾 1929 「川柳將軍塚の研究」
- 132 矢口忠良 1968 「長野県更埴市桑原地区太田原向山古銅城出土須恵器について」『信濃』III-20-7
- 133 矢島宏雄 1978 「鳥骨を出土した更埴市五輪堂遺跡」『長野県考古学会誌』31
- 134 矢中隆・山田昌久 1987 「長野県田野山大家古墳の測量調査」『信濃』III-39-4
- 135 湯本軍一責任編集 1980 『日本城郭体系 第8巻 長野・山梨』新人物往来社
- 136 米山一政 1966 「中郷神社前方後円墳」『篠ノ井指定文化財調査報告書』
- 137 米山一政 1971 「竹原塚古墳」『長野市の文化財』
- 138 米山一政 1973 「菅間大家古墳」『長野県指定文化財調査報告』4
- 139 米山一政 1973 「桑根井空塚」『長野県指定文化財調査報告』4
- 140 米山一政 1976 「長礼山1号古墳」『日本考古学年報』27
- 141 長野市教育委員会 1995 「和田東山古墳群」

第2章 検出された遺構

第1節 弥生時代中期以前の遺構

1 遺構の概要と配置

縄文時代の遺構は、全く検出されていない。確実な遺構が存在するのは、弥生時代前期後半以降のことで、溝跡SD7110（＝自然流路）や墓SM7026がある。SD7110からは多くの土器片や石器のほか、多くの自然遺物が出土している。これら2遺構は2区で検出されたが、湿地域に近い1区では同時期の土器が散在的に出土している。

上記の2遺構を含め、弥生時代中期以前の遺構は、竪穴住居跡（SB）＝9軒、杭・樁列跡（SA）＝1列、溝・自然流路跡（SD）＝17本、墓（SM）＝3基、土壇・井戸跡（SK）＝66基である。

弥生時代中期になると遺構数の増加が見られるが、これらの多くは中期前半のものである。ここで注目されるのは墓SM7010で、集石再葬墓とでも表現しうる墓である。また溝跡が多く検出され、中でもSD5003やSD6007からは多くの良好な資料が出土している。竪穴住居跡SB7272やSM7010は自然堤防上頂部の2区や3区にあるが、SD5003などの溝は弥生時代前期後半同様に湿地域に近いBIS20区や1区に集中している。

以上のことから、高速道地点付近が最初に開拓されたのは、弥生時代前期後半から中期前半にかけての時期であろうと考えられる。

2 遺構各説

SA5001 位置BIS20-1区P21・T25 遺構図版3、遺構写真PL54・179・183

検出：5層中（標高353.50m）にてSD5003に伴って検出された。切り合いはない。埋土：SD5003とともに埋没しており、付近の埋土には木の葉や胡桃などの種子類を含む植物質も多く埋没していた。規模・形状：北西～南東方向にSD5003を横断する形で付設されていた。打ち込まれたまま残っていた杭が42本、それ以外に杭跡が7個、杭に伴うかたちで横たわっていた板材などが21本残っていた。全長約10.5～11.0m、幅約0.7～1.0mであった。横板が伴っていたことから、SD5003を渡り水田へ向かうための小さな橋、あるいは水をせき止めるための堰であった可能性が考えられるが、SA5001付近に分流させる水路がないことから橋であった可能性が高い。遺物：鐏柄1本（図版219-5）、杭42本、板材片など21本が出土した。また杭や板材とともにSD5003内遺物として紡錘車や石鍬も出土している。時期：SD5003に付設されたものと考えられることから、SD5003と同時期の粟林式期（弥生4期）のものであろうと考えられる。

SM7010 位置2-3区G3 遺構図版21、遺物図版1、遺構写真PL58・59、遺物写真PL1

検出：4層中（標高354.76m）で検出し、SB7236に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長辺1.10m、短辺1.00m、深さ0.35m～0.40mである。方形の掘り方をもつと推定されるが、明確なプランは確定できなかった。土壇内には上下2枚の礎床を持ち、それぞれの礎床に人骨および副葬品と考えられる土器・黒曜石剥片・翡翠原石が伴っていた。上面の礎床はSB7236を造る際に一部破壊されたようで、礎床の一部と人骨がSB7236の床面に崩れ出していたため、検出状況が複雑となった。上層でのプランは地山

と埋土の見分けが困難ではっきりしなかったが、礎床と人骨の範囲からそのプランを想定した。この結果上層の礎床は方形プランを示し、やや隙間はあるものの上面が平坦になるように円礎を敷き詰め、周辺部には礎床よりも高い位置まで拳大の礎がみとめられた。礎床の北東角の一部はSD7236の床面に崩落している。下層礎床は、上層礎床の下0.30mのところに、拳大以下の円礎を不整形な円形に敷き詰めていた。礎の高さはほぼ一定で上面は平坦となっている。しかしながら、礎床よりも外に飛び出す人骨が見られることから、上層同様に方形プランとなるものと考えられる。なお、破壊されSB7236内に崩落した遺物の範囲内に朱もしくはベンガラと考えられる赤色顔料がわずかに確認され、また下層礎床の頭骨(=Na10)内の埋土にも同様の顔料が認められた。上層礎床と下層人骨のプランが完全に一致することから、2枚の礎床は同一の掘り方の中に構築されたと考えられる。遺物：上層の礎床に伴う遺物や人骨は、礎床面及び埋土中より壺(図版1-8)・小形の壺か鉢(図版1-10)の2点・黒曜石石核1点・剥片12点・微剝15点・加剝1点・打製石銚未製品1点が出土している。また人骨の依存状態は悪く、頭骨3点・下顎骨1点が確認された。したがって、上層の礎床には最低3体もしくは4体の頭骨が伴っていると考えられる。頭骨以外の骨についてはSB7236内の崩落部分で四肢骨が確認されているが、これ以外の骨については依存状態が悪かったのか確認できなかった。位置関係から骨化後に埋葬されたものと考えられる。下層の礎床からは、壺1点(図版1-9)・管玉1点・黒曜石微剝2点・翡翠原石1点と16点の頭骨が確認された。四肢骨も多く出土したが人体の形状を示す個体はなく、上層と同様に骨化後の埋葬であろうと考えられる。頭骨は礎床面に置かれたものと、より上位から出土するものがあることから、整然と並べられた状況ではない。四肢骨も西側や東側にある程度のもとのみが見られたが、頭骨同様に整然と並べられた状況ではない。人骨に関する詳細については、第4章第8節1を参照されたい。時期：壺(図版1-8)は弥生1期に溯ることはないと考えられ、小形の壺か鉢(図版1-10)は庄ノ畑式と共存した例がある。壺(図版1-9)は弥生2期に属する可能性が強いが、体部下半に外面側からの焼成後穿孔が1カ所確認できるほか、体部下半を中心に明色に変色した部分があり、二次的な焼成を受けていると思われる。こうした使用痕は副葬品らしい様相を示していると言えようか。壺(図版1-8)と小形の壺か鉢(図版1-10)の同時性は問題なく、壺(図版1-9)とも時間差はないであろう。上下の礎床は弥生2期のごく短期間のうちに構築されたと考えたい。

SM7026 位置2-2区U14 遺構図版16、遺物図版1、遺構写真PL58、遺物写真PL1

検出：3層上面(標高355.26m)で検出し、SD7090に切られている。埋土：単層である。規模・形状：北側の一部が調査区外となる。長径1.31m、短径(0.70m)、深さ0.11mである。楕円形をした土墳墓であろうと考えられる。土墳墓の底、長軸の一端に寄って焼成を受けていない人の歯と骨粉が出土し、また中央付近の底部からやや浮いた状況で浮線文系の浅鉢(図版1-11)が出土している。子どもなら伸展葬も可能かと考えられるが、単純な土葬であろうと考えられる。遺物：浅鉢1個と人骨粉・歯のほか、石器(剥片B)も出土している。時期：浅鉢は水I式の末期に近いと考えられる。

SD5003 位置20-1区P16・21・T20・24・Y4・5 遺構図版2・3、遺構写真PL64

検出：4層中(標高353.66m)で検出し、SA5001に切られる。埋土：緑色砂質土のみの単層である。埋土には木の葉や胡桃などの種子類を含む植物質が多く埋没していた。規模・形状：調査範囲内での長さは23.20m、幅8.00m~11.40m、深さ0.44m~0.50mの、北から南西方向に蛇行した自然流路である。この自然流路にはSA5001が付設されており、杭列と板材が残っていた。このSA5001はSD5003を渡り水田に行くための小さな橋であったと考えられる。遺物：ミニチュア土器(図版3-15・176-3)・壺(図版3-1~6)・甕(図版3-7・16・17)・台付甕(図版3-14)・高杯(図版3-9・10)・甌(図版3-12)・底部穿孔壺(図版3-8)・土製紡錘車(図版3-13・199-1)・大形石銚(図版232)の出

土のほか、土器集中部分より多くの土器片や打製石斧2点(図版231-12・232-15)・刃器1点(図版245-9)が出土している。時期：壺(図版3-1・2)は混入品とみられ、それ以外の土器から栗林式期(弥生4期)に属すると考えられる。

SD8007 位置20-1区U1・2・3・4 遺構図版3・4・5、遺物写真PL64・179

検出：5層中(標高353.38m)で検出し、切り合いはない。埋土：単層部分と複層部分があるが、種子類を含む植物質が混在していた。多くの土器や木片などが全体的に埋没していた。規模・形状：長さ19.80m、幅0.78m~2.60m、深さ0.35mである。東から南西方向の溝である。遺物：溝の規模の割には土器片が全体に多く、浮線文系の浅鉢(図版2-4)や沈線表現の甕(図版2-6・7)・浅鉢(図版2-8)が小片として出土し、栗林式の壺(図版2-9・4-2~5・4-7~16)・甕(図版4-17~21)高杯(図版4-22)・鉢(3-18~23)が非常に多く出土している。また磨製石斧1点(図版256-13)・敲石1点(図版240-29)・刃器2点(図版245-6・252-47)・磨石1点(図版235-71)や木製品として曲柄平鍬(図版219-2)・不明品(図版219-3)なども出土している。時期：上記の土器の出土状況から栗林期(弥生4期)のものであろうと考えられる。

SD8012 位置1-1・1-2区R21・V5・8・9・13・W1 遺構図版7・8、遺物写真PL64

検出：4層中(標高353.74m)で検出し、切り合いはない。埋土：単層部分と複層部分がある。規模・形状：調査範囲内の長さは37.10m、幅0.62m~1.20m、深さ0.51mである。北東から南西方向の溝である。溝内外にしっかりと根差した自然木の根が残っており、自然木を切り倒してまでも真っすぐな溝を造ろうとした意図が見られる。遺物：土器片は少ない。時期：少ない土器片からではあるが弥生時代中期以前ののものであろうと考えられる。

SD7110 位置2-1(下層)区A1・E5・U16・17・18・21・23 遺構図版13・14・15、遺物写真PL65

検出：4層中(標高354.60m)で検出し、切り合いはない。埋土：弥生時代前期末葉から弥生時代後期にかけて徐々に自然埋没したものと考えられ、何層にもわたってはレンズ状に重なり合っている。規模・形状：前期末葉から中期初頭頃の形状は、調査範囲内の長さは13.00m、上端幅約10.00m、下端幅約3.00m、深さ2.40mである。また中期での形状は、調査範囲内の長さは13.00m、上端幅約4.00m、下端幅約3.00m、深さ1.20mである。各期を通して北から西方向へ蛇行する自然流路であろうと考えられる。遺物：非常に多くの土器や土器片・石器(石)・木製品・骨角器・自然木・種子などの自然遺物が放棄された状況で出土している。これらの土器の中には、浮線文系の甕(図版5-1・2・10~16)・浅鉢(図版5-5)、工字文系の鉢か浅鉢(図版5-6・7)、変形工字文系の鉢(図版5-8)・鉢か壺(図版5-9)、条痕文系の搬入品と考えられる壺か甕(図版5-3・4)・水神平式の壺(図版5-18~20)・搬入品と考えられる壺(図版5-17・21)・遠賀川系とも考えられる壺(図版6-10)、搬入品と考えられる人面付の壺(図版6-29)、栗林式の壺など(図版6-14~26)と、資料的に非常に興味深い土器が出土している。時期：上記の土器より、弥生1期から3期までのある程度まとまった資料があるうえ、栗林式期の資料が最も多いことから、自然流路として機能していた期間はかなり長いものであったと考えられる。

SK8075 位置1-1区X11 遺構図版9、遺物写真PL70

検出：4層中(標高354.00m)で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：一辺0.28m×0.26m、深さ0.09mの方形プランをしている。遺物：プランいっぱいには2枚の方形の板材が長辺をあわせて並べられた状態で出土している。時期：弥生時代中期と考えられる。

SK7310 位置2-3区G5 遺構図版22

検出：4層上面(標高355.03m)で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：直径1.09

m、短径0.71m、深さ0.12mの楕円形を呈す。遺物：ミニチュア土器（図版1-14・176-1）や土器片とともに歯が出土しており、墓（SM）とも考えられようか。時期：土器からの詳細な判断は難しいが、弥生時代中期の範疇で考えてよさそうである。

SK7327 位置2-3区C11 遺構図版23、遺構写真PL70

検出：4層中（標高354.85m）で検出し、SD7039に切られている。埋土：単層である。規模・形状：直径0.45m、短径0.38m、深さ0.52mの円形に近い形を呈する。遺物：土壌プランいっぱい、底部が穿孔された栗林式の甕（図版1-12）が伏せた状態で埋められていた。縄文時代の埋め甕によく似た状況である。時期：上記の甕より栗林期（弥生4期）と考えられる。

SK8167 位置2-2区B11 遺構図版19、遺構写真PL70

検出：4層上面（標高354.95m）で検出し、SB7563・SK8156・SK8165に切られている。埋土：単層である。規模・形状：直径0.67m、短径0.58m、深さ0.19mのやや楕円形を呈する。遺物：底面より磨製石斧2点が（図版254-4・256-10）並べられた状態で出土している。時期：弥生時代中期と考えられる。

第2表 竪穴住居跡一覧表

SB	地 区	時 期	平 面 形	長 軸 方 向	規 模				位 置	遺 物	埋 土	柱 土 数	埋り合い関係		図 号 ・ 説 明 書 頁 L (No)			
					長軸×短軸 (m)	深 さ (m)	検出 深さ (m)	検出 深さ (m)					埋 入 深 さ (m)	遺 物		埋 ら れ る		
7222	2-3	4	円	N	- X -	-	354.80	0.50	○	やや中央	0.34×0.35	-	覆	4	○	石鏃、方釘3点 石製臼片	SD7106 埋入の伴埋	図版23 PL13
7276	#	4	楕円	N45°W	4.25×3.73	15.9	354.75	0.30		中央より やや北側	0.50×0.40	0.15	方	4	○	IF-リッチャア 土器、方釘	SB7275 SK7260	図版22 PL13
7438	2-2	4	-	N	- X -	-	355.30	0.13	X	-	-	-	単	-	○	石鏃 ミニチュア土器	SB7423、7421、SK7768、7769 SK7775、7778、7777、7798 SK7781、7795	図版19 PL
7566	#	4	-	N	- X -	-	354.80	0.27	X	-	-	-	単	-	○		SB7560	図版24 PL
7676	#	4	-	N	- X -	-	355.07	-	X	-	-	-	単	-	○	石鏃	SB7673、7675、7667、SK8044 SD7087	図版23 PL
7677	#	4	-	N	- X -	-	354.96	0.16	X	-	-	-	単	-	○		SB7688	図版24 PL
7680	#	4	-	N	- X -	-	354.73	0.10	○	-	-	-	単	-	○	磨製石斧	SB7444、7392、7335、7747 SK8332、8389、8448、8448 SK8331、8550	図版16 PL
7688	#	4	-	N	- X -	-	354.97	0.10	X	-	-	-	単	-			SB7680	図版24 PL
7690	#	4	-	N	- X -	-	355.13	0.05	X	-	-	-	単	-			SB7653、7678、7668、7680 SK8346、8357、8368	図版24 PL

第3表 墓一覧表

SM	地 区	時 期	平 面 形	長 軸 方 向	規 模				遺 物	埋 土	柱 土 数	埋り合い関係		図 号 ・ 説 明 書 頁 L (No)		
					長軸×短軸 (m)	検出 深さ (m)	検出 深さ (m)	検出 深さ (m)				埋 入 深 さ (m)	遺 物		埋 ら れ る	
7010					個別記載あり											図版21 PL
7076					個別記載あり											図版16 PL
7034	2-3	不明	楕円	不明	(1.75)×(0.60)		354.85	-	単	X	-	-				SB7277 PL

第4表 溝跡一覧表

SD	地 区	時 期	方 向	形 状	規 模				遺 物	埋 土	柱 土 数	埋り合い関係		図 号 ・ 説 明 書 頁 L (No)		
					溝の 長さ (m)	溝の 幅 (m)	検出 深さ (m)	検出 深さ (m)				埋 入 深 さ (m)	遺 物		埋 ら れ る	
5001	30-1	4	東-北西	A	(31.0)	0.57-1.50	353.76	0.16	○							図版23.4 PL
5002	#	4	西-東	B	(97.20)	1.30-2.33	353.96	0.38	○					SK6002		図版23.4.3.6 PL
5003					個別記載あり											図版 PL

第2章 検出された遺構

SD	地 域	時 期	方 向	形 状	遺 構			土 器	遺 物	注	切り合い関係		埋 入 高 度 子 数 (No.)
					溝幅×埋深 (m)	検出深さ (m)	深 さ (m)				留 る	留 ら れ る	
6005	20-1	不明	西→東	A	(8.70)	0.25-0.79	353.56	0.15	×	単			埋入3, 4 PL
6006	*	不明	西→東	A	18.6	0.20-0.86	354.73	0.29	×	単			埋入4, 5 PL
6007						個別検出あり							埋入 PL
6012						個別検出あり							埋入 PL
6021	1-2	不明	南西→東	B	(5.23)	1.30-1.30	353.78	0.32	○	溝	SD6030		埋入6 PL
6030	1-3	不明	東→南西	H	(18.50)	0.55-2.00	354.45	0.40	○	溝			埋入10, 11 PL
6031	*	不明	北東→西	A	(7.70)	0.70-1.45	354.40	0.21	○	溝	SK6206		埋入10 PL
6032	*	不明	南西→北東	A	(34.20)	0.40-0.60	353.80	0.16	○	溝			埋入10, 11, 12 PL
7047	2-1	3/4	北西→東	C-D	(56.80)	0.50-2.15	354.68	0.56	○	刃部 四石	SD7048	SK7573, 7597 SD7046	埋入14, 15, 17 PL44
7048	*	不明	南→北	H	(13.60)	0.37-1.80	354.38	0.46	×	刃部 単	SK7573 SD7047		埋入15, 16 PL
7050	*	不明	東→西	A	4.90	0.40-0.62	354.48	0.26	○	磨製石群	単	SK7591, 7594, 8963	埋入17 PL
7058	2-2	不明	南→北	A	(1.52)	0.45-0.68	354.80	0.15	○	-		SB7700	埋入16 PL
7090	*	不明	南西→北	B	(8.23)	0.42-1.20	355.13	0.31	○	溝		SB7446, 7749, SB7093 SK7822	埋入15 PL
7110						個別検出あり							埋入 PL

第5表 土壇跡一覧表

SK	地 域	時 期	方 向	形 状	遺 構			土 器	遺 物	注	切り合い関係		埋 入 高 度 子 数 (No.)
					溝幅×埋深 (m)	検出深さ (m)	深 さ (m)				留 る	留 ら れ る	
6047	1-1	4	南	C	1.57×0.98		354.36	0.20	単	○			埋入9 PL
6049	*	不明	南	C	1.67×1.45		354.20	0.11	単	×	心石		埋入7 PL
6060	*	不明	南	A	0.97×0.81		354.03	0.20	溝	○			埋入7 PL
6061	*	4	不明	G	1.08×0.56		353.43	0.25	溝	○	刃部2点		埋入7 PL
6062	*	4	南	C	0.85×0.73		353.96	0.11	溝	○			埋入7 PL
6063	*	不明	-	A	-×0.77	(33.80)	(0.97)		単	×			埋入9 PL
6064	*	不明	南	C	0.95×0.68		353.74	0.09	溝	×			埋入7 PL
6074	*	不明	不明	E	1.28×1.10		354.97	0.27	単	×			埋入9 PL
6075						個別検出あり							埋入 PL
6260	1-3	不明	南	C	1.32×0.75		354.12	0.13	溝	×			埋入10 PL
6261	*	4	南	C	0.67×0.65		354.73	0.15	溝	○			埋入10 PL
6271	*	4	南	C	0.31×0.23		354.32	0.16	溝	○			埋入10 PL
6328	*	不明	南	C	0.78×0.70		354.42	0.29	溝	×			埋入11 PL
6329	*	不明	南	C	0.53×0.53		354.42	0.16	溝	×			埋入11 PL
6330	*	不明	南	C	0.25×0.23		354.46	0.09	溝	×			埋入11 PL
6331	*	不明	南	E	0.44×0.35		354.60	0.22	溝	×			埋入11 PL
6332	*	不明	南	C	0.20×0.30		354.60	0.10	溝	×			埋入11 PL
6333	*	不明	南	E	0.43×0.43		354.61	0.17	溝	×			埋入11 PL
6334	*	4	南	C	1.32×0.95		354.43	0.09	溝	○			埋入11 PL
6335	*	不明	南	C	0.25×0.25		354.40	0.28	溝	×			埋入11 PL

SK	集 区	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	高 程			遺 物	性 格	ほりかゝり 関係		図1 遺構 のP L No.
						長径×短径 (m)	中心 高 (m)	深 さ (m)			埋 る	埋 られる	
8336	1-3	不明	円	C	0.12×0.13	354.64	0.09	土	×				遺構11 PL
8337	#	不明	円	C	0.25×0.25	354.23	0.21	土	×				遺構10 PL
8338	#	不明	円	C	0.23×0.37	354.43	0.15	土	×		SA609		遺構10 PL
8340	#	4	楕	C	2.10×0.59	354.65	0.15	土	○				遺構12 PL
8342	#	不明	円	C	0.14×0.14	354.28	0.05	土	×				遺構10 PL
8343	#	不明	円	C	1.04×1.04	354.19	0.22	土	×				遺構10 PL
8447	1-4	不明	円	E	0.62×0.39	354.56	0.40	土	×				遺構12 PL
8448	#	不明	円	A	0.34×0.30	354.67	0.23	土	×				遺構12 PL
8449	#	不明	楕	C	0.24×0.19	354.60	0.12	土	×				遺構12 PL
8450	#	不明	楕	A	0.31×0.25	354.39	0.11	土	×				遺構12 PL
8451	#	不明	円	C	0.27×0.24	354.37	0.04	土	×				遺構12 PL
8452	#	不明	楕	C	0.93×0.61	354.61	0.06	土	×				遺構12 PL
8453	#	不明	円	A	0.24×0.22	354.64	0.24	土	×	SK6454			遺構12 PL
8454	#	不明	-	-	-×0.22	(354.65)	(0.06)	土	×		SK6463		遺構12 PL
8455	#	不明	楕	A	0.16×0.14	354.67	0.07	土	×				遺構12 PL
7287	2-3	4	-	-	-×2.14	365.16	(0.17)	土	○		SK7342		遺構22 PL
7294	#	4	楕	C	4.70×1.88	365.19	0.34	土	○	石積			遺構21 PL
7295	#	4	円	A	0.44×0.42	355.15	0.30	土	○				遺構21 PL
7296	#	4	円	A	0.37×0.36	355.15	0.29	土	○				遺構21 PL
7297	#	4	円	A	0.38×0.35	355.15	0.31	土	○				遺構21 PL
7300	#	4	円	A	0.37×0.37	355.15	0.17	-	○				遺構22 PL
7302	#	4	楕	A	1.12×0.89	358.16	0.19	土	○				遺構20 PL
7310					楕形跡0.6×0.9								遺構22 PL
7327					楕形跡0.6×0.9								遺構23 PL
7333	2-3	4	-	-	-×2.95	355.68	0.10	土	○	磨石	SK7340		遺構22 PL
7336	#	4	-	-	-×1.30	(355.94)	(0.45)	土	○		SK7338		遺構21 PL
7397	#	4	楕	A	1.10×0.80	355.63	0.54	-	○		SK7395		遺構22 PL
7394	2-1	不明	円	H	0.10×0.10	354.36	0.07	土	×	SD7050			遺構17 PL
7397	#	不明	円	C	0.22×0.22	354.56	0.30	-	×	SD7047			遺構15 PL
7907	3-2	不明	円	C	0.54×0.51	355.37	0.06	土	○				遺構18 PL
7963	#	4	円	C	0.45×0.42	355.37	0.52	土	○				遺構19 PL
8041	#	4	楕	C	0.62×0.48	355.03	0.33	土	○	SK8051			遺構18 PL
8042	#	4	楕	C	0.40×0.38	355.07	0.32	土	○	SK8043, 8061			遺構18 PL
8043	#	4	楕	C	0.52×0.34	355.13	0.44	土	○	SK8051	SK8042		遺構18 PL
8044	#	4	楕	C	0.34×0.28	355.06	0.43	土	○	SK8051			遺構18 PL
8049	#	不明	(円)	C分	1.00×-	(365.12)	(0.31)	土	×	井戸			遺構20 PL
8051	#	4	円	R	2.38×2.30	355.00	0.34	土	○	井戸	SK8041, 8042, 8043, 8044		遺構18 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 態	規 模			遺 物 上 部	性 格	切りかゝり関係		図号 遺構 種別 図L (%)
				長径×短径 (m)	幅 L (m)	深 さ (m)			切 る	切 ら れ る	
803	2-2	4	楕 F	0.43×0.30	353.19	0.23	単○			SB7427	図820 PL
806	# 4	楕 C	0.48×0.26	355.17	0.15	単○				SK7972	図818 PL
807	# 4	円 C	0.34×0.33	356.96	0.18	単○					図821 PL
819	# 4	楕 C	0.32×0.28	355.01	0.60	単○					図819 PL
817			欄干説明あり								図819 PL
808	2-2	1	円 B	0.40×0.34	354.99	0.48	単○			SD7887	図820 PL
817	# 水 堀	—	—	—	354.97	0.25	単×			SK8113	図823 PL
816	# 水 堀	円 C	0.38×0.30	354.77	0.15	単×				SB7608	図818 PL
802	# 4	楕 B	0.30×0.16	354.60	0.20	—○					図824 PL

第2節 弥生時代後期の遺構

1 遺構の概要と配置

弥生時代後期の集落は後期後半にその出現と展開をみせる。この時期の遺構は弥生時代中期とはまったく異なり、湿地域から自然堤防上全域にかけて広がりをみる。中期には想像もつかないような広大な居住空間となる。

検出遺構数も膨大なものとなり、竪穴住居跡 (SB) = 152軒、掘立柱建物跡 (ST) = 3棟、杭・柵列跡 (SA) = 4列、溝跡 (SD) = 20本、土塼・井戸跡 (SK) = 351基、不明 (SX) = 1基など、多くの遺構が見られ、これまでとは一変して遺構が密になる。

出土土器から弥生時代後期から古墳時代前期にかけて1期から6期に細分でき、弥生時代後期に該当するのは1期から3期となる。その内容は第3章第1節で示す。3期になると、村を囲む環濠 (SD7014・SD7046) が掘られ、環濠集落の姿を見せる。この溝SD7014やSD7046からは非常に多くの土器が見つかり、搬入土器を含め、良好なセット関係を示している。特に北陸地方の人々との交流が活発であったことが出土土器から想像させられる。

この環濠の下層からは3期の土器が多く出土し、上層からは4期(新)から5期にかけての土器が出土しており、この上層出土土器が示す時期が最終的に埋没した時期と考えてよいであろう。また環濠を隔てて集落の南側には円形周溝墓・方形周溝墓を中心とする墓域があることが、長野市教育委員会の調査によって明らかになっているが、高速道地点では当期に属する円形周溝墓は検出されなかった。

2 遺構各説

SB6014 位置1-3区X14・15・19・20 遺構図版72、遺構写真PL14

検出：3層上面(標高354.83m)で検出し、SD6024に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N20°Wで、長軸5.90m、短軸4.48m、面積26.43㎡、深さ0.10mであり、長方形を呈している。施設：炉は中央よりも北に寄り、直径0.25m、深さ0.08mを測る。柱穴は4基見つかっているが、南壁際に3つ並んでいた。本来は5基以上あったものと考えられるが、残りの1基についてはSD6024に切れ残存しないものと考えられる。貼床らしきものは残存していなかった。遺物：甕・壺・壺(図版13-1~3)や高杯などが全体的に散在し、土器以外にもガラス玉(図版210-3~10)が出土している。また混入遺物として敲石1点(図版240-32)・磨製石包丁1点(図版253-7)・磨製石斧1点(図版255-8)も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7021 位置3区H11・12 遺構図版48、遺構写真PL15

検出：4層中(標高354.57m)で検出し、SB7036・SK7168に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N42°Wで、長軸6.30m、短軸5.12m、面積32.30㎡、深さ0.48mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉は残存状態が悪く、焼土と炭化物が散在している状況であった。柱穴は5基確認されているが、本来は6基あったと考えられる。弥生時代後期の竪穴住居跡でよく確認されるのが出入り口に関わる柱跡や施設跡である。この構造について推察すると、出入り部には2基の柱が建てられ、その間には階段状の施設があったものと考えられる。そのために南側の短辺壁側に2基の柱穴とその間にくぼみが確認される。このことから南東壁際にある1基については出入り口に関わる柱であり、本来はもう1基があり

対になっていたものと考えられる。床は貼床となっている。遺物：甕・壺・高杯・北陸系高杯（図版15-4~15-170-14）が住居跡全体に散在していた。また混入遺物として磨製石斧1点（図版255-7）・みがき石1点（図版262-2）も出土している。時期：3期（古）と考えられる。

SB7078 位置3区C25・D21・H5・II 遺構図版57・58、遺構写真PL16

検出：4層中（標高354.55m）で検出し、ST7007に切られ、SB7148・SB7286を切っている。この結果SB7286は、柱穴のみとなり、他の構造はすべてなくなっている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N40°Eで、長軸7.20m、短軸5.22m、面積38.30㎡、深さ0.32mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉は中央よりもやや北東側にあり、残存長径0.50m、短径0.22mを測る。柱穴は4基確認でき、そのうちピット2以外の柱穴には柱痕が残っていた。柱は抜かれた痕跡がある。床は貼床となっている。この住居跡は焼失住居である。柱材と考えられる炭化材が多く出土した。遺物：住居跡全体に散在しており、甕・高杯・ミニチュア土器（図版19-176-8）の他、混入遺物として剥片A類1点（図版227-4）・磨石1点（図版234-46）・凹石1点（図版237-103）も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7079 位置3区H4・5・9・10 遺構図版53、遺構写真PL17、

検出：4層中（標高354.62m）で検出し、SB7032・SB7071・ST7001に切られ、SB7083・SB7084を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N35°Eで、長軸6.14m、短軸4.72m、面積29.0㎡、深さ0.27mであり、長方形を呈する。施設：炉は中央よりも北東側に寄り、北東壁側の柱穴の間に有る。残存長径0.44m、短径0.35mを測る。柱穴は5基確認できたが、そのうちの南西壁に付くものは出入り口に関わる柱と考えられる。4基の柱穴のうち3基と出入り口に関わる柱には柱痕が残っていた。床は貼床となっている。北東壁の直下には、土器を埋設したピットがあった。遺物：甕・壺・高杯・蓋（図版20-1-12）や鉢が全体に散在していたが、出入り口の左側、すなわち南角には甕を器台として再利用したもの（図版20-12）が残っていた。また青銅製品片や混入遺物として磨製石斧1点（図版256-17）も出土している。時期：3期（古）と考えられる。

SB7089 位置3区I21・H20・25 遺構図版59、遺構写真PL18

検出：4層中（標高354.53m）で検出し、SM7009に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N50°Wで、長軸6.40m、短軸不明、面積不明、深さ0.35mであり、全体の3分の2ほどが調査区外となり全体像はつかめないうちが長方形を呈するものと考えられる。施設：炉は北東側に検出された2基の柱穴のちょうど中間にある。長径0.37m、短径0.28m、深さ0.06mを測る。柱穴は2基確認できた。床は貼床となっている。この住居跡は焼失住居である。柱材と考えられるものが多く焼かれ炭化していた。この住居でも柱は抜かれたのであろうか。遺物：甕・壺・蓋（図版23-1~3）や鉢が住居跡全体に散在しており、土器などととも炭化材が多く取り上げられた。また混入遺物として磨石1点（図版235-56）・凹石1点（図版237-100）・敲石1点（図版239-13）も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7097 位置3区I17 遺構図版62、遺構写真PL21

検出：4層中（標高354.81m）で検出し、SD7011に切られる。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N80°Wで、長軸2.90m、短軸2.72m、面積7.90㎡、深さ0.07mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：炉は確認できなかった。柱穴は非常に小さな穴のものが4基確認でき、それぞれが四隅あるいは四隅に近い所にある。それぞれが掘り方というのではなく、柱痕そのものと言ったものである。柱を打ち込んだのであろうか。床は貼床となっている。遺物：壺（図版18-8）が出土している。全体的に少ない。時期：不明。

SB7132 位置3区D11・16・17 遺構図版57、遺構写真PL21

検出：4層中（標高354.50m）で検出し、SB7042・SB7106・SK7153に切られる。埋土：複層である。規

模・形状：長軸方向N51°Eで、長軸不明、短軸4.74m、面積不明、深さ0.50mであり、全体の2分の1が調査区外となるため全体像はつかめないが、長方形を呈すると考えられる。施設：炉はほぼ中央にあり、残存長径0.52m、短径0.32m、深さ不明を測る。柱穴は4基確認できたが、そのうちの南西壁側の2基は出入りに関わる柱穴と考えられる。床は貼床となっている。壁際には幅0.25～0.70mの周溝が廻り、おそらくは四周に回っているものと考えられる。遺物：甕・壺・鉢・高杯・ミニチュア土器（図版29・30-1～4・176-18）が全体に多く散在していた。また西角部分にはこも編み石がまとまって出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SB7177 位置2-1区A23・24 遺構図版39、遺構写真PL24

検出：4層上面（標高355.02m）で検出し、SK7244・SK7246・SK7412・SD7061に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N35°Eで、長軸3.76m、短軸3.13m、面積11.90㎡、深さ0.36mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉として確実なプランは確認しえなかったが、北東壁側の2つの柱穴の間に広く炭化物が分布していることから、このあたりに炉があったと考えられる。このことより出入り口は南西壁にあったと考えられる。柱穴は4基確認できた。それぞれ四隅に近い所にあり、みなあまり大きいものではない。このうちのビット1・3・4の3基には柱痕が残っていた。床は貼床となっている。四周の壁には周溝が回っていた。遺物：壺・高杯（図版30-15-17）が散在していた。このなかにはベンガラの入った高杯（カラー写真図版PL1）もあった。また砥石1点（図版259-37）も出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SB7180 位置2-1区A19・20 遺構図版88、遺構写真PL24

検出：4層上面（標高354.97m）で検出し、SB7141・SB7172・SB7173・SB7174に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N62°Eで、長軸5.45m、短軸3.96m、面積21.60㎡、深さ0.23mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉は中央よりもやや北東壁に寄った所にある。残存長径0.60m、短径0.50m、深さ0.03mを測る。出入り口は南西壁側か。柱穴は6基確認でき、それぞれ小さいものであり、この中でも真ん中のビット2・6の2基はさらに小さい。ビット5は床下ビットである。床は貼床となっている。遺物：鉢・蓋（図版31-1～6）や甕・高杯が南西壁側と炉の北東側の炭化物部分から多く出土した。また混入物として石核1点（図版226-11）も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7191 位置2-1区A15 遺構図版86・88、遺構写真PL23

検出：4層上面（標高354.96m）で検出し、SB7190・SB7193・SK7275・SK7276・SD7052に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向不明で、長軸長不明、短軸4.80m、面積不明、深さ0.20mであり、住居プランの2分の1のみの調査であるが、長方形を呈すると考えられる。施設：炉は確認できなかったが、南西壁側に直径0.50mほどの焼土と炭化物の分布があった。これが炉跡であろうか。未調査部分に確実な炉があるかもしれない。柱穴はビット1・2の2基が確認でき、柱痕が残っていた。床は貼床となっていない。遺物：甕・壺・高杯（図版31-7～10）が全体に散在していた。また鉄鏃1点（図版213-3）や土製紡錘車・石製紡錘車各1点（図版31-11～12・199-3～4）も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7237 位置2-3区H11・16・G15・20 遺構図版45

検出：4層上面（標高354.93m）で検出し、擾乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N10°Eで、長軸5.15m、短軸4.27m、面積21.99㎡、深さ0.07mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉は南西壁側の2基の柱穴のほぼ中間にあり、まわりには炭化物が分布していた。残存長径0.55m、短径0.32m、厚さ0.09mを測る。柱穴は5基確認できた。このうちビット3・5は柱の付け替えによるものであろうか。またビット4だけが他のビットよりも大きい掘り方となっている。炉の位置から出入り口

は北東壁側にあったと考えられる。床は0.10mほどの貼床となっている。遺物：ミニチュア土器（図版32-9・176-19）や甕・壺・鉢・高杯・蓋が出土しているが、全体的に少ない。時期：切り合い関係から3期と考えられる。

SB7277 位置2-3区B14・15・19・20 遺構図版43、遺構写真PL25

検出：4層中（標高354.65m）で検出し、SM7034を切り、SB7213・SD7042・SK7367に切られる。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N30°Wで、長軸7.54m、短軸5.60m、面積42.22㎡、深さ0.20mであり、長方形を呈する。施設：炉は中央よりも北西側にあり、残存状況は良好であり、残存長径0.70m、短径0.44m、深さ0.06mを測る。炉の位置から出入り口は南東壁側にあったと考えられる。柱穴については、確実に同時存在したと考えられるものが7基確認されたが、そのうちのピット1・2については出入り口に関わるものと考えられる。そのほかにも多くの小さなピットが検出されている。床は貼床となっている。遺物：甕・壺・高杯（図版34-1~8）や鉢・蓋が全体に散在していた。また混入遺物として磨製石鏃1点（図版229-42）・磨製石包丁1点（図版253-8）も出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SB7488 位置2-2区G1・2 遺構図版40、遺構写真PL25・26

検出：4層上面（標高354.35m）で検出し、SB7495・SB7500・SB7515・SB7524・SK8069を切り、SB7420・SB7423・SB7425・SB7427・SB7450・SB7458・SB7466・SB7489・SB7492・SK7743・SK7744・SK7766・SK7767・SK7838・SK7839・SK7849・SK7866・SK7867・SK7868・SK7898・SK7899・SK7925・SK7970・SK7980に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N70°Eで、長軸10.14m、短軸5.80m、面積58.81㎡、深さ0.30mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：炉は北東壁側のピット1・3の2基の柱穴の間にある。残存状況は良好である。残存長径0.50m、短径0.50m、深さ0.11mを測り、このまわりには残存長径1.70m、短径1.40m、厚さ0.06mを測る炭化物分布がある。柱穴は8基確認されており、このうちの南西側壁際の3基については、出入り口に関わるものと考えられる。ピット8と9は付け替えによるものか。床は貼床となっていない。遺物：甕・壺・鉢・高杯（図版36-1~9）が全体的に多く出土したが、特に住居内の西側に集中していた。また出入り口の左側、すなわち南角部分に壺を再利用した器台が置かれていた状況で出土している。また不明鉄製品（図版218-11）・銅鏃1点（図版211-2）や混入遺物として石鏃1点（図版228-11）・磨石2点（図版234-35・236-85）・みがき石（図版262-13）も出土している。時期：3期と考えられる。

SB7655 位置2-2区C9・14 遺構図版52、遺構写真PL27

検出：4層中（標高354.62m）で検出し、SB7660・SB7665・SB7669・SB7670を切り、SB7631・SB7642・SB7644・SB7649・SB7657・SK8345・SK8404・SK8405・SK8407に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N46°Wで、長軸7.06m、短軸不明、面積不明、深さ0.30mであり、全体プランの2分の1程度の調査と考えられ長方形を呈すると考えられる。施設：炉は調査した範囲内では確認しえなかった。柱穴は2基確認されている。その内のピット1には柱痕が残っていた。床は貼床となっている。南側の埋土および貼床は古代の地震による噴砂によって切られていた。遺物：甕・壺・鉢・高杯・ミニチュア土器（図版39-12~20・176-23）が全体に多く散在していた。また土製紡錘車（図版39-23・199-6）や混入遺物としてみがき石1点（図版262-14）も出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SB7688 位置2-2区C8・9・14 遺構図版52

検出：4層中（標高354.57m）で検出し、SB7655・SB7665・SK8345・SK8404・SK8405・SK8407に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N51°Wで、長軸6.28m、短軸不明、面積不明、深さ0.10mであり、全体プランの2分の1程度の調査と考えられ、長方形を呈するものと考えられる。施設：

炉は調査した範囲内では確認しえなかった。柱穴は2基確認されている。その内のビット3には柱痕が残っていた。床は貼床となっている。床は2回か3回貼り替えられているようである。南側の埋土および貼床が古代の地震による噴砂によって切られていた。遺物：甕・高杯（図版40-1~3）や壺が全体に散らしていた。時期：不明と考えられる。

SA6009 位置1-3区X8 遺構図版35

検出：4層中（標高354.48m）で検出し、SK6257・SK6338を切っている。埋土：すべて単層である。規模・形状：楕円形状に杭が17本点在していた。深さ0.03mから0.46mであった。検出された穴の径はみな0.04m程度であり、掘り方と考えられるものは確認されなかった。また断面形もみな底面が細まる形状となることから、すべて打ち込まれたようである。遺物：杭（図版224-8~13）のみが出土している。時期：不明と考えられようか。

SD6035 位置1-4区Y13・14 遺構図版78、遺構写真PL66

検出：4層中（標高354.84m）で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さは6.80m、幅は0.40mから1.00m、深さ0.23mである。調査範囲内では北から北方向へと円を描くような溝である。円形周溝墓の周溝かとも考えたが、溝の一部と判断した。遺物：壺・高杯（図版41-3~5）や土玉（図版210-12）が出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SD7014・SD7046 SD7014=位置3区I23・24・25・N3 3-北区H23・24・25・J13・14・17・18・22 遺構図版55・62・65・67・69・70・71、遺構写真PL66

SD7046=位置2-1区A12・17・U21 2-1-b区A1・2・6・7 遺構図版36・37・80、遺構写真PL66

検出：4層上面（標高355.08m）で検出した。SD7014はSD7016を切り、SD7006・SD7011・SD7044・SK7083・SK7102・SK7221に切られている。SD7046はSD7047を切り、SD7030・SD7052・SK7228・SK7632・SK7633・SK7634・SK7720・SK8778に切られている。規模・形状：集落を囲む溝、すなわち環濠で、両者はお互いに調査区南側に延びて行くためつながっていないが、本来は同一の溝で、長野市教育委員会が発掘調査した篠ノ井遺跡群市道山崎唐猫線地点検出の溝ともつながることが推定される。調査範囲での規模は、溝SD7014の延長は87.00m、幅は1.20mから3.70m、深さ1.83mであり、西から東方向に延びる。断面は底面が丸い、あるいは平らなU字状となり、その傾斜角度は50度から70度程度となっている。また溝SD7046の調査範囲内での延長は37.00m、幅は0.70mから3.10m、深さ1.98mで、北から南方向に延びる。断面はU字に近いならぬV字状となり、その傾斜角度は50度程度となっている。おそらく、直径約190mの範囲（集落域）を囲んでいたものと考えられ、総面積は約2万8,338.5㎡に及ぶものと考えられる。埋土：ともに複層であるが、SD7014は大きく分けて上下2層に分れ、上下で埋没状況が異なっている。いったん埋没後に再度掘削されなおしたものと判断される。埋没要因については、ともに埋土の状況から自然埋没もあったであろうが、ブロックを含む埋土が多いことから人為的埋没によることが多大であったことが推察される。またSD7014の下層の一部に砂粒を含む層があることから、一時的にでも流水があったことがうかがえる。今回調査された部分では環濠の出入り口・環濠底の杭など、環濠に関わるほかの諸施設についての所見は得られなかった。遺物：SD7014では上層には古墳時代前期の土器が集中し、下層には弥生時代後期の土器が集中していた。SD7046では弥生時代後期の土器のみが多く出土した。環濠全体を通して多くの土器が散在するが、いくつかの土器集中箇所が点在して見られ、土器の出土状況からそれぞれが一括投棄されたものと考えられる。弥生時代後期の土器群は、底面あるいは底面に近い所から出土し、上層からはほぼ同一レベルで古墳時代前期の土器が出土していることから、当時の溝の底面であったと考えられる。SD7014の下層からは甕・壺・鉢・高杯・蓋・ミニチュア土器（図版41-5~16・42・43・176-24）などが非常に多く出土している。ほかには砥石1点（図版259-32）や、骨類も出土してい

る。また上層からは甕・壺・鉢・高杯・器台（図版83-12~21・84-1~7）が出土している。SD7046からも甕・壺・鉢・高杯・蓋・ミニチュア土器（図版44・45・176-25）などが全体的に非常に多く出土している。また打製石斧1点（図版231-9）・凹石2点（図版237-111~112）・刃器1点（図版246-17）・みがき石1点（図版262-6）や、骨類も出土している。環濠の存続期間の経過の復元：SD7014下層からの土器の一群には3期（新）から4期（古）という時期が与えられ、SD7046出土土器にも3期（新）という時期が与えられる。またSD7014上層からの土器の一群には4期（古）から5期の時期が与えられ、さらにSD7046を切る溝SD7030から4期（古）から5期にかけての土器が多く出土していることから、環濠を巡らせた集落の出現は3期（新）の時期であり、環濠としての機能が一時失われるのは4期（古）以前であることがわかる。さらに形状は変えながらも再び機能している状況をとらえることができるのは4期（古）から5期にかけてのことであり、機能的にも形状的にも埋没してしまうのが5期であったと考えられる。SD7030（＝溝SD6023）はSD7046廃絶後、SD7014に新たに延長された溝か、あるいはこれまでの環濠に取って代わる溝として造られたものと考えられる。その判断を示してくれる部分は調査区外となるため即断はできない。しかしSD7014上層溝とSD7030（＝SD6023）が同時存在していたことはまちがいない。

SK7075 位置3区I14 遺構図版133、遺構写真PL71

検出：4層中（標高354.55m）で検出し、SB7022に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長辺1.52m、短辺1.31m、未完掘であり、楕円形を呈する。遺物：甕・北陸系甕・壺・鉢・高杯・ミニチュア土器（図版47-9~16・48・49・50・51・176-31~32）が重なり合って非常に多く出土している。一時期の一括廃棄であろうと考えられ、相伴関係を考えるうえで良好な資料と言えよう。またみがき石1点（図版262-21）も出土している。時期：3期（新）と考えられる。

SK8189 位置2-2区B12 遺構図版93、遺構写真PL73

検出：4層中（標高354.00m）で検出し、SD7065・SD7068に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長辺0.32m、短辺0.30m、深さ0.30mであり、円形を呈する。遺物：穴につめられたか、収納された状態で、細長の丸みをおびた石が14点出土（写真PL223）した。また磨石1点（図版235-63）も出土している。時期：3期と考えられようか。

第6表 竪穴住居跡一覧表

SB	地	坪	方位	延長	規模			柱	形			柱	土	遺物	その他	切り合い関係		記号		
					長	幅	高さ		位置	厚	形					有る	留られる			
6014					縦割説明あり													遺構 PL		
6015	1-3	3	長	N45°W	4.51×3.91	17.6	354.86	0.14	X	北西壁寄り 1112中央	0.70×0.50	0.06	横円	覆	4	○	意匠	SD6025	SK0222	遺構72 PL14
6017	#	3	隅丸	N45°W	5.50×4.38	25.2	353.90	0.30	X	北西壁寄り 1112中央	0.33×0.30	0.03	横円	覆	3	○		SD6027	SB0104 SK0217, 6238	遺構74 PL15
6028	1-4	3	隅丸	N60°W	4.75×4.30	21.4	353.00	0.14	X	1112中央	0.80×0.20	0.06	不明	平	1	○	自由 3ニテア 土器	SD6033	SK0394, 6246, 6351, 6355	遺構76 PL
6030	#	3	-	-	-×4.00	-	354.77	0.13	X	-	-	-	-	平	2	○	書	SD0277, SK0365, 6268, 6303 SK0394	遺構78 PL	
6031	#	3	柱	N43°W	4.63×3.80	17.7	356.00	0.20	X	北西壁寄り 1112中央	0.75×0.50	0.01	小横	基	3	○	石片	SD0328, SK0329, 6360, 6361 SK0392, SD0633, SM6001	遺構79 PL13	
6032	#	不明	-	-	-	-	355.06	-	○	-	-	-	-	基	1	○			遺構78 PL	
6033	#	3	-	-	-	-	354.95	0.02	X	北西壁寄り	0.20×0.15	0.03	横円	平	-	○			SD0334, SK0677, 6417 SK0418, 6433, 6435, 6437 SK0422, 6437, 6438, SD0604	遺構75 PL
6034	#	不明	-	-	-	-	354.97	-	X	1112南東隅 寄り	0.35×0.30	-	1112円	平	-	○		SB0433		遺構74 PL
6035	#	3	-	-	-	-	354.70	-	○	-	-	-	-	平	-	○	内石	SD0436	SB0434 SK0441	遺構75 PL
6036	#	3	-	-	-	-	354.70	0.33	X	-	-	-	-	-	-	○		SD0435	SK0440, 6441	遺構76 PL
7020	2	3	隅	N51°E	3.00×2.02	7.9	354.77	0.07	○	中央より南 北西壁寄り	0.75×0.03	-	方	平	4	○	人口 南壁寄	SB7229		遺構60 PL
7021					縦割説明あり															遺構
7023	2	不明	-	-	(3.72)×-	-	354.96	0.19	○	-	-	-	-	覆	1	○		SB7028		遺構66 PL
7024	#	不明	-	-	-	-	354.83	0.04	○	-	0.30×0.13	0.03	-	基	1	○		SK7097		遺構60 PL
7027	#	3	-	-	-	-	354.02	0.20	X	中央より南 北西壁寄り	0.30×0.32	0.01	方	平	5	○	磨製石片 基石	SB7039, 7127 SK7162		遺構66 PL
7028	#	不明	-	-	-	-	354.57	0.11	○	-	-	-	-	基	-	○		SB7023		遺構66 PL
7034	#	3	柱	N52°E	4.55×4.02	18.3	354.60	0.19	○	中央より南 北西壁寄り	0.29×0.20	-	円	平	4	○	人口南内壁 縁部あり	SB7014, 7138 SK7077		遺構63 PL
7037	#	3	隅	N42°W	5.12×4.37	22.4	354.70	0.32	○	中央より南 北西壁寄り	1.52×0.60	-	長	平	4	○	人口 南東壁	SK7161 SK7094, 7095		遺構63 PL
7038	#	3	隅	-	6.04×5.00	30.2	354.91	0.13	○	-	-	-	-	平	2	○	鉄器 磁器	SB7039	SB7094, 7131 SK7209	遺構63B PL
7039	#	3	隅丸	N30°W	3.34×-	-	354.89	0.05	○	中央より南 北西壁寄り	0.50×0.65	-	不明	平	4	○	土器 3ニテア 土器	SB7040	SB7016, 7017, 7018	遺構68 PL
7040	#	3	隅丸	N33°W	6.10×4.64	28.3	354.05	0.27	○	北西壁 中央	0.48×0.43	0.05	方	平	6	○	石製 磁石点	SB7038	SB7017, 7020	遺構68 PL
7065	#	不明	-	-	-	-	354.89	0.31	○	-	-	-	-	平	2	○	みか石	SD7010		遺構56 PL
7067	#	不明	-	-	-	-	354.76	0.09	X	-	-	-	-	基	3	○				遺構69 PL
7071	#	3	隅	N50°E	5.42×4.57	24.8	354.82	0.17	X	1112中央	0.30×0.27	0.16	方	平	5	○	磨製石製 人口南内壁 縁部あり	SB7079 SB7081 SB7083	ST7081	遺構63 PL
7077	#	3	-	-	(4.80)×-	-	354.82	0.06	○	-	0.41×0.37 0.30×0.31	0.02	-	平	2	○	刃器	SB7087	SD7067	遺構54 PL
7079					縦割説明あり															遺構
7079					縦割説明あり															遺構
7081	3	3	隅丸	N44°W	4.97×4.13	20.5	354.85	0.07	○	中央より南 北西壁寄り	-	0.02	-	平	4	○	人口 南東壁	SB7080, SK0642, 6643 ST7065, SK7052		遺構63 PL
7082	#	3	隅丸	N30°E	6.08×4.73	28.8	354.52	0.40	○	中央より南 北西壁寄り	0.38×0.30	0.06	円	覆	6	○	打磨面 縁部2式 3ニテア 土器	SB7083	SB7071 ST7081, 7086	遺構56 PL
7083	#	3	隅	-	(3.85)×-	-	354.61	0.27	○	-	-	-	-	基	-	○		SB7071, 7079, 7082		遺構53 PL
7084	#	3	隅	N60°W	5.53×3.25	29.0	354.88	0.05	○	北内壁 中央 1112中央	0.60×0.53 0.50×0.34	-	円	平	4	○	人口 南東壁	SB7069 SK0666, 6684		遺構59 PL
7086	#	3	隅丸	N40°E	6.16×5.12	41.8	354.72	0.25	X	中央より南 北西壁寄り	0.47×0.35 0.30×0.68	0.04	-	基	不明	不明	石製 刀筋 土器	SB7148	SK7099 ST7087	遺構58 PL
7087	#	不明	-	-	-	-	354.84	0.03	X	中央より南 北西壁寄り 方?	0.40×0.37	0.01	円	平	4	○		SB7077		遺構54 PL

第2章 検出された遺構

SB	地 区	緯 度	平 面 形	長 方 向	遺 構				位 置	伊 呂 波		遺 物	土 器	土 器 数	遺 物 の 名	併 り 合 い 関 係		遺 構 の 図 面 番 号 (No)		
					長軸×短軸 (m)	深 さ (m)	検出 深 さ (m)	材		長径×短径 (m)	土 質					検 出 品 名	検 出 品 名			
708	3	3	隅長	N57°E	5.52×4.15	23.0	354.67	0.20	○	-	-	-	-	単	4	○	SH7019 SK7022, 7024	図面01-40 PL		
709					個別説明あり													図面 PL		
700	3	3	長	N97°E	4.36×3.85	15.5	354.69	0.19	○	中央よりやや 中央寄り	0.27×0.27	0.03	不明	覆	4	○	入口西側	図面02 PL19		
701	3	3	長	N40°W	6.47×4.02	31.8	354.65	0.03	○	中央よりやや 中央寄り	0.27×0.27	-	円	覆	6	○	刀子2本 入口南東側 埋設あり	図面02 PL19		
704	3	3	隅長	N27°W	4.93×4.05	19.7	354.61	0.21	○	中央よりやや 中央寄り	0.20×0.26	-	不明	覆	5	○	入口南東側 埋設あり	図面08 PL20		
705	3	3	隅長	N44°W	3.70×3.55	11.3	354.49	0.40	○	中央よりやや 中央寄り	0.22×0.18	0.02	不明	覆	1	○	不明鉄製 入口南東側	図面01 PL		
707					個別説明あり													図面 PL		
709	3	3	長	-	-	-	354.7	0.22	○	-	-	-	-	覆	5	○	ニニチア 入口西側 埋設あり	SH7101 SD7005	図面09 PL	
711	3	3	隅長	N30°W	8.52×5.29	47.6	354.56	0.28	○	中央よりやや 中央寄り	0.22×0.22	0.02	円	単	4	○	磨石、磨石、 磨石、土器 （ニニチア） 了之磨石点	SH7099 SB7147	SD7095, 7097	図面08-20 PL21
710	3	3	-	-	-	-	354.35	0.31	○	-	-	-	-	覆	1	○	-	SD7108	図面49 PL	
710	3	3	-	-	-	-	354.30	0.28	○	-	-	-	-	覆	1	○	-	SD7108	図面49 PL	
7104	3	3	-	N33°W	-×4.55	-	354.90	0.22	○	中央よりやや 中央寄り	0.42×0.33	-	円	覆	5	○	入口南東側 埋設あり	SK7046	SD7036, 7041, SK7026 SK7077, 7079, SD7103	図面31 PL
7105	2-3	3	隅長	N48°W	9.58×8.43	61.4	354.63	0.40	○	中央よりやや 中央寄り	0.38×	-	-	覆	16	○	磨石、ニニチア 了之磨石、 磨石、土器 埋設あり	SK7046	SB7126, 7228, SK7092 SK7096, 7098, 7101, 7121 SK7277	図面106 PL
7110	3	不明	-	-	-	-	354.67	0.16	○	-	-	-	-	覆	1	○	磨石 ニニチア 土器	-	図面60 PL	
7119	3-北	不明	-	-	-	-	354.44	-	○	-	-	-	-	覆	1	○	円筒	SK8656	図面49 PL	
7125	3	3	-	-	-	-	354.60	0.21	○	-	-	-	-	覆	2	○	みがし石 入口南側	SK7170	図面63 PL	
7128	3	不明	-	N29°W	-×4.40	-	354.80	0.21	○	中央よりやや 中央寄り	0.20×0.27	0.03	不明	単	15	○	磨石 ニニチア 土器	入口南東側 SB7105	SD7129	図面47 PL
7130	3	不明	-	-	(2.80)×-	-	354.72	0.09	○	-	-	-	-	覆	12	○	-	SD7129	図面60 PL	
7132					個別説明あり													図面 PL		
7140	3	不明	隅	N20°W	3.10×2.65	8.2	354.64	0.24	×	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	1	○	-	SK7011 ST7004	図面66 PL		
7146	3	3	-	-	-	-	354.76	0.20	×	-	(0.30)×0.15	-	円	単	2	○	-	SD7097	図面108 PL	
7147	3	3	長	N47°E	-×4.38	-	354.59	0.14	×	-	-	-	-	単	4	○	磨石	SB7191	図面39 PL	
7148	3	不明	隅長	-	-	-	354.89	0.13	×	-	-	-	-	単	1	○	-	SB7078, 7096	図面56 PL	
7102	2-1	3	長	N24°E	5.67×4.74	24.0	354.85	0.29	×	中央よりやや 中央寄り	-	-	-	覆	5	○	-	SD7008	SK7278, 7415	図面04 PL21, 23
7106	3	3	-	-	-×2.55	-	355.06	0.27	×	-	-	-	-	覆	1	○	-	SB7188 SD7025	図面39 PL	
7173	3	3	隅	N11°E	3.44×3.36	10.3	354.97	0.23	○	-	-	-	-	覆	1	○	-	SB7180	SB7172	図面08 PL
7177					個別説明あり													図面 PL		
7180					個別説明あり													図面 PL		
7187	2-1	不明	隅	N75°E	3.50×2.82	9.8	355.06	0.16	×	-	-	-	-	覆	1	○	焼酎樽蓋	SK7232, 7416, 7417, 7005 ST7014, 7018	図面62 PL	
7191					個別説明あり													図面 PL		
7226	2-3	2	隅丸	-	-×2.35	-	354.90	0.20	○	(中央寄り)	-	-	-	単	1	○	入口南東側	-	図面106 PL	
7229	3	3	-	-	-	-	354.70	0.40	×	-	-	-	-	覆	1	○	鉄鍋	SB7241	図面50 PL	
7233	3	3	隅丸	N50°E	5.80×4.40	25.5	354.85	0.39	○	-	-	-	-	単	1	○	-	SB7250 SK7253	図面46 PL	
7236	3	3	長	N40°E	5.40×4.40	21.6	354.80	-	×	-	-	-	-	覆	1	○	-	SM7010	SB7006, 7214, 7215, 7216	図面43 PL
7237					個別説明あり													図面 PL		

SB	遺構区画	時期	平面形状	長軸方向	基礎			土質	柱	礎	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	土	埋り合いの程度		埋り合いの程度
					基礎形状	基礎幅	基礎高															埋り合	埋り合	
728	2-3	3	-	-	-	325.08	0.19	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
724	×	不明	-	-	-	354.60	0.19	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7242	×	不明	-	-	-	354.93	0.30	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7252	×	3	隅長	N47E	4.20×2.45	14.5	354.75	0.28	○	北東壁より中央	0.33×0.35	0.05	円	礎	7	○	CF、溝口	埋れあり				埋れ	埋れ	埋れ
7254	×	3	-	-	-	354.48	0.25	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7270	×	3	-	-	-	354.90	0.45	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7271	×	3	-	-	-	354.95	0.38	×	-	-	0.40×0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7277																						埋れ	埋れ	埋れ
7281	×	不明	-	-	-	354.90	0.30	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7286	×	3	-	-	-	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7293	×	不明	-	-	-	354.83	0.20	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7296	×	不明	-	-	-	354.85	0.19	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7298	×	不明	-	-	-	354.86	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7307	2-1	3	-	-	-	354.90	0.20	○	北東壁より中央	0.42×0.36	0.10	円	礎	4	○	二ピッチアップ						埋れ	埋れ	埋れ
7324	×	3	-	N47	4.00×-	325.00	0.30	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7385	×	3	隅長	N45W	7.10×5.60	39.8	354.90	0.15	×	中央より中央	0.80×0.90	0.06	不明	礎	4	○						埋れ	埋れ	埋れ
7417	4	3	-	-	-	354.88	0.26	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7421	2-2	2	長	N47E	3.65×3.10	11.3	355.24	0.17	×	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	礎	ナシ	○	心礎					埋れ	埋れ	埋れ
7441	×	不明	-	-	-	354.67	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7444	×	不明	-	-	-	354.90	0.19	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7455	×	不明	-	-	-	355.28	0.19	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7488																						埋れ	埋れ	埋れ
7490	×	3	-	-	-	355.96	0.12	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7495	×	3	-	-	-	355.95	0.10	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7495	×	3	方	N47W	3.60×3.50	12.6	354.90	0.24	×	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	礎	ナシ	○	石礎					埋れ	埋れ	埋れ
7497	×	3	-	-	-	355.03	0.19	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7499	×	3	隅長	N39W	-×5.45	-	355.00	0.22	×	中央北壁寄り	0.85×0.44	0.03	円	礎	4	○	割片入、石礎、方礎2点					埋れ	埋れ	埋れ
7500	×	3	長	-	3.98×3.40	13.5	354.97	0.26	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7501	×	不明	-	-	-	354.94	0.18	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7513	×	不明	-	-	-	355.09	0.25	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7515	×	不明	-	-	-	355.04	0.10	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7524	×	不明	-	-	-	354.96	0.09	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ
7527	×	不明	-	-	-	354.91	0.10	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	埋れ	埋れ	埋れ

第2章 検出された遺構

SR	地 区	時 期	平 面 形 状	長 軸 方 向	基 礎				地 盤 状 況	伊 勢 形			電 柱 上 位 敷 設	遺 物 その他	そ の 他	切り合い関係		遺 構 の 類 別 (No)			
					長軸×短軸 (m)	床 面 積 (㎡)	深 さ (m)	敷 設 層 厚 (m)		長軸×短軸 (m)	深 さ (m)	状 況				寄 る	寄 ら る				
7541	2	1	不明	-	-	-	354.87	0.08	×	-	-	-	-	覆	-	○	鉄線	SB7538, 7540, 7609	埋蔵92 FL		
7553	#	3	不明	-	-	-	354.82	0.23	×	-	-	-	-	覆	1	○		SB7470, 7573, SK7875 SK7880	埋蔵41 FL		
7560	#	3	方	N 65°W	3.74×3.70	13.8	354.77	0.17	×	-	-	-	-	覆	-	○		SB7565 SB7544, 7572, SK8109 SK7864	埋蔵92 FL		
7562	#	不明	-	-	-	-	354.88	0.10	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7526, SK8050	埋蔵92 FL		
7565	#	3	-	-	-	-	354.82	0.04	×	-	-	-	-	基	-	×		SB7544, 7560, SK7854	埋蔵92 FL		
7566	#	不明	-	-	-	-	354.68	0.19	×	-	-	-	-	基	2	○	短瓦	SB7567	SB7569, SM7017	埋蔵92 FL	
7567	#	不明	-	-	-	-	354.66	0.08	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7566, SK8359, 8134 SK8158, 8136, 8137	埋蔵92 FL		
7573	#	3	不明	-	-	-	354.82	-	×	-	-	-	-	基	1	○	ガラス片	SB7523	SB7470	埋蔵41 FL	
7577	#	不明	-	-	-	-	355.06	0.03	×	-	-	-	-	不明	-	○	短瓦 片	SB7561, SK8144, 8177 SK7866, 7867	埋蔵160 FL		
7580	#	不明	-	-	-	-	354.88	0.19	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7288 SK8126	埋蔵92 FL		
7588	#	不明	長	N30°E	3.12×2.70	7.5	354.78	0.06	×	-	-	-	-	基	-	○	施設か	SB7537, 7580, SK8121 SK8143, SM7016	埋蔵92 FL		
7593	#	3	隅長	N45°W	4.05×4.26	19.8	354.64	0.19	×	中央より中 外を直線	4.60×4.60	0.05	円	基	4	○	不明鉄線 石線3点	SB7903 SB7904 SB7907 SB7909	SK8202, 8143, 8230 SM7916	埋蔵92 FL	
7597	#	不明	-	-	-	-	354.80	0.12	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7572, SK8079, SK7865 SK7868	埋蔵96 FL		
7603	#	不明	-	-	-	-	354.67	0.53	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7604 SB7607	SK7933, 8322	埋蔵92 FL	
7604	#	3	隅長	N45°E	6.42×4.32	27.7	354.73	0.25	○	-	-	-	-	基	1	○	石積	SK8272	SB7611, 7634, 7623 SB7609, SK8122, 8162 SK8163, 8170, 8172, 8174 SK8258, SM7916	埋蔵92 FL	
7607	#	不明	-	-	-	-	354.70	0.03	×	-	-	-	-	基	-	×		SB7604	SB7293, 7963	埋蔵92 FL	
7609	#	不明	-	-	-	-	354.72	0.25	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7604	SK7293, SK8133, 8174	埋蔵92 FL	
7615	#	3	4	長	N33°W	5.40×4.50	24.8	354.76	0.10	×	-	-	-	基	1	○	金釘	SB7607	SK7621, SK8280, 8294 SK8300, SK7676, 7079	埋蔵98 FL	
7617	#	3	-	-	-	-	354.75	0.30	×	-	-	-	-	基	-	○	1ニテ7 土線	SB7622	SK7620, 7608, SK8142 SK8283, 8254, 8267 SK7652, 7975	埋蔵100 FL	
7618	#	3	-	-	-	-	354.75	0.30	×	-	-	-	-	基	2	○	1ニテ7 土線	SB7632	SK7677, 7975, 7980	埋蔵102 FL	
7620	#	不明	-	-	-	-	354.70	0.20	×	-	-	-	-	基	3	○		SB7634, 7596, SK8340 SK8243, 8296, 8351	埋蔵94 FL		
8223	#	3	-	-	-	-	355.00	0.39	○	-	-	-	-	基	-	○		SB7625	SK7617	埋蔵109 FL	
8225	#	3	-	-	-	-	354.70	0.06	×	(-)	(-)	(-)	-	基	2	○	石積	SB7623	SK8142, 8254 SK8300, 8334, SK7652 SK7679	埋蔵100 FL	
8227	#	3	4	隅長	N55°E	5.49×4.02	18.8	354.75	0.12	×	中央より中 外を直線	0.50×0.50	0.02	円	基	1	○	236 磨製石球	SB7636	SB7615, 7616, SK8228 SK8235, 8251, 8334, SK7679	埋蔵94 FL
8230	#	3	隅長	N40°W	7.12×4.76	33.9	354.80	0.30	×	中央より中 外を直線	0.80×0.65	0.12	長円	基	6	○	人口内東 掘削あり	SB7638 SK8382	SB7622, 7625, SK8280 SK8285, 8239, 8321, 8312 SK8313, 8314, 8316, 8327 SK8328, 8329, 8331 SK7673, 7682, 7983 SM7618	埋蔵94 FL	
8232	#	3	-	-	-	-	354.69	0.28	×	中央より直	0.65×0.40	-	長円	基	-	○		SB7618, SK8344, SK7652 SK7677, 7679, 7980	埋蔵102 FL		
8236	#	不明	-	-	-	-	354.68	0.15	×	-	-	-	-	基	-	○		SB7626, 7627, 7630, SK8334	埋蔵98 FL		
8238	#	不明	-	-	-	-	354.68	0.10	×	-	-	-	-	基	-	○	磁器片	SB7448, SK7811	埋蔵94 FL		
8265	#	不明	-	-	-	-	354.74	0.30	×	-	-	-	-	基	2	○		SB7666	SB7634, 7641, 7642 SB7655, 7667, 7672	埋蔵92 FL	
8266	#	不明	-	-	-	-	356.04	0.03	×	-	-	-	-	基	(2)	○		SB7686 SK8485 SK8486	SK8421, 8469	埋蔵108 FL	

地区	地時	方	規模				位置	形状			用途	土	その他	切り合い関係		図号			
			幅	深	厚	高さ		長さ	幅	深				高さ	切られる		切られる		
7055	2-2	不明	N47°W	5.34×-	-	334.56	0.07	X	-	-	-	-	単	2	○		SB7059	SB7055, SK3345, 4404 SK3405, 4407	埋蔵32 PL
7059																			埋蔵31 PL
7070	2-2	不明	-	-	-	324.87	0.10	X	-	-	-	-	単	-	○			SB7031, 7055, SK3405 SK3413, 8411	埋蔵32 PL
7072	#	3	-	-	-	334.66	0.45	X	-	-	-	-	単	(4)	○		SB7075 SB7070	SK3661, 7662, 7671	埋蔵104 PL
7075	#	3	-	-	-	335.00	0.15	X	-	-	-	-	単	-	○		SB7076	SH071, 7673, SD7087	埋蔵104 PL
7078	#	不明	-	-	-	335.00	0.10	X	-	-	-	-	単	1	○		SB7090 SH7082	SB7053	埋蔵106 PL
7079	#	不明	-	-	-	335.23	0.19	X	-	-	-	-	単	2	○		SB7088 SH7086	SK3372, 8405, SD7087	埋蔵106 PL
7085	#	不明	-	-	-	335.00	0.10	X	-	-	-	-	単	-	○		SB7080	SB7079, 7085, SK3420 SD7067	埋蔵104 PL
7086	#	不明	-	-	-	334.97	0.08	X	-	-	-	-	単	-	○		SB7065 SB7061	SB7064, 7673, SK3421 SK3423, 8405, 8406, 8409 SK3476, 8486, 8487, 8490	埋蔵106 PL
7091	#	不明	-	-	-	335.94	0.05	X	-	-	-	-	単	-	X			SB7085, 7086, SK3426 SD7067	埋蔵104 PL
7092	#	不明	-	-	-	334.96	0.20	X	-	-	-	-	単	-	X		SB7098 SD7096	SH7078, SK3340, 8341 ST7089, SD7098, SM7020	埋蔵106 PL
7093	#	3	-	-	-	335.00	0.10	X	-	-	-	-	単	-	○		SH7095 SK3336 SK3337 SK3338 SK3339 SK3340 SK3346	SB7510, SK3401, 8402 SK3429, 8432, 8435, 8436 SK3452, 8478, 8479, 8537	埋蔵98 PL
7095	#	不明	-	-	-	335.00	0.10	X	-	-	-	-	単	1	○			SB7510, 7672, SK3426 SK3460, 8411, 8495, 8479 SK3479, 8483, 8514, 8515 SK3520, 8521	埋蔵90 PL
7096	#	3	-	-	-	354.88	0.30	X	-	-	-	-	単	3	○		SB7097	SB7098, SK3398, 8399 SK3438, 8439, 8440, 8442 SK3463, 8447, 8449, 8452 SK3465, 8480, 8483, 8529 SK3625, 8336, 8533, 8541 SK3634	埋蔵90 PL
7097	#	3	真北	N49°W	6.82×3.68	25.1	354.72	0.35	X	(柱 中央部)	-	-	単	(5)	○	埋蔵入口 溝跡	SB7098	SB7098, SK3398, 8399 SK3438, 8439, 8440, 8442 SK3463, 8447, 8449, 8452 SK3465, 8480, 8483, 8529 SK3625, 8336, 8533, 8541 SK3634	埋蔵90 PL
7098	#	3	古	-	-	354.85	0.15	X	-	-	-	-	単	-	○	穴窯石	SK3536 SK3542	SB7087, SK7983, 7985 SK3467, 8472, 8475, 8477	埋蔵90 PL
7099	#	不明	-	-	-	354.79	0.08	X	-	-	-	-	単	-	○		SB7229 SB7443	SB7514, 7518, 7540	埋蔵92 PL
7750	#	不明	-	-	-	354.80	0.20	○	-	-	-	-	単	-	○			SB7733, 7741	埋蔵84 PL
7756	#	不明	-	-	-	335.05	0.08	X	-	-	-	-	単	-	○			SB7739, SD7090	埋蔵82 PL

第7表 掘立柱建物跡一覧表

地区	地時	方	規模				柱間距離		掘り方			土	その他	切り合い関係		図号	
			幅	深	厚	高さ	幅	深	掘	深	高さ			切られる	切られる		
6044	1-3	不明	N47°E	2×1	4.30	3.15	13.55	1.70-2.53	3.05-2.35	円	0.25-0.40	○	○	単			埋蔵30 PL50
7004	3	不明	N78°E	2×2	3.75	3.16	11.03	1.25-2.49	1.40-1.30	円	0.23-0.27	X	X	-	SB7140		埋蔵96 PL50
7009	#	不明	N38°E	2×1	3.14	1.45	4.56	1.40-1.70	1.45	円	0.20-0.32	X	X	単			埋蔵99 PL

第8表 掘立柱一覧表

地区	地時	方	規模		柱間距離		掘り方		土	その他	切り合い関係		図号
			幅	深	幅	深	掘	深			切られる	切られる	
6004	1-1	不明	東-西	3		6.94×0.66×0.45		0.01-0.30	○	X	単		埋蔵32 PL54
6005	#	不明	-	-	-	-	-	-	-	X	単		柱1本の み 埋蔵34 PL
6006	#	不明	-	-	-	-	-	-	-	X	単		柱1本の み 埋蔵32 PL
6009	3												埋蔵 PL

第9表 溝跡一覧表

SD	地帯	方位	断面形状	溝 跡			土 質	遺 物	切り合い関係		埋没深度 目録I (No)	
				溝の 長さ の 区 間 の 長 さ (m)	溝 幅 (m)	溝 深 さ (m)			目 録	目 録		
6003	20-1	不明	西→北東	C	(24.8)	0.85~2.10	354.24	0.63	○		埋没23, 29, 30 FL66	
6004	*	不明	西→東	B		2.84	0.33~0.70	354.21	0.21	○		埋没20 FL
6013	1-1	不明	東→西内	A	(13.40)	0.17~0.55	354.63	0.15	×			埋没32 FL
6020	1-2	不明	西→東	-	(3.20)	0.60~1.00	353.92	0.40	×			埋没31 FL
6025	1-3	不明	南→北内 溝跡	A	(5.40)	0.25~2.17	355.10	0.10	○			埋没22 FL
6027	*	不明	南東→北内	A	(5.50)	0.25~0.40	355.24	0.16	○			埋没74 FL
6029	*	不明	北→南	-	(1.20)	0.65~0.75	354.90		×			埋没72 FL
6034	1-4	不明	北→南西	A	(19.20)	0.70~1.20	354.96	0.39	×			埋没76, 78 FL
6035												埋没 FL
6036	*	不明	南→北 内溝	A	(6.40)	0.60~2.20	353.09	0.26	○			埋没76 FL
7012	3	不明	東→西	O	(27.50)	1.50~2.20	354.88	1.26	○	礎石		埋没67, 70 FL
7014												埋没 FL
7016	*	不明	北西→南東	E	(21.3)	6.10~6.50	354.85	0.74	○	equal 瓦跡7点		埋没65, 68 FL
7020	*	不明	南→西 内溝	A B	6.50	0.20~0.65	354.66	0.43	○			埋没54, 58 FL
7022	*	不明	北東→南西	B	(3.80)	0.65~1.15	354.69	0.54	○			埋没69 FL
7028	2-1	不明	西→南東	E	38.00	0.45~2.45	355.07	0.30	○			埋没62, 64, 60 FL
7046												埋没 FL
7060	3	不明	北東→南西	B	(6.20)	0.20~1.80	354.70	0.56	○			埋没59 FL
7063	*	不明	北→南東	B	(9.10)	0.20~0.75	354.41	0.36	×			埋没54, 55 FL
7100	2-2	不明	北西→南	A	(2.50)	0.80~2.20	354.78	0.23	○	ミニチュア 土器		埋没84, 90 FL

第10表 土坑跡一覧表

SK	地帯	方位	断面形状	土 坑 跡			土 質	遺 物	切り合い関係		埋没深度 目録I (No)
				長さ×幅 の 区 間 の 長 さ (m)	溝 幅 (m)	溝 深 さ (m)			目 録	目 録	
6082	1-1	不明	円	C	0.90×0.80	354.71	0.11	単	×		埋没32 FL
6083	1-4	不明	円	A	0.28×0.27	354.52	0.11	単	×		埋没79 FL
6094	*	不明	長	A	0.37×0.26	354.47	0.14	単	×		埋没77 FL
6096	*	不明	短	C	0.22×0.14	354.41	0.17	単	×		埋没77 FL
6122	1-2	3合	-	-	→0.20	(18.40)	(0.15)	単	○		埋没30 FL
6125	*	不明	短	A	0.64×0.43	354.67	0.44	単	○		埋没33 FL
6162	1-3	不明	不明	A	1.20×0.80	355.27	0.08	単	○		埋没73 FL
6184	*	3合	短	C	0.73×0.43	355.29	0.19	単	○		埋没73 FL
6210	*	不明	円	C	0.54×0.50	355.16	0.15	単	○		埋没75 FL
6213	*	3合	円	E	1.53×1.50	356.20	0.51	埋	○		埋没75 FL

SK	発掘区画	時期	平面形状	断面形状	遺構			土		遺物	埋りあい関係		図号 及び 層L 番号 (No)
					長さ×幅径 (m)	厚さ (m)	深さ (m)	土層	その他		埋る	埋られる	
0214	3-5	不明	横	C	0.24×0.16	355.95	0.10	単	×				02075 PL
0215	※	不明	円	C	0.25×0.25	355.23	0.20	単	×				02075 PL
0216	※	不明	円	F	0.30×0.30	355.26	0.19	単	×				02075 PL
0217	※	不明	円	F	0.50×0.50	355.59	0.25	単	○		SD6017		02075 PL
0218	※	不明	円	E	0.70×0.68	355.23	0.45	単	○		SH6017		02075 PL
0221	※	不明	円	C	0.20×0.17	354.92	0.30	単	×				02075 PL
0222	※	5	円	E	0.78×0.70	354.92	1.42	複	○		井戸		02073 PLJ1
0224	※	不明	横	H	0.78×0.56	355.33	0.20	単	○				02075 PL
0225	※	不明	不明	C	0.53×0.36	355.33	0.09	単	×				02075 PL
0229	※	不明	横	C	1.43×0.92	353.78	0.33	複	○				02075 PL
0230	※	不明	円	C	0.50×0.42	353.28	0.15	単	○				02075 PL
0231	※	不明	円	C	0.23×0.23	355.29	0.23	単	○				02075 PL
0240	※	不明	(横)	E	(0.33)×0.23	355.20	0.20	単	○			SK6220	02075 PL
0241	※	不明	円	C	0.28×0.25	355.30	0.21	単	×				02075 PL
0242	※	不明	円	G	0.17×0.13	355.29	0.17	単	○				02073 PL
0243	※	不明	円	C	0.17×0.16	355.20	0.16	単	×				02073 PL
0244	※	不明	円	A	0.18×0.10	354.98	0.06	単	×				02073 PL
0245	※	不明	(円)	-	-	355.06	(0.10)	単	×			ST6016	02073 PL
0248	※	不明	長	E	0.28×0.25	355.22	0.21	単	×				02075 PL
0251	※	不明	円	B	0.20×0.18	354.81	0.19	単	×				02026 PL
0253	※	不明	横	F	0.40×0.40	355.33	0.22	単	×			SK6079	02073 PL
0255	※	不明	円	C	0.16×0.14	354.88	0.18	単	×				02035 PL
0256	※	不明	円	A	0.12×0.12	354.87	0.47	単	×				02073 PL
0257	※	不明	円	C	0.78×0.78	354.47	0.68	単	○				02035 PL
0258	※	不明	横	C	0.18×0.43	355.95	0.68	単	○			ST6089	02073 PL
0262	※	不明	長	A	0.78×0.56	355.33	0.18	単	×				02073 PL
0263	※	不明	円	C	0.29×0.18	355.98	0.27	単	×				02073 PL
0264	※	不明	円	C	0.30×0.24	356.08	0.14	単	×				02073 PL
0265	※	不明	円	A	0.23×0.20	356.08	0.14	単	×				02073 PL
0266	※	不明	円	C	0.33×0.33	354.31	0.12	単	○				02026 PL
0274	※	不明	円	H	0.30×0.27	355.33	0.36	単	×		SD6025		02073 PL
0279	※	不明	円	C	0.23×0.18	354.42	0.33	単	×				02073 PL
0280	※	不明	円	C	0.30×0.28	353.02	0.24	単	×				02073 PL
0285	※	不明	円	C	0.20×0.20	354.95	0.21	単	×				02073 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層	平面形状	具 種			上 部	遺 物	性 格	埋り合い関係		目録表 備考欄 (No)
			長径×短径 (m)	幅径 (m)	高 (m)				埋 る	埋 られる	
626	1-3	不明	円	C	0.25×0.22	354.95	0.26	単	○		埋没73 FL
627	#	不明	-	C	- ×0.38	354.95	0.40	単	○		埋没73 FL
636	#	不明	長	C	0.37×0.21	354.60	0.23	単	○		埋没35 FL
638	#	不明	円	C	0.48×0.45	354.79	0.38	単	○		埋没35 FL
632	#	不明	(円)	-	- ×0.25	355.10	0.34	単	×		埋没73 FL
634	#	3	-	C	- ×1.50	354.93	0.60	覆	○		埋没73 FL
639	#	不明	楕	C	0.22×0.16	354.42	0.33	単	×		埋没73 FL
652	1-4	不明	-	-	- ×0.71	355.11	0.08	単	○		埋没77 FL
645	#	3	楕	C	1.44×0.82	355.19	0.54	単	○		埋没79 FL
647	#	不明	円	A	0.20×0.19	355.02	0.31	単	×	SB603	埋没75 FL
648	#	不明	円	P	0.29×0.28	354.99	0.26	単	×	SB603	埋没77 FL
649	#	不明	円	C	0.56×0.50	354.95	0.27	単	×	SB603 SD604	埋没77 FL
640	#	不明	円	A	0.30×0.09	354.96	0.13	単	×	SB603	埋没75 FL
641	#	不明	円	A	0.23×0.20	354.97	0.13	単	×	SB603 SD604	埋没75 FL
642	#	不明	円	C	0.30×0.34	354.95	0.09	単	×	SB603	埋没77 FL
644	#	不明	円	C	0.15×0.14	355.01	0.05	単	×		埋没77 FL
643	#	不明	楕	B	0.34×0.29	355.10	0.40	単	×		埋没77 FL
647	#	不明	円	A	0.10×0.09	354.97	0.06	単	×	SB603 SD604	埋没75 FL
643	#	不明	楕	A	0.89×0.54	354.97	0.38	覆	○	SB603	埋没77 FL
649	#	不明	円	E	0.84×0.69	354.92	0.47	覆	×	SB604	埋没79 FL
646	#	不明	円	C	0.34×0.33	354.88	0.27	単	×		埋没79 FL
643	#	不明	円	A	0.28×0.25	354.97	0.09	単	×		埋没77 FL
643	#	不明	-	-	-	-	0.10	単	×		埋没77 FL
643	#	不明	円	C	0.33×0.33	354.95	0.24	単	×		埋没77 FL
646	#	不明	円	C	0.32×0.31	354.97	0.23	単	×		埋没77 FL
647	#	不明	円	B	0.33×0.31	354.82	0.45	単	○	1.2m×1.7m 上部	埋没79 FL
648	#	不明	-	-	- ×0.18	354.67	0.27	単	×		埋没79 FL
649	#	不明	円	A	0.30×0.38	355.63	0.29	単	×		埋没77 FL
640	#	不明	円	C	0.40×0.39	354.77	0.18	単	×	SB606	埋没77 FL
642	#	不明	楕	A	0.28×0.16	354.97	0.16	単	×	SD606	埋没77 FL
643	#	不明	楕	A	0.36×0.17	354.94	0.22	単	×	SD606	埋没77 FL
644	#	不明	楕	A	0.24×0.18	354.95	0.15	単	×	SD606	埋没77 FL
645	#	不明	楕	A	0.37×0.22	354.95	0.32	単	×	SD606	埋没77 FL
646	#	不明	楕	A	0.44×0.35	354.60	0.22	単	○		埋没79 FL
646	1-2	不明	円	A	0.22×0.21	354.60	0.23	単	×		埋没75 FL

SK	発見時期	平面形状	平面形状	規模			土器	遺物	住居	埋り合い関係		埋蔵品 (No.)
				横長×縦長 (m)	敷き 入り 高 (m)	深 さ (m)				埋まる	埋られる	
7021	不明	楕	C	0.25×0.17	354.49	0.22	赤 ×					埋67 PL
7026	不明	円	B	0.13×0.13	354.47	0.96	赤 ×					埋67 PL
7027	不明	円	B	0.15×0.15	354.50	0.21	赤 ×					埋67 PL
7061	不明	円	C	1.00×1.00	354.88	0.21	赤 ○					埋63 PL
7069	不明	円	C	1.45 × -	354.89	未定	赤 ○					埋63 PL
7071	不明	楕	C	0.23×0.16	354.61	0.13	- ×					埋67 PL
7074	不明	円	C	0.47×0.47	355.11	0.09	赤 ×					埋61 PL
7075				個別説明あり								埋6 PL
7080	不明	不明	C	1.16×0.97	355.32	0.20	- ×					埋67 PL
7092	不明	円	C	1.66×1.60	355.39	0.77	埋 ○			SB705		埋109 PL
7094	不明	円	C	0.27×0.27	355.06	0.19	埋 ×			SB705		埋109 PL
7101	不明	楕	C	0.87×0.65	355.05	0.39	- ×			SB705		埋109 PL
7105	不明	楕	C	1.70×1.50	355.94	0.52	埋 ○					埋67 PL, 71 埋64 PL
7107	不明	円	C	0.51×0.43	354.81	0.38	赤 ×					埋64 PL
7108	不明	楕	C	0.72×0.34	354.84	0.54	赤 ×					埋64 PL
7109	不明	円	E	0.50×0.30	354.77	0.42	赤 ×					埋64 PL
7110	不明	楕	C	0.80×0.45	354.78	0.13	赤 ×					埋64 PL
7111	不明	円	E	0.40×0.38	354.78	0.38	赤 ×					埋64 PL
7112	不明	円	C	0.42×0.40	354.74	0.33	赤 ×					埋64 PL
7113	不明	円	R	0.43×0.40	354.71	0.46	赤 ×				SK714	埋64 PL
7114	不明	円	C	0.27×0.27	354.71	0.39	赤 ×			SK713		埋64 PL
7115	不明	楕	F	0.30×0.40	354.73	0.32	赤 ×					埋64 PL
7116	不明	楕	F	0.33×0.32	354.79	0.39	赤 ×					埋64 PL
7117	不明	円	C	0.43×0.43	354.75	0.23	- ×					埋64 PL
7118	不明	円	C	0.30×0.25	354.82	0.36	- ×					埋64 PL
7119	不明	不明	A	0.48×0.43	354.89	0.09	- ×					埋64 PL
7121	不明	円	C	0.44×0.37	355.07	0.21	埋 ×			SH705		埋109 PL
7122	不明	楕	C	0.80×0.43	354.60	0.16	- ×					埋64 PL
7125	不明	円	C	1.86×1.70	354.85	0.50	赤 ×				SK707	埋69 PL
7129	不明	不明	C	0.63×0.50	354.84	0.21	埋 ×					埋64 PL
7135	不明	楕	C	1.12×1.05	354.91	0.26	埋 ○					埋62 PL
7142	不明	円	C	0.88×0.88	354.91	0.29	埋 ○					埋62 PL
7170	不明	不明	A	- ×1.55	355.02	0.60	埋 ○				SB716	埋63 PL
7286	2-3	円	C	1.26×1.09	355.18	未定	埋 ○	ミナチノア 土器	住居			埋62 PL
7324	不明	円	C	0.33×0.32	355.11	0.18	赤 ×					埋64 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	種 別	平 面 形 状	規 格			遺 物	性 質	切り合い関係		目 録 番 号 (No)		
				長径×短径 (m)	敷 設 深 さ (m)	深 さ (m)			切 る	切 ら れ る			
7325	2-3	不明	円	C	0.28×0.28	305.01	0.17	単	×		遺構48 FL		
7326	#	3	長	E	2.20×1.68	354.70	0.68	複	○		遺構50 FL		
7331	#	3	円	C	1.43×1.25	353.14	未定	複	○	土 井	遺構47 FL7		
7332	#	不明	-	-	- ×1.86	(354.46)	未定	複	○	SB7268	遺構42 FL		
7339	#	不明	円	C	0.55×0.53	354.88	0.31	単	○		遺構59 FL		
7343	#	3	楕	B	1.75×1.28	355.32	0.89	複	○	礎石 製片A 井	SB7249	遺構45 FL	
7346	#	不明	長	C	1.42×0.64	354.52	0.66	複	×		SB7294, 7331	遺構109 FL	
7349	#	不明	円	C	1.20×1.10	353.27	0.83	複	○	土 井	SK7333	遺構43 FL	
7351	#	不明	楕	C	1.83×1.66	353.26	0.98	複	○	土 井		遺構44 FL	
7353	#	3	楕	F	0.88×0.74	355.29	0.86	複	○	不明鉄製品 青 瓦		遺構43 FL	
7356	#	不明	-	-	-	355.11	0.17	-	○		SB7243	遺構50 FL	
7359	#	3	楕	C	- ×0.70	355.18	0.69	複	○		SB7254 SK7360	遺構46 FL	
7360	#	不明	-	G	-	354.71	0.20	複	○		SK7269	遺構47 FL	
7362	#	3	-	-	- ×1.65	(354.93)	(0.25)	-	○			遺構44 FL	
7366	#	不明	不明	G	1.48× -	355.15	1.18	-	×		ST7265(P9-10)	遺構50 FL	
7396	#	不明	楕	C	0.86×0.44	354.40	0.31	複	×			遺構41 FL	
7409	2-1	不明	円	C	0.26×0.18	355.07	0.17	単	×			遺構35 FL	
7411	#	不明	円	B	0.16×0.15	355.08	0.19	単	×			遺構36 FL	
7412	#	3	楕	F	1.16×1.00	355.49	0.76	複	○	刀 子	SB7177	SK7266	遺構29 FL
7433	#	不明	円	C	0.25×0.21	355.23	0.18	単	○			遺構31 FL	
7470	#	不明	円	C	1.20×1.15	355.05	0.28	単	○			遺構47 FL	
7473	#	不明	円	C	1.29×1.18	354.94	0.26	単	○			遺構45 FL	
7475	#	不明	楕	C	0.86×0.60	355.04	0.24	単	○		SB7365	遺構83 FL	
7476	#	不明	楕	E	0.75×0.48	355.04	0.25	単	○		SB7365	遺構83 FL	
7483	#	3	円	C	1.00×0.95	354.96	1.08	複	○	礎石 井		遺構81 FL	
7485	#	不明	円	D	0.53×0.51	354.98	0.28	単	○			遺構83 FL	
7486	#	不明	長	D	0.67×0.50	355.01	0.32	単	○			遺構81 FL	
7488	#	不明	楕	E	0.56×0.42	355.04	0.45	-	○			遺構83 FL	
7495	#	不明	円	E	0.26×0.26	354.95	0.40	複	○			遺構38 FL	
7507	#	不明	楕	C	0.86×0.28	355.81	0.15	単	×			遺構35 FL	
7514	#	不明	楕	C	0.81×0.64	354.92	0.19	単	○			遺構38 FL	
7520	#	不明	不明	G	1.45×0.92	355.12	0.28	単	○			遺構38 FL	
7530	#	不明	(楕)	C	- ×0.43	355.09	0.15	単	×		SB7272 ST7268	遺構36 FL	

SK	集	平	敷	敷			埋	上	遺	物	札	切り合い関係		部
				長	形	形						幅	厚	
				長×幅	厚	高						切	合	
7522	#	不明	円	C	0.27×0.22	355.09	0.09	米	×					弥生36 PL
7523	#	不明	円	C	2.08×2.00	355.12	0.98	瓦	○		赤井		SB700	弥生37 PL
7524	#	不明	円	C	0.72×0.65	355.06	0.13	瓦	○		307708			弥生35 PL
7526	#	不明	円	C	0.29×0.26	355.06	0.26	瓦	×					弥生39 PL
7526	#	不明	楕	G	0.47×0.28	355.06	0.12	瓦	×					弥生31 PL
7527	#	不明	円	C	0.20×0.28	355.13	0.08	瓦	×					弥生29 PL
7545	#	不明	円	C	0.25×0.21	354.80	0.10	瓦	○					弥生31 PL
7548	#	不明	円	C	0.35×0.33	354.80	0.10	-	○					弥生32 PL
7549	#	不明	不明	C	0.24×1.60	354.96	0.25	-	○					弥生31 PL
7551	#	不明	不明	C	2.1×0.76	354.75	0.07	瓦	×					弥生39 PL
7562	#	不明	円	B	0.20×0.20	354.80	0.11	瓦	×					弥生39 PL
7582	#	不明	円	C	0.20×0.27	354.73	0.15	瓦	×					弥生39 PL
7584	#	不明	円	B	0.20×0.17	354.71	0.17	瓦	×					弥生39 PL
7585	#	不明	円	C	0.25×0.23	354.66	0.26	瓦	×					弥生39 PL
7586	#	不明	円	A	0.40×0.40	354.67	0.13	瓦	×					弥生39 PL
7587	#	不明	楕	F	0.38×0.22	354.56	0.21	瓦	×		SK7558			弥生39 PL
7588	#	不明	(楕)	F	- ×0.30	354.53	0.26	瓦	×			SK7567		弥生39 PL
7529	#	不明	(楕)	C	- ×0.60	354.51	0.14	瓦	○			SK7560		弥生39 PL
7560	#	不明	楕	D	0.58×0.35	354.20	0.33	瓦	○		SK7559			弥生39 PL
7566	#	不明	-	C	1.30×-	354.55	0.19	瓦	×					弥生37 PL
7567	#	不明	円	B	0.15×0.13	354.51	0.16	瓦	×					弥生39 PL
7568	#	不明	楕	C	0.45×0.23	354.56	0.34	瓦	×					弥生39 PL
7569	#	不明	円	B	0.14×0.13	354.53	0.11	瓦	×			SK7570		弥生37 PL
7579	#	不明	円	C	0.28×0.25	354.50	0.20	瓦	×		SK7569			弥生37 PL
7571	#	不明	-	C	1.55×-	354.55	0.54	-	×					弥生37 PL
7573	#	不明	円	C	1.28×1.15	354.55	0.57	瓦	×		SD7047, 7048			弥生35 PL
7574	#	不明	円	C	0.35×0.34	354.66	0.21	瓦	×		SK7575			弥生39 PL
7575	#	不明	円	C	1.10×1.02	354.66	0.16	瓦	×			SK7574		弥生39 PL
7576	#	不明	楕	C	0.42×0.33	354.64	0.20	瓦	×					弥生37 PL
7577	#	不明	円	C	0.26×0.22	354.64	0.20	瓦	×					弥生37 PL
7578	#	不明	円	C	0.20×0.21	354.64	0.18	瓦	×					弥生37 PL
7579	#	不明	不明	G	1.20×1.16	354.58	0.24	瓦	×					弥生31 PL
7581	#	不明	円	C	0.78×0.58	354.50	0.39	瓦	×					弥生36 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層区分	平面形状	断面形状	規模			土質	遺物	性	埋り合い関係		調査箇所 (No)
				長さ×幅 (m)	高さ (m)	厚さ (m)				切る	切られる	
7502	# 不明	円	B	0.90×0.84	354.53	0.03	単	×				図面87 FL
7504	# 不明	円	C	0.25×0.25	354.51	0.35	単	×				図面87 FL
7505	# 不明	円	C	0.14×0.14	354.47	0.08	単	×				図面87 FL
7507	# 不明	円	G	0.15×0.24	355.48	0.21	複	×				図面83
7509	# 不明	円	C	0.25×0.24	354.45	0.16	単	×				図面87 FL
7510	# 不明	円	C	0.16×0.16	354.45	0.19	単	×				図面87 FL
7513	# 不明	楕	C	0.85×0.70	354.38	0.18	単	×				図面91 FL
7515	# 不明	円	H	0.15×0.15	354.34	0.11	単	×				図面87 FL
7606	# 不明	円	C	0.68×0.68	354.89	0.07	-	×		SK7609		図面38 FL
7616	# 不明	円	A	0.24×0.17	353.95	0.29	単	×				図面36 FL
7611	# 不明	楕	C	0.78×0.61	354.78	0.36	-	×	SB7608, 7441	SB7522, 7525		図面85 FL
7618	# 不明	円	C	0.50×0.48	355.35	0.13	単	○		SB7629		図面40 FL
7900	# 不明	円	C	0.60×0.58	355.29	0.12	単	○				図面40 FL
7908	# 不明	円	C	0.55×0.50	355.28	0.15	単	×	SB7600			図面95 FL
7905	# 不明	-	F	>1.05	355.27	0.23	単	○	SB7608	SB7620		図面95 FL
7929	# 不明	楕	E	0.22×0.21	355.28	0.14	単	×				図面95 FL
7940	# 不明	不明	D	1.45×1.10	355.12	0.12	単	×				図面83
7954	# 不明	-	C>	0.62×-	355.30	0.07	単	×		SK7951		図面95 FL
7958	# 不明	(楕)	(C)	-×0.45	355.31	0.11	単	×		SB7628		図面95 FL
7960	# 不明	円	C	0.25×0.23	355.28	0.13	単	×				図面95 FL
7962	# 不明	円	C	0.25×0.25	355.29	0.17	単	×				図面95 FL
7963	# 不明	楕	E	0.30×0.23	355.31	0.32	単	×				図面99 FL
7974	# 不明	-	-	-	354.98	0.04	単	×				図面95 FL
7979	# 不明	楕	E	0.55×0.48	355.02	0.33	単	○				図面95 FL
7984	# 不明	楕	D	0.50×0.58	354.74	0.13	単	○				図面86 FL
8000	# 不明	円	C	0.19×0.15	355.13	0.12	単	×				図面95 FL
8003	# 不明	円	C	0.38×0.25	354.95	0.15	単	○				図面99 FL
8069	# 不明	-	C>	-	355.23	0.18	単	×		SB7627, 7488		図面41 FL
8123	# 不明	円	C	0.30×0.24	354.90	0.09	単	○				図面97 FL
8124	# 不明	円	C	0.30×0.28	354.92	0.11	単	○				図面97 FL
8126	# 不明	円	C	0.23×0.23	354.99	0.09	単	○				図面97 FL
8136	# 不明	-	C>	-×0.45	354.90	0.09	単	○		SK8125		図面97 FL
8152	# 不明	円	C	0.43×0.40	354.71	0.20	単	○				図面93 FL,72

SK	基 区	基 形	平 面 形	基 形	規 模			敷 上 部	遺 物 性 格	埋り合い調査		埋 入 部 分 の 深 さ (%)
					長径×短径 (m)	幅 深 さ (m)	深 さ (m)			留 る	留 ら れ る	
B153	2-2	不明	円	C	0.27×0.27	354.89	0.05	草	×	SK0151		埋入部 FL
B154	*	不明	円	C	0.30×0.32	354.72	0.09	草	○		SK0153	埋入部 FL
B160	*	不明	円	C	0.82×0.72	354.79	0.08	草	○			埋入部 FL
B162	*	不明	円	C	0.40×0.38	354.88	0.12	草	○	SB7004 SK0170		埋入部 FL
B170	*	不明	(楕)	G	0.35×0.30	354.88	0.10	草	×	SB7004	SK0162	埋入部 FL
B171	*	不明	(楕)	(C)	— ×0.30	355.18	0.05	草	×		SK0164	埋入部 FL
B174	*	不明	円	E	0.34×0.30	354.84	0.29	草	○	SB7004, 7609		埋入部 FL
B186	*	不明	不明	F	0.30×	354.90	0.12	草	○		SB7240 SK0183	埋入部 FL
B189					幅不明あり							埋入部 FL
B222	*	3	楕	C	1.40×1.30	355.30	0.25	草	○	空堀跡と定見 ニニテマツテ石	SK0239	埋入部141 FL73
B223	*	不明	—	—	—	354.90	0.09	草	×		SK0232 SD7054	埋入部97 FL
B230	*	不明	円	F	0.34×0.30	354.79	0.18	草	×	SB7599		埋入部25 FL
B231	*	不明	楕	C	0.20×0.15	354.75	0.06	草	×			埋入部35 FL
B239	*	不明	不明	G	2.20×1.40	354.32	0.79	草	○		SK0213, K022, K027	埋入部111 FL
B277	*	不明	円	C	0.32×0.32	354.65	0.50	草	×			埋入部33 FL
B295	*	不明	円	B	0.20×0.20	354.78	0.37	草	×		SD7073	埋入部19 FL
B296	*	不明	—	—	—	354.70	0.30	草	×		SB7708	埋入部85 FL
B309	*	不明	不明	—	—	354.70	0.42	草	○	SB7025	SK0254, 0310	埋入部101 FL
B318	*	不明	方	C	0.40×0.38	354.82	0.32	草	×		SD7094	埋入部85 FL
B320	*	3	円	C	1.30×1.30	355.14	0.34	草	○		SD7077	埋入部99 FL
B322	*	不明	不明	G	—	355.00	0.38	草	×		SK0019, 0322, 0323	埋入部101 FL
B325	*	不明	(円)	C	1.48×	354.80	0.42	草	○	SK0022	SK0022, 0204	埋入部103 FL
B332	*	不明	楕	D	1.05×0.85	354.73	0.47	草	×	SB7680		埋入部85 FL
B342	*	不明	楕	A	0.90×0.79	354.59	0.08	草	×			埋入部111 FL
B343	*	不明	楕	E	0.63×0.55	354.37	0.17	草	×			埋入部101 FL
B350	*	不明	円	B	0.30×0.28	354.74	0.45	草	○			埋入部99 FL
B376	*	不明	楕	C	0.35×0.28	354.76	0.20	草	×			埋入部99 FL
B386	*	不明	楕	C	2.40×1.80	356.00	0.61	埋	○		SB7021, 7644	埋入部52 FL
B390	*	不明	楕	C	0.44×0.32	354.62	0.53	草	×	SB7680		埋入部84 FL
B391	*	不明	—	C	—	355.12	0.22	—	×		SD7013, 7077	埋入部99 FL
B392	*	不明	—	—	—	356.65	—	草	×	SB7630		埋入部99 FL
B406	2-1	不明	円	C	0.43×0.39	355.67	0.38	草	○			埋入部20 FL
B411	2-2	不明	(円)	C	0.72×	354.90	0.22	草	○	SK0412		埋入部105 FL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	断 面 形 状	規 模			遺 構 の 種 類	性 格	切り合い関係		埋 入 部 位 の 種 類 (%)	
					長さ×幅深 (m)	断面 積 (㎡)	深 さ (m)			埋 入	切 り 合 い		
8412	#	不明	円	D	0.58×0.52	354.85	0.48	単	○		SK8411	埋入165 FL	
8416	#	不明	不明	C	0.30×0.25	354.71	0.12	単	×		SB7989	埋入83 FL	
8449	#	不明	円	C	0.30×0.25	354.71	0.12	単	×		SB7988 SK8480	埋入83 FL	
8434	#	不明	楕	F	0.81×0.67	354.88	0.60	単	○			埋入103 FL	
8455	#	不明	不明	C	2.52×1.64	354.94	0.18	単	○		SK8337 SK7985	埋入108 FL	
8456	#	不明	楕	C	0.45×0.34	354.84	0.10	単	×			埋入103 FL	
8457	#	不明	円	C	0.32×0.37	354.83	0.09	単	×		SD7980	埋入103 FL	
8459	#	不明	円	F	0.45×0.44	354.78	0.43	単	×			埋入103 FL	
8461	#	不明	円	C	0.40×0.38	354.86	0.17	単	○			埋入103 FL	
8462	#	不明	円	C	0.35×0.35	355.00	0.18	単	×		SK8464	埋入103 FL	
8464	#	不明	円	E	0.65×0.65	354.99	0.34	単	○		SK8472	SK8462	埋入103 FL
8465	#	不明	(楕)	B	0.95× -	355.05	0.47	単	○		SB7988 SK8455	SB7964 SK8421, 8469	埋入167 FL
8468	#	不明	(楕)	F	0.38× -	355.08	0.40	単	○		SB7986	SK8465	埋入107 FL
8472	#	不明	(円)	C+	0.42×0.41	354.99	0.18	単	×			埋入103 FL	
8476	#	3	円	C	1.50×1.44	354.95	1.34	単	○	本が身取 しより上層	SK8488, 8512	SK8511	埋入107 FL
8485	#	不明	(楕)	D+	0.35×0.28	354.97	0.34	単	○			SK8484	埋入167 FL
8486	#	不明	円	C	0.45×0.38	355.06	0.22	単	○		SB7986		埋入107 FL
8487	#	不明	円	C	0.37×0.35	355.06	0.09	単	×		SB7986		埋入167 FL
8488	#	不明	(円)	F+	0.45× -	354.94	0.40	単	○			SK8476	埋入107 FL
8489	#	3	(楕)	E+	- ×1.19	354.98	0.54	単	○			SB7964 SK8421, 8469	埋入167 FL
8490	#	不明	円	C	0.45×0.40	355.08	0.34	単	○		SB7986 SK8488		埋入107 FL
8496	#	不明	(円)	C+	0.45×0.43	355.08	0.38	単	×		SH7986	SK8489	埋入107 FL
8497	#	不明	円	F	0.29×0.25	354.99	0.30	単	○				埋入107 FL
8499	#	不明	円	C	0.65×0.38	354.95	0.15	単	×			SK8485	埋入99 FL
8500	#	不明	-	-	(0.95)×(0.60)	355.24	0.22	単	×			SK8376, 8381, 8383	埋入99 FL
8509	#	不明	(円)	C+	0.40× -	354.80	0.18	単	×			SK8362	埋入107 FL
8510	#	不明	楕	A	0.35×0.25	354.70	0.12	単	×		SB7980	SK8469, 8520	埋入83 FL
8512	#	不明	-	C+	- ×0.45	354.93	0.13	単	×			SK8470	埋入265 FL
8513	#	不明	楕	C	1.22×0.68	354.94	0.18	単	○		SK8337		埋入105 FL
8516	#	不明	円	E	0.23×0.18	355.04	0.11	単	×			SB7983	埋入99 FL
8522	#	不明	円	C	0.42×0.32	355.04	0.40	単	×				埋入91 FL

SK	遺構	種類	平面	形状	規模			土	遺物	住	埋り合い関係		図号 遺構 位置 図(No.)
					長径×短径 (m)	幅 深さ と 中心 の 距離 (m)	深 さ (m)				留る	留られる	
852	2-2	不明	円	F	0.52×0.45	355.84	0.43	単	×			図891 PL	
854	?	不明	-	C	0.90×0.85	355.84	0.06	単	×		SK847	図891 PL	
855	?	不明	楕	A	0.48×0.32	354.79	0.44	単	○	SB786		図891 PL	
857	?	不明	楕	C	0.34×0.30	354.95	0.06	単	×		SB783	図890 PL	
858	?	不明	楕	C	0.50×0.35	355.80	0.10	単	×	SB857	SB783	図890 PL	
859	?	不明	円	C	0.40×0.35	355.80	0.17	単	×		SB783	図890 PL	
858	?	不明	円	C	0.64×0.60	355.87	0.19	単	×		SB783	図890 PL	
851	?	不明	長楕	C	1.80×0.68	354.89	0.10	単	×	SB786	SK843, 851, 852, 850	図891 PL	
852	?	不明	-	C小	0.49×-	355.85	0.13	単	×		SB786	図891 PL	
855	?	不明	楕	F	0.57×0.50	355.20	0.22	単	○		SB783	図890 PL	
851	?	不明	楕	C	0.25×0.13	354.64	0.37	単	○			図891 PL	
852	?	不明	円	F	0.32×0.25	354.66	0.30	単	×			図891 PL	
857	?	不明	楕	C	0.35×0.21	355.80	0.10	単	×		SB783 SK838	図890 PL	
860	?	不明	楕	C	0.37×0.27	354.96	0.28	単	×	SK851		図891 PL	
864	3	不明	円	C	0.15×0.15	354.88	0.13	-	×			図852 PL	
869	?	不明	不明	F	0.57×0.43	354.86	0.51	-	×			図854 PL	
850	?	不明	円	B	0.20×0.20	354.75	0.29	-	×			図854 PL	
851	?	不明	楕	G	0.45×0.35	354.80	0.43	-	×			図854 PL	
852	?	不明	楕	G	0.58×0.30	354.66	0.26	-	×			図854 PL	
854	?	不明	円	C	0.27×0.27	354.77	0.28	-	×			図857 PL	
855	?	不明	円	C	0.27×0.23	354.77	0.23	-	×			図854 PL	
856	?	不明	円	C	0.26×0.25	354.78	0.35	-	×			図854 PL	
858	?	不明	円	C	0.20×0.20	354.19	未定	-	×			図854 PL	
859	?	不明	円	C	0.17×0.18	354.80	未定	-	×			図856 PL	
863	2-3	不明	円	C	0.67×0.67	354.83	0.10	単	×			図8105 PL	
875	?	不明	楕	C	0.57×0.48	355.35	0.02	単	×			図841 PL	
878	3-1-b	不明	-	-	-	354.77	0.68	-	×	SB786	SD788	図837 PL	
879	2-1	不明	不明	G	0.68×0.43	354.80	0.29	単	×			図835 PL	
871	?	不明	円	F	0.27×0.25	354.83	0.15	単	×			図837 PL	
815	?	不明	円	C	0.27×0.25	354.80	0.21	-	×	SD788		図835 PL	
816	?	不明	円	C	0.25×0.21	354.94	0.34	-	×			図835 PL	
829	?	不明	(楕)	E小	0.43×-	355.11	0.16	単	×		SK802	図838 PL	
830	?	不明	不明	D	0.83×0.65	355.88	0.38	単	×			図838 PL	
831	?	不明	-	F小	-×0.52	355.85	0.44	単	×		SK738	図838 PL	
832	?	不明	(楕)	D小	0.38×-	356.10	0.45	単	×	SK809		図838 PL	

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	規 格			埋 土 層	遺 物 性 質	切り合い関係		図記 番号 及び 図シ No.
				長 径×短 径 (m)	敷 設 深 さ (m)	深 さ (m)			切 る	切 ら れ る	
8843	2-1	木 簡	長 C	0.29×0.24	355.04	0.09	単 ×				図面38 FL
8850		木 簡	方 C	0.17×0.15	355.02	0.12	単 ×				図面36 FL
8851		木 簡	円 H	0.24×0.21	354.99	0.19	単 ×				図面36 FL
8852		木 簡	円 H	0.17×0.17	355.00	0.03	単 ×				図面36 FL
8854	2.3	木 簡	円 -	0.24×0.23	354.54	0.22	単 ×				図面44 FL
8860		木 簡	楕 B	0.37×0.24	354.49	0.27	複 ×				図面44 FL
8867		木 簡	円 B	0.20×0.48	354.57	0.35	単 ×				図面44 FL
8868		木 簡	- -	>0.20	354.60	0.10	単 ×				図面44 FL
8880		木 簡	円 A	0.30×0.34	354.54	0.28	単 ×				図面44 FL
8870		木 簡	円 A	0.30×0.25	354.58	0.16	単 ×				図面44 FL
8871		木 簡	円 A	0.23×0.19	354.68	0.19	複 ×				図面44 FL
8872		木 簡	円 A	0.28×0.29	354.74	0.21	複 ×				図面44 FL
8873		木 簡	楕 A	0.30×0.23	354.74	0.21	単 ×				図面44 FL
8874		木 簡	円 A	0.18×0.19	354.57	0.18	単 ×				図面44 FL
8875		木 簡	- -	>0.21	D54.50	0.24	単 ×				図面44 FL
8876		木 簡	円 A	0.24×0.24	354.61	0.15	複 ×				図面44 FL
8877		木 簡	円 B	0.18×0.15	354.46	0.40	単 ×				図面44 FL
8878		木 簡	円 A	0.30×0.24	354.63	0.19	単 ×				図面44 FL
8879		木 簡	円 A	0.15×0.15	354.64	0.12	複 ×				図面44 FL
8880		木 簡	円 A	0.47×0.44	354.62	0.28	複 ×				図面44 FL
8881		木 簡	円 A	0.47×0.43	354.54	0.41	単 ×				図面44 FL
8882		木 簡	楕 A	0.73×0.35	354.58	0.16	単 ×				図面44 FL
8883		木 簡	楕 B	0.54×0.44	354.68	0.44	単 ×				図面44 FL
8884	3	木 簡	円 C	0.90×0.90	354.92	0.15	単 ×	SK7084			図面53 FL
8902	2-1	木 簡	円 C	0.18×0.13	354.95	0.09	単 ×	SD7028			図面85 FL
8903		木 簡	円 C	0.17×0.17	354.95	0.08	単 ×	SD7028			図面85 FL
8904		木 簡	円 C	0.17×0.16	354.97	0.03	単 ×	SD7028			図面85 FL
8905		木 簡	円 C	0.16×0.16	354.98	0.05	単 ×	SD7028			図面85 FL
8906		木 簡	円 C	0.23×0.19	354.98	0.06	単 ×	SD7028			図面85 FL
8907		木 簡	楕 C	0.40×0.32	354.99	0.05	単 ×	SD7028			図面85 FL
8908		木 簡	円 C	0.20×0.17	355.00	0.06	単 ×	SD7028			図面85 FL
8909		木 簡	円 C	0.18×0.16	354.98	0.13	単 ×	SD7028			図面85 FL
8910		木 簡	円 C	0.13×0.10	354.97	0.02	単 ×	SD7028			図面85 FL
8911		木 簡	楕 C	0.35×0.25	354.97	0.03	単 ×	SK7028			図面85 FL

SK	地 区	地 形	平 面 形	地 径			土 質	遺 物	代 期	埋りかゝる層		埋 入 層 L (No)
				長さ×幅径 (m)	幅 径 L ₁ (m)	深 さ S (m)				埋 る	埋 ら れる	
8912	2-1	不 明	楕 圓	C	0.23×0.28	354.92	0.16	灰 土	×			埋入層L PL
8913	≠	不 明	円	C	0.21×0.21	354.96	0.11	灰 土	×	SD7008		埋入層L PL
8914	≠	不 明	楕 圓	C	0.30×0.23	354.97	0.05	灰 土	×	SD7028		埋入層L PL
8920	≠	不 明	(円)	Fか	- ×0.23	355.04	0.37	灰 土	○		ST7001	埋入層L PL
8921	≠	不 明	円	C	0.46×0.55	355.08	0.08	灰 土	×			埋入層L PL

第11表 不明遺構跡一覧表

SK	地 区	地 形	平 面 形	地 径			土 質	遺 物	代 期	埋りかゝる層		埋 入 層 L (No)
				長さ×幅径 (m)	幅 径 L ₁ (m)	深 さ S (m)				埋 る	埋 ら れる	
7905	2-1b	不 明	-	-	-	-	-	○				埋入層L PL

第3節 古墳時代前期の遺構

1 遺構の概要と配置

遺構は弥生時代後期に引き続き、湿地域から自然堤防上全域にかけて広がりを見る。集落規模も大きな変化はみられず、弥生時代後期からの継続的な居住空間であったようである。

竪穴住居跡 (SB) = 152軒、掘立柱建物跡 (ST) = 17棟、杭・欄列跡 (SA) = 5列、溝跡 (SD) = 30本、墓 (SM) = 13基、土壇・井戸跡 (SK) = 656基、道路跡 (SC) = 1本、不明 (SX) = 6基など多くの遺構がある。

竪穴住居跡SB7254やSB7256などからは、非常に多くの良好な土器が一括資料として出土している。また5期の溝跡SD6023やSD7030は形態的に弥生時代後期(3期)の環濠を思わせるもので、再掘削された環濠である。この時期に再び環濠集落が出現することとなる。この中からはSD7014などと同様に掘入土器を含め、非常に多くの土器が出土し、また良好なセット関係を示す一括資料が出土している。

また井戸SK6202やSK6307をはじめ、良好な状況でいくつかの井戸が検出された。井戸SK6202には井戸枠が残され、この下から30個体もの土器とともに、木製高杯片や漆製品片、さらには瓢箪なども出土した。このような井戸については調査区の1区に点在している。

この時期で最も注目すべきは、方形周溝墓・前方後方形周溝墓や木棺墓の検出であろう。特に、木棺墓からは玉類をはじめ小形鏡の出土が見られ、川柳將軍塚古墳をはじめとする周辺の前期古墳や、周囲に造られた周溝墓類との関係を考えさせられる。これらの周溝墓は、弥生時代後期での環濠を隔てた南側の墓域に引き続き造られている。また、木棺墓は、集落内(2区・3区・3-E区)に散在的に造られていた。

自然堤防の西側縁辺には道路が整備され、弥生時代後期の環濠を越えて村の景観は若干西側に動いているようである。そして掘立柱建物や湿地域に近い1区に集中していることがうかがえ、またSD6001・SD6002・SD6003などの大きな溝が湿地域・水田域に向かって非常に意図的に造られていることもわかった。弥生時代後期から古墳時代前期にかけて集落は継続しているようであるが、景観そのものは変化を見せているのである。

遺構の帰属時期は、第3章第1節で示した弥生時代後期から古墳時代前期にかけての6期区分に従う。

2 遺構各説

SB6001 位置1-1・1-2区W8・9・13 遺構図版163、遺構写真PL28

検出：3層中(標高354.67m)で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N40°Eで、長軸4.83m、直行軸4.70m、面積22.7㎡、深さ0.085mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：炉は中央よりも北に寄り、長辺0.30m、短辺0.27m、深さ0.05mを測り、ほぼ正方形と珍しい形の炉となっている。柱穴は確認されていない。床は貼床となっていない。遺物：甕・壺・鉢・器台(図版57-1~8)や高杯が出土しており、特に炉の周りに集中している。時期：6期と考えられる。

SB6004 位置1-1区X11 遺構図版169、遺構写真PL29

検出：3層中(標高354.60m)で検出し、SK6048を切り、SK6091に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N50°Eで、長軸5.00m、短軸4.83m、面積24.10㎡、深さ0.10mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：炉について確実に確認できるものはないが、西壁側に焼土や炭化物の分布域がある。柱穴は3基確認され、調査区外に1つ残存すると考えられる。このうちのピット1には柱痕が残っていた。

また住居プランを囲むように、軒下柱穴が7基検出され、このうちのビット15には柱痕が残っていた。床下ビットが6基確認されている。床は貼床であったと考えられるが、貼床そのものについては、検出された三周の壁に沿って残っていた。遺物：甕・鉢・高杯（図版57-9～13）や壺などが、住居跡全体から多く出土している。時期：6期と考えられる。

SB6013 位置1-3区X13・14・19 遺構図版171・173、遺構写真PL30

検出：4層中（標高354.80m）で検出し、SB6019を切り、SK6290に切られている。焼失住居跡である。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N30°Eで、長辺5.89m、短辺5.89m、面積34.7㎡、深さ0.10mであり、正方形を呈する。施設：残存状態が悪く、確実な炉は確認しえなかったが、中央よりもやや北西壁寄りに焼土が分布している所がある。柱穴は4基確認されているが、それぞれが掘り方をもたず、上端径0.20m～0.30m、下端径0.10m、深さ0.41m～0.57mで、柱そのものの太さを思わせるほどに非常に細く、また非常に深い穴となっている。このことから柱は打ち込まれたものと考えられ、柱痕跡と表現したほうがよさそうである。また南隅には長辺1.20m、短辺1.10m、深さ0.25mの方形プランの貯蔵穴があった。この中には藁で編んだ筵が敷かれていたようであり、その筵が炭化した状態で出土した。床は貼床となっていない。また四周壁全体に周溝が巡らされていた。住居内全体に炭化物や炭化材、さらには壁に沿って厚い焼土が残っていたところもあった。遺物：壺・鉢・高杯（図版59-1～6）や甕・器台などが、住居跡全体に散在しているが、あまり多くない。時期：6期と考えられる。

SB7228 位置2-3区C17・18・22・23 遺構図版131

検出：4層中（標高354.85m）で検出し、SB7239を切り、SD7039・SK7379・SK8674・SK8677・SK8678に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N50°Eで、長辺5.93m、短辺不明、面積不明、深さ0.45mであり、隅丸の長方形を呈すると考えられる。施設：炉は北東側の2つの柱穴の中間にあり、残存長径0.60m、短径0.43m、深さ0.02mを測る。炉の北東側には炭化物が分布していた。柱穴は3つのみ確認できた。出入口は南西壁にあったと考えられる。床は貼床となっているが、最低1度の貼り替えが見られ2面の貼床が確認された。遺物：壺（図版61-16）や甕・高杯・器台などが、住居跡全体に散在している。また混入遺物として凹石1点（図版237-107）も出土している。時期：6期と考えられる。

SB7250 位置2-3区H1・C21・22 遺構図版128、遺構写真PL32

検出：4層中（標高354.80m）で検出し、SB7233・SB7281を切り、SD7039・SK7380に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長軸方向N52°Eで、長辺5.46m、短辺4.80m、面積26.2㎡、深さ0.54mであり、長方形を呈する。施設：炉は中央よりもほんのわずかに西側寄りにあり、残存状況は良好である。残存長径0.40m、短径0.35m、深さ0.02mを測る。柱穴は4基確認できたが、そのうちのビット1・3・4には柱痕が残っていた。床は厚さ0.01mから0.02mの貼床となっている。遺物：甕・壺・器台（図版62-7～13）や鉢・高杯などが全体に多く、特に炉の付近に集中していた。多くの土器片に混ざって埋土中より重圓文鏡（図版211-12）が1面出土している。また混入遺物として打製石斧1点（図版230-6）・磨石2点（図版236-95～96）も出土している。時期：5期と考えられる。

SB7255 位置2-3区C12・13・17・18 遺構図版131・219、遺構写真PL32

検出：4層中（標高354.67m）で検出し、SB7285・SK8666に切られる。埋土：単層である。規模・形状：長軸方向N50°Eで、長辺6.20m、短辺5.80m、面積36.0㎡、深さ0.51mであり、長方形を呈す。施設：炉らしきものは北西壁側の2つの柱穴の間にあり、残存長径0.15m、短径0.15m、深さ不明と考えられる。また南側には炉に用いたと考えられる炉辺石があった。柱穴は4基確認でき、床は貼床となっている。炭化物が分布するところもあり。また四周壁に沿って周溝が巡っていた。遺物：甕・壺・鉢・高杯・器台（図版65）が全体的に非常に多く出土し、特に南側に集中していた。また砥石1点（図版260-41）や混入遺

物として凹石1点(図版238-113)・敲石1点(図版240-21)も出土している。時期:6期と考えられる。

SB7266 位置2-3区B19 遺構図版209

検出:4層中(標高355.21m)で検出し、SB7276を切り、SB7218に切られている。埋土:単層である。規模・形状:長軸方向N90°Eで、長辺4.16m、短辺不明、面積不明、深さ0.28mであり、隅丸の方形を呈する。施設:炉として確実なものは確認しえなかった。柱穴は1基確認できた。床は貼床となっている。遺物:袋内系甕を含めた古墳時代前期の土器(図版69-21)以外に、弥生時代中期の鉢(図版10-10)・壺(図版11-6)・甕(図版12-27)などが出土している。また床面から磨製石斧1点(図版256-16)・石錐(図版229-43)や磨石・刃器・砥石も出土している。古墳時代前期の土器が一定量出土していることから、当時代の遺構としたが、弥生時代中期の遺物出土状況も無視することはできない。古墳時代前期の土器が調査上の混在である可能性も考えられようか。時期:5期と考えたが、弥生時代中期以前の可能性もある。

SB7517 位置2-2区B22 遺構図版201

検出:4層中(標高354.77m)で検出し、SB7527・SM7014・SK8021・SK8029を切り、SB7464・SB7467・SB7504・SB7506・SK7896・SK7897と攪乱に切られている。埋土:複層である。規模・形状:長軸方向N44°Eで、長辺5.45m、短辺5.31m、面積28.9㎡、深さ0.30mであり、正方形を呈する。施設:ほぼ中央に焼土や炭化物の広い分布があり、ここに炉があったものと考えられる。柱穴は2基のみ確認された。床は貼床となっていない。北角から南西壁にかけて幅0.10mの周溝が掘られていた。また南西壁の西角際に長辺0.95m、短辺0.62m、深さ0.07mの貯蔵穴(ビット2)と長辺10.08m、短辺0.90m、深さ0.39mの貯蔵穴(ビット4)が作られていた。この2基は貯蔵穴の作り替えてであろうと考えられる。遺物:甕・壺・高杯・器台(図版72-19~22)が出土し、特に東・西・南壁沿いに散在していた。また鉄製刀子1点(図版215-12)や混入遺物として使有石屑1点(図版244-3)・玉石1点(図版263-33)も出土している。時期:6期と考えられる。

SB7654 位置2-2区B5・V25 遺構図版211

検出:4層中(標高354.95m)で検出し、SB7656・SB7659を切り、SB7648・SD7085・SK8357・SK8408に切られている。埋土:単層である。規模・形状:長軸方向N35°Wで、長辺5.25m、短辺4.90m、面積25.7㎡、深さ0.09mであり、北角部分が調査区外となっているが、歪んだ正方形を呈する。施設:炉は中央よりもやや北寄りにある。残存長径1.30m、短径0.70m、深さ0.11mを測る。柱穴は1基のみ確認できた。非常に小さいものであり柱は打ち込まれたものであろうか。床は貼床となっていない。北東壁際には長さ2.20m、幅0.30m、深さ0.12mの周溝がある。遺物:甕・壺・高杯・器台(図版78-1~12)や鉢が全体的に非常に多く出土し、特に炉内やビット2付近や周溝付近に集中している。また砥石1点(図版257-1)も出土している。時期:5期と考えられる。

SB7751 位置2-2区U13・14 遺構図版191・193

検出:4層中(標高355.04m)で検出し、SB7125・SB7531・SB7760を切り、SB7701・SB7728・SB7741・SB7745・SB7762・SD7091・SK7817・SK8583に切られている。埋土:単層である。規模・形状:長軸方向N44°Eで、長辺3.75m、短辺3.70m、面積13.9㎡、深さ0.21mであり、正方形を呈している。施設:炉として確実なものは確認しえなかったが、中央よりもやや北側に炭化物の分布域があるので、このあたりに炉があったのであろうか。柱穴は4基確認できたが、南西側の2つの柱間と北東側の2つの柱間の間隔には大きなちがいが見られる。出入り口に関わるものなのであろうか。床は貼床となっていない。遺物:甕・壺・鉢・器台(図版79-1~4)や鉢が全体に散在する。また磨石1点(図版235-69)も出土してい

る。時期：5期と考えられる。

ST6003 位置1-1区W12・13 遺構図版159・165、遺構写真PL51

検出：4層中（標高354.50m）で検出し、ST6002に切られている。規模・形状：棟方向N54°Eで、桁1間（3.10m）×梁1間（2.10m）、面積は6.51㎡である。柱の掘り方は3基（ビット1～3）検出された。いずれも平面形は方形で、1辺0.20m、深さ0.23m～0.35m、埋土は単層で、ビット1には柱痕跡が残っていた。本来は4基以上あるものと考えられる。ST6004の建て替えによるものと考えられる。遺物：ない。時期：5期と考えられようか。

ST6006 位置1-2区W2・3・7・8 遺構図版157・161、遺構写真PL51

検出：4層中（標高354.44m）で検出し、切り合いはない。規模・形状：棟方向N43°Eで、桁3間（5.10m）（柱間1.45m～1.95m）×梁1間（3.65m）、面積は18.62㎡である。柱の掘り方は7基（ビット1～7）検出された。いずれも平面形は円形で、直径0.20m～0.34m、深さ0.17m～0.36m、埋土は単層で、ビット1には柱痕跡があった。本来は8基以上あるものと考えられる。ST6007の建て替えによるものと考えられる。ビット1から4はST6007のビット1から4と共有している。遺物：ない。時期：5期と考えられようか。

SC6001 位置20-1区P19・23・24・U3 遺構図版115・116、遺構写真PL56・57

検出：2層下（標高354.70m）で検出し、SD6001に切られている。埋土：3層が全体を覆い、湿地域側にはピート層が覆っていた。規模・形状：南西～北東にかけて造られており、調査区内での長さ約18.00m、幅約3.60mであった。北壁でのセクションの観察では、厚さ約0.12mほどに土がかまぼこ状に非常にかたくなっていた。微高地の先端となり、水田域と居住域の境となる位置にあり、道路と考える。単に水田を中心とする農作業に関わる農道なのか、他の集落とを結ぶ幹線道なのか。道脇微高地側に沿って土器が廃棄、あるいは並べられた状況で検出されたことが、この道の性格を示すものなのかもしれない。遺物：甕・壺・高杯（図版79-5～9）が道脇から出土している。時期：6期と考えられようか。

SM7001 位置3-北区J19・20・24・25・O5 遺構図版149・151、遺構写真PL60

検出：4層中（標高354.83m）で検出し、ST7011・SK7190・SK7200・SK7203・SK7204・SK7207に切られている。規模・形状：一部分が調査区外となるが、方形周溝墓である。マウンド部分は削平され残っていない。マウンドの幅9.35m×（6.65m）、溝の幅1.03m～1.88m、深さ0.65m、溝を含めた幅12.10m×（8.66m）となる。長野市教育委員会が調査した篠ノ井遺跡群型川堤防地点での調査例から、周溝は全周するものと考えられる。マウンドの南東隅付近で主体部が検出された。この主体部の掘り方は隅丸の長方形をしており、長辺2.90m、短辺0.88m、深さ0.20mであり、木棺の痕跡は確認されていない。埋土：周溝埋土と主体部埋土ともに単層である。遺物：壺・鉢（図版79-10～11）が周溝内より出土している。また磨石1点（図版234-31）も出土している。主体部からは何も検出されていない。時期：5期と考えられる。

SM7002 位置3-北区F21・22・J25・K1・2・O5 遺構図版151・152、遺構写真PL60

検出：4層中（標高354.79m）で検出し、SB7112・ST7013・SD7015・SK7209・SK7210・SK7211・SK7212に切られている。規模・形状：一部分が調査区外になるが、方形周溝墓である。マウンド部分は削平され残っていない。マウンドの幅9.40m×8.80m、溝の幅0.95m～1.50m、深さ0.70m、溝を含めた幅12.20m×11.10mとなる。周溝はSM7001同様に全周するものと考えられる。マウンドの南東隅付近で主体部が2基検出された。この主体部はそれぞれ隅丸の長方形をしており、長辺2.10m、短辺0.80m、深さ0.13mと長辺1.60m、短辺0.70m、深さ0.10mであった。ともに木棺の痕跡は確認されていない。埋土：周溝埋土は複層であり、主体部の埋土は単層である。遺物：周溝内より土器が出土している。時期：5期と考

えられる。

SM7003 位置3-北区F22・23・K2・3 遺構図版152、遺構写真PL60

検出：4層中（標高354.80m）で検出し、切り合いはない。規模・形状：全容のほとんどが調査区外となるが、SM7001・SM7002同様の方形周溝墓の一部である。マウンド部分は削平されて残っていない。マウンド幅（0.35m）×（0.37m）、溝の幅1.50m～2.35m、深さ0.64m、溝を含めた幅2.70mである。主体部は確認されていない。埋土：周溝埋土は複層である。遺物：周溝内より土器片が出土している。時期：5期と考えられる。

SM7006 位置3区M10・N1・6 遺構図版138

検出：3層中（標高355.06m）で検出し、切り合いはない。埋土：複層である。規模・形状：偶然にも調査区と調査区の間壁中で発見され、残念ながら良好な状況での調査はされていない。長径（1.65m）、短径（0.80m）、深さ（0.22m）で、楕円形を呈する。長軸方向はN26°Eである。SM7016やSM7028に類似していることから木棺墓の可能性があるがその痕跡は確認されていない。遺物：副葬品としてのスカイブルーのガラス小玉・碧玉製の管玉・瑪瑙製の勾玉と獸形鏡（図版207-1）が出土している。人骨は確認されなかった。時期：5期と考えられる。

SM7016 位置2-2区B17 遺構図版201、遺構写真PL61

検出：3層中（標高355.02m）で検出し、SB7588・SB7593・SB7604を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径2.30m、短径0.85m、深さ0.41mである。細長い楕円形を呈する。木棺の痕跡がわずかに残っていたことから木棺墓と断定できるが、木棺の形状については不明である。また良好ではないが、頭骨をはじめ骨が残っていた。長軸方向および頭位はN50°Eであり、伸展葬であった。遺物：全身がうすらとわかる人骨が確認され、首の部分からは碧玉製の管玉が12本出土し、両腕の手首部分からは琥珀玉が合計50個以上、腰の左脇からは布片が付着した珠文鏡とその下からはスカイブルーのガラス小玉（図版208・209-1～42）が出土した。珠文鏡は布につつまれ、木棺に入っていたと考えられる。時期：5期と考えられる。

SM7028 位置3-E区N6 遺構図版140

検出：3層中（標高355.02m）で検出し、SB7404に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長径2.72m、短径1.00m、深さ0.42mである。隅丸の長方形を呈する。木棺の痕跡は見られなかったが、墓壇の形状やSM7016での例から、木棺墓であろうと考えられる。歯や大鼠骨らしき骨が残っていたことから、長軸方向および頭位N43°Eと判断できた。遺物：副葬品としてのスカイブルーのガラス小玉（図版209-43）がわずかに残っていた。副葬品の多くがSB7404を造るときに紛失したのか、あるいはもともと少ない副葬品であったのであろうか。時期：5期と考えられる。

SM7029 位置3区M11・12・13 遺構図版130・134

検出：3層中（標高355.03m）で検出し、SK7141に切られている。規模・形状：ほとんどが調査区外になるが、長野市教育委員会が発掘調査した聖川堤防地点での前方後方形周溝墓SDZ3の後方部の一部である。マウンド部分は削平されて残っていない。長野市教育委員会の報告を参考にすると、マウンドの主軸長21.50m（前方部9.00m、後方部12.50m）、溝の幅2.30m～4.00m、深さ0.67m～0.90m、溝を含めた主軸長25.00mで、主軸はN70°Eである。主体部については確認されていない。埋土：周溝は複層である。遺物：長野市教育委員会の調査で赤色塗彩底部穿孔壺が出土している。時期：5期と考えられる。

SM7031 位置3・4区M4・5・9・10・14・15 遺構図版137、遺構写真PL61

検出：3層上面（標高355.44m）で検出し、SB7417を切り、SD7051・SD7107・SK7120に切られている。規模・形状：3区と4区で検出され、分割調査となったが、方形周溝墓と確認できた。SM7001やSM7002

同様の溝が全周しないものである。SD7051などに全体の3分の1程度が削平されている。またマウンド部分も削平されていた。マウンドの幅8.80m×(7.60m)、溝の幅1.10m~2.50m、深さ0.93m、溝を含めた幅12.20m×(9.50m)である。主体部については不明である。埋土：周溝は複層である。遺物：土器片が多い。時期：5期と考えられる。

SM7032 位置3-北区F24・25・G22・K4・5 遺構図版153

検出：4層上面(標高354.70m)で検出し、SK7216・SK7220に切られている。埋土：複層である。規模・形状：空容のほとんどが調査区外となるが、長野市教育委員会が発掘調査した聖川堤防地点での前方後方形周溝墓SDZ1の一部である。マウンド部分は削平されている。それぞれの調査結果を照合すると、マウンドの主軸長23.00m(前方部7.00m、後方部16.00m)、溝の幅2.00m~4.50m、深さ0.50m、溝を含めた主軸長27.00mで、主軸はN65°Eである。主体部は確認されていない。遺物：壺(図版79-12~13)が周溝内より出土している。長野市教育委員会の調査でも、図版79-13と同様の赤色塗彩で底部穿孔された有段口縁壺などが周溝内から出土している。時期：5期と考えられる。

SM7035 位置3-北区K2 遺構図版151

検出：3層中(標高354.92m)で検出し、切り合いはない。埋土：複層である。規模・形状：調査区の南壁中で偶然に見えられた土器である。この土器以外はすべてが調査区外となるため、詳細は不明である。土器棺なのであろうか。遺物：壺(図版79-15)と壺内から鉄石英の管玉(図版210-21)が出土している。時期：5期と考えられる。

SM7036 位置2-3区B19 遺構図版126

検出：3層中(標高355.30m)で検出し、SD7042に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長径(0.56m)、短径0.64m、深さ0.52mである。楕円形を呈した土壙墓である。遺物：副葬品としての滑石製の白玉が11個と勾玉1個(図版209-44~55)が出土している。人骨は確認されなかった。時期：5期と考えられる。

SD6001 位置20-1区P24・25・Q21・U3・4 遺構図版116・155

検出：3層中(標高354.54m)で検出し、切り合いはない。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内の長さは28.20m、幅は1.15mから2.30m、深さは0.41mである。北東から西方向の溝であり、SC6001と交差する。断面は逆台形をしている。SC6001と同時存在していたと考えられるが、SC6001とSD6001の接点部分が試掘坑によって形状を残していないため、その詳細な関係については不明である。SD6002の造りかえと考えられる。遺物：土器片・木片・石類が出土している。時期：不明と考えられる。

SD6002 位置20-1区P24・25・Q21・U2・3・4 遺構図版115・116・155、遺構写真PL66

検出：3層中(標高354.25m)で検出し、SD5002を切っている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内の長さは36.80m、幅は1.50mから2.50m、深さは0.66mである。西から北東方向の溝である。断面は逆台形をしている。形状や位置はSD6001に重複しており非常に似ている。SD6001はSD6002の造りかえと考えられる。遺物：土器片・木片・石類が非常に多く出土している。磨製石斧1点(図版254-2)も含まれている。時期：不明と考えられる。

SD6015 位置1-1区W11・12 遺構図版159

検出：3層中(標高354.80m)で検出し、SK6078に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内の長さは7.40m、幅は0.35mから0.70m、深さは0.24mである。南東から西方向の溝である。断面はU字状をしている。形状はSD6016に非常に似ており、SD6016と並行している。遺物：壺(図版80-1)や土器片が多く出土しており、炭化物も出土している。時期：5期と考えられる。

SD6016 位置1-1区W6・7・11・12 遺構図版159

検出：3層中（標高354.85m）で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内の長さは8.30m、幅は0.27mから0.48m、深さは0.26mである。東から北西方向の溝である。断面はU字状をしている。形状はSD6015に非常に似ており、SD6015と並行している。遺物：壺（図版80-2）が出土しているが、土器片などは少ない。時期：不明と考えられる。

SD6023 位置1-3区Y6・11・12・17・18 1-4区X10・Y18・23 遺構図版173・175・177・179、遺構写真PL67

検出：3層中（標高355.25m）で検出し、SD6034・SK6324・SK6415を切り、SK6197・SK6198・SK6325・SK6357・SK6358・SK6378・SK6379・SK6406に切られている。規模・形状：調査範囲内の長さは41.20m、幅は1.30mから2.20m、深さは1.32mである。南東から北西方向の溝である。断面はほぼV字状となっている。2-1区SD7030と一連の溝であり、形状から環濠的な性格の溝と考えられる。また溝に関わる関連施設については確認されていない。埋土：複層であり、下層部には砂質土の堆積が見られることから、地下水や雨水による流水があったものと考えられる。遺物：1-3区ではいくつかの土器のかたまりや、完形土器が点々と廃棄された状況であったが、1-4区では多くの土器が一括廃棄された状況で検出されている。一連の溝でも場所により土器の廃棄状況はかなり異なっていたようである。甕・壺・鉢・高杯・器台・ミニチュア土器・東海系甕（図版80-3-24・81・82・83-1-11・172-16-17・173-7・177-5）など完形土器や土器片が非常に多く出土している。また打製石斧1点（図版230-4）も出土している。時期：5期と考えられる。

SD6024 位置1-3区X9・14・15・20・25・Y16・21・22 遺構図版171・173・175・177

検出：3層中（標高355.22m）で検出し、SB6014・SB6016・SB6018・SD6029を切り、SK6234・SK6235に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内の長さは36.80m、幅は0.60mから2.70m、深さは0.49mである。南東から北西方向の溝である。SD6023と並行するようにある。遺物：土器片が多く出土している。また刃器1点（図版252-50）も出土している。時期：不明と考えられる。

SD7014（上層） 位置3区I23・24・25・N3・4・5 3-北区H23・24・25・J13・14・17・18・22 遺構図版136・144・145・147・148・149、遺構写真PL66

検出：4層上面（標高354.95m）で検出し、SD7016を切り、SD7006・SD7011・SD7044・SK7083・SK7102・SK7221に切られている。規模・形状：調査範囲内の長さは87.00m、幅は1.20mから3.70m、深さは1.83mである。弧をなして西から東方向に巡る環濠である。断面はU字状となっている。環濠として大きく二時期が考えられ、上層は古墳時代前期初頭の頃に、再び溝として機能し、埋めもどされて最終的に廃絶されたと考えられる。直接遺構としてつながらないが、2-1区のSD7030と1区のSD6023と一連のものであった可能性も考えられるが、それぞれが調査区外に延びて行くため断定はできない。しかし出土土器から同時存在していたことはまちがいないと考えられる。また環濠に関わる関連施設については確認されていない。埋土：複層であり、地下水や雨水による流水があったものと考えられる。遺物：SD6023やSD7030と同時期の甕・壺・鉢・高杯・器台（図版83-12-22・84-1-7）などがほぼ完全な形や土器片として非常に多く出土している。時期：5期と考えられる。

SD7030 位置2-1区A12・17 2-1-b区A1・6・7・E5・10 遺構図版181・187・189

検出：3層中（標高355.18m）で検出し、SD7046・SK8778を切り、SB7362・SB7363・SB7367・SA7002・SD7052・SK7367・SK7500・SK7501・SK7632・SK7633・SK7634・SK7720・SK8798・SK8799に切られている。規模・形状：調査範囲内の長さは28.80m、幅は1.10mから2.35m、深さは1.40mである。断面はV字状となっている。北西から南方向に弧をなす溝であり、SD7014出土土器と同時性が考えられるが、それぞれが調査区外へ延びて行くため、その詳細な関連については断定しがたい。1区のSD6023と一連

の溝であり、形状から環濠的な性格の溝と考えられる。また溝に関わる関連施設については確認されていない。埋土：複層であり、地下水や雨水による流水があったものと考えられる。遺物：いくつかの土器のかたまりや、完形土器が点々と廃棄された状況であったが、必ずしもSD6023と同様ではない。SD6023やSD7014の上層から出土した多くの土器と同時期の甕・壺・鉢・高杯・器台・ミニチュア土器・北陸系土器・東海系土器・容器形土製品（図版84-8・29・85・86・87・169-7・172-4・172-18~21・173-6・173-14~16・177-6）などが完全な形や土器片として非常に多く出土している。また敲石1点（図版240-28）も出土している。時期：4期（新）から5期と考えられる。

SD7088 位置2-2区C2・3・7・8 遺構図版219

検出：3層中（標高355.18m）で検出し、SB7681・SB7692を切り、SM7020・SK8341・SK8367・SK8368・SK8369・SK8371・SK8422・SK8427・SK8428に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さは5.10m、幅は2.55mから3.20m、深さは0.80mである。北東から南西方向の溝であり、この溝の南端の立ち上がり部分となる。遺物：甕・壺・器台（図版88-1~5）が完全な形や土器片として多くが出土している。出土状況から廃棄されたものと考えられる。また石鏃1点（図版228-30）・敲石1点（図版239-3）も出土している。時期：不明と考えられる。

SK6042 位置1-1区X11・16 遺構図版170

検出：第2検出面（標高354.66m）で検出し、SD6011を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長辺1.35m、短辺1.22m、深さは0.31mであり、円形を呈する。遺物：古代・古墳時代前期・弥生時代後期の土器片とともに馬の骨が出土している。ここで問題なのがこの馬骨の出土である。当遺跡では古墳時代前期（4世紀後半）以降、人々の生活跡は途絶え、再び遺構が検出されるのは古墳時代後期（7世紀後半）以降のこととなる。このことを考え合わせると、この遺構は以下に示すように古墳時代前期（4世紀後半）の遺構となる。全国的に見ても4世紀後半代での馬の存在を考えさせられる資料の報告はあまり多くないので貴重な出土例となろう。詳細については第4章第8節2を参照されたい。時期：出土土器はいずれも細片であり、調査上での混在も考えられることから、時期決定の決め手にはならない。しかし検出面・埋土・周辺の遺構の状況から古墳時代前期のものであると断定しえるのである。

SK6202 位置1-3区Y11・12 遺構図版176、遺構写真PL75

検出：4層中（標高355.08m）で検出し、SK6344を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長辺1.10m、短辺0.75m、深さは2.13mであり、楕円形をしている。検出面と底部の間あたりに木皮部分で造られた井戸枠が残っていたことから、井戸と断定しえるものである。遺物：上層の埋土中より甕・壺（図版90-8~16）などが出土し、また井戸枠下から木製高杯（図版220-3）・漆製器台（図版220-1）・梯子（図版221-1）・槽（図版220-2）・瓢箪とともに甕・壺・鉢・高杯（図版90-17~22・91・92）が29点も出土している。時期：6期と考えられる。

SK6307 位置1-3区X17・18 遺構図版172、遺構写真PL74

検出：4層中（標高354.74m）で検出し、切り合いはない。埋土：複層である。規模・形状：長辺1.70m、短辺1.70m、深さ1.13mであり、ほぼ円形を呈する。井戸枠はないものの、SK6202同様、井戸と断定してもよいと考えられる。遺物：上層の埋土中より鉢・高杯（図版93-1~2）とともに火鑽臼（図版219-7）・不明木製品（図版222-8~9・223-1）が出土し、また下層からは甕・壺8点（図版93-3~10）が出土している。時期：6期と考えられる。

第3節 古墳時代前期の遺構

区	種別	平面形状	長軸方向	幅			幅	位			土	建造物	切り合い関係		図号			
				長軸×短軸(m)	幅(m)	幅(m)		深	幅	幅			切る	切られる				
7699	2-2	3	-	-	254.96	0.02	X	-	-	-	単	1	X		SB7046, 7054, 7056 SD7040	図説211 PL		
7702	#	不明	-	-	354.90	0.25	X	-	-	-	単	1	O	SH7073	SB7061	図説215 PL		
7671	#	不明	-	-	355.06	0.12	X	-	-	-	単	1	O	SB7074, 7075	SB7047 SK7067	図説215 PL		
7672	#	不明	-	-	354.83	0.04	X	-	-	-	単	1	X	SB7057, 7060	SB7034, 7040, 7042 SK7037	図説219 PL		
7674	#	不明	-	-	254.81	0.08	X	-	-	-	単	1	O	火葬H	SB7082	SB7027, 7069	図説221 PL	
7681	#	不明	-	-	254.96	0.15	X	-	-	-	単	1	O		SB7040, 7083, SK7068 ST7021, SM7020	図説219 PL		
7683	#	不明	-	-	354.98	0.13	X	-	-	-	単	1	O	SK7041 SB7048	SB7040, 7042, SM7020	図説219 PL		
7684	#	不明	-	-	3.95	0.07	X	-	-	-	単	2	O	SK7089	SK7082, 8403, 8401, 8402	図説221 PL		
7687	#	不明	-	-	355.11	0.11	X	-	-	-	単	1	C	SB7076	SD7087	図説215 PL		
7699	#	不明	-	-	354.85	0.09	X	-	-	-	単	1	O		SB7037, 7062, 7081 SK7039, 8402	図説220 PL		
7708	#	不明	方位 NS1°W	3.05×2.95	3.0	353.30	0.08	X	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	単	3	O	SB7718, 7723	SB7703, SK7707, 8716 SD7711, 7701	図説191 PL
7709	#	不明	-	-	254.86	0.25	O	-	-	-	壁	1	O	SB7501, SK7096 SD7098	SB7716, 7715, 7758 SK7036, SK7094, 7095	図説193 PL		
7714	#	不明	-	-	355.27	0.08	X	-	-	-	単	1	O	SB7721, 7726 SB7746	SB7705 SD7701	図説191 PL		
7715	#	不明	-	-	355.25	0.09	X	-	-	-	単	1	O	SB7722, 7728 7721, 7728	SH7706, 7734	図説191 PL		
7718	#	不明	-	-	353.30	0.08	X	-	-	-	単	1	O	船H	SB7722, 7726	SB7708 SK7036	図説191 PL	
7721	#	不明	-	-	355.22	0.14	X	-	-	-	単	1	O		SB7714 SD7701	図説191 PL		
7722	#	5	-	-	355.27	0.10	X	-	-	-	単	1	O	SH7726, 7729	SB7715, 7718 SK7036	図説191 PL		
7723	#	不明	方位 NS38°E	3.40×3.18	10.5	355.37	0.09	X	-	-	-	単	1	O	SH7726	SB7704, 7706, SK7727 SK7729, 8577, SA7701	図説191 PL	
7726	#	5	-	-	355.27	0.13	X	-	-	-	単	1	O	SH7729	SB7716, 7718, 7722 SB7723, SK7036	図説191 PL		
7727	#	不明	-	-	355.12	0.13	X	-	-	-	単	1	O	SB7706 SK7062	SB7711, 7713 SK7063, 8574	図説197 PL		
7729	#	5	-	-	352.30	0.09	X	-	-	-	単	1	C	SB7732	SB7715, 7722, 7726	図説191 PL		
7732	#	不明	-	-	355.22	0.06	X	ナシ	ナシ	ナシ	単	1	X	SB7724, 7726	SH7715, 7729 SK7797	図説191 PL		
7733	#	不明	方位 NS3°E	3.35×3.24	11.5	355.12	0.23	O	ナシ	ナシ	ナシ	単	2	C	SB7741, 7750	SK7707, 7721	図説193 PL	
7734	#	不明	-	-	355.26	0.10	X	-	-	-	単	1	O	SB7715	SB7706, 7732, 7736	図説191 PL		
7736	#	不明	-	-	356.31	0.07	X	-	-	-	単	1	O	SB7724	SB7706, 7714, 7715, 7720	図説191 PL		
7737	#	不明	-	-	355.15	0.07	X	-	-	-	単	1	O	SH7749	SB7726, 7729, 7740 SK7036	図説191 PL		
7738	#	不明	-	-	355.14	0.13	X	-	-	-	単	1	O	SB7737, 7749	SB7740 SK7034, 7015	図説197 PL		
7740	#	不明	-	-	355.16	0.14	X	-	-	-	単	1	O	SB7737, 7739 SK7749	SK7034, 7015	図説191 PL		
7741	#	不明	方位 NS4°W	4.0×3.9	15.6	355.06	0.09	O	ナシ	ナシ	ナシ	単	4	O	SB7723, 7745, 7750 SB7751, 7761	SB7735, 7743, SK7063, 7018 SK7069, 7096, 8582, SA7709	図説193 PL	
7744	#	不明	-	-	355.20	0.09	X	-	-	-	単	1	X	SB7737, 7761	SB7731 SK7067, 8579, 8580, 8585	図説195 PL		
7745	#	不明	-	-	355.15	0.09	X	-	-	-	単	1	O	石敷	SB7741, 7743 SK7017, 7500, SD7091	図説191 PL		
7746	#	不明	-	-	353.15	0.15	X	-	-	-	壁	1	O	SB7754	SB7714, SK7738 SK7061	図説191 PL		
7747	#	不明	-	-	3.00	0.24	X	ナシ	ナシ	ナシ	単	5	O	SB7060		図説191 PL		

第2章 検出された遺構

ST	地層区別	方位	幅	長さ	断面		傾斜	位置	埋り方		土質	遺物	埋り合い関係		調査方法	
					幅 (m)	長さ (m)			埋	露			切	埋		
7749	2-2	不明	-	-	-	264.89	-	-	-	-	単	-	X	SB7443, 7502, SK7906, SK7999, 8208, SD7994	埋込197 PL	
7749	不明	-	-	-	254.97	0.13	X	-	-	-	単	-	O	SD7699	埋込199 PL	
7751					側面埋込みあり											埋込 PL
7754	不明	-	-	-	286.16	0.16	X	-	-	-	単	-	O	SB7759	埋込191 PL	
7758	不明	-	-	-	264.97	0.24	X	-	-	-	単	-	O	SB7630	埋込197 PL	
7757	不明	-	-	N35°E	-	-	285.18	0.03	X	-	-	-	O	SH7261	埋込193 PL	
7758	不明	-	-	-	255.14	0.02	X	-	-	-	単	-	O	SB7709	埋込193 PL	
7759	不明	-	-	-	325.00	0.10	X	-	-	-	単	-	X	SB7796, SD7096	埋込191 PL	
7760	不明	-	-	-	335.94	0.13	X	-	-	-	単	-	O	SB7444	埋込193 PL	
7761	不明	-	-	-	266.10	0.09	X	-	-	-	単	-	O	SB7720, 7721, 7741, 7744, SH7702, SK7738, 7739, SK7944, 7991	埋込193 PL	
7764	不明	-	-	-	264.09	0.11	X	-	-	-	単	-	O	SB7765	埋込183 PL	
7765	不明	-	-	-	264.85	0.25	X	-	-	-	単	-	O	SH7445, 7501, 7502, SK8273	埋込193 PL	

第13表 掘立柱建物跡一覧表

ST	地層区別	方位	幅		長さ		傾斜	位置	埋り方		土質	遺物	埋り合い関係		調査方法		
			幅 (m)	長さ (m)	埋	露			切	埋							
6001	1-1	S	N60°E	2×1	2.35	0.95	2.23	1.10-1.25	0.95	-	円	0.30-0.25	O	X	単	埋込163 PL.S1	
6002	不明	S	N32°W	2×1	4.13	3.50	14.35	1.95-2.15	3.50	-	円	0.18-0.32	O	O	単	ST6003, 6004	埋込159 PL.S1 埋込 PL
6003					側面埋込みあり												埋込 PL
6004	不明	S	N40°W	1×-	1.15	-	-	1.15	-	-	円	-0.17	X	X	単	ST6002	埋込165 PL.S1
6005	1-2	S	N40°E	2×1	3.15	2.70	8.04	1.50-1.60	2.76	-	円	0.25-0.35	O	O	単	埋込167 PL.S1	
6006					側面埋込みあり												埋込 PL
6007	不明	S	N30°E	2×-	2.90	-	-	1.20-1.70	-	-	円	0.20-0.22	O	O	単	埋込161 PL.S1	
6008	不明	S	N37°E	2×-	2.90	-	-	1.45-1.45	-	-	円	0.21-0.40	O	O	単	埋込187 PL	
6009	不明	S	N20°W	2×1	3.25	2.1	7.2	1.20-1.60	0.90-2.2	円	0.28-0.40	O	O	単	SD6019	埋込167 PL	
6010	1-3	S	N40°E	3×2	4.50	2.70	16.65	1.20-1.75	1.65-2.0	円	0.15-0.75	O	O	露	SK4245, 4258, SD2005	埋込173 PL.S1	
6011	1-2	S	N30°E	2×1	3.60	4.30	15.5	1.70-1.90	4.20	-	円	0.18-0.30	X	X	単	ST6012	埋込161 PL
6012	不明	S	N30°E	2×1	3.20	4.20	14.7	1.60-1.95	4.20	-	円	0.15-0.20	X	X	単	ST6011	埋込161 PL
6013	不明	S	N65°E	1×1	3.06	1.25	4.9	3.95	-	1.25	-	円	0.32-0.53	X	X	単	埋込188 PL
6014	1-3	S	N15°E	2×1	3.50	3.50	12.35	1.55-1.80	3.35-3.50	円	0.26-0.88	O	O	単	SK6170, 6189	埋込171 PL.S1	
6016	不明	S	N35°E	2×1	3.90	3.15	12.20	1.70-2.00	3.05-3.15	円	0.26-0.35	O	O	単	SD6026	埋込171 PL.S1	
6022	2-1	S	N20°E	2×2	2.50	2.40	6.00	1.00-1.40	0.95-1.25	円	0.22-0.26	X	X	単	SH7371	埋込190 PL.S0	
6023	不明	S	N30°E	2×2	1.90	1.60	11.6	0.85-1.60	0.80-1.60	円	0.18-0.25	X	X	単	SK8202	埋込195 PL	

第14表 横列跡一覧表

SA	地層区別	方位	幅	長さ	傾斜	位置	埋り方	土質	遺物	埋り合い関係		調査方法
										切	埋	
6003	20-1	不明	-	-	-	-	-	-	X	小瓦片	単	埋込115 PL
6008	1.1	不明	-	-	-	-	-	-	X	SK6143, SD6019	単	横3本の 埋込167 PL

SA	地 域	時 期	方 向	新 築	墳 塚		お供関係	掘り方		遺 物	埋 没	掘り合い関係		そ の 他	図号
					別 名	掘 削 深 さ (m)		掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)			掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)		
7001	2-1	不明	東-西	2		0.90-1.30		0.11-0.31	×	×	×				図面140 PL
7004	≠	不明	東-西	2		0.30-0.30		0.14-0.31	○	×	×				図面147 PL
7006	≠	不明	北東-南	2		1.44-1.64		0.11-0.32	×	×	-	SA7006			図面150 PL

第15表 墓一覽表

SM	地 域	平 面	新 築	墳 塚		掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘り合い関係		図号
				掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)								掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	
7001				掘削説明あり											図面 PL
7002				掘削説明あり											図面 PL
7003				掘削説明あり											図面 PL
7006				掘削説明あり											図面 PL
7014	2-2	5	幅円中	C中	(0.57)×0.83	356.02	0.27	掘	○	骨	-	S87527	S87517, 7464 SK7/41		図面201 PL
7016				掘削説明あり											図面 PL
7023	≠	5	幅円中	C	(0.90)×0.67	355.43	0.16	掘	○	骨	-	S8740			図面124 図面 PL
7028				掘削説明あり											図面 PL
7029				掘削説明あり											図面 PL
7031				掘削説明あり											図面 PL
7032				掘削説明あり											図面 PL
7035				掘削説明あり											図面 PL
7036				掘削説明あり											図面 PL

第16表 溝跡一覽表

SD	地 域	時 期	方 向	新 築	墳 塚		掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘り合い関係		図号
					掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)							掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	
6001					掘削説明あり										図面 PL
6002					掘削説明あり										図面 PL
6010	1-1	不明	西-東	D	(25.0)	1.20-2.10	354.79	0.38	○				SF6042, 6043, 6044		図面153, 159 PL
6011	≠	不明	東-南西	A	(2.4)	0.60-1.05	354.76	0.05	○						図面160 PL
6015					掘削説明あり										図面 PL
6016					掘削説明あり										図面 PL
6017	1-2	不明	西-北東	D	(19.2)	0.30-0.70	354.68	0.33	○						図面117, 119 PL
6018	≠	不明	南西-北	B	(15.54)	0.27-0.50	354.00	0.29	○						図面137, 141 PL
6019	≠	不明	東-西	B	(26.2)	0.90-1.70	354.98	0.42	○				S8012, ST800, SA400 SK6142, 6143, 6144		図面161, 167 PL
6023					掘削説明あり										図面 PL
6024					掘削説明あり										図面 PL

第2章 検出された遺構

SD	地 区	緯 度	経 度	方 向	傾 斜	遺 構			土 質	遺 物	性 質	切り合い関係		切 取 高 度 計 測 L (%)
						測 定 長 度 (m)	測 定 幅 員 (m)	深 さ (m)				切 取 る	切 ら れ る	
605	1-3	不 明	北-南	A	(14.40)	0.30-0.90	354.73	0.20	○	草		SK7015 SK6073, 6074	遺構177 FL	
605	#	不 明	東-北西	H	(16.20)	0.08-1.00	355.23	0.23	○	灰石	草	SK6073, 6074	遺構173, 175 FL	
7014													遺構 FL	
700													遺構 FL	
7044	2-3	不 明	南-北西	E	(2.90)	0.27-0.75	354.91	0.05	×	草	SD7014		遺構137 FL	
7045	2-1	不 明	南西-北東	A	(16.40)	0.32-0.84	355.36	0.16	○	草			遺構195, 199 FL	
7070	2-2	不 明	北-南	B	(12.90)	0.53-0.84	355.10	0.47	○	草	SK6012, 7027 SD7066	SK6254, 8251 SD7025, 7077, 7090	遺構205 FL	
7071	#	不 明	北東-南西	H	(16.60)	0.70-1.32	355.14	0.73	○	覆	SK6026, 7036, SK6035 SK6038, 8387, 8394	SD7077, 7090	遺構205 FL	
7074	#	不 明	南西-北東	H	(2.72)	0.38-0.56	355.00	0.15	○	草	SK7004	SB7291, SK8218	遺構217 FL	
7075	#	不 明	南-北西	E	(4.04)	0.55-1.36	355.08	0.22	×	草		SB7409, SD7054, 7055 SK8185, 8193, 8232	遺構209 FL	
7076	#	不 明	北西-南西	E	6.70	0.87-1.63	355.03	0.50	○	覆		SK8094, 8216, 8779	遺構199 FL	
7084	#	不 明	南-北西	A	(24.80)	0.68-1.10	354.30	0.37	○	西片	壁	SK8230 SD7062	遺構199, 205, 207 FL	
7086	#	不 明	西-東		(2.33)	0.14-0.25	355.12	0.34	×	草		SD7070, 7077 SK8219	遺構205 FL	
7088													遺構 FL	
7093	#	不 明	南-南西	E	3.10	0.43-0.56	355.00	0.19	○	草	SD7099	SK7822	遺構191 FL	
7096	#	不 明	東-西	A	(1.50)	0.40-0.70	355.19	0.25	×	草	SB7446, 7629	SD7710	遺構191 FL	
7097	#	不 明	南-北東	H	(2.00)	0.30-0.40	354.75	0.18	×	草		SK7812	遺構193 FL	
7103	3	不 明	北西-南東	A	(6.15)	0.75-1.05	355.18	0.50	×		SB7004	SB7035, 7036	遺構133 FL	
7112	2-2	不 明	西-東	並 行	(6.60)	2.60-2.90	355.29	1.38	×	覆		SK7087, 7111	遺構215 FL	

第17表 土壌跡一覧表

SK	地 区	緯 度	経 度	方 向	傾 斜	遺 構			土 質	遺 物	性 質	切り合い関係		切 取 高 度 計 測 L (%)
						測 定 長 度 (m)	測 定 幅 員 (m)	深 さ (m)				切 取 る	切 ら れ る	
6016	20-1	不 明	南	C	1.48×1.36	354.71	0.74	-	○			SK6015	遺構116 FL	
6020	#	不 明	南	C	0.98×0.75	354.58	0.58	-	○				遺構115 FL	
6022	#	不 明	北	A	1.20×0.90	354.82	0.73	-	○			SK6012	遺構116 FL	
6030	#	不 明	南	A	0.32×0.48	354.94	0.18	草	○				遺構167 FL	
6037	1-1	不 明	-	C	- ×1.05	354.79	0.14	草	○		SK6004	SK6026	遺構167 FL	
6038	#	不 明	南	A	0.85×0.84	354.81	0.19	草	○				遺構167 FL	
6039	#	不 明	南	A	0.41×0.40	354.89	0.14	草	×				遺構162 FL	
6040	#	不 明	南	C	0.34×0.29	354.78	0.20	草	×				遺構170 FL	
6041	#	不 明	南	C	0.38×0.35	354.77	0.07	草	×				遺構170 FL	
6042													遺構 FL	
6043	#	不 明	南	A	1.82×1.46	354.70	0.87	覆	×	井 戸	SD6010		遺構170 FL	
6048	#	5	南	A	1.11×0.93	354.59	0.42	覆	○	宇 田 人 製 品 字 産	SK6065	SK6004	遺構168 FL	
6055	#	不 明	北	E	0.86×0.42	354.61	0.23	草	×				遺構164 FL	
6056	#	不 明	南	C	0.38×0.36	354.57	0.38	草	○				遺構162 FL	

第3節 古墳時代前期の遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	規 格			上 部	遺 物	性 質	埋り合い関係		部 号 及 注 記 (No.)
					長径×短径 (m)	横 径 (m)	深 さ (m)				埋 入 る	埋 られ る	
0957	不明	I-1	横	G	0.53×0.35	354.61	0.58	布	○				0957164 PL
0958	不明		—	C	— ×0.73	354.62	0.69	布	○	白石			0958168 PL
0959	不明		不明	小円	G	2.40×0.78	354.58	0.14	布	○	SX6002	SK6009	0959162 PL
0960	不明		横	C	0.27×0.26	354.61	0.13	布	×				0960168 PL
0961	不明		円	C	0.25×0.25	354.55	0.10	布	×				0961162 PL
0962	不明		円	B	0.15×0.14	354.54	0.11	布	×				0962164 PL
0963	不明		横	G	0.26×0.19	354.65	0.16	布	×				0963164 PL
0964	不明		円	B	0.12×0.07	354.60	0.07	布	×				0964164 PL
0965	不明		円	B	0.10×0.10	354.62	0.06	布	×				0965164 PL
0966	不明		円	C	0.16×0.15	354.63	0.05	布	×				0966164 PL
0967	不明		横	G	0.15×0.11	354.61	0.09	布	×				0967164 PL
0968	不明		円	B	0.12×0.12	354.65	0.07	布	×				0968164 PL
0969	不明		円	C	0.15×0.11	354.64	0.05	布	×				0969164 PL
0970	不明		円	B	0.07×0.07	354.61	0.05	布	×				0970164 PL
0971	不明		円	G	0.10×0.07	354.64	0.09	布	×				0971164 PL
0972	不明		円	B	0.12×0.11	354.58	0.10	布	×				0972170 PL
0973	不明		円	C	0.11×0.09	354.56	0.08	布	×				0973170 PL
0979	不明		円	F	0.17×0.13	354.47	0.08	—	×				0979162 PL
0980	不明		円	B	0.10×0.09	354.56	0.07	布	×				0980164 PL
0981	不明		円	B	0.07×0.07	354.58	0.05	布	×				0981164 PL
0982	不明		円	B	0.06×0.06	354.35	0.06	布	×				0982164 PL
0983	不明		円	B	0.06×0.06	354.35	0.06	布	×				0983164 PL
0984	不明		円	C	0.27×0.27	354.60	0.21	布	×				0984164 PL
0985	不明		(円)	C	1.00×—	354.57	1.41	瓦	×	井戸	SX6004 SK6008		0985168 PL
0986	不明		横	F	0.95×0.35	354.67	0.14	布	×				0986162 PL
0987	不明		横	G	0.26×0.20	354.56	0.10	布	×				0987164 PL
0988	不明		方	G	0.33×0.50	354.66	0.45	瓦	×				0988164 PL
0989	不明		円	C	0.22×0.20	354.46	0.22	布	×	SK6009			0989162 PL
0990	不明		横	A	0.38×0.24	354.47	0.30	布	×				0990162 PL
0991	不明		—	A	0.25×—	354.40	0.09	布	×			SX6004	0991170 PL
0999	I 2	5	円	E	1.50×1.50	354.40	1.00	—	○				0999117 PL
1000	不明		横	A	1.14×0.50	354.74	0.10	布	○				0999119 PL
1002	不明		1212 瓦	C	1.32×0.88	354.73	0.93	布	○				0999158 PL
1003	不明		円	C	1.30×1.25	354.82	0.26	布	○				0999158 PL
1004	不明		円	A	0.78×0.73	354.73	0.26	瓦	×	SX6007			0999158 PL
1005	不明		横	C	0.22×0.20	354.56	0.09	布	○	SX6009			0999164 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	年 期	平 面 形 状	基 礎			土 質	遺 物 性 格	切り合い関係		四方 面長 及び 厚さ (m)	
				基礎×側長 (m)	基礎 幅 (m)	深 さ (m)			切 り 合 い	切 ら れ 合 い		
6106	1-2	不明	円	B	0.81×0.75	354.86	0.36	単	○			遺構108 PL
6107	#	不明	-	-	>0.52	(354.91)	(0.07)	単	○			遺構142 PL
6108	#	6	-	-	>0.47	(354.89)	(0.04)	単	○	SK607		遺構152 PL
6109	#	不明	長楕	C	2.32×0.68	354.86	0.14	単	○			遺構108 PL
6110	#	不明	楕	C	0.56×0.47	354.88	0.12	複	×			遺構108 PL
6111	#	不明	-	-	>0.27	354.97	0.10	複	×			遺構108 PL
6112	#	不明	円	C	0.42×0.35	354.44	0.41	単	×			遺構158 PL
6113	#	5	楕	A	0.92×0.78	354.49	0.60	単	○			遺構156 FL74
6114	#	不明	円	A	0.18×0.18	354.45	0.17	単	×			遺構158 PL
6115	#	不明	円	A	0.29×0.28	354.46	0.08	単	×			遺構158 PL
6116	#	不明	円	A	0.15×0.12	354.44	0.05	単	×			遺構158 PL
6117	#	不明	円	C-D	0.55×0.80	354.53	未定	複	○	磨石		遺構158 FL74
6118	#	不明	円	A	0.38×0.28	354.44	0.40	単	×			遺構158 PL
6119	#	不明	円	A	0.38×0.18	354.45	0.32	単	×			遺構158 PL
6120	#	不明	円	A	0.24×0.23	354.44	0.34	単	×			遺構162 PL
6121	#	不明	円	A	0.23×0.22	354.50	0.37	単	×			遺構162 PL
6123	#	不明	-	-	>1.70	(354.71)	(0.16)	複	○			遺構162 PL
6124	#	不明	-	-	>0.57	(354.60)	(0.58)	単	×			遺構164 PL
6126	#	不明	不明	C	2.00×1.01	354.57	0.20	単	×			遺構162 PL
6127	#	不明	楕	A	0.68×0.32	354.57	0.15	単	○			遺構162 PL
6128	#	不明	楕	-	0.53×0.23	-	-	単	×			遺構162 PL
6129	#	不明	円	-	0.28×0.19	-	-	単	×			遺構162 PL
6130	#	不明	不明	D	0.44×0.40	354.54	0.40	単	×			遺構162 PL
6131	#	不明	円	E	0.41×0.37	354.54	0.36	単	×	STEEL 6012		遺構162 PL
6132	#	不明	円	C	0.14×0.14	354.54	0.22	単	×			遺構162 PL
6133	#	6	-	-	>0.30	(354.50)	(0.10)	単	○			遺構162 PL
6134	#	不明	円	A	0.16×0.16	354.82	0.04	単	×			遺構164 PL
6135	#	不明	不明	G	0.66×0.29	354.94	0.12	単	×			遺構164 PL
6136	#	不明	円	C	0.21×0.20	354.96	0.10	単	×			遺構164 PL
6137	#	不明	円	A	0.42×0.37	354.40	0.32	単	×			遺構158 PL
6138	#	不明	楕	F	0.31×0.26	354.83	0.09	単	×			遺構162 PL
6139	#	不明	円	C	0.16×0.15	354.83	0.04	単	×			遺構162 PL
6140	#	不明	楕	A	0.22×0.18	354.53	0.36	単	×			遺構162 PL
6141	#	不明	円	A	0.88×0.80	354.13	0.64	単	○			遺構162 PL
6142	#	5	円	-	0.92×0.90	354.57	未定	複	○	木製品 井戸	SD6019	遺構162 PL74
6143	#	不明	12x12 長	C	1.53×0.50	354.81	1.34	単	×	SD6019	SA608	遺構162 PL

SK	地 域	時 期	形 態	平 面 形	規 格			所 工 土 部	遺 物	特 格	埋り合い関係		埋 入 深 さ P 深 I 深 II (m)
					長径×短径 (m)	横 径 入 寸 (m)	深 さ (m)				埋 ま る	埋 ら れ る	
6144	1-2	不明	横	A	0.47×0.42	354.50	0.14	単	×				埋込168 FL
6245	1	不明	横	A	0.91×0.84	354.40	0.31	単	○				埋込158 FL
6346	1	不明	円	C	0.35×0.30	354.23	0.13	単	×	SK6019			埋込164 FL
6348	1-3	不明	長横	C	- ×0.45	355.36	0.20	単	×				埋込176 FL
6349	1	不明	-	D	- ×1.06	355.38	0.20	単	○				埋込176 FL
6350	1	不明	不明	C	1.50×-	355.40	0.48	単	○	不明鉄製品			埋込176 FL
6351	1	不明	円	C	0.34×0.30	355.36	0.21	単	○				埋込176 FL
6353	1	不明	円	C	0.43×0.35	355.38	0.21	単	○				埋込176 FL
6355	1	不明	円	C	0.26×0.26	355.37	0.22	単	○				埋込170 FL
6356	1	不明	円	C	0.28×0.26	355.32	0.25	単	○				埋込176 FL
6357	1	不明	円	C	0.50×0.47	355.66	0.24	単	○				埋込176 FL
6374	1	不明	円	C	1.80×1.40	355.13	1.13	複	○	北所 SK6326			埋込172 FL
6375	1	不明	円	C	0.78×0.73	355.18	0.20	単	×				埋込172 FL
6376	1	不明	横	C	0.76×0.60	355.21	0.20	単	○				埋込172 FL
6378	1	不明	円	C	0.85×0.80	355.18	0.58	複	○				埋込172 FL
6382	1	不明	長横	C	2.50×0.60	355.18	0.32	単	○				埋込172 FL
6386	1	不明	-	A	1.18×-	(355.34)	(0.16)	単	○	ミニチュア土部			埋込174 FL
6387	1	不明	円	C	0.53×0.50	355.21	0.19	単	○				埋込174 FL
6399	1	不明	円	C	0.25×0.25	355.06	0.24	単	×				埋込176 FL
6391	1	不明	円	C	0.45×0.43	355.08	0.31	単	○				埋込176 FL
6392					個別説明あり								埋込
6393	1	不明	円	C	0.65×0.55	355.90	0.22	単	×				埋込176 FL
6394	1	不明	円	C	0.30×0.18	356.09	0.21	単	×				埋込176 FL
6395	1	不明	円	C	0.32×0.30	356.06	0.07	単	○				埋込176 FL
6396	1	不明	横	C	0.65×0.48	356.96	0.13	単	○				埋込176 FL
6397	1	不明	円	C	0.90×0.85	356.05	0.58	単	○				埋込176 FL
6399	1	不明	(横)	C	- ×0.40	356.05	0.23	単	○				埋込176 FL
6391	1	不明	円	C	0.20×0.30	355.21	0.12	単	○				埋込176 FL
6392	1	不明	横	A	0.80×0.65	355.21	0.12	単	×		SK6385		埋込176 FL
6393	1	不明	円	E	0.75×0.64	353.24	0.39	単	×				埋込176 FL
6393	1	不明	円	R	0.50×0.48	355.95	0.35	単	○				埋込174 FL
6397	1	不明	横	F	0.70×0.48	355.30	0.20	単	×				埋込176 FL
6398	1	不明	円	E	0.46×0.43	355.27	0.20	単	×				埋込176 FL
6399	1	不明	円	C	0.56×0.51	355.30	0.24	単	○				埋込176 FL
6393	1	不明	円	C	0.33×0.33	355.23	0.10	単	×				埋込176 FL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	年 期	平 面 形	形	規 模			土 十 器	遺 物 其 の 他	切り合い関係		埋 入 深 度 保 存 層 (No)
					長径×短径 (m)	掘削 径 (m)	厚 (m)			切 り 合 い 部 位	切 り 合 い 部 位	
627	#	不明	円	C	0.52×0.46	355.22	0.10	単	×	SK6018		遺構176 FL
628	#	不明	円	E	0.45×0.43	355.22	0.24	単	×			遺構176 FL
629	#	不明	円	C	0.25×0.22	355.20	0.18	単	×	SK6249		遺構176 FL
6345	#	不明	円	C	0.33×0.27	355.13	0.24	単	×	SK6021		遺構174 FL
6347	#	不明	円	C	0.46×0.38	355.05	0.37	単	×	SK6023		遺構174 FL
6349	#	不明	円	C	0.22×0.20	355.20	0.17	単	×			遺構174 FL
6350	#	不明	円	C	0.25×0.20	355.15	0.22	単	○			遺構174 FL
6352	#	不明	楕	C	0.22×0.13	355.10	0.15	単	×			遺構174 FL
6354	#	不明	円	C	0.29×0.18	355.06	0.16	単	×			遺構174 FL
6359	#	不明	円	F	0.37×0.23	354.97	0.32	単	○			遺構174 FL
6369	#	不明	円	A	0.23×0.20	355.10	0.14	単	○			遺構174 FL
6370	#	不明	楕	F	0.70×0.58	355.08	0.50	単	○	SK6253		遺構174 FL
6372	#	不明	円	C	0.27×0.27	354.36	0.13	単	○			遺構174 FL
6375	#	不明	楕	C	0.70×0.58	354.35	0.44	複	○			遺構174 FL
6376	#	不明	楕	C	0.72×0.45	354.36	0.36	複	○			遺構174 FL
6377	#	不明	楕	C	0.36×0.23	355.06	0.16	単	○			遺構174 FL
6378	#	不明	楕	F	0.23×0.20	354.38	0.10	単	×			遺構174 FL
6381	#	不明	円	-	0.27×0.27	-	-	単	×			遺構174 FL
6382	#	不明	円	C	0.18×0.16	354.94	0.18	単	×			遺構174 FL
6383	#	不明	楕	C	0.20×0.20	354.93	0.30	単	×			遺構174 FL
6384	#	不明	楕	C	0.26×0.30	354.96	0.21	単	×	SK6287		遺構174 FL
6388	#	不明	方	F	0.70×0.65	354.97	0.24	単	×			遺構174 FL
6389	#	不明	円	A	0.25×0.25	354.98	0.14	単	×			遺構174 FL
6390	#	不明	円	C	- × 0.45	355.00	0.40	複	○	SD6013		遺構174 FL
6391	#	不明	円	C	0.22×0.20	354.98	0.11	単	×			遺構174 FL
6392	#	不明	楕	B	0.58×0.45	354.96	0.37	単	×			遺構172 FL
6393	#	不明	長	A	0.56×0.43	354.92	0.11	単	○			遺構172 FL
6394	#	不明	楕	A	0.43×0.32	354.92	0.12	単	○			遺構172 FL
6395	#	不明	円	B	0.18×0.16	354.96	0.10	単	×			遺構172 FL
6396	#	不明	円	C+	0.85×0.80	354.94	決定	複	○	井戸		遺構172 FL
6397	#	不明	円	B	0.18×0.16	354.94	0.26	単	×			遺構172 FL
6398	#	不明	円	B	0.18×0.15	354.93	0.24	単	×			遺構172 FL
6399	#	不明	円	H	0.15×0.14	354.94	0.27	単	×			遺構172 FL
6400	#	不明	長	C	1.78×0.90	354.88	0.18	単	○			遺構172 FL
6401	#	不明	円	C	0.15×0.15	354.93	0.20	単	×			遺構172 FL
6402	#	不明	円	C	0.25×0.21	354.87	0.28	単	○			遺構172 FL

SK	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	規 格			造 物 性		埋り合い関係		図 面 番 号 (No)
					長径×短径 (m)	幅 径 (m)	高 さ (m)	土 部	その他	埋 る	埋られる	
6203	不明	1-3	円	C	0.25×0.18	354.84	0.21	単	×			図面172 PL
6204	不明		円	C	0.18×0.18	354.86	0.18	単	×			図面172 PL
6205	不明		長	C	0.38×0.30	354.11	0.10	単	×	SK6212		図面176 PL
6207					調査説明あり							図面 PL
6208	不明		長	C	1.90×0.95	354.74	0.16	単	○			図面172 PL
6209	不明		楕	G	1.20×1.00	354.80	0.72	覆	○	SK6205		図面172 PL
6210	不明		円	C	0.90×0.45	354.85	0.14	単	○			図面172 PL
6211	不明		楕	C	0.35×0.25	354.66	0.30	単	×			図面172 PL
6214	不明		(円)	C	0.58× -	354.78	0.06	単	×	SK6205	SK6212	図面172 PL
6215	不明		円	C	0.23×0.18	354.82	0.20	単	×			図面172 PL
6217	不明		円	C	0.35×0.30	354.87	0.35	単	×			図面172 PL
6219	不明		円	F	0.33×0.31	354.89	0.16	単	○			図面174 PL
6220	不明		円	C	0.23×0.21	354.81	0.19	単	×			図面172 PL
6221	不明		楕	C	1.00×1.30	355.09	0.10	単	○	SD6028		図面174 PL
6222	不明		円	A	0.26×0.23	355.03	0.13	単	○	SD6015		図面174 PL
6223	不明		方	A	2.90×2.50	354.88	0.24	単	○		SD6003	図面174 PL
6226	不明		長	C	4.18×2.68	354.76	0.08	覆	○		SK6274, 6177, 6209, 6312 SK6213, 6314, 6207	図面172 PL
6227	不明		長	C	1.80×0.95	354.72	0.15	単	○	SK6205		図面172 PL
6241	不明		円	C	0.60×0.50	354.79	0.13	単	○			図面172 PL
6244	不明		(楕)	-	0.50× -	-	-	単	○		SK6202	図面176 PL
6253	不明	1-4	楕	A	0.41×0.30	355.12	0.08	単	○			図面178 PL
6254	不明		円	C	0.20×0.14	355.13	0.06	単	×			図面178 PL
6255	不明		楕	C	0.82×0.70	355.19	0.78	単	○	SB6028		図面178 PL
6263	不明		円	A	0.23×0.21	355.07	0.05	単	×			図面180 PL
6264	不明		円	A	0.16×0.15	355.07	0.06	単	×			図面180 PL
6265	不明		円	A	0.23×0.21	355.06	0.12	単	×			図面178 PL
6268	不明		円	A	0.17×0.16	355.14	0.25	単	×	SB6027, 6030		図面180 PL
6269	不明		楕	C	0.41×0.28	355.18	0.23	単	×			図面180 PL
6273	不明		円	E	0.44×0.40	355.23	0.19	単	○			図面178 PL
6274	不明		円	F	0.30×0.27	355.24	0.19	単	×			図面178 PL
6275	不明		円	E	0.56×0.50	355.20	0.54	単	○			図面178 PL
6276	不明		円	C	0.31×0.30	355.25	0.06	単	○			図面178 PL
6277	不明		円	E	0.45×0.44	355.26	0.48	単	○			図面178 PL
6278	不明		楕	A	0.43×0.42	355.18	0.22	単	○	SK6203		図面180 PL
6279	不明		楕	A	0.30×0.21	355.22	0.14	単	○	SK6202		図面180 PL
6282	不明		円	E	0.27×0.25	355.40	0.10	単	×	SK6283		図面178 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層	平面形状	規模			土質	遺物	性	埋り合い関係		埋り残る 深さ (%)	
			長さ×幅 (m)	掘削 深さ (m)	深さ (m)				その種	埋も		埋られ
6383	不 明	—	—	×0.25	(355.02)	—	単	×		SK3302	遺物178 FL	
6394	不 明	—	—	×1.93	(355.10)	(0.22)	単	○	SB600	SK6293	遺物180 FL	
6395	不 明	円	F	0.52×0.50	355.03	0.48	単	○		SK616	遺物180 FL	
6404	不 明	楕	A	0.29×0.16	355.88	0.15	単	×		SK6413	遺物180 FL	
6405	不 明	円	A	0.30×0.28	354.96	0.28	単	×		SK6402	遺物180 FL	
6406	不 明	楕	C	1.35×0.86	355.24	1.33	覆	○	SD603		遺物180 FL	
6407	不 明	円	A	0.17×0.14	354.98	0.15	単	×			遺物180 FL	
6410	不 明	—	—	×1.25	355.10	0.24	単	○	遺石	SK638 SM6002	遺物180 FL	
6414	不 明	—	—	×2.00	(355.05)	(0.30)	単	○		SB603, SK645, SK604	SK604	遺物180 FL
6425	不 明	楕	F	0.50×0.37	354.91	0.31	単	○	SK641 SD603		遺物178 FL	
6434	不 明	長	C	1.02×0.38	355.01	0.16	単	○			遺物180 FL	
6441	不 明	長	C	3.00×1.50	354.96	0.13	覆	○	SB653, 606 SA603	SK6425	遺物178 FL	
7076	不 明	楕	C	0.56×0.32	355.13	0.22	単	×	SB708		遺物133 FL	
7077	不 明	楕	C	0.63×0.48	355.17	0.26	単	×	SB704		遺物129 FL	
7078	不 明	円	C	0.48×0.42	355.12	0.25	単	×	SB704		遺物129 FL	
7102	不 明	楕	C	0.70×0.45	354.92	0.19	単	×	SD704		遺物136 FL	
7106	不 明	楕	C	1.50×1.30	354.71	0.31	—	○	SB700		遺物135 FL	
7127	不 明	長	D	1.50×1.30	354.81	0.41	単	○			遺物142 FL	
7128	不 明	円	E	1.06×1.82	354.88	0.62	—	○	SB704		遺物142 FL	
7130	不 明	円	C	1.00×1.00	354.30	未定	覆	○	SD7001		遺物142 FL	
7138	不 明	楕	C	1.42× —	354.16	0.63	覆	○	割片A		遺物130 FL	
7143	不 明	円	C	0.22×0.18	354.90	0.20	単	×			遺物222 FL	
7144	不 明	円	C	0.25×0.25	354.88	0.19	単	×			遺物222 FL	
7145	不 明	円	C	0.26×0.22	354.89	0.14	単	○			遺物222 FL	
7146	不 明	円	C	0.85×0.60	356.09	1.11	覆	○			遺物159 FL	
7157	不 明	楕	E	0.85× —	354.98	0.28	単	○			遺物130 FL	
7167	不 明	円	C	0.47×0.41	354.99	未定	覆	○			遺物130 FL	
7171	不 明	円	C	0.25×0.25	354.58	0.26	単	○			遺物139 FL	
7207	不 明	楕	C	0.68×0.40	355.22	0.20	単	○			遺物121 FL	
7238	不 明	円	C	1.14×1.12	353.31	0.13	単	○	SB710		遺物121 FL	
7246	不 明	長	F	1.56×0.97	356.42	0.19	単	○	SM717 SK7412		遺物122 FL	
7256	不 明	楕	C	0.48×0.36	355.30	0.17	覆	○			遺物121 FL	
7302	不 明	楕	C	0.50×0.35	355.31	0.22	単	○			遺物121 FL	
7304	不 明	方	F	0.36×0.35	355.30	0.16	単	○			遺物121 FL	
7303	不 明	楕	F	0.77×0.68	355.31	0.12	単	○			遺物121 FL	
7398	不 明	—	—	×0.77	(354.50)	(0.25)	単	○		SK706	遺物112 FL	

SK	地 区	地 形	甲 種	形 状	規 格			土 層	遺 物 性 格	切り合い関係		研究 調査 項目 (5a)	
					長径×短径 (m)	幅 径 間 隔 (m)	深 さ (m)			切 り 合 い の 種 類	切 り 合 い の 方 向		
7208	2-3	不明	円	B	0.25×0.25	354.95	0.20	-	○			図面216 PL	
7201	不明	不明	円	C	1.30×1.28	354.90	0.41	覆	○			図面216 PL	
7202	不明	不明	円	C	0.30×0.28	354.98	0.15	-	○			図面216 PL	
7203	不明	不明	-	-	-×1.65	(355.13)	-	覆	○			図面125 PL	
7206	不明	不明	楕	A	1.11×1.00	355.15	0.32	-	○			図面125 PL	
7208	不明	不明	不明	C	1.56×1.45	354.80	0.37	単	○			図面131 PL	
7205	不明	不明	円	C	0.60×0.50	355.85	0.09	-	○			図面131 PL	
7230	不明	不明	円	E	0.90×0.85	355.81	0.34	-	○	磁石		図面220 PL	
7236	不明	不明	円	-	0.33×0.26	-	-	単	○			図面127 PL	
7235	不明	不明	円	C	0.25×0.24	354.81	0.45	単	○			図面210 PL	
7237	不明	不明	円	A	0.54×0.48	355.14	0.32	-	○			図面214 PL	
7242	不明	不明	楕	A	1.66×1.23	355.48	0.60	覆	○	SK7207		図面126 PL	
7244	不明	不明	-	-	-×1.47	(354.96)	(0.32)	覆	○		SB7230	図面126 PL	
7254	不明	不明	楕	F	1.06×0.90	355.21	0.66	覆	×			図面127 PL	
7264	不明	不明	5	C/b	0.80×0.80	355.10	未定	覆	○	井戸	SB7230	図面216 PL	
7266	不明	不明	円	C	1.10×1.08	354.88	0.77	覆	○	井戸	SB7245, 7203 SK7208	図面214 PL	
7267	不明	不明	5	-	-×2.06	(354.48)	(0.60)	単	○		SB7277	SD0043 図面214 PL	
7268	不明	不明	楕	A	0.87×0.56	354.90	0.13	-	○		SB7263	図面214 PL	
7274	不明	不明	楕	C	1.15×0.82	355.24	0.28	-	○		SB7252 SK7401	図面131 PL	
7275	不明	不明	楕	C	1.13×0.86	355.27	0.32	-	○		SB7252	ST7005 図面131 PL	
7277	不明	不明	-	C/b	1.18×	355.27	0.43	単	○		SB7205	図面129 PL	
7278	不明	不明	円	B	1.00×0.90	355.02	0.72	-	○	井戸	SB7253, 7260	図面131 PL	
7290	不明	不明	円	C	0.25×0.25	355.07	0.07	-	○			図面216 PL	
7291	不明	不明	円	C	0.48×0.45	355.09	0.45	-	○			図面216 PL	
7292	不明	不明	楕	C	0.56×0.33	355.81	0.18	-	×			図面216 PL	
7293	不明	不明	円	E	0.53×0.48	355.68	0.40	-	×			図面216 PL	
7300	不明	不明	5	-	-×1.80	355.20	(0.60)	-	○			SB7267, 7301 SK7268 図面214 PL	
7401	不明	不明	円	C	0.76×0.75	355.21	0.26	単	×		SB7252	SK7204 図面131 PL	
7403	2-1	不明	5	円	F	0.50×0.50	355.30	0.43	単	○		SB7272	図面130 PL
7422	不明	不明	楕	F	1.06×0.72	355.27	0.30	覆	○		SB7305	図面130 PL	
7427	不明	不明	円	C	0.80×0.68	355.25	0.22	単	○			図面136 PL	
7430	不明	不明	楕	C	1.14×0.73	356.26	0.10	単	○		ST7003	図面136 PL	
7444	不明	不明	楕	C	1.25×0.54	356.26	0.15	単	○			図面134 PL	
7445	不明	不明	楕	C	1.13×1.59	358.22	0.15	単	○	磁石		SB7224 SK7228 図面136 PL	
7454	不明	不明	楕	C	0.80×0.70	358.21	0.43	-	○			SB7301 図面132 PL	
7466	不明	不明	楕	C	1.78×1.30	355.02	0.21	単	○		SD7208	図面134 PL	

第2章 検出された遺構

SK	地 区	平 面 形 状	断 面 形 状	基 礎			埋 入 部	遺 物 その他	性 格	埋 入 合 い 関係		図 録 番 号 (No)
				基礎の幅値 (m)	幅 値 レ ン ガ 幅 値 (m)	深 さ (m)				埋 入 部	埋 入 部	
7497	#	不明	F	1.00×1.53	305.94	0.30	単	○				図録121 PL
7498	#	不明	C	1.98×1.50	305.10	0.15	単	○		SA7007		図録121 PL
7499	#	5	不明	C	1.20×1.06	304.90	0.29	単	○	SB7358		図録198 PL
7472	#	不明	D	1.85×0.74	304.98	0.15	単	○		SB7385 SB7702F	SK7481	図録192 PL
7474	#	不明	H	0.16×0.15	305.09	0.32	単	○				図録196 PL
7480	#	5	円	C	1.55×1.40	305.35	1.14	覆	○	井戸 SB7307		図録131 PL
7495	#	不明	C	0.30×0.22	306.19	0.07	単	×		SD0108		図録196 PL
7492	#	不明	C	0.35×0.33	305.29	0.17	単	○				図録188 PL
7499	#	不明	C	0.65×0.55	305.67	0.10	単	×				図録182 PL
7501	#	不明	D	0.94×0.77	304.81	0.46	覆	○		SD0108		図録182 PL
7502	#	不明	C	0.35×0.34	305.10	0.25	単	×				図録171 PL
7503	#	不明	D	1.25×0.70	305.67	0.21	単	○		SB7368	SK7483, 7494	図録186 PL
7504	#	不明	G	1.05×0.50	308.08	0.37	-	○				図録182 PL
7505	#	不明	E	0.28×0.24	306.28	0.13	単	○				図録196 PL
7508	#	不明	C	0.71×0.46	306.08	0.30	単	○				図録196 PL
7526	#	不明	C	0.30×0.30	306.08	0.11	単	×				図録190 PL
7531	#	不明	B	0.18×0.15	305.67	0.17	単	○		SB7373		図録186 PL
7539	#	不明	C	0.55×0.47	304.74	0.06	単	×				図録182 PL
7550	#	不明	F	0.70×0.48	304.94	0.28	単	○			SK7547	図録194 PL
7561	#	不明	C	0.40×0.40	304.49	0.15	単	×				図録123 PL
7562	#	不明	D	0.38×0.33	304.50	0.26	単	×				図録123 PL
7563	#	不明	C	0.24×0.17	304.30	0.10	単	×				図録123 PL
7564	#	不明	C	0.30×0.22	304.50	0.31	単	×				図録123 PL
7585	#	不明	円	C	0.26×0.26	304.52	0.22	単	○			図録123 PL
7283	#	不明	F	0.35×0.30	304.49	0.42	単	○				図録195 PL
7581	#	不明	C	0.42×0.33	304.46	0.40	単	○		SD0960		図録196 PL
7596	#	不明	C	0.60×0.65	304.50	0.23	単	○				図録198 PL
7595	#	不明	C	0.48×0.45	305.08	0.16	単	×		SB7187		図録196 PL
7608	#	6	F	1.04×0.87	305.26	0.46	単	○		SB7372	ST7028	図録186 PL
7609	#	不明	B	0.15×0.14	305.06	0.22	単	×				図録186 PL
7610	#	不明	C	1.27×1.24	305.27	0.69	単	○				図録186 PL
7611	#	不明	C	0.50×0.38	306.29	0.18	単	○		SB7372		図録186 PL
7613	#	不明	E	0.60×0.51	306.30	0.35	単	○		SK7614 SD0928		図録186 PL
7614	#	不明	C	- × 0.45	306.28	0.05	単	○			SK7613, 7615, 7230	図録186 PL
7617	#	不明	C	0.32×0.32	305.26	0.14	-	○			SK7625	図録186 PL
7618	#	不明	G	0.57×0.35	306.14	0.20	単	○		SB7372		図録186 PL

SK	地 区	種 別	平 面 形	形 状	規 格		土 器	遺 物 その他	併り合い 簡 略		併 記 号 等 注 記	
					長径×短径 (m)	幅 径 径 径 (m)			併 り あ い	併 り あ い		
7629	2-1	不明	(中)	C	0.28×-	355.21	0.12	並	○		SK724	併記186 PL
7622	#	不明	(横)	E	-×0.40	355.13	0.29	-	○		S7702	併記186 PL
7628	#	不明	長	C	1.20×1.09	355.15	0.21	並	○	SB138	S7703	併記186 PL
7626	#	不明	-	-	×-	355.13	0.10	並	○		S7703, 7027	併記186 PL
7633	2-1-7	不明	(円)	C分	0.40×-	354.98	0.18	並	○	SD008, 7046	鏡蓋	併記190 PL
7634	#	不明	(円)	-	0.30×-	355.24	-	並	×	SD008, 7046	鏡丸	併記190 PL
7635	#	不明	円	C	0.78×0.70	355.22	0.34	並	○	SB783		併記184 PL
7637	#	不明	円	F	0.90×0.78	355.29	0.43	並	○			併記190 PL
7642	#	不明	円	C	0.33×0.30	355.28	0.20	並	×			併記199 PL
7643	#	不明	横	A	0.35×0.42	355.29	0.19	並	○			併記190 PL
7648	#	不明	円	B	0.38×0.36	355.32	0.27	并	○			併記190 PL
7674	#	不明	横	C	0.57×0.37	355.62	0.35	並	○			併記182 PL
7676	#	不明	-	C分	-×0.72	355.13	0.13	並	○		SB728	併記184 PL
7679	#	不明	(横)	F	(0.90)×0.75	355.22	0.21	並	○		SK760	併記190 PL
7705	#	不明	(横)	E分	-×1.15	355.26	0.65	並	○			併記190 PL
7706	#	不明	円	K	0.20×0.19	355.23	0.11	並	×			併記190 PL
7707	#	不明	円	B	0.22×0.20	355.24	0.19	並	×			併記190 PL
7708	#	不明	不明	D	1.68×0.93	354.95	0.37	並	○	SK770, 7714		併記114 PL
7709	#	不明	方	C	0.75×0.65	354.97	0.13	並	○			併記114 PL
7710	#	不明	(円)	C分	0.44×0.44	354.95	0.07	并	×		SK708	併記114 PL
7711	#	不明	横	C	0.40×0.32	354.77	0.14	並	○			併記114 PL
7712	#	不明	円	C	0.17×0.17	354.92	0.07	-	×			併記188 PL
7713	#	不明	円	F	0.25×0.23	354.89	0.24	並	×			併記188 PL
7714	#	不明	(円)	F分	0.53×0.50	354.84	0.40	並	○		SK708	併記184 PL
7715	#	不明	横	G	0.32×0.22	354.92	0.18	並	×		SK706	併記188 PL
7716	#	不明	(円)	C分	0.60×-	354.95	0.20	並	×		鏡丸	併記184 PL
7717	#	不明	横	G	0.53×0.40	354.88	0.49	並	×			併記188 PL
7718	#	不明	(長)	C分	0.30×-	354.90	0.09	並	×		鏡丸	併記184 PL
7719	#	不明	円	B	0.22×0.22	354.98	0.22	並	○			併記184 PL
7721	#	不明	円	B	0.13×0.12	354.63	0.28	並	×			併記184 PL
7723	#	不明	-	C分	-×0.45	354.90	0.10	並	×		SK701	併記182 PL
7724	#	不明	方	F	0.68×0.66	355.11	0.42	并	×	SB740	SK760	併記188 PL
7728	2-2	不明	不明	F	0.84×0.60	355.81	0.24	並	×		SD709	併記184 PL
7753	#	不明	円	B	0.85×0.80	355.28	0.35	並	○	SK002		併記110 PL
7807	#	不明	-	C	0.25×(0.17)	355.24	0.21	並	×		SB713	併記188 PL
7818	#	不明	円	C	0.80×0.72	356.17	0.16	並	○		SB741, 744	併記184 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 態	規 模			遺 構	土 器	遺 物 その他	切り合い関係		図写 位置 図L (No)
				長さ×幅 (m)	高さ (m)	深 さ (m)				切 り 合	切 ら れ る	
7822	#	5	横 D	1.67×1.25	355.11	0.46	基	○		SB770, SD7903, 7999		図面192 FL
7827	#	小 編	円 C	0.37×0.35	355.28	0.05	基	×				図面194 FL
7831	#	小 編	不 明	C	0.30×0.28	355.31	0.07	基	×	SB769		図面193 FL
7864	#	小 編	横 C	0.94×0.45	355.01	0.07	基	○		SK7884		図面202 FL
7871	#	不 明	横 E	0.42×0.40	355.19	0.12	基	○		SK7865		図面203 FL
7872	#	不 明	円 E	0.35×0.32	355.09	0.04	基	○			SB760	図面210 FL
7876	#	不 明	円 C	0.90×0.85	355.09	0.11	基	○				図面210 FL
7880	#	不 明	長 C	2.42×0.55	355.07	0.10	基	○		SB7533	SK7975	図面210 FL
7884	#	小 編	(円)	-	- ×0.28	355.01	0.09	基	×		SK7864	図面202 FL
7885	#	小 編	(円)	-	- ×0.18	355.11	0.06	基	×		SK7871	図面202 FL
7887	#	不 明	横 E	0.78×0.70	355.21	0.30	基	○			SK7923	図面202 FL
7889	#	不 明	円 C	0.54×0.49	355.35	0.17	基	○		SB748		図面204 FL
7901	#	不 明	円 C	0.42×0.43	355.14	0.05	基	○				図面123 FL
7905	#	不 明	円 C	0.36×0.36	355.39	0.25	基	○		SB769		図面134 FL
7919	#	不 明	円 E	0.56×0.50	355.45	0.44	基	○				図面123 FL
7920	#	不 明	円 E	0.58×0.52	355.03	0.39	基	×				図面123 FL
7923	#	不 明	円 C	0.50×0.36	355.24	0.31	基	×		SK7887		図面210 FL
7927	#	不 明	円 C	0.40×0.38	355.34	0.36	基	○				図面123 FL
7928	#	不 明	(円)	(C)	0.38×	355.30	0.06	基	×		SK7751, 7953	図面124 FL
7930	#	小 編	円 C	0.18×0.16	366.28	0.08	基	×				図面134 FL
7937	#	不 明	-	C	0.65×(0.40)	366.23	0.17	基	○	SB786	SK7812	図面134 FL
7942	#	不 明	-	C	(0.90)×0.39	364.98	0.05	基	×		SK7938 SM7822	図面198 FL
7946	#	不 明	円 C	0.48×0.45	355.13	0.16	基	○		SK7999		図面134 FL
7949	#	不 明	円 C	0.33×0.29	355.18	0.36	基	○		SB7125, 7418, 7745		図面192 FL
7956	#	不 明	円 C	0.45×0.40	355.30	0.13	基	×				図面124 FL
7957	#	不 明	横 C	0.38×0.25	355.03	0.21	基	×				図面124 FL
7966	#	小 編	円 C	0.28×0.27	355.29	0.19	基	×				図面134 FL
7968	#	小 編	円 C	0.37×0.37	355.09	0.06	基	×				図面123 FL
7969	#	不 明	円 C	0.34×0.33	355.30	0.13	基	×		SB769	SK7756	図面124 FL
7970	#	不 明	円 C	0.38×0.36	355.38	0.54	基	×		SB768		図面124 FL
7971	#	不 明	(円)	F	0.58×0.50	355.08	0.13	基	×		SK7877	図面123 FL
7972	#	不 明	円	-	-	355.08	0.10	基	○			図面123 FL
7976	#	不 明	円 C	0.48×0.35	355.15	0.46	基	○				図面123 FL
7977	#	不 明	(円)	(C)	- ×0.78	355.21	0.14	基	○			図面124 FL
7978	#	不 明	不 明	F	0.72×0.40	355.07	0.24	基	×			図面204 FL
7983	#	不 明	横 C	0.67×0.55	355.23	0.08	基	×		SB758		図面194 FL

SK	地 区	時 期	平 面 形	平 面 形	高 度			土 質	遺 物	注	埋 入 埋 没		埋 入 深 さ (%)
					長径×短径 (m)	総 高 さ (m)	厚 さ (m)				埋 入	埋 没	
7961	2-2	不明	—	—	(1.10)×(0.86)	354.95	0.13	単 ×		SK7994			埋込198 PL
7968	不明	不明	円	C	0.52×0.50	354.88	0.06	単 ×					埋込198 PL
7969	不明	不明	円	A	0.47×0.40	355.22	0.32	単 ×		SB7698			埋込198 PL
7991	不明	不明	円	C	0.25×0.24	355.23	0.10	単 ×		SB7761			埋込194 PL
7992	不明	不明	楕	C	0.72×0.56	355.95	0.11	単 ×		SB7419	SB7717		埋込198 PL
7993	不明	不明	円	F	0.26×0.22	355.98	0.18	単 ×		SB7419, 7098			埋込198 PL
7994	不明	不明	—	—	(0.92)×(0.10)	354.98	0.18	単 ○			SK7986		埋込198 PL
7996	不明	不明	G	— × —	354.84			単 ○			SK7985		埋込214 PL
7999	不明	不明	—	C	(1.10)×0.90	355.11	0.19	単 ×		SB7501, 7746	SK7812, 7946		埋込194 PL
8001	不明	不明	楕	C	0.58×0.46	355.20	0.21	単 ○			SK8082		埋込124 PL
8007	不明	不明	楕	C	0.63×0.52	355.10	0.15	単 ×					埋込123 PL
8008	不明	不明	楕	C	0.70×0.50	355.07	0.27	単 ○			SB7467		埋込202 PL
8011	不明	不明	楕	C	(0.80)×0.76	355.04	0.22	単 ○			SB7467 SK8009		埋込202 PL
8012	不明	不明	円	C	0.43×0.41	355.25	0.20	単 ○					埋込202 PL
8015	不明	不明	楕	C	0.20×0.15	355.27	0.12	単 ×					埋込204 PL
8016	不明	不明	楕	C	1.58×0.50	355.16	0.11	単 ○					埋込204 PL
8017	不明	不明	楕	C	0.40×0.30	355.12	0.12	単 ○		SB7428			埋込201 PL
8018	不明	不明	円	C	0.46×0.38	355.12	0.17	単 ×					埋込202 PL
8019	不明	不明	円	C	0.26×0.25	355.14	0.10	単 ×					埋込202 PL
8020	不明	不明	楕	C	0.20×0.18	355.00	0.06	単 ×			SB7465		埋込202 PL
8021	不明	不明	(楕)	(C)	— ×0.56	355.10	0.10	単 ×			SB7517		埋込202 PL
8022	不明	不明	楕	C	0.26×0.17	355.12	0.06	単 ×					埋込202 PL
8023	不明	不明	C	0.22×0.20	355.11	0.09	単 ×						埋込214 PL
8024	不明	不明	C	0.95×0.50	355.17	0.25	単 ×						埋込214 PL
8026	不明	不明	円	C	0.18×0.18	355.13	0.07	単 ○					埋込214 PL
8029	不明	不明	(C)	— ×1.20	355.15	0.13	単 ○				SB7428, 7987		埋込202 PL
8030	不明	不明	円	C	0.35×0.20	355.23	0.07	単 ×					埋込204 PL
8031	不明	不明	円	C	0.36×0.32	355.21	0.07	単 ×					埋込204 PL
8032	不明	不明	(円)	(C)	— ×0.28	355.23	0.20	単 ○			SK7753		埋込210 PL
8033	不明	不明	円	C	0.28×0.23	355.15	0.20	単 ×					埋込204 PL
8034	不明	不明	楕	C	0.35×0.28	355.21	0.24	単 ×					埋込204 PL
8035	不明	不明	円	C	0.30×0.30	355.10	0.12	単 ×					埋込204 PL
8036	不明	不明	円	C	0.28×0.26	355.23	0.11	単 ×					埋込204 PL
8040	不明	不明	楕	C	0.37×0.26	355.09	0.21	単 ×					埋込206 PL
8045	不明	不明	楕	C	0.28×0.24	355.01	0.10	単 ×					埋込204 PL
8046	不明	不明	楕	C	0.26×0.23	355.07	0.24	単 ×					埋込204 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	基 礎			遺 土 層	遺 物 性 格	埋り合い関係		埋 入 深 さ (m)
				長径×短径 (m)	埋 込 深 さ (m)	幅 さ (m)			埋 入 深 さ (m)	埋 入 深 さ (m)	
8047	#	不 明	H	C	0.30×0.35	355.09	0.23	単×			埋入204 FL
8048	#	不 明	H	C	0.18×0.16	355.11	0.22	単×			埋入202 FL
8052	#	不 明	H	B	0.32×0.31	355.17	0.45	単×			埋入204 FL
8054	#	不 明	不 明	C	- ×1.10	356.20	0.15	単×		SK379	埋入204 FL
8055	#	不 明	H	B	0.29×0.24	355.15	0.26	単×			埋入214 FL
8056	#	不 明	H	C	0.32×0.25	355.31	0.13	単×			埋入123 FL
8057	#	不 明	H	E	0.46×0.35	355.33	0.29	単×		SK761	埋入123 FL
8058	#	不 明	H	F	0.60×0.45	355.25	0.16	単×			埋入214 FL
8059	#	不 明	H	C	0.43×0.34	355.25	0.60	単×			埋入124 FL
8060	#	不 明	H	C	0.35×0.53	355.27	0.87	単×			埋入204 FL
8061	#	不 明	不 明	F	0.30×0.18	355.16	0.11	単○			埋入124 FL
8062	#	不 明	H	C	0.37×0.23	355.95	0.12	単×			埋入202 FL
8064	#	不 明	H	C	0.32×0.32	355.95	0.17	単×			埋入202 FL
8065	#	不 明	H	C	0.17×0.15	355.21	0.06	単×			埋入204 FL
8067	#	不 明	(C)	(C)	- ×0.92	356.27	0.25	単×			埋入123 FL
8068	#	不 明	H	B	0.22×0.20	355.15	0.23	単×			埋入124 FL
8070	#	不 明	方	C	0.54×0.35	355.11	0.12	単○		SK792	埋入194 FL
8071	#	不 明	H	C	0.35×0.30	355.04	0.16	単×			埋入202 FL
8073	#	不 明	H	C	0.27×0.26	355.05	0.11	単×			埋入202 FL
8074	#	不 明	H	C	0.28×0.16	355.95	0.10	単×			埋入210 FL
8075	#	不 明	H	C	0.17×0.17	354.90	0.10	単×			埋入125 FL
8076	#	不 明	H	C	0.23×0.23	355.13	0.80	単×			埋入125 FL
8109	#	不 明	H	C	- ×1.20	354.97	0.18	単○		SB750	埋入200 FL
8118	#	不 明	H	C	0.30×0.30	354.82	0.18	単○			埋入210 FL
8122	#	不 明	不 明	E	0.55×0.38	354.90	0.28	単○		SB793, 794	埋入124 FL
8125	#	不 明	H	C	0.75×0.72	354.90	0.11	単○		SK336	埋入124 FL
8138	#	不 明	不 明	G	1.18×0.83	354.69	0.11	単○		SK401	埋入210 FL
8143	#	不 明	H	E	0.80×0.48	354.85	0.34	単○		SB758, 759	埋入200 FL
8155	#	不 明	(C)	-	(0.33)×0.4	354.90	0.15	単×		SK415	埋入200 FL
8161	#	不 明	H	F	0.60×0.60	355.12	0.25	単○		SK417	埋入201 FL
8164	#	不 明	H	A	0.30×0.23	355.18	0.04	単×		SK471	埋入124 FL
8166	#	不 明	H	D	1.00×0.65	354.94	0.14	単○		SK415	埋入200 FL
8169	#	不 明	不 明	D	0.78×0.60	354.90	0.15	単○			埋入202 FL
8172	#	不 明	-	-	-	354.92	0.15	単○		SK802, 8135	埋入200 FL
8173	#	不 明	H	F	0.25×0.23	354.86	0.24	単○		SB704	埋入200 FL
8175	#	不 明	H	(B)	0.35×-	355.04	0.09	単×		SB750, 754	埋入202 FL

No	墳形	時期	平面形状	基礎			礎石	土	土	その他	盛り合い関係		埋蔵品 No
				長径×短径 (m)	幅 (m)	高 (m)					埋まる	埋り込まれる	
8176	不明	古	-	0.30×-	355.63	0.20	×				SB742, 764	埋蔵202 PL	
8177	不明	古	比	2.76×1.28	355.18	0.42	○		SK957		SD707	埋蔵208 PL	
8178	不明	古	円	0.75×0.60	354.84	0.34	○				SB743	埋蔵200 PL	
8181	不明	古	円	0.27×0.20	354.80	0.11	×					埋蔵200 PL	
8182	不明	古	円	0.23×0.20	354.84	0.09	×					埋蔵200 PL	
8183	不明	不明	(円)	- ×0.55	354.82	0.50	○		SK916			埋蔵200 PL	
8184	不明	古	円	0.28×0.25	355.02	0.11	○					埋蔵200 PL	
8185	不明	古	円	0.38×0.35	354.96	0.14	×	埋	SK705		SD704	埋蔵202 PL	
8187	不明	不明	(円)	-	355.93	0.23	○		SK702		SB742, 764 SK984	埋蔵200 PL	
8188	不明	不明	(円)	0.45×-	354.87	0.11	×		SK705		SD704	埋蔵202 PL	
8198	不明	不明	横	0.70×0.50	354.90	0.15	×		SB745, 750 SD710			埋蔵194 PL	
8201	不明	古	円	0.50×0.45	354.84	0.05	×					埋蔵200 PL	
8204	不明	古	円	0.43×0.42	354.87	0.07	×		SK9219			埋蔵202 PL	
8205	不明	不明	(円)	0.40×-	354.99	0.13	×				SL702	埋蔵200 PL	
8206	不明	不明	横	0.55×0.35	354.87	0.20	×					埋蔵202 PL	
8208	不明	不明	(円)	0.52×-	354.87	0.19	×		SK909		SD704	埋蔵202 PL	
8209	不明	不明	(円)	-	354.88	0.15	×		SK908 SD704			埋蔵202 PL	
8211	不明	不明	横	0.53×0.45	354.91	0.25	○		SD706			埋蔵200 PL	
8219	不明	古	円	0.70×0.70	354.90	0.28	○				SK954 SD704	埋蔵202 PL	
8221	不明	古	-	-	354.87	0.11	×				SD704	埋蔵202 PL	
8228	不明	不明	円	0.53×0.30	354.90	0.14	○		SB704			埋蔵202 PL	
8232	不明	不明	-	0.6×	354.90	0.12	×		SK923 SD705		SD704	埋蔵208 PL	
8234	不明	不明	横	0.55×0.45	354.99	0.19	×					埋蔵202 PL	
8249	不明	古	円	0.17×0.17	355.01	0.16	×		SL700			埋蔵200 PL	
8250	不明	不明	横	0.80×0.65	354.41	0.73	○			井戸	SK705	埋蔵208 PL	
8255	不明	古	円	0.23×0.20	354.99	0.17	×					埋蔵202 PL	
8263	不明	不明	横	2.56×1.6	355.95	0.20	×				SK982 SD705	埋蔵209 PL	
8264	不明	不明	円	0.38×0.32	354.88	0.18	×					埋蔵202 PL	
8266	不明	不明	-	E 1.72×(1.30)	355.07	0.78	○		SB745, 750, 774, 789 SD710		SK702 SD704	埋蔵198 PL	
8272	不明	不明	(円)	-	354.95	0.18	×				SB704	埋蔵202 PL	
8273	不明	不明	-	F (0.50)×0.53	355.17	0.17	○				SB705	埋蔵194 PL	
8285	不明	不明	円	0.45×0.33	355.11	0.11	○		SB706, 7130			埋蔵200 PL	
8284	不明	不明	円	0.30×0.23	354.88	0.20	○		SB713, 7821		SD709	埋蔵206 PL	
8289	不明	不明	方	0.20×0.20	354.78	0.10	×		SB703			埋蔵206 PL	
8301	不明	不明	横	0.72×0.6	354.73	0.48	○		SB703			埋蔵198 PL	
8302	不明	不明	(横)	- ×0.25	354.70	0.15	×					埋蔵198 PL	

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	遺 構			土 器	遺 物 性 質	併り合い関係		調査 記録 P 数 L (No)
				長径×短径 (m)	検出 深さ (m)	厚 (m)			切 込	切 込 先	
8310	2-2	不明	円 C	1.25× -	353.09	1.13	単 ○	SE705 SK009, 8321, 8323	SK054		図説212 PL
8319	不明	不明	円 C+	0.20× -	353.19	0.29	単 ×	SD706	SD707		図説206 PL
8321	不明	不明	円 A	0.55×0.30	353.11	0.11	単 ×				図説194 PL
8322	不明	(不明)	円 C	-	354.75	0.58	複 ○	SK823, 825	SK824, 829, 8304		図説208 PL
8324	不明	不明	円 C	-	354.74	1.11	単 ○	SK002, 8325	SK854		図説208 PL
8328	不明	不明	円 C+	0.83× -	353.24	0.27	単 ○	SB700			図説206 PL
8333	不明	不明	円 B	0.25×0.24	354.99	0.32	単 ×	SB706, 703			図説206 PL
8334	不明	不明	円 G	0.33×0.33	354.95	0.26	単 ○	SB705, 707, 703			図説206 PL
8335	不明	不明	円 C+	- ×1.00	355.68	0.77	単 ○		SD703		図説206 PL
8337	不明	不明	円 C	0.70×0.68	355.13	0.13	単 ○				図説222 PL
8338	不明	不明	楕 C	0.60×0.45	353.13	0.15	単 ○				図説222 PL
8340	不明	不明	楕 C+	- ×0.74	353.17	-	単 ×	SB708, 709, 702	SK031		図説209 PL
8341	不明	不明	円 E	0.65×0.38	355.08	0.68	単 ○	SB702, SD708, SK030			図説220 PL
8344	不明	不明	円 C	0.35×0.30	354.71	0.12	単 ×	SB702 SD700			図説212 PL
8346	不明	不明	楕 E	0.75×0.60	353.11	0.36	単 ○				図説212 PL
8347	不明	不明	円 F+	0.60× -	355.17	0.33	単 ○	SB704, 706, 707			図説222 PL
8348	不明	不明	円 B	0.30×0.24	354.74	0.24	単 ×				図説206 PL
8349	不明	不明	円 B	0.30×0.24	354.76	0.42	単 ○				図説206 PL
8351	不明	不明	円 D	1.03×0.80	354.47	0.77	複 ○		SM701		図説208 PL
8352	不明	不明	楕 C	0.30×0.25	354.89	0.29	単 ○				図説208 PL
8358	不明	不明	不明 C	0.42×0.45	353.02	0.18	単 ○				図説212 PL
8370	不明	不明	円 E	0.65×0.39	353.11	0.45	単 ○	SB703			図説220 PL
8388	不明	不明	楕+	0.60×0.50	353.18	0.16	単 ×		SD707, 700		図説206 PL
8389	不明	不明	-	0.80×0.76	353.24	0.53	単 ○		SD707, 707		図説206 PL
8397	不明	不明	-	-	354.95	0.17	単 ○				図説206 PL
8404	不明	不明	長 C	1.42×1.06	355.58	0.41	単 ○	SB705, 705, 709	SK033		図説222 PL
8405	不明	不明	楕 C	0.15×0.34	354.60	0.19	単 ○	SB705, 705, 709, 709			図説222 PL
8407	不明	不明	円 C	0.30×0.25	354.74	0.14	単 ×	SB705, 705, 709			図説212 PL
8408	不明	不明	円 C	0.64×0.64	353.94	0.14	単 ○	SB704, 705			図説212 PL
8415	不明	不明	円 C	0.50×0.50	354.82	0.26	単 ○	SK820			図説212 PL
8416	不明	不明	円 C	0.22×0.20	354.75	0.07	単 ×	SK818, 8420			図説212 PL
8417	不明	不明	円 D	0.30×0.25	354.77	0.09	単 ×	SK818			図説212 PL
8418	不明	不明	楕 F	0.50×0.47	354.77	0.51	単 ○		SK806, 8417		図説212 PL
8420	不明	不明	楕楕 C	2.45×1.47	354.96	0.45	単 ○		SK811, 816 SD700		図説212 PL
8423	不明	不明	楕 C	0.43×0.33	355.09	0.40	単 ○	SB706			図説220 PL
8426	不明	不明	円 E	0.38×0.38	353.13	0.54	単 ○	SB705, 701			図説216 PL
8428	不明	不明	-	0.95× -	353.08	0.11	単 ○	SD708			図説220 PL

SK	墳 区	平 面 形	前 面 形	規 模			墳 土 部	遺 物 其 他 情	埋り合い関係		埋 入 深 P L (%)
				長径×短径 (m)	幅 深 さ (m)	深 さ (m)			埋 入 深 さ	埋 入 深 さ	
8442	2-2	5	楕	C	0.85×0.95	355.12	0.29	単	○	SB7508, 7696 SK8525, 8534	埋込198 PL
8444	不明	不明	不明	不明	不明	354.95	0.22	単	×		埋込198 PL
8445	不明	不明	不明	不明	不明	354.95	0.18	単	×		埋込198 PL
8450	不明	不明	不明	不明	不明	354.82	0.64	単	×	SK8463	埋込212 PL
8463	不明	不明	不明	不明	不明	355.83	0.19	単	○	SK8474	SK8468 埋込212 PL
8468	不明	不明	不明	不明	不明	354.91	0.38	単	×		埋込198 PL
8469	不明	不明	不明	不明	不明	355.12	0.44	単	○	SH7664, 7666 SK8485, 8489	SK8421 埋込220 PL
8470	不明	不明	不明	不明	不明	354.72	0.21	単	×	SK8474	埋込212 PL
8474	不明	不明	不明	不明	不明	354.76	0.06	単	×		SK8403, 8470 埋込212 PL
8480	不明	不明	不明	不明	不明	354.94	0.11	単	×		埋込222 PL
8481	不明	不明	不明	不明	不明	354.93	0.11	単	×		埋込222 PL
8482	不明	不明	不明	不明	不明	354.91	0.97	単	×	SB7684	埋込222 PL
8483	不明	不明	不明	不明	不明	354.91	0.30	単	○	SB7684 SK8492	SB7683 埋込222 PL
8484	不明	不明	不明	不明	不明	354.96	0.41	単	○	SK8485	埋込220 PL
8492	不明	不明	不明	不明	不明	354.91	0.23	単	○	SB7684	SK8483 埋込222 PL
8495	不明	不明	不明	不明	不明	355.87	-	単	×	SK8489	SB7661 SK8506 埋込206 PL
8498	不明	不明	不明	不明	不明	354.99	0.34	単	○		埋込220 PL
8501	不明	不明	不明	不明	不明	355.22	0.17	単	×		SK8481 埋込206 PL
8502	不明	不明	不明	不明	不明	354.99	0.36	単	○	SK8509	埋込222 PL
8506	不明	不明	不明	不明	不明	356.87	0.50	単	○		埋込220 PL
8507	不明	不明	不明	不明	不明	356.65	0.33	単	○		SD7987 埋込216 PL
8511	不明	不明	不明	不明	不明	354.95	0.10	単	○	SK8476	埋込216 PL
8514	不明	不明	不明	不明	不明	355.10	0.08	単	×	SH7995	埋込198 PL
8515	不明	不明	不明	不明	不明	356.12	0.30	単	×	SB7695 SK8521	SK8498 埋込198 PL
8518	不明	不明	不明	不明	不明	356.13	0.11	単	×		埋込198 PL
8519	不明	不明	不明	不明	不明	356.14	0.12	単	×		埋込198 PL
8521	不明	不明	不明	不明	不明	355.13	0.16	単	×	SD7695	SK8485 埋込198 PL
8525	不明	不明	不明	不明	不明	355.11	0.11	単	○	SH7696, 7697 SK8482, 8467, 8471, 8473, 8534	埋込198 PL
8529	不明	不明	不明	不明	不明	355.18	0.28	単	×		SB7651 埋込206 PL
8533	不明	不明	不明	不明	不明	355.91	0.35	単	○	SK8541	埋込198 PL
8535	不明	不明	不明	不明	不明	355.91	0.14	単	○		埋込198 PL
8534	不明	不明	不明	不明	不明	355.30	0.50	単	○	SD7696, 7697 SK8525	SK8442 埋込198 PL
8543	不明	不明	不明	不明	不明	354.69	0.96	単	○		埋込198 PL
8544	不明	不明	不明	不明	不明	354.69	0.36	単	×		埋込198 PL
8546	不明	不明	不明	不明	不明	355.20	0.20	単	×		埋込206 PL
8550	不明	不明	不明	不明	不明	354.71	0.13	単	○	SB7680 SK8519	SK8492 埋込192 PL
8554	不明	不明	不明	不明	不明	354.97	0.14	単	×		SK8550 埋込198 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	期 形	基 形	基 礎			土 層	遺 物 性 質	切り合い関係		埋 入 深 度 P L (m)
				長×幅延 (m)	掘 削 深 さ (m)	深 さ (m)			切 る	埋 れ る	
855	2-2	不 明	F	0.95×0.90	238.11	0.15	単 ×			SK061 SD077	遺物206 PL
859	#	不 明	H	0.23×0.23	354.97	0.21	単 ×		SK554		遺物190 PL
860	4	不 明	H	0.37×0.32	355.10	0.28	単 ×				遺物134 PL
861	#	不 明	A	1.10×0.43	355.11	0.20	単 ×				遺物134 PL
865	3	不 明	H	0.18×0.18	338.06	0.16	- ×				遺物120 PL
866	#	不 明	H	0.20×0.18	338.08	0.20	- ×				遺物128 PL
867	#	不 明	H	0.23×0.23	368.08	0.27	- ×				遺物128 PL
863	#	不 明	H	0.82×0.80	354.85	0.46	- ×				遺物142 PL
867	#	不 明	C#	0.70×0.36	354.85	未定	- ×				遺物143 PL
860	2-3	不 明	H	0.42×0.38	354.89	0.46	- ×				遺物222 PL
863	#	不 明	H	0.30×0.30	354.94	0.30	- ×				遺物214 PL
864	3	不 明	H#	0.48×0.48	354.83	未定	- ×				遺物150 PL
860	2-3	不 明	H	0.25×0.25	354.96	0.24	単 ×				遺物216 PL
861	#	不 明	H	0.28×0.28	354.97	0.26	単 ×				遺物216 PL
862	#	不 明	H	0.20×0.20	354.89	0.18	- ×				遺物216 PL
863	#	不 明	H	0.25×0.25	354.95	0.14	単 ×	鉄釘			遺物216 PL
864	#	不 明	H	0.20×0.20	354.90	0.15	単 ×				遺物216 PL
865	#	不 明	H	0.23×0.23	354.97	0.14	単 ×				遺物216 PL
866	#	不 明	H	0.25×0.25	354.97	0.21	単 ×				遺物216 PL
867	#	不 明	H	0.20×0.20	354.95	0.12	単 ×				遺物216 PL
868	#	不 明	H	0.17×0.17	354.96	0.10	単 ×				遺物216 PL
869	#	不 明	H	0.20×0.24	354.98	0.15	単 ×				遺物216 PL
869	#	不 明	H	0.23×0.23	354.96	0.26	単 ×				遺物216 PL
891	#	不 明	H	0.20×0.20	354.93	0.22	単 ×				遺物216 PL
892	#	不 明	H	0.22×0.21	354.91	0.26	単 ×				遺物216 PL
894	#	不 明	H	0.28×0.28	354.94	0.13	単 ×				遺物216 PL
895	#	不 明	H	0.23×0.23	354.90	0.04	単 ×				遺物218 PL
896	#	不 明	H	0.18×0.18	354.89	0.03	単 ×				遺物218 PL
897	#	不 明	H	0.17×0.17	354.89	0.20	単 ×				遺物218 PL
898	#	不 明	H	0.17×0.17	354.90	0.24	単 ×				遺物218 PL
899	#	不 明	H	0.20×0.20	354.89	0.16	単 ×				遺物218 PL
870	#	不 明	H	0.15×0.15	354.75	0.07	単 ×				遺物218 PL
870	#	不 明	H	0.20×0.18	354.89	0.10	単 ×				遺物131 PL
870	#	不 明	H	0.20×0.24	354.86	0.07	単 ×				遺物131 PL
870	#	不 明	H	0.17×0.17	354.84	0.10	単 ×				遺物220 PL
874	#	不 明	H	0.17×0.15	354.75	0.06	単 ×				遺物131 PL
8710	#	不 明	H	0.23×0.23	354.89	0.13	- ×				遺物222 PL

SK	地 区	時 期	平 面 形 態	新 形	規 格			建 造 材	遺 物	特 記	埋り合い関係		埋 入 深 さ (m)
					長さ×幅径 (m)	長さ (m)	深 さ (m)				埋 入 深 さ (m)	埋 入 深 さ (m)	
8711	#	2-3	不 明	C	0.43×0.23	354.85	0.18	-	X				85号 土坑 P L (Da)
8712	#	不 明	円	C	0.23×0.18	354.86	0.11	-	X				85号 土坑 P L
8713	#	不 明	楕	C	0.25×0.28	354.90	0.14	-	X				85号 土坑 P L
8733	#	不 明	楕	C	0.26×0.41	355.55	0.18	-	X				85号 土坑 P L
8754	#	不 明	円	C	0.30×0.26	354.98	0.20	単	X				85号 土坑 P L
8735	#	不 明	円	C	0.23×0.26	354.95	0.23	単	X				85号 土坑 P L
8736	#	不 明	円	C	0.22×0.21	354.94	0.27	単	X				85号 土坑 P L
8737	#	不 明	円	C	0.21×0.20	355.82	0.22	単	X				85号 土坑 P L
8738	#	不 明	楕	C	0.50×0.38	355.15	0.09	-	X				85号 土坑 P L
8739	#	不 明	楕	C	0.27×0.25	354.94	0.26	単	X				85号 土坑 P L
8749	#	不 明	円	C	0.21×0.21	354.95	0.21	単	X				85号 土坑 P L
8741	#	不 明	円	C	0.21×0.21	355.94	0.11	-	X				85号 土坑 P L
8742	#	不 明	円	C	0.24×0.23	356.83	0.44	-	X				85号 土坑 P L
8743	#	不 明	円	C	0.25×0.26	356.83	0.27	-	X				85号 土坑 P L
8744	#	不 明	円	C	0.23×0.23	356.98	0.11	-	X				85号 土坑 P L
8743	#	不 明	円	C	0.24×0.21	355.06	0.28	-	X				85号 土坑 P L
8746	#	不 明	楕	C	0.34×0.27	355.10	0.32	-	X				85号 土坑 P L
8747	#	不 明	円	C	0.24×0.24	356.81	0.23	-	X				85号 土坑 P L
8748	#	不 明	楕	C	0.68×0.45	354.98	0.13	-	X				85号 土坑 P L
8753	2-1	不 明	円	C	0.38×0.35	355.30	0.17	-	X		SB7153		85号 土坑 P L
8760	#	不 明	円	C	0.35×0.33	355.87	0.12	-	X	SB7195			85号 土坑 P L
8771	#	不 明	円	D	0.37×0.36	355.86	0.17	-	X				85号 土坑 P L
8772	#	不 明	楕	C	0.45×0.40	355.21	0.04	取	X				85号 土坑 P L
8779	2-2	不 明	円	C	0.25×0.24	354.84	0.09	-	X	SD7076			85号 土坑 P L
8780	2-1	不 明	円	C	0.30×0.25	354.97	0.05	取	X	SB7271			85号 土坑 P L
8792	#	不 明	円	C	0.28×0.28	354.96	0.13	単	X	SB7271			85号 土坑 P L
8797	#	不 明	円	C	0.30×0.30	354.96	0.19	単	X				85号 土坑 P L
8801	#	不 明	楕	G	0.47×0.31	355.81	0.31	取	O				85号 土坑 P L
8802	#	不 明	円	E	0.55×0.50	355.81	0.45	取	O				85号 土坑 P L
8803	#	不 明	円	A	0.23×0.22	355.90	0.11	取	X				85号 土坑 P L
8817	#	不 明	円	H	0.26×0.18	356.18	0.22	取	X				85号 土坑 P L
8818	#	不 明	円	C	0.17×0.16	355.87	0.15	取	X				85号 土坑 P L
8819	#	不 明	円	C	0.20×0.18	355.86	0.18	取	X				85号 土坑 P L
8829	#	不 明	円	C	0.25×0.25	355.66	0.11	取	X				85号 土坑 P L
8821	#	不 明	円	B	0.20×0.17	355.68	0.11	取	X				85号 土坑 P L
8822	#	不 明	円	G	0.20×0.20	355.61	0.11	取	X				85号 土坑 P L
8823	#	不 明	楕	C	0.22×0.16	355.60	0.13	取	X				85号 土坑 P L

第2章 検出された遺構

SX	地 区	時 期	平 面 形 状	断 面 形 状	構 造			材 質	土 器	切り合い関係		注目 点 P 等 L (No)
					長径×短径 (m)	敷 居 高 さ (m)	深 さ (m)			切 込	切 られ る	
8825	2-1	不 明	円	C	0.25×0.22	355.08	0.13	単	×			遺物121 FL
8826	#	不 明	円	C	0.21×0.18	355.11	0.09	単	×			遺物136 FL
8836	#	不 明	円	B	0.16×0.15	352.14	0.09	単	×			遺物121 FL
8837	#	不 明	円	G	0.19×0.19	358.13	0.16	単	○			遺物121 FL
8838	#	不 明	円	B	0.25×0.25	355.18	0.15	単	×			遺物121 FL
8839	#	不 明	楕	B	0.28×0.23	355.08	0.09	-	×			遺物136 FL
8840	#	不 明	(円)	Cか	0.22×-	353.08	0.09	-	×			遺物136 FL
8841	#	不 明	楕	D	0.60×0.38	353.19	0.17	-	×			遺物136 FL
8842	#	不 明	楕	A	0.32×0.42	355.14	0.10	-	×			遺物136 FL
8843	#	不 明	不明	B	0.25×0.20	353.08	0.18	-	×			遺物136 FL
8844	#	不 明	不明	C	0.50×0.40	355.09	0.15	-	×			遺物136 FL
8845	#	不 明	楕	C	0.45×0.32	355.08	0.11	単	×			遺物136 FL
8846	#	不 明	円	B	0.16×0.16	355.09	0.05	単	×			遺物136 FL
8847	#	不 明	(楕)	Cか	-×0.25	353.09	0.11	単	×		SK848	遺物136 FL
8848	#	不 明	不明	G	0.50×0.32	353.06	0.18	単	×	SK847		遺物136 FL
8855	#	不 明	楕	C	1.04×0.77	353.28	0.57	-	○	SH727	SB732	遺物136 FL
8857	2-2	不 明	円	A	0.27×0.23	354.97	0.07	単	×			遺物200 FL
8858	2-2	不 明	楕	C	0.66×0.46	354.44	0.02	-	×		SB713	遺物147 FL
8861	2-2	不 明	円	C	0.30×0.32	355.00	0.08	単	×			遺物200 FL
8862	#	不 明	円	B	0.26×0.25	355.00	0.12	単	×		SL702	遺物200 FL
8863	2-1	不 明	円	B	0.25×0.20	354.45	0.40	単	×	SH708		遺物136 FL
8865	2-2	不 明	楕	C	0.30×0.17	353.18	0.07	単	×			遺物124 FL
8883	2-1	不 明	楕	E	-×0.38	354.96	0.22	単	○		SK875S, 8894	遺物132 FL
8884	#	不 明	楕	C	0.40×0.26	353.01	0.27	単	○	SK883		遺物132 FL
8885	#	不 明	円	C	0.54×0.50	353.02	0.30	単	○			遺物132 FL
8886	#	不 明	円	C	0.25×0.50	355.04	0.40	単	×			遺物132 FL
8887	#	不 明	円	C	0.54×0.53	355.05	0.34	単	×			遺物132 FL

第18表 不明遺構一覧表

SX	地 区	時 期	平 面 形 状	断 面 形 状	構 造			材 質	土 器	切り合い関係		注目 点 P 等 L (No)
					長径×短径 (m)	敷 居 高 さ (m)	深 さ (m)			切 込	切 られ る	
6001	1-1	不 明 (不明)	C	1.25×(0.32)	354.58	0.12	単	○	SK602			遺物143 FL
6002	#	不 明 (不明)	A	3.20×(1.54)	354.60	0.12	単	○		SK603, SK601		遺物143 FL
6003	1-2	不 明	円	-	0.40×0.30	354.61	-	単	×			遺物143 FL
6004	#	不 明	-	-	-	-	-	単	×			遺物151 FL
7001	2-1-b	不 明	-	-	-	-	-	○				遺物183 FL
7004	2-2	不 明	楕円	A	3.21×2.30	354.38	0.26	単	○	SB704, SK610, 824 SD705, 706, 707		遺物187 FL

第4節 古代（7世紀から11世紀）の遺構

1 遺構の概要と配置

遺構は弥生時代後期や古墳時代前期に引き続き、湿地域から自然堤防上全域にかけて広がりをみるが、竪穴住居跡や掘立柱建物跡は2区や3区に集中している。また遺構数は弥生時代後期や古墳時代前期の倍以上となり、特に9世紀に爆発的な増加を示す。

竪穴住居跡(SB) = 489軒、掘立柱建物跡(ST) = 29棟、杭・樁列跡(SA) = 10列、溝跡(SD) = 85本、墓(SM) = 22基、土壌・井戸跡(SK) = 1176基、畑・水田跡(SL) = 4条、焼土跡(SF) = 4基、不明(SX) = 4基などと、これまでにない多くの遺構が検出されている。

集落景観は古墳時代前期とは異なり、竪穴住居跡は自然堤防上頂部の2区や3区に集中し、さらに2区には方形の掘り方を持つ掘立柱建物群が棟方向を北～南方向にそろえて造られている。溝はSD7052などを中心に北西～南東と北東～南西方向の大溝が縦横に造られ、集落内を区画するようになる。竪穴住居跡はこの溝に規制され、時期ごとによる村の構築推移もうかがうことができる。9世紀代に爆発的な人口増加となり、村は大集落の景観を見せていたと考えられる。しかし、10世紀に入ると集落は衰退の一途をたどり、溝や墓が景観として残る地域となる。墓については、2区や3区に集中している。

このほかには、大地震によって起こる液状化現象による噴砂跡や、千曲川の洪水による洪水砂といった、自然災害の痕跡も発見された。これらの自然災害は当時の村々に多大な被害を及ぼしたことは想像される。

また集落内の畑跡も2区で3カ所確認され、さらに水田域から離れた4区では水田跡が見つかっている。長野市教育委員会の調査成果でも従来の水田域よりも集落に入り込んだ所で水田跡が確認されている。

当該期の土器を古代1期から古代10期に区分した。その内容は第3章第1節で示す。遺構の帰属時期は、この10期区分に従う。

2 遺構各節

SB6020 位置1-4区Y19 遺構図版260、遺構写真PL36

検出：3層上面(標高355.25m)で検出し、SB6023・SB6024を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN46°Wで、主軸3.95m、直交軸4.54m、面積17.9㎡、深さ0.20mであり、ほぼ正方形に近い長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向いており、カマドの袖部がわずかに残存している。柱穴は確認されていない。また、貼床は残存していなかった。遺物：黒色土器Aの皿B・須恵器の杯B(図版99-1~2)や黒色土器の杯類・土師器の甕類・須恵器の杯類・甕類・壺類などがカマド周辺に集中して出土した。また鉄製刀子1点(図版215-5)も出土している。時期：古代6期と考えられる。

SB7001 位置3区I10・15、J6・11 遺構図版342、遺構写真PL36

検出：4層上面(標高354.80m)で検出し、SK7060を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN52°Eで、主軸3.78m、直交軸4.05m、面積15.8㎡、深さ0.25mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況は悪い。柱穴は3カ所で確認されている。また、貼床が中央部に残存しており、壁際には中広の周溝がある。遺物：黒色土器Aの杯類・黒色土器Bの小瓶・皿B・須恵器の杯Ad・杯B・甕A・土師器の甕類(図版99-6~49・100-1~5)や他多数が、カマドを含め住居跡全体から非常に多く出土している。また土錘1点(図版200-7)や不明鉄製品・鉄製刀子1点(図版214-1・218-30)、さらには混入遺物として磨石1点(図版236-84)も出土している。時期：古代6期

と考えられる。

SB7002 位置3区I10・14・15 遺構図版245

検出：4層上面（標高354.90m）で検出し、SB7008・SB7009・SB7022を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN56°Eで、主軸3.75m、直交軸3.64m、面積13.6㎡、深さ0.18mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、カマドの袖部がわずかに残存していた。柱穴については不明である。カマドの左横にはビットがある。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯類・須恵器の杯類・土師器の鉢B・甕I（図版100-6～25）や他多数が、カマドを含め住居跡全体から非常に多く出土している。また検出時に混入遺物として磨石1点（図版236-75）も出土している。時期：古代8期と考えられる。

SB7004 位置3区I14・19 遺構図版245

検出：4層上面（標高354.90m）で検出し、SB7012・SB7013・SB7022・SB7096・SB7137・SB7141・SB7144を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN45°Eで、主軸4.90m、直交軸4.80m、面積23.5㎡、深さ0.15mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、カマドの袖部がわずかに残存していた。火床面左側に炭化物を多量に含む層がある。また、カマド手前と西隅に焼土層がある。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯類・須恵器の杯Ad・短頸壺D・土師器の甕類（図版101-1～12）や他多数が、住居跡全体から非常に多く出土している。また土錘1点（図版200-8）や混入遺物として磨石1点（図版236-97）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7006 位置3区I9 遺構図版340

検出：4層上面（標高354.90m）で検出し、SB7015を切る。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN54°Eで、主軸2.70m、直交軸3.55m、面積9.6㎡、深さ0.22mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況は良好であり、支脚石が残っていた。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯類・須恵器の杯Ad・土師器の鉢・甕類（図版101-24～34）や他多数が、カマドを含め住居跡全体から非常に多く出土している。また土錘1点（図版200-9）も出土している。時期：古代8期と考えられる。

SB7007 位置3区I8・9 遺構図版340、遺構写真PL37

検出：4層上面（標高354.80m）で検出し、SB7133を切り、SK7019・SK7020に切られる。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN50°Eで、主軸3.48m、直交軸3.54m、面積12.8㎡、深さ0.24mであり、正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況は良好である。カマドの前には床下ビットがある。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯Aa・鉢D・須恵器の杯Ad・土師器の鉢・甕類・ミニチュア土器（図版102-1～19・177-12）や他多数が、カマド付近や住居跡全体から非常に多く出土している。また混入遺物として磨石1点（図版236-92）・敲石1点（図版239-8）も出土している。時期：古代8期と考えられる。

SB7011 位置3区I12・13・17・18 遺構図版243

検出：4層中（標高354.70m）で検出し、SB7010・SK7028に切られる。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN39°Wで、主軸3.60m、直交軸3.80m、面積13.6㎡、深さ0.20mであり、正方形に近い形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況は良好である。カマド火床面手前に深さ0.2mほどのビットがある。柱穴については確認できなかった。床は厚さ0.015mほどの貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯類・碗・黒色土器Bの皿B・三足盤・須恵器の杯Ad・土師器の杯A・甕Ia（図版103-15～27）や他多数が、カマド付近を中心に住居跡全体から非常に多く出土している。また土錘1点（図版201-1）

や鉄製刀子1点（図版214-5）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7022 位置3区I14・15、19 遺構図版245

検出：4層中（標高354.50m）で検出し、SB7003・SB7009・SK7075を切り、SB7002・SB7004・SB7008に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN47°Eで、主軸4.28m、直交軸4.92m、面積21.0㎡、深さ0.34mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況はあまり良くない。柱穴については3基確認できたが、本来は4基あったものと考えられる。また、壁面に多くのピットが見られるが、これは家屋構造の一構造を示しているものと考えられる。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯類・須恵器の杯類（図版104-33-42）や他多数が、住居跡全体に散在的に多く出土している。また鉄鎌1点（図版213-15）も出土している。時期：古代6期と考えられる。

SB7025 位置3区D21 遺構図版239

検出：4層上面（標高354.90m）で検出し、他遺構との切り合いはない。埋土：複層であり自然埋没と考えられる。この埋土の中には洪水によると考えられる砂も堆積していたことから、埋没途中で洪水砂をかぶったことがうかがえる。規模・形状：主軸方向はN33°Wで、主軸3.70m、直交軸3.80m、面積14.1㎡、深さ0.09mであり、正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況は良好である。袖の芯材に用いた石や支脚石が残っていた。確実に柱穴と考えられるものは確認できなかった。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯Aa・土師器の甕I（図版105-16-18）や他多数が、住居跡全体に散在的に出土している。また混入遺物として凹石1点（図版237-110）・敲石1点（図版241-40）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7030 位置3区H1・2 遺構図版314

検出：3層中（標高355.08m）で検出し、SB7033・SB7063・SB7280・SF7001を切り、SB7273に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN60°Eで、主軸3.82m、直交軸3.90m、面積14.9㎡、深さ0.33mであり、正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況はきわめて良好である。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっている。北側コーナーの床下には焼土入りの落ち込みがある。遺物：黒色土器Aの杯Af・杯G・須恵器の杯Ad・杯蓋B・長頸壺D・鉢A・甕E・土師器の甕Ia（図版106-8-24）や他多数が、カマド周辺で多く出土している。また鉄製刀子1点（図版214-6）や混入遺物として使有石屑1点（図版244-5）も出土している。時期：古代5期と考えられる。

SB7048 位置3区J22 遺構図版249

検出：4層中（標高354.77m）で検出し、SB7075・SB7076を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN37°Wで、主軸3.64m、直交軸3.76m、面積13.7㎡、深さ0.13mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況は良好で、焚き口の左右に灰や炭化物が広く分布している。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっている。カマドの反対側の壁は凸形プランとなり、他住居跡とは異なった入り口構造になっていたかもしれない。遺物：黒色土器Aの杯Af・須恵器の杯Ad・杯B・長頸壺A・土師器の甕類（図版108-1-9）や他が、カマド付近に集中して出土している。時期：古代5期と考えられる。

SB7053 位置3区J17・18・22 遺構図版344、遺構写真PL38・80

検出：4層上面（標高354.87m）で検出し、SB7054・SB7055・SB7069を切り、SB7052に切られている。埋土：複層であり洪水による自然埋没である。埋土はすべて洪水による砂（＝洪水砂）によるものであった。また大地震時に起こる液状化現象による噴砂の亀裂が確認され、その幅は0.10mを測る。規模・形状：主軸方向はN44°Eで、主軸3.86m、直交軸3.17m、面積13.4㎡、深さ0.20mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドに用いた切石が住居跡内に散在していたことから、カマドの存在を想定できるが、

カマド自体の残存はなかった。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯Aa・椀・須恵器の杯Ad・杯G・土師器の杯A・甕類・灰釉陶器の椀（図版108-14~23）・カマド構築に用いた凝灰岩切石2点（図版264-1~2）や他が、住居跡全体に散在していた。また土鍾1点（図版201-5）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7054 位置3区J17・18・22・23 遺構図版249、遺構写真PL39

検出：4層中（標高354.82m）で検出し、SB7055・SB7068・SB7074を切り、SB7053に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN35°Wで、主軸3.46m、直交軸2.90m、面積10.0㎡、深さ0.24mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向いていたと考えられるが、SB7053に切られているため残存していない。住居の西角、すなわちカマドの左横に貯蔵穴らしき穴がある。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯Aa・椀・鉢A・須恵器の杯Ad・片口杯・土師器も瓶L・甕類（図版109-1~10）や他が、貯蔵穴およびその周辺から集中して出土している。また鉄製U字形鏃先1点（図版216-2）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7059 位置3区J24・25 遺構図版250

検出：4層中（標高354.75m）で検出し、SB7111・SK7190に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN35°Wで、主軸4.86m、直交軸4.60m、面積22.4㎡、深さ0.26mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況は悪いが、長さ1.05m、幅0.55mの煙道が確認できた。また、カマドの前には焼土や炭化物が多く堆積している所がある。柱穴については確認できなかった。床は貼床となっている。床下からは4基のビットが確認された。遺物：須恵器の杯蓋A・鉢・土師器の杯D・高杯・甕類（図版107-38~43）や他が、北側角に集中して出土している。時期：古代1期と考えられる。

SB7068 位置3区J17・22 遺構図版249

検出：4層中（標高354.70m）で検出し、SB7074・SB7076を切り、SB7054・SK7085に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN34°Wで、主軸2.65m、直交軸3.20m、面積8.5㎡、深さ0.11mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向いているがSK7085に切れ残存状況は悪い。また、カマドの前には焼土や炭化物が多く堆積していた。柱穴については4基確認され、それぞれ住居の四隅で検出されている。住居の規模からすると大きめの掘り方である。床は貼床となっていない。遺物：須恵器の杯Af・杯B・杯蓋B・土師器の甕類（図版110-1~7）や他が、カマド付近に集中して出土している。時期：古代5期と考えられる。

SB7106 位置3区C20・D16 遺構図版336、遺構写真PL39

検出：4層上面（標高354.96m）で検出し、SB7042・SB7132を切っている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向はN37°Wで、主軸5.20m、直交軸5.15m、面積26.8㎡、深さ0.13mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、煙道部長さ1.45m、幅0.27mを測るが、残存状況はあまりよくない。また、カマドの右側に焼土が分布している。柱穴は4基確認され、それぞれに柱痕跡が残っていた。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの皿B・須恵器の杯Ad・灰釉陶器の椀（図版110-9~11）や他が全体的に散在していた。また混入遺物として磨石1点（図版236-73）・刃器1点（図版245-2）がそれぞれ貼床中より出土している。時期：古代8期と考えられる。

SB7111 位置3-北区J24・25 遺構図版250

検出：4層中（標高354.70m）で検出し、SB7059を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN41°Eで、主軸3.33m、直交軸3.76m、面積12.5㎡、深さ0.32mであり、長方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況は良好である。また、西側角に焼土と炭化物が分布していた。柱穴は確認されていない。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯Ae・須恵器の杯Ad・片口杯d・鉢

(図版110-18~24)や他多数が、西側角の焼土と炭化物の分布地域で集中して出土した。また鉄製鎌(図版217-7)や砥石1点(図版259-26)も出土している。時期:古代5期と考えられる。

SB7112 位置3-北区K1・2 遺構図版252、遺構写真PL40

検出:4層中(標高354.74m)で検出し、SM7002を切り、SK8889に切られている。埋土:複層である。規模・形状:主軸方向はN35°Wで、主軸3.63m、直交軸3.82m、面積13.9㎡、深さ0.32mであり、正方形を呈する。施設:カマドは北西方向を向き、残存状況は良好である。また、西側角に貯蔵穴があり、中には焼土が分布し土器が多く入っていた。柱穴は確認されていない。床は貼床となっていない。遺物:黒色土器Aの杯A類・椀・黒色土器Bの椀・須恵器の杯Ad・土師器の杯A・鉢D・小形甕D(図版111-5~21)や他多数が全体に散在し、特に西側角の貯蔵穴から多く出土している。時期:古代6期と考えられる。

SB7114 位置3-北区J19・24 遺構図版250

検出:4層中(標高354.73m)で検出し、SK7202に切られている。埋土:複層である。規模・形状:主軸方向はN52°Eで、主軸3.62m、直交軸3.45m、面積12.5㎡、深さ0.34mであり、ほぼ正方形を呈する。施設:カマドは北東方向を向き、残存状況は良好である。また、東側角に貯蔵穴らしい穴があり、中には焼土が入っていた。柱穴は確認されていない。床は中央部分を中心に貼床が残っていた。遺物:黒色土器Aの杯Ae・須恵器の杯Ad・土師器の椀H・甕類(図版111-22~28)や他多数が全体に散在している。時期:古代6期と考えられる。

SB7155 位置2-1区A13・18 遺構図版276

検出:2層中(標高355.22m)で検出し、SB7163・SD7024を切り、SK7252に切られている。埋土:単層である。規模・形状:主軸方向はN90°Eで、主軸5.55m、直交軸5.05m、面積28.0㎡、深さ0.10mであり、長方形を呈する。施設:カマドは東方向を向き、残存状況は良好である。カマドの右側、すなわち南東角には貯蔵穴らしきものがある。柱穴は確認されていない。床は中央部のみに貼床が残っていた。遺物:黒色土器Aの杯Aa・椀・土師器の杯A・椀・灰釉陶器の椀・段皿(図版114-28~38)や不明鉄製品が南東角の貯蔵穴およびその周辺で集中して出土している。また混入遺物として軽石製品1点(図版263-12)が出土している。時期:古代10期と考えられる。

SB7196 位置2-1区B1・V21 遺構図版284

検出:3層中(標高355.12m)で検出し、SB7198・SB7312・SB7342・SB7343を切り、SK7271・SK7602に切られている。埋土:単層である。規模・形状:主軸方向はN88°Wで、主軸3.72m、直交軸3.54m、面積13.2㎡、深さ0.03mであり、ほぼ正方形を呈する。施設:カマドは西方向を向き、残存は良好である。カマドの前面には焼土や炭化物が多くある。3回のカマド作り替えの痕跡が確認できた。柱穴は4基確認され、それぞれ小形のビットである。このうちのビット3には柱痕が残っていた。床は南東角のみに貼床が残っていた。遺物:黒色土器Aの椀・須恵器の杯蓋B・土師器の杯A・椀・甕類(図版116-10~17)や他が、カマド内やカマド前面の焼土や炭化物部分で集中して出土している。時期:古代8期と考えられる。

SB7203 位置2-3区B20・C16・21 遺構図版312、遺構写真PL42

検出:3層上面(標高355.20m)で検出し、SB7207・SB7254・SB7288を切る。埋土:複層である。規模・形状:主軸方向はN45°Wで、主軸3.44m、直交軸3.24m、面積11.1㎡、深さ0.12mであり、ほぼ正方形を呈する。施設:カマドは北西方向を向き、残存状況は良好で、煙道部分は長さ0.30m、幅0.20mを測る。柱穴は確認されていない。北側角にビットがある。床は中央部を中心に貼床が残っていた。遺物:黒色土器Aの杯Aa・椀・須恵器の杯Ad・土師器の小型甕D・灰釉陶器の椀(図版117-13~33)や他多数が、カマド内やカマドの左右で非常に多く出土している。また鉄製刀子1点(図版215-14)や混入遺物として磨石1点(図版234-29)が床下より出土している。時期:古代7期と考えられる。

SB7205 位置2-3区B14・19 遺構図版304

検出：3層上面（標高355.20m）で検出し、SB7213・SB7235・SB7246・SB7287を切る。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN90°Eで、主軸3.35m、直交軸4.20m、面積14.1㎡、深さ0.16mであり、長方形を呈する。施設：カマドは東方向を向き、住居の南東角にある。残存状況はよく、煙道部分は長さ0.80m、幅0.50mを測る。柱穴は確認されていない。炭化物を含むピットが2基見つかっている。床は南側半分に貼床が残っていた。遺物：黒色土器Aの椀・須恵器の杯C・土師器の甕・灰釉陶器の皿類（図版119-1～5）や他が、カマド付近で集中して出土している。また鉄製刀子1点（図版215-7）や混入遺物として打製石斧1点（図版231-13）がカマド埋土より出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7214 位置2-3区G3・4 遺構図版300

検出：3層中（標高355.00m）で検出し、SB7234・SB7236を切り、SB7206・SB7215・SB7217・SK7169に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN31°Wで、主軸5.54m、直交軸5.40m、面積29.9㎡、深さ0.35mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況は非常に良好であり、支脚石も残っていた。柱穴は3基しか確認しえなかったが、本来は4基あったものと考えられる。床は貼床となっている。遺物：須恵器の杯Aa・鉢B・短頸壺C・土師器の甕類（図版121-24～28）や他が出土している。時期：古代2期と考えられる。

SB7215 位置2-3区D3・4・9 遺構図版300

検出：3層上面（標高355.10m）で検出し、SB7214・SB7236を切り、SB7216に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN32°Wで、主軸4.80m、直交軸4.52m、面積19.4㎡、深さ0.25mであり、ほぼ隅丸の正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況はあまりよくない。柱穴は4基確認されている。床は中央部に貼床が残っていた。南西壁際に溝があり周溝かもしれない。また南東壁際中央に非常に堅い面があり、入り口施設の名残であろうと考えられる。遺物：黒色土器Aの杯D・土師器の甕類（図版122-1～9）や他が出土している。また土製紡錘車2点（図版122-10～11・199-10～11）や鉄製刀子1点（図版215-8）、さらには混入遺物としてくぼみ石1点（図版260-44）も出土している。時期：古代1期と考えられる。

SB7216 位置2-3区G4・5・9 遺構図版306

検出：3層上面（標高355.10m）で検出し、SB7215・SB7236を切っている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向はN74°Wで、主軸3.80m、直交軸4.44m、面積16.9㎡、深さ0.30mであり、若干不整形な長方形を呈する。施設：カマドは東方向を向き、残存状況は良好である。煙道は残存長さ0.90m、幅0.30mを測る。柱穴は確認されていない。床は中央部に貼床が残っていた。遺物：黒色土器Aの杯E・高杯・須恵器の杯A類・杯B・壺・土師器の高杯（図版122-12～21）や他が、南側半分に集中して出土し、西壁際にはこもろみ石がかたまった状況で出土している。また混入遺物として磨製石包丁1点（図版253-2）が埋土1層中より出土している。時期：古代2期と考えられる。

SB7223 位置2-3区B24・G4 遺構図版306、遺構写真PL43

検出：3層上面（標高355.30m）で検出し、SB7224・SB7230・SB7231を切っている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N90°Wで、主軸3.65m、直交軸4.23m、面積15.4㎡、深さ0.06mであり、長方形を呈する。施設：カマドは南西方向を向き、住居の南西角近くにある。残存状況はあまりよくないが、煙道は残存長さ0.55m、幅0.40mを測る。柱穴は確認されていない。貼床は南側半分に残存していた。カマドの左側、すなわち住居の南西角に貯蔵穴がある。遺物：黒色土器Aの椀・鉢・黒色土器Bの皿B・須恵器の杯C（図版123-20～24）や他多数が、貯蔵穴から集中的に出土している。時期：古代8期と考えられる。

SB7248 位置 2-3区G9・14 遺構図版308、遺構写真PL44

検出：3層中（標高355.00m）で検出し、SB7249を切り、SD7081に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向N35°Eで、主軸2.88m、直交軸2.85m、面積8.2㎡、深さ0.35mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、煙道の天井も残り残存状況は非常に良好である。煙道の残存長さ1.10m、幅0.46mを測る。柱穴は確認されていない。床は貼床となっている。カマドの左側、すなわち住居の西角に貯蔵穴らしき穴があり、また住居の南角にも遺物の入ったピットがあった。遺物：黒色土器Aの杯Ae・椀・須恵器の杯Ad・杯蓋類・土師器の甕類・灰釉陶器の椀（図版125-21-30）や他が、カマドと貯蔵穴から集中的に出土している。時期：古代6期と考えられる。

SB7263 位置 2-3区G10 遺構図版308

検出：3層中（標高355.05m）で検出し、SB7267を切っている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N50°Eで、主軸3.70m、直交軸3.55m、面積13.2㎡、深さ0.27mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドは北東方向を向き、残存状況は非常に良好である。煙道の残存長さ1.25m、幅0.30mを測る。カマド前面には炭化物が多くあり、床下にも入り込んでいた。柱穴は確認されていない。床は厚さ0.02mほどの貼床となっている。遺物：須恵器の杯Ad・杯B・長頸壺・土師器の甕類（図版127-16-25）や他多数が、カマド付近より集中的に出土している。また混入遺物として砥石1点（図版259-24）も出土している。時期：古代5期と考えられる。

SB7273 位置 2-3区H1 遺構図版316

検出：3層中（標高355.00m）で検出し、SB7030を切っている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N42°Wで、主軸3.60m、直交軸3.35m、面積12.1㎡、深さ0.20mであり、やや長方形を呈する。施設：カマドは北西方向を向き、残存状況はあまりよくない。カマド周辺にピットが5基あり、そのうち3基が床下ピットである。柱穴は確認されていない。床は貼床となっている。遺物：黒色土器Aの杯Ae・須恵器の杯Ad・杯蓋類・長頸壺A・土師器の甕類・ミニチュア土器（図版129-1-17・177-13）や他多数が、カマド左右のピットから集中して出土している。時期：古代6期と考えられる。

SB7389 位置 2-1-b区A11 遺構図版268

検出：3層中（標高355.13m）で検出し、SB7379・SB7382・SB7385・SB7391・SB7393・SB7394を切り、SD7029に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N11°Wで、主軸2.96m、直交軸3.70m、面積11.00㎡、深さ0.10mであり、隅丸の不整形な長方形を呈する。施設：カマドはSD7029に切られてしまったようである。おそらく北方向を向いていたと考えられる。柱穴は確認されていない。住居の北西角に貯蔵穴がある。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの椀・土師器の杯A・椀（図版135-5-10）や他が、貯蔵穴から西壁に沿って集中して出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7404 位置 3-E区N6 遺構図版338、遺構写真PL47

検出：4層中（標高354.94m）で検出し、SB7408・SB7410・SM7028を切り、SM7027・SK8589・SK8610・SK8611・SK8612・SK8617・SK8618・SK8619・SK8621・SK8622・SX7006に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N86°Eで、主軸3.00m、直交軸不明、面積不明、深さ0.27mであり、隅丸の長方形を呈する。施設：カマドはほぼ東方向を向き、残存状況は良好である。煙道の天井や立ち上がりも残存していた。カマド突出部および煙道の残存長さ0.80m、幅0.20mを測る。柱穴は確認されていない。南北方向に細い噴砂が埋土ともども切っている。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯A類・椀・黒色土器Bの皿B・須恵器の杯Ad・短頸壺・土師器の甕類・灰釉陶器の椀（図版136-7-24）や他多数が、カマド前面の焼土内より出土している。また鉄製刀子1点（図版214-16）や、さらには床面内から皇朝十二銭の承和昌宝1点（図版211-14）が出土している。時期：古代6期と考えられる。

SB7422 位置 2-2 区 A25・B21 遺構図版288、遺構写真PL48

検出：3層上面（標高355.23m）で検出し、SB7435・SB7436・SB7437・SB7440・SB7468・SB7473・SB7483・SB7491・SB7498・SB7511・SK7836を切り、SK7835・SK7926に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向N53°Eで、主軸3.75m、直交軸4.04m、面積15.20㎡、深さ0.15mであり、ほぼ正方形を呈する。施設：カマドには2本の煙道が並んで造られており、これはカマドの造り替えか、あるいは2本の煙道が付設されていたことが想定されるが、おそらくは前者の可能性が考えられよう。煙道はともに北東方向を向き、残存状況は良好である。煙道部分の残存はともに長さ1.00m、幅0.40mを測る。柱穴は4基確認されており、ピット1と3には柱痕が残っていた。床は貼床となっていない。カマド前面からカマド右側、すなわち住居の南東角にかけて、床を掘りこんだ凹部があり、その中に焼土や炭化物が多く堆積していた。遺物：黒色土器Aの杯A類・碗・黒色土器Bの皿B・須恵器の杯Ad・杯B・土師器の杯A・鉢B・甕類（図版139-1~24）や他多数が、カマド前面からカマド右側にかけての床を掘りこんだ凹部で出土している。また土鍾1点（図版201-11）や不明鉄製品・鉄製字引金具1点（図版212-15）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SB7464 位置 2-2 区 B22 遺構図版290

検出：4層上面（標高354.94m）で検出し、SB7467・SB7487・SB7504・SB7506・SB7517・SK7896・SK7897・SM7014を切り、SB7459と攪乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：主軸方向N139°Eで、主軸4.20m、直交軸4.15m、面積17.40㎡、深さ0.28mであり、ほぼ正方形を呈す。施設：カマドは南東方向を向き、残存状況は良好である。柱穴は3基確認されており、残りの1つは攪乱によって壊されたものと考えられる。ピット2には柱痕が残っていた。床は貼床となっていない。遺物：須恵器の杯Ad・土師器の甕B（図版143-1~2）や他が、ピット3とカマド付近、さらには南西壁付近に集中して出土している。またピット2からは骨が出土し、北西壁際からは歯が出土している。時期：古代5期と考えられる。

SB7552 位置 2-2 区 B13・14 遺構図版296

検出：4層上面（標高354.90m）で検出し、SB7551・SB7575・SB7578・SB7583・SB7584・SB7586・SD7065・SD7066・SK8150を切り、SK8081・SK8103・SK8104に切られている。埋土：複層である。規模・形状：主軸方向N60°Eで、主軸4.70m、直交軸4.60m、面積21.62㎡、深さ0.15mであり、やや歪んだ正方形を呈する。施設：カマドは北東方向にあり、残存状況は良好である。柱穴は4基確認されているが、並びに歪みがある。床は貼床となっていない。遺物：黒色土器Aの杯Aa・碗・片口鉢A・皿B・須恵器の杯Ad・杯蓋B・甕B・土師器の杯A・甕類・灰陶器の皿（図版146）や他多数が、全体に多く散在し、特に西角部分に集中して出土している。また青銅製の帯金具（図版211-6）や混入遺物として磨石1点（図版233-9）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

ST7001 位置 3区 C25・H4・5 遺構図版330

検出：3層中（標高355.02m）で検出し、SB7071・SB7079・SB7082を切っている。規模・形状：棟方向はN67°Eである。桁1間（4.05m）（柱間3.85m~4.05m）×梁2間（2.90m）（柱間1.35m~1.75m）の割柱であり、面積は11.75㎡である。柱の掘り方は6基（ピット1~6）すべてが検出された。形状は円形と方形をしている。このうちのピット6には礎石が残っていた。掘り方の大きさ0.60m~0.75mで、深さ0.21m~0.35mであった。埋土は単層で、明瞭な柱痕跡は確認できなかった。遺物：それぞれの掘り方より土器が出土している。時期：古代3から4期と考えられる。

ST7005 位置 3区 C18・19・23・24 遺構図版330

検出：3層上面（標高355.27m）で検出し、SB7080・SB7081・SB7260・SK7365・SK7375を切り、攪乱

に切られている。規模・形状：棟方向はN54°Eである。桁4間（6.80m）（柱間1.40m～3.50m）×梁2間（6.50m）（柱間1.85m～2.20m）の側柱であり、面積は44.20㎡となる。南東に庇の付く建物である。柱の掘り方は16基中の15基（ビット1～15）が検出された。形状は円形で、大きさ0.42m～1.14m、深さ0.24m～0.75mであった。埋土は単層で、このうちビット1・2・7・9・10には柱痕跡が残っていた。遺物：ビット1には炭化物があり、ビット12より土器が1点出土している。時期：古代3から4期と考えられる。

ST7008 位置3区I12 遺構図版273

検出：3層中（標高354.99m）で検出し、SD7001を切っている。規模・形状：棟方向はN47°Eである。桁2間（3.05m）（柱間1.15m～1.90m）×梁1間（2.50m）（柱間2.50m）の側柱であり、面積は7.63㎡である。柱の掘り方は5基（ビット1～5）が検出された。形状は円形で、大きさ0.33m～0.40mであり、深さ0.18m～0.36mであった。埋土は単層で、ビット4・5には柱痕跡が残っていた。またビット1と2は付け替えたものと考えられる。遺物：ない。時期：古代8期と考えられる。

ST7014 位置2-1区U18・19・23・24 遺構図版272・278、遺構写真PL52・53

検出：3層上面（標高355.83m）で検出し、SB7187・SB7304・SK7224・SK7417を切り、SB7151・ST7015・ST7018・ST7020・SA7010・SK8764に切られている。規模・形状：棟方向はN31°Wである。桁5間（7.82m）（柱間1.15m～1.90m）×梁2間（4.25m）（柱間1.60m～1.90m）の側柱であり、面積は33.36㎡である。柱の掘り方は13基（ビット1～13）が検出された。形状は円形と方形で、大きさ0.62m～0.87mで、深さ0.12m～0.89mであった。埋土は単層で、ビット1・2・3・4・5・6・7・8・10・11・12・13には柱痕跡が確認された。ビット7がST7030のビット4と、ビット9がST7030のビット5と掘り方を共有する結果となっている。遺物：掘立柱建物跡としては多いが、ほとんど土器片である。時期：古代5期と考えられる。

ST7015 位置2-1区A4・U23・24 遺構図版272・278、遺構写真PL52

検出：3層上面（標高355.33m）で検出し、SB7195・SB7304・ST7014・ST7030・SD7028・SK7260・SK8757・SK8761・SK8773を切っている。規模・形状：棟方向はN25°Wである。桁3間（5.00m）（柱間1.25m～2.00m）×梁2間（3.95m）（柱間1.70m～2.25m）の側柱であり、面積は19.75㎡である。柱の掘り方は10基（ビット1～10）が検出された。形状は円形と方形で、大きさ0.40m～0.80m、深さ0.11m～0.49mであった。埋土はすべて複層で、すべてに柱痕跡が確認できた。ビット2がST7030のビット3とビット6がST7029のビット1と掘り方を共有する結果となっている。遺物：少ない。時期：古代7期と考えられる。

ST7018 位置2-1区U18・19・23 遺構図版272、遺構写真PL52

検出：3層上面（標高355.23m）で検出し、SB7176・SB7187・SB7189・SB7365・ST7014・ST7020・SD7028を切っている。規模・形状：棟方向はN60°Eである。桁3間（4.45m）（柱間1.40m～1.65m）×梁2間（3.50m）（柱間1.65m～1.85m）の側柱であり、面積は15.58㎡である。柱の掘り方は10基中の7基（ビット1～7）が検出された。形状は円形と方形で、大きさ0.55m～0.90m、深さ0.06m～0.29mであった。ビット1がST7020のビット12とビット2がST7020のビット11とビット3がST7020のビット10と掘り方を共有する結果となっている。埋土は単層で、ビット1・2・3・4・5・6には柱痕跡が確認された。遺物：土器片が多い。時期：古代7期と考えられる。

ST7020 位置2-1区U18・19・23・24 遺構図版272・278、遺構写真PL52・53

検出：3層上面（標高355.23m）で検出し、SB7161・SB7313・SB7365・ST7014・ST7030・SD7028・SK7410・SK8764を切り、ST7018・SA7010に切られている。規模・形状：棟方向はN22°Wである。桁3

間(6.90m)(柱間1.75m~3.10m)×梁3間(5.25m)(柱間1.50m~1.85m)の側柱であり、面積は36.23㎡である。柱の掘り方は12基中の10基(ビット1~10)が検出された。形状は方形で、大きき0.31m~0.42m、深き0.07m~0.58mであった。ビット10がST7018のビット3とビット11がST7018のビット2とビット12がST7018のビット1と掘り方を共有する結果となっている。埋土はすべてが単層で、ビット1・2・3・4・5・6・7・8・9で柱痕跡が確認された。遺物：黒色土器Aの椀・須恵器の杯Acが出土している。また混入遺物として石核1点がビット2の1層より出土している。時期：古代6期と考えられる。

ST7030 位置2-1区U24 遺構図版278

検出：3層上面(標高355.33m)で検出し、SB7304・SD7028を切り、ST7015・ST7020・SA7010・SK8764に切られている。規模・形状：棟方向はN20°Wで、桁2間(2.70m)(柱間1.15m~1.25m)×梁1間(2.55m)(柱間2.40m~2.55m)で、面積は6.89㎡である。柱の掘り方は5基(ビット1~5)が検出された。形状は円形で、大きき0.63m~0.80m、深き0.19m~0.48mであった。ビット3はST7015のビット2と、ビット4はST7014のビット7と、ビット5はST7014のビット9と掘り方を共有する結果となった。埋土は単層で、ビット1・2・3・4からは柱痕跡が確認された。遺物：少ない。時期：古代6期と考えられる。

SA6007 位置1-1区W7・12 遺構図版230、遺構写真PL54

検出：2層上面(標高354.90m)で検出し、切り合いはない。規模・形状：北~南に杭が43本並んでいた。性格は不明である。すべて打ち込まれたものであることから、埋土は単層である。遺物：杭(図版224-1~7)のみである。時期：不明。

SM7009 位置3区H25 遺構図版241、遺構写真PL62

検出：4層中(標高354.72m)で検出し、SB7089を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径1.80m、短径0.65m、深き0.11mで、隅丸の長方形を呈する。長軸方向および頭位はN83°Eである。埋土には多量の炭化物が混在しており、木棺墓であったことを示唆しているようである。遺物：土師器の杯A・椀(図版149-8~12)が出土している。また人骨はほぼ全身を残して出土した。残っていた骨より身長約1.55mと推定できる。また完形土器が左右の足の両脇から置かれたように出土している。時期：古代10期と考えられる。

SM7011 位置2-3区C18 遺構図版320

検出：3層上面(標高355.19m)で検出し、SB7253・SB7260を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径1.70m、短径0.59m、深き0.13mで、隅丸の長方形を呈する。長軸方向および頭位はN76°Eである。木棺の痕跡は見られず、また墓墳の幅から土壇墓であろうと考えられる。遺物：人骨はほぼ全身を残していた。残っていた骨より身長約1.36mと推定できる。時期：古代10期と考えられる。

SM7012 位置2-1区A1 遺構図版262、遺構写真PL62

検出：3層上面(標高355.24m)で検出し、SB7318・SB7332を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径1.55m、短径1.06m、深き0.13mで、隅丸で短形の長方形を呈する。長軸方向および頭位はN0°である。遺物：獣骨がほぼ全体を残して出土した。残っていた骨より猪であることがわかった。この遺構を墓と考えるかどうかは検討の余地がある。木棺の痕跡はなく、墓の形態、それに骨が猪であったことから土壇墓と考えられる。時期：古代10期と考えられようか。

SM7013 位置2-1区A1 遺構図版262、遺構写真PL63

検出：3層上面(標高355.23m)で検出し、SB7335を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径1.56m、短径0.92mであり、深きは0.15mで、長方形を呈する。長軸方向および頭位はN15°Eである。

木棺らしき痕跡と墓壇の形態から木棺墓であった可能性が考えられる。遺物：人骨がほぼ全身を残して出土した。残っていた骨より身長約1.55mと推定できる。時期：古代10期と考えられる。

SM7017 位置 2-2区B11 遺構図版286

検出：3層中（標高354.96m）で検出し、SB7559・SB7563・SB7566を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径1.35m、短径0.86m、深さ0.29mで、隅丸の長方形を呈する。長軸方向はN15°Eである。所々に炭化物があり木棺墓であった可能性が考えられる。遺物：土師器の杯A・碗9個（図版149-13-19）が出土しているが、人骨は残存していなかった。また混入遺物として磨石1点（図版236-78）も出土している。時期：古代9期と考えられる。

SM7019 位置 2-3区V24 遺構図版294、遺構写真PL63

検出：4層中（標高354.64m）で検出し、SD7080を切っている。埋土：複層である。規模・形状：長径2.80m、短径0.88m、深さ0.57mで、細長い楕円形を呈する。長軸方向はN23°Wである。木棺の有無はわからないが、底には礫が敷かれ、礫床墓となっていた。遺物：黒色土器Aの碗（図版149-20）や人骨が出土している。混入遺物としてくぼみ石1点（図版261-45）も出土している。時期：古代9期と考えられる。

SM7021 位置 2-2区V19 遺構図版294

検出：4層上面（標高354.84m）で検出し、SK8351を切っている。埋土：単層である。規模・形状：ほとんどが調査区外となるため全容ははっきりしないが、SM7019に類似したものであろうと考えられる。長径（0.85m）、短径0.53mであり、深さ不明で、細長い楕円形を呈するものと思われる。長軸方向はN14°Wである。木棺の有無はわからないが、底には礫が敷かれ、SM7019同様に礫床墓となっていた。遺物：埋土の上層より灰釉陶器の花瓶（図版149-23）がほぼ完全な形で出土している。骨の出土はないが、SM7019同様の墓と考えられる。時期：古代9期と考えられようか。

SM7033 位置 2-1区A4・5 遺構図版280

検出：4層上面（標高355.00m）で検出し、SB7371を切っている。埋土：単層である。規模・形状：遺構としての残存が悪く、本来の形状ははっきりしないが、長径（1.35m）、短径（0.45m）、深さ不明で、細長い楕円形を呈するものと思われる。長軸方向はN40°Eである。木棺の有無はわからないが、底には礫が敷かれ、SM7019同様に礫床墓となっていた。遺物：骨や土器の出土はないがSM7019同様の墓と考えられる。時期：古代10期と考えられようか。

SD6008 位置 1-1区W13・14・15・19 1-3区X7・8・11・12 遺構図版231・234・256

検出：2層上面（標高355.13m）で検出し、SD6009を切り、SK6031・SK6172・SK6173に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ40.00m、幅0.30mから2.66m、深さ2.40mであり、輪郭は凹凸がはげしく北東から西方向に蛇行した溝である。遺物：散在した状況で黒色土器Aの杯Aa・須恵器の杯類・長頸壺A・土師器の杯A・灰釉陶器の碗・緑釉陶器の碗（図版150-1~11）など他多数が出土している。時期：古代6から10期と考えられる。

SD7001 位置 3区I3・4・5・7・8・9・11・12 遺構図版243・340

検出：3層中（標高355.16m）で検出し、SB7095・SK7130を切り、ST7008に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ36.30m、幅0.75mから1.55m、深さ0.50mであり、南西から北東方向の溝である。遺物：散在した状況で黒色土器Aの杯A類・黒色土器Bの皿B・須恵器の杯A類・土師器の壺類（図版150-14~32）など他多数が出土し、また土錘（図版150-33・202-5）や不銹鉄製品（図版218-21）、さらには敲石2点（図版239-6・241-35）や骨も出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7002 位置3区I16・21・22・23・N3・4・9・10 遺構図版241・244・246

検出：3層上面（標高355.31m）で検出し、SD7006を切り、SD7003・SK7029・SK7035・SK7036・SK7050に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ45.00m、幅0.25mから2.45m、深さ0.49mであり、北西から南東方向の溝である。遺物：散在した状況で黒色土器Aの杯類・鉢D・須恵器の杯Ad・長頸壺A・甕類・土師器の鉢B・小型甕D・灰釉陶器の椀・皿・花瓶・長頸瓶（図版151）など他多数が出土し、また鉄製U字型鋤先1点（図版216-1）やファイゴの羽口（図版206-5）、さらには敲石1点（図版240-25）・砥石1点（図版258-16）など多くの遺物が出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7005 位置3区D24・H20・25・I3・4・7・8・11・12・16 遺構図版241・243・340

検出：3層中（標高355.11m）で検出し、SB7037・SB7099・SB7101・SD7006・SD7009・SD7020・SD7022・SD7060を切り、SD7003・SK7044・SK7161に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ48.00m、幅0.30mから1.28m、深さ0.66mであり、北東から南西方向の溝で、SD7033と一連の溝である。遺物：不明鉄製品と土器片が少し出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7006 位置3区H14・15・20・I16・21・22・23・N3・4・9・10 遺構図版238・241・244・246、遺構写真PL68

検出：3層上面（標高355.32m）で検出し、SD7007・SD7009・SD7010・SD7014・SD7016・SD7020・SD7022・SD7060・SX7003を切り、SD7002・SD7003・SD7005・SK7029・SK7035・SK7036・SK7040・SK7050・SK7052に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さは64.00m、幅は0.73mから3.00m、深さは1.25mであり、北西から南東方向の溝で、SD7013・SD7038と同一の溝である。集落内を区画する溝で、大溝が交差する部分などに水辺へのなだらかなテラスがあることから、手洗い場的施設があったものと考えられ、このことから生活用水としても用いられていた可能性も考えられる。遺物：散在した状況で黒色土器Aの杯類・椀・鉢Ae・須恵器の杯Ad・杯B・杯蓋類・長頸壺類・短頸壺類・土師器の杯A・蓋・甕類・灰釉陶器の椀・皿類・長頸瓶（図版152・153・154）や他多数が出土し、また土錘2点（図版154-24-25・202-6-7）や鉄製鎌1点、刀子2点、筭引金具1点・不明鉄製品（図版212-17・215-20・213-22）、さらには石核1点（図版226-9）・磨石2点（図版234-24・235-60）・敲石1点（図版240-24）・刃器1点（図版249-35）・磨製石包丁1点（図版253-5）も出土している。時期：古代5から7期と考えられる。

SD7007 位置3区I1・2・3・6・7・H10 4区D22・23・H13・14・15・18・19・22・23・24

遺構図版238・240・242・322・324・326・332・340、遺構写真PL68

検出：3層中（標高355.12m）で検出し、SB7024・SB7077・SB7094・SB7101・SB7146・SD7010・SD7063・SK7126を切り、SD7006・SD7035・SK7050・SK7051・SK7151に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ66.00m、幅2.32mから5.10m、深さ1.80mであり、北東から南西方向の溝で、SD7010・SD7039・SD7052・SD7080・SD7087と一連の溝であり、集落内を区画する溝で、生活用水としても用いられていた可能性も考えられ、同じ意図と役割を持って造られたものである。遺物：溝全体から黒色土器Aの杯類・皿B・黒色土器Bの三足盤・須恵器の杯A類・杯B・杯C・付台式壺・蓋類・短頸壺C・土師器の甕類・灰釉陶器の椀・長頸瓶・緑釉陶器の皿（図版155）など他多数が出土しているが、出土状況からは意図的な行為は見いだせない。また土錘（図版155-12・202-8）・不明鉄製品や骨、さらには混入遺物として磨石3点（図版233-1・10、234-55）・玉石2点（図版263-5、PL219-15）も出土している。時期：古代2から7期と考えられる。

SD7010 位置3区M4・5・10・15・N11 4区H19・20・24・25 遺構図版238・332・336

検出：4層上面（標高354.93m）で検出し、SB7065を切り、SD7006・SD7007・SK7053・SK7058・SK7152に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ34.50m、幅1.20mから3.50m、深さ1.51mであり、北から南方向の溝で、SD7007・SD7039・SD7052・SD7080・SD7087と一連の溝であり集落内を区画する溝で、SD7006同様に生活用水としても用いられていた可能性も考えられ、同じ意図と役割を持って造られたものである。遺物：黒色土器Aの杯Aa・須恵器の杯A類・台付き盤・杯蓋A・横瓶・灰釉陶器の椀（図版156-1~10）や他多数が出土している。また砥石1点（図版259-35）も出土している。時期：古代2から5期と考えられる。

SD7013 位置3区C22・H2・3 遺構図版320

検出：3層上面（標高355.25m）で検出し、SD7039・SK7379を切っている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ12.00m、幅1.00から3.00m、深さ0.35mであり、北から南方向の溝である。SD7006・SD7038と一連の溝である。遺物：ほとんどない。時期：不明。

SD7023 位置2-1区A6・7・8・9・10・B6・E10 遺構図版262・268・274・280、遺構写真PL68

検出：3層上面（標高355.37m）で検出し、SB7149・SB7167・SB7175・SB7184・SB7185・SB7349・SB7351・SB7354・SB7360・SB7361・SB7364・SB7366・SB7369・SB7374・SD7024・SD7029を切り、SD7052・SK7520に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ41.50m、幅0.28mから1.95m、深さ0.44mであり、西から東方向の溝である。遺物：黒色土器Aの杯A類・須恵器の杯Ad・杯B・杯C・杯蓋B・短頸壺・土師器の杯A・灰釉陶器の椀（図版156-16~32）や他多数が出土し、また骨や使用石屑1点（図版244-6）・砥石1点（図版258-18）・磨製石斧1点（図版254-1）も出土している。時期：古代7から10期と考えられる。

SD7031 位置3区H24 4区M3・4・7・8 遺構図版326・332

検出：2層上面（標高355.47m）で検出し、SM7031を切り、SD7107に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ19.30m、幅1.45mから1.90m、深さ0.83mであり、西から北東方向の溝である。SD7019と一連の溝である。遺物：須恵器の杯Ad・杯蓋B（図版157-4~5）が出土している。また磨石6点（図版233-4、234-33~34・38、235-67、236-81）も出土している。時期：古代2期と考えられる。

SD7033 位置2-3区H23・24 4区M3 遺構図版326・332

検出：3層上面（標高355.31m）で検出し、SD7032・SD7036・SD7107・SL7004を切り、SK7139に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ15.00m、幅0.55mから1.83m、深さ0.54mであり、南西から北東方向の溝である。SD7005と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯Aa・須恵器の杯A類・杯B・台付き盤・杯蓋B・土師器の杯A（図版157-8~15）や他が出土している。また不明鉄製品・鉄製刀子1点（図版215-22）も出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7038 位置3区B15・C11・16 遺構図版310・312

検出：3層上面（標高355.30m）で検出し、SD7039を切り、SK7306に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内では長さ16.80m、幅は0.68から1.80m、深さ0.45mであり、北西から南東方向の溝である。SD7006・SD7013と一連の溝である。遺物：須恵器の杯Ad・灰釉陶器の椀（図版157-20~21）や他が出土し、また土錘2点（図版157-22~23・202-10~11）や歯も出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7039 位置2-3区B10・15・C6・11・16・17・21・22・H23 遺構図版310・312・320

検出：3層上面（標高355.33m）で検出し、SB7228・SB7239・SB7240・SB7242・SB7250・SB7293・SB7294・SD7041・SK7289・SK7237・SK7379・SK7380・SK7381を切り、SD7013・SD7038・SK7306・

SK7314に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内では長さ36.00m、幅0.24mから0.43m、深さ1.43mであり、北西から南東方向の溝である。SD7007・SD7039・SD7052・SD7080・SD7087と一連の溝であり、集落内を区画する溝で、SD7006同様に生活用水としても用いられていた可能性も考えられ、同じ意図と役割を持って造られたものである。遺物：黒色土器Aの杯A類・黒色土器Bの椀・耳皿・須恵器の杯A類・杯B・杯蓋B・台付盤土器・高杯・壺・甕・土師器の杯A・灰釉陶器の椀（図版158・159-1～6）や他多数が出土している。また鉄鏝1点（図版213-11）に加え、磨製石鏝1点（図版229-41）・磨製石斧1点（図版256-11）なども出土し、さらには骨や歯が非常に多く出土している。時期：古代2から7期と考えられる。

SD7040 位置2-2区B5・10・V24・25 2-3区C6・11・16・17 遺構図版302・310・312

検出：3層上面（標高355.24m）で検出し、SB7293・SB7659・SD7080を切り、SB7220に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ32.00m、幅0.55mから1.80m、深さ0.96mであり、南から北西方向の溝である。SD7085と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯Ae・須恵器の杯Ad・杯G（図版157-24～28）や他が出土し、また骨も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SD7042 位置2-3区B19・20・25 遺構図版304・306

検出：3層上面（標高355.34m）で検出し、SB7209・SB7235・SB7246・SB7270・SB7287・SM7036を切り、SB7201に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内では長さ16.40m、幅0.90mから1.26m、深さ0.62mであり、南東から北西方向の溝である。SD7067・SD7072・SD7078・SD7089と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯Aa（図版157-34）や他が出土し、また骨も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SD7052 位置2-1区A10・13・14・15・17・18 2-1-b区A17 2-2区B2・3・4・6・7・8 遺構図版270・274・280・282・286・296・302、遺構写真PL68

検出：3層上面（標高355.11m）で検出し、SB7182・SB7190・SB7191・SB7192・SB7322・SB7378・SB7608・SB7617・SB7625・SB7632・SD7023・SD7030・SD7045・SD7046・SD7061・SD7069・SD7070・SD7077・SD7078・SD7079を切り、SB7610・SB7613・SD7024・SK7281・SK7521・SK7640・SK7641・SK7644・SK7645・SK8096・SK8097・SK8100・SK8142・SK8192・SK8194・SK8212・SK8214・SK8215・SK8236・SK8245・SK8247・SK8248・SK8253・SK8259・SK8261・SK8275・SK8276に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ68.40m、幅1.76mから5.10m、深さ1.00mであり、西から北東方向の溝である。SD7007・SD7010・SD7039・SD7080・SD7087と一連の溝であり、集落内を区画する溝で、SD7006同様に生活用水としても用いられた可能性も考えられ、同じ意図や目的を持って造られた溝である。遺物：黒色土器Aの杯A類・杯E・須恵器の杯A類・杯B・長頸壺A・短頸壺類・杯蓋B・短頸壺蓋・高杯・台付盤・水瓶・甕E（図版159-11～45・160）や他多数が出土し、また土鏝1点（図版159-13・202-12）も不明鉄製品（図版218-33）に加え、銅鏝1点（図版211-3）や砥石1点（図版259-28）が出土し、さらには骨や歯も出土している。混入遺物として原石1点（図版225-1）・石鏝1点（図版228-26）・磨石3点（図版234-22・51、236-82）・刃器1点（図版245-5）・磨製石斧1点（図版256-20）が出土している。時期：古代1から7期と考えられる。

SD7054 位置2-2区B12・13・17・18 遺構図版290

検出：3層上面（標高355.07m）で検出し、SB7470・SB7471・SB7534・SB7544・SB7546・SB7560・SB7565・SB7572・SD7075・SK8185・SK8193・SK8208・SK8209・SK8219・SK8221・SK8223・SK8232を切り、攪乱に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ8.12m、幅0.45mから1.13m、深さ0.55mであり、南東から北西方向の溝である。SD7064と一連の溝である。遺物：灰釉陶

器の皿（図版161-1）が出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7064 位置2-2区B6・7・11・12 遺構図版286

検出：3層上面（標高355.19m）で検出し、SB7550・SD7065を切り、攪乱に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ5.00m、幅0.60mから1.05m、深さ0.46mであり、西から東方向の溝である。SD7054と一連の溝である。遺物：遺物は少ない。時期：古代7期以降と考えられる。

SD7065 位置2-2区B6・7・12・13・14 遺構図版286・296

検出：3層上面（標高355.16m）で検出し、SB7554・SB7561・SB7572・SB7574・SB7584・SB7586・SB7591・SB7597・SD7066・SK7727・SK8188・SK8189・SK8199・SK8202・SK8211・SK8218・SK8263・SK8274・SX7004を切り、SB7552・SB7583・SD7064・SD7067や攪乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内では長さ19.60m、幅0.30mから1.35m、深さ0.56mであり、西から東方向の溝である。SD7023と一連の溝であろうか。遺物：土器・骨・石などが出土しているが、全体的に遺物は少ない。時期：古代7期以降と考えられる。

SD7067 位置2-2区B8・9・13・14 遺構図版296

検出：3層上面（標高355.17m）で検出し、SB7577・SD7065・SK8177を切り、SB7575・SK8864や攪乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ11.40m、幅0.30mから2.00m、深さ0.43mであり、北西から南東方向の溝である。SD7042・SD7072・SD7078・SD7089と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯Aa（図版161-9）や他が出土し、また石鍬2点（図版228-4・229-37）も出土している。時期：古代7期と考えられる。

SD7072 位置2-2区B2・3 遺構図版294

検出：3層中（標高355.01m）で検出し、SD7078・SD7079・SK8300を切り、攪乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ3.10m、幅0.45mから0.75m、深さ0.26mであり、南から北方向の溝である。SD7042・SD7067・SD7078・SD7089と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯Aa・黒色土器Bの碗・土師器の杯A（図版161-12~15）や他が出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7077 位置2-2区B4・V18・23・24 遺構図版294・302、遺構写真PL69

検出：3層上面（標高355.35m）で検出し、SB7612・SB7618・SB7632・SB7651・SD7070・SD7073・SD7086・SK8319・SK8320・SK8389・SK8391・SK8549・SK8555を切り、SD7052・SD7079・SK8278・SK8279に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ17.60m、幅0.50mから1.00m、深さ0.75mであり、南西から北東方向の溝である。SD7108と一連の溝である。遺物：土器片が多く出土している。時期：不明。

SD7078 位置2-2区B3 遺構図版294

検出：3層中（標高355.01m）で検出し、SB7615・SB7621・SK8300を切り、SD7052・SD7072や攪乱に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ3.50m、幅0.60mから0.95m、深さ0.39mであり、南東から北西方向の溝である。SD7042・SD7067・SD7072・SD7089と一連の溝である。遺物：黒色土器Aの杯A類・黒色土器Bの碗（図版161-16~18）が出土している。時期：古代6から7期と考えられる。

SD7080 位置2-2区B4・5・V18・19・24・25 遺構図版294・302、遺構写真PL69

検出：3層上面（標高355.10m）で検出し、SB7618・SB7632・SB7645・SB7648・SD7040・SD7070・SD7073・SD7079・SK8344・SK8388・SK8420・SK8457を切り、SD7040・SM7019に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ13.70m、幅2.20mから3.20m、深さ0.89mであり、北西か

ら南東方向の溝である。SD7007・SD7010・SD7039・SD7052・SD7087と一連の溝であり、集落内を区画する溝で、これまでの大溝同様に生活用水としても用いられた可能性も考えられ、同じ意図や目的を持って造られた溝である。遺物：黒色土器Aの杯A類・椀・須恵器の杯A類・杯G・台付盤・杯蓋類・短頸壺類・甕（図版162-1~33）や他多数が出土し、また骨や原石1点（図版225-2）・磨石1点（図版233-5）・刃器3点（図版245-10・13、247-24）・砥石1点（図版257-4）も出土している。時期：古代2から7期と考えられる。

SD7087 位置2-2区C1・2 遺構図版310

検出：3層上面（標高355.29m）で検出し、SB7647・SB7671・SB7675・SB7676・SB7679・SB7685・SB7687・SB7691・SK8507・SK8508を切り、SK8403に切られている。埋土：複層である。規模・形状：調査範囲内での長さ6.60m、幅2.60mから2.90m、深さ0.96mであり、西から東方向の溝である。SD7007・SD7010・SD7039・SD7052・SD7080と一連の溝であり、集落内を区画する溝で、これまでの大溝同様に生活用水としても用いられた可能性も考えられ、同じ意図や目的を持って造られた溝である。遺物：須恵器の杯D（図版162-42）や他が出土し、また骨が多く出土し、鉄製鎌1点（図版217-3）も出土している。時期：古代1から7期と考えられる。

SD7089 位置2-2区V17 遺構図版284

検出：4層上面（標高354.96m）で検出し、切り合いはない。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ1.66m、幅0.23mから0.36m、深さ0.16mであり、南から北方向の溝である。SD7042・SD7067・SD7072・SD7078と一連の溝である。遺物：なし。時期：不明。

SD7091 位置2-2区U13・14 遺構図版272

検出：3層上面（標高355.87m）で検出し、SB7531・SB7708・SB7741・SB7745・SB7746・SB7751・SB7754・SB7766を切り、SK7737・SK7817に切られている。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ9.50m、幅0.40mから1.20m、深さ0.33mであり、南から直角に西方向に延びる溝である。遺物：全体的に少ない。時期：古代7期と考えられる。

SD7105 位置4区M2・3・7 遺構図版326

検出：3層上面（標高355.41m）で検出し、SL7004を切る。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ10.50m、幅0.70mから1.00m、深さ0.52mであり、西から北東方向の溝である。SD7018と一連の溝である。遺物：全体的に少ない。時期：古代7から8期と考えられる。

SD7106 位置4区M3・7・8 遺構図版326

検出：3層上面（標高355.39m）で検出し、SL7004を切る。埋土：単層である。規模・形状：調査範囲内での長さ6.70m、幅1.10mから1.30m、深さ0.39mであり、西から北東方向の溝である。SD7018と一連の溝である。遺物：全体的に少ないが、磨石1点（図版236-91）が出土している。時期：古代7から8期と考えられる。

SK6096 位置1-4区Y13 遺構図版259、遺構写真PL77

検出：3層上面（標高355.35m）で検出し、SB6028を切っている。埋土：洪水砂のみが埋まる単層で、自然埋没である。規模・形状：長径1.26m、短径1.08m、深さ未完掘であり、ほぼ円形を呈する。遺物：ない。時期：古代7期と考えられる。

SK6097 位置1-4区Y13 遺構図版259

検出：3層上面（標高355.34m）で検出し、SK6350を切り、攪乱に切られている。埋土：複層である。規模・形状：長径1.72m、短径1.20m、深さ1.10mであり、やや楕円形を呈すると考えられる。遺物：黒色土器Aの杯Aa・椀・土師器の杯A・椀・灰釉陶器の皿・椀・緑釉陶器の椀（図版163-15~25）や他が出

土している。時期：古代8から9期と考えられる。

SK7199 位置3-北区J12 遺構図版345、遺構写真PL78

検出：4層中（標高354.67m）で検出し、SB7124を切っている。埋土：複層である。規模・形状：長径0.76m、短径0.65m、深さ未定掘であり、円形を呈する。遺物：須恵器の甕C（図版164-1）が1層下面から2層にかけて破損した状況で、土器片が重なり合うように出土している。3層以下からは土器片などは見られない。時期：不明。

SK7229 位置2-1区U16・17・21・22 遺構図版267

検出：3層上面（標高355.23m）で検出し、SB7305・SB7372・SK7607を切っている。埋土：複層である。規模・形状：長径1.43m、短径1.30m、深さ1.04mであり、ほぼ円形を呈する。遺物：黒色土器Aの椀・土師器の杯A・椀・飯D・灰釉陶器の皿・椀（図版164-2～15）や他多数が出土している。また鉄鎌1点（図版213-5）も出土している。時期：古代8期と考えられる。

SK7459 位置2-1区A4 遺構図版275

検出：3層中（標高355.03m）で検出し、SB7371を切っている。埋土：複層であり、洪水砂も含まれていたことから、埋没途中で洪水が襲ったことがわかる。自然埋没である。この性格については井戸であろうと考えられる。規模・形状：長径1.53m、短径1.45m、深さ1.03mであり、ほぼ円形を呈する。遺物：須恵器の杯B・短頸壺（図版166-19～20）が出土している。この須恵器壺が埋まっていた層位は洪水砂である。時期：古代7期と考えられる。

第19表 竪穴住居跡一覧表

SB	地	年	方位	主軸×副軸 (m)	深 高 (m)	検出 層 (m)	カマド 位置 (m)	柱 径 (m)	土 質	遺物		埋り合い関係		参考 資料 頁 No)	
										その他	留る	留られる			
6003				個別説明あり										図版 PL	
6021	1・4	7	方	5.09×4.78	21.3	355.28	0.09	X	ナシ	ナシ	ナシ	単	ナシ	O	SK698 図版290 PL
6022	#	7	方	N75W 4.48×4.92	22.0	355.40	0.10	X	1317E	0.19	粘	複	ナシ	O	SB605, 608 図版254 PL
6023	#	4	-	-	-	355.24	0.10	X	-	-	-	単	-	O	SB604 SB609 図版290 PL
6024	#	3	-	N-	4.12×	-	355.17	0.18	X	-	-	単	-	O	工石 SB608, 603 図版280 PL
7001				個別説明あり											図版 PL
7002				個別説明あり											図版 PL
7003	3	5	-	N45E 3.42×	-	354.50	0.07	O	-	0.24	粘	複	ナシ	O	SK709 図版245 PL
7004				個別説明あり											図版 PL
7005	#	6	-	-	-	354.70	0.25	O	-	-	-	単	ナシ	O	SB713 SB704, 7167 SK703, 7016, 7025 図版342 PL
7006				個別説明あり											図版 PL
7007				個別説明あり											図版 PL
7008	#	7	-	-	-	354.80	0.24	O	-	-	-	複	ナシ	O	鉄製鏡、刀子2本 磨石、玉石 SB709, 7022 SB702 図版245 PL
7009	#	6	-	N52E 4.20×	-	354.70	0.30	X	-	0.66	-	複	ナシ	O	不明数量品 磨石 SB702, 7008, 7015 SB702, SK703 図版245 PL
7010	#	7	真	N37E	-	354.80	0.12	X	右	ナシ	粘	単	ナシ	O	SB701 図版245 PL
7011				個別説明あり											図版 PL
7012	#	6	-	-	-	-	-	X	-	-	-	複	ナシ	O	SB714 SB704, 7013, 7137 図版245 PL
7013	#	7	-	-	-	354.50	0.05	X	-	-	-	単	ナシ	O	刀子2本、磨石 鉄製品 SB702, 7096, 7137 SB714, 7144, 7145 SB704 図版245 PL
7014	#	7	長	38E37 3.10×5.40	16.7	354.80	0.18	X	1317中央	0.46	粘	2	O	不明数量品 UF、土器 SB705, 7024 SB708, 7138 SB717, SK703 SK707, 7025, 7158 図版242 PL	

第2章 検出された遺構

SB	地 区	時 期	平 面 形 状	上層の 土層の 方位	尺 寸				柱 径	カマド		遺 物	切り合い 関係		図号 図名 図尺 (30)	
					土層の直交軸 (m)	岸 幅 (m)	床 幅 (m)	柱 径 の 長 さ (m)		煙 道 位 置	構 築 方 法 (1/3 長さ (m))		遺 物 の 種 類	切 り 合 い の 種 類		切 り 合 い の 種 類
7013	3	7	—	338.1°W	3.88×3.11	—	354.90	0.10	○	1312°中央	ナシ	粘土	ナシ	ナシ	図説340 FL	
7016	6	方	—	325.3°E	2.9×3.15	9.1	354.90	0.94	○	1312°中央	0.26	粘土	ナシ	ナシ	図説322 FL	
7017	8	具	—	N45°E	5.00×3.25	16.8	354.94	0.22	○	1312°中央	0.80	粘土	ナシ	陶器 SB7035, 7039, 7040 SB7038	SB7131 図説322 FL	
7018	6	—	—	—	—	—	355.20	0.94	○	—	—	—	—	—	図説324 FL	
7019	7	方	—	346.5°W	3.10×3.18	9.8	354.80	0.10	○	1312°中央	—	石灰	ナシ	硝子 瓶等類	SB7088 SK7024 図説245 FL	
7022															図説 FL	
7025															図説 FL	
7026	8	長	—	N30°W	3.50×3.24	11.4	355.80	0.10	×	1312°中央	1.06	粘土	ナシ	刀子 硝子	SK7007 SK7047 図説239 FL	
7029	1	具	—	N50°W	4.70×5.00	23.5	355.00	0.42	○	1313°右	0.78	粘土	4	刀子6本、UF 不明焼製品	SK7070, 8681, SD7088 図説230 FL, 35	
7070															図説 FL	
7031	8	方	—	N65°E	3.54×3.80	13.5	354.98	0.06	○	1312°右	1.06	粘土	ナシ	ナシ	SK9705, 8888 図説220 FL	
7032	7	方	—	N37°W	1.94×2.16	4.30	354.80	0.09	×	1312°中央	0.16	粘土	ナシ	硝子	SB7079 図説230 FL	
7033	2	具	—	N50°E	4.92×5.68	27.9	355.86	0.17	○	1312°中央	0.22	—	硝子	硝子、土釘 穴等類	SB7062, 7085 SB7090, 7093, 7280 SD7037 図説214 FL	
7035	7	具	—	—	3.78×2.96	11.1	355.45	0.98	×	ナシ	ナシ	—	—	—	図説224 FL	
7036	8	具	—	N31°W	4.38×3.22	15.4	355.15	0.29	○	1312°中央	1.06	粘土	ナシ	—	SB7022, 7041, 7120 SB7104, 7212, SD7103 図説216 FL	
7041	7	—	—	N51°E	—	4.58	—	355.16	0.24	○	1313°右	0.88	粘土	ナシ	粘土 製鉄 硝子	SB7104 SB7036 図説216 FL
7043	8	—	—	—	—	—	354.90	—	×	—	—	—	—	—	図説247 FL	
7045	7	—	—	N56°W	4.16×3.11	—	354.87	0.18	○	—	0.96	粘土	ナシ	—	SK7083, SK7011 図説246 FL	
7046	2	方	—	N34°W	3.68×4.10	14.3	354.82	0.16	○	1312°中央	0.64	粘土	ナシ	—	SB7047, ST7082 図説240 FL	
7047	1	—	—	N48°W	3.40×4.52	15.4	354.85	0.32	×	—	0.24	粘土	ナシ	—	ST7082 SB7046 図説240 FL	
7048															図説 FL	
7039	4	具	—	—	—	3.16	—	354.73	0.16	○	—	—	—	—	SK7089 図説251 FL	
7051	8	—	—	—	3.82×3.74	14.3	354.81	0.21	×	—	—	—	—	—	SB7032, 7056, 7057 SB7066 図説344 FL	
7052	8	方	—	N6°E	4.44×4.76	21.1	355.85	0.97	×	1313°右	—	—	—	—	SB7053, 7055, 7056 SB7051, SK7086 図説344 FL, 37	
7053															図説 FL	
7054															図説 FL	
7055	6	—	—	—	—	3.11	—	354.87	0.17	×	—	—	—	—	SB7060, 7072, 7073 SB7053, 7053, 7054 図説344 FL	
7056	7	—	—	—	—	—	354.85	0.11	×	—	—	—	—	—	SB7052, 7052, SK7109 図説344 FL	
7057	3	具	—	—	—	—	354.82	0.15	×	—	—	—	—	—	SB7066 SB7051 図説344 FL	
7058	7	長	—	—	4.70×3.45	18.2	354.80	0.10	×	—	—	—	—	—	SB7085 図説250 FL	
7059															図説 FL	
7060	3	方	—	N6°E	3.78×3.11	—	354.82	0.04	○	—	0.35	—	—	—	SB7061 SK7080, 7094 図説251 FL	
7061	3	長	—	N47°W	2.60×3.47	9.30	354.79	0.07	○	中央	—	粘土	ナシ	—	SB7080, SK7083 図説251 FL	
7062	1	2	—	N17°W	1.71×3.11	—	355.12	0.20	×	—	0.46	粘土	ナシ	—	SB7063 SB7053, SD7059 図説322 FL	
7063	3	7	—	N13°W	—	—	355.10	0.12	○	—	—	—	—	—	SB7080, SD7082 SD7089 図説322 FL	
7064	4	—	—	—	—	—	354.65	0.16	×	—	—	—	—	—	SB7043, 7143 図説247 FL	

SB	地	時	期	平	面	正	向	敷			結	カ		造	上	遺	切		測	
								幅	深	厚		位	差				物	り		い
尺	形	形	形	形	形	形	形	幅	深	厚	差	差	方	数	物	る	る	高		
								(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)					(%)		
7066	3	1	1						354.68	0.12	X	-	-	単	ナシ			SH7051, 7057	図3044 PL	
7068																			図3044 PL	
7069	4	1	1					X2.55	354.86	0.18	X	-	-	単	ナシ	SB7072	SB7053, 7055, 7072	図3044 PL		
7070	4	1	1				N40°E	2.26	353.16	0.07	O	-	0.11	輪	ナシ	SB7003, 7079, 7280		図3044 PL		
7072	4	1	1				N40°W		354.83	0.20	X	-	0.76	輪	ナシ		SB7055, 7089	図3044 PL		
7073	4	5	1						354.80	0.23	X	-	-	輪	ナシ	SB7069	SB7055	図3044 PL		
7074	4	4	1						354.83	0.20	X	-	-	輪	ナシ	SB7075	SH7054, 7068	図3049 PL		
7075	4	1	1					X3.16	354.90	0.13	X	-	-	単	ナシ	SB7076	SH7046, 7074	図3049 PL		
7076	4	1	1					X3.65	354.89	0.15	X	-	-	単	ナシ		SB7046, 7068, 7075	図3049 PL		
7085	4	1	1						360.22	0.18	X	-	-	単	ナシ		SB7003, 7212	図3044 PL		
7092	3	4	7				方	3.70×3.25	365.10	0.28	O	-	-	輪	ナシ	SB7166		図3034 PL30		
7093	4	2	1						354.97	0.33	O	-	-	単	ナシ		SB7486	図3034 PL		
7096	3	2	7						354.84		O	-	-	4	O	SB7144	SB7004, 7013, 7145	図3045 PL		
7098	4	7	1				N40°E	5.14	353.32	0.13	O	-	-	輪	単	ナシ	SH7017, 7100	図3022 PL		
7100	4	7	1					3.10×3.25	353.06	0.08	X	-	-	単	ナシ	SB7098	SB7006, 7212	図3016 PL		
7106																			図3016 PL	
7107	3-5	8	1				N30°W	2.50	354.96	0.05	O	-	0.40	6	9	単	ナシ	SB7006, 7014, 7108	SH7158	図3042 PL
7108	4	6	1				N41°W	3.83×3.33	354.84	0.13	O	13°E中央	-	輪	ナシ	鉄釘 跡石	SB7014, 7107, SK7149 SK7158		図3042 PL	
7109	4	6	1					X3.40	354.96	0.04	O	-	-	-	ナシ	溝印	SB7027, 7127	SK7162	図3042 PL	
7111																			図3042 PL	
7112																			図3042 PL	
7113	3-北	7	1				N40°W	3.48	364.75	0.17	O	13°E中央	1.45	輪	ナシ	跡石		図3053 PL		
7114																			図3053 PL	
7115	4	1	1					4.70×3.50	354.72	0.12	X	-	-	単	ナシ	溝跡 跡石		SK7215	図3054 PL	
7116	4	1	1						354.78	0.16	X	-	-	単	ナシ				図3055 PL	
7117	4	1	1						354.83	0.13	O	-	-	-	ナシ				図3053 PL	
7118	4	6	1				N57°W	2.85	354.88	0.29	X	-	0.29	石	溝	ナシ		SB7123	図3044 PL	
7120	4	1	1					2.85×2.70	354.74	0.13	X	-	-	-	ナシ				図3054 PL	
7121	4	6	1				N77°E	-×3.33	354.80	0.37	X	13°E中央	0.30	石	溝	ナシ		SK7192	図3050 PL	
7122	4	5	1				N42°W	3.40×3.00	354.40	0.26	X	中央	0.38	石	溝	ナシ		SB7123	図3050 PL	
7123	4	6	1				N30°E	-×3.70	355.70	0.45	X	13°E右	0.30	輪	ナシ		SB7118, 7122	SK7221	図3044 PL	
7124	4	1	1				N48°E	3.50×3.50	354.50	0.30	X	13°E右	-	輪	単	ナシ		SK7193, 7194, 7199	図3044 PL	
7127	3	6	1				N53°W	-×3.90	353.00	0.10	O	中央	-	石	溝	ナシ	SH7027	SB7108, SK7162	図3047 PL41	
7131	不明	長						3.95×3.30	355.29	0.24	O	-	-	単	ナシ		SB7017, 7044, SK7046		図3022 PL	
7132	4	5	1					-×3.00	354.90	0.20	O	-	-	輪	ナシ	跡石 跡石		SB7067 SK7019	図3040 PL	
7134	4	9	1								X	-	-	-	O				図3030 PL	

第2章 採出された遺構

SB	海 域 区 画 形	平 面 形	上 積 方 向 カ マ ツ 方 向	規 模				柱 径	カ マ ツ		材 質	社 火 種	遺 物	採 出 品 類		採 出 高 度 P L (M)		
				斗 輪 × 真 交 輪 (m)	床 面 (m^2)	床 高 (m)	礎 石 厚 さ (m)		位 置	採 取 方 法				その 他	採 出 品 類		採 出 品 類	
T125	3	5	長	N45°E	3.95×2.85	11.20	354.95	0.12	×	-	-	東	ナシ	○		SK7005	遺構245 PL	
T126	7	-	-	-	-	-	355.07	-	×	-	-	東	-	○	刀子		遺構340 PL	
T127	6	5	長	-	4.40×3.50	15.4	354.85	0.15	○	-	-	東	ナシ	○	釧刀	SB7012, 7141	SB7004, 7013	遺構243 PL
T128	6	7	-	-	-	-	354.95	0.15	×	-	-	東	-	○		SB7004	SB7005, 7014, SK7017	遺構340 PL
T129	6	8	-	-	-	-	355.28	0.03	○	-	-	東	-	○				遺構226 PL
T141	6	-	-	-	-	-	-	-	×	-	-	東	-	○		SB7180	SB7004, 7012, 7013 SB7137	遺構245 PL
T142	7	-	-	-	-	-	354.95	0.35	×	-	-	東	-	○			SK7060	遺構242 PL
T143	5	-	-	-	-	-	354.80	0.04	×	-	-	東	-	○		SK7064	SK7043	遺構247 PL
T144	2	-	-	-	-	-	354.80	0.16	×	-	-	東	-	○	刀子		SB7004, 7013, 7096 SB7145, SK7123	遺構245 PL
T145	6	7	-	-	-	-	354.88	0.07	×	-	-	東	-	○		SB7006, 7144	SB7013	遺構246 PL
T149	3-1	7	-	-	-	-	355.08	0.12	×	-	-	東	1	×	釧刀	SB7175, 7374	SD7003	遺構262 PL
T150	7	-	N10°E	-	-	-	355.10	0.15	×	-	0.90	粘 土	-	○	玉串	SB7208	SB7153, 7154, SK7226 SM7005	遺構272 PL
T153	5	7	方	N6°E	3.40×3.10	11.9	355.18	0.64	×	中央	-	粘 土	-	○		SH7161, SK7098, 8763 ST7014, SA7010	ST7020	遺構272 PL
T152	5	5	方	N30°W	3.00×3.00	9.0	355.90	0.16	×	中央	0.30	粘 土	1	○		SH7156, 7195, 7313		遺構274 PL
T153	8	方	-	-	3.10×1.08	9.6	355.23	0.12	×	-	-	東	ナシ	○		SB7150, 7170, 7308		遺構274 PL
T154	8	方	-	-	5.61×5.08	28.5	355.17	0.80	×	-	-	東	ナシ	○	基石	SB7150, 7300, 7303 SB7229	SK7063, SD7027 ST7109	遺構272 PL
T155					銅製遺物あり													遺構 PL
T156	5	方	N9°W	3.20×3.20	10.2	355.72	0.17	×	山17°中央	0.25	粘 土	ナシ	-	○		SB7168, 7181, ST7014	SB7182	遺構274 PL
T157	7	方	N40°W	3.00×3.20	9.6	355.18	0.16	×	山17°中央	0.20	粘 土	ナシ	-	○				遺構282 PL
T158	8	-	-	-	-	-	355.20	0.15	×	-	-	東	-	○		SB7164, 7195		遺構282 PL
T159	7	-	N32°E	-	×2.57	-	355.35	0.64	○	山17°中央	-	粘 土	-	○				遺構276 PL41
T160	7	北	N6°W	5.30×7.05	38.8	355.04	0.15	×	山17°中央	0.50	粘 土	ナシ	-	○	不明鉄製品	SB7171, 7195, 7304 SB7210	SK7278	遺構280 PL
T161	6	方	-	-	3.10×3.00	9.3	355.19	0.20	×	-	-	東	ナシ	○	不明鉄製品 みかき石	SK7223	SB7151, SK7204 ST7020	遺構272 PL
T163	9	-	-	-	4.70×-	-	355.20	0.10	×	-	-	東	-	○		SB7135		遺構276 PL
T164	7	-	-	-	-	-	355.02	0.23	×	-	-	東	-	○		SB7159, 7336, 7337	SB7158	遺構292 PL
T165	7	方	N5°W	-	-	-	355.18	0.27	×	山12°東	0.60	粘 土	-	○			SB7158	遺構282 PL
T167	8	方	N7°E	4.00×4.30	17.2	355.10	0.12	×	中央	0.60	粘 土	ナシ	-	○	みかき石 ニッケル土器	SB7307, 7325	SB7183, SK7240 SK7284	遺構274 PL
T168	5	長	-	-	5.45×4.80	26.2	355.10	0.12	×	-	-	東	-	○		SB7171, 7183	SB7186	遺構280 PL
T169	7	-	-	-	-	-	355.00	0.10	×	-	-	東	-	○		SB7172, 7316, 7337 SB7228	SB7164	遺構282 PL
T171	5	-	-	-	-	-	355.12	0.08	×	-	-	東	-	○		SB7181, 7195, 7304 SK7275	SB7180, 7188	遺構290 PL
T174	7	方	N6°W	2.80×3.10	8.7	355.20	0.10	×	中央	1.00	粘 土	ナシ	-	○	刀子	SB7180	SK7268, 7250	遺構276 PL
T175	5	-	-	-	-	-	-	-	×	-	-	東	2	○		SB7179	SB7170, SK7240 SD7023	遺構282 PL
T176	8	-	-	-	-	-	355.22	0.16	×	-	-	東	-	○			ST7018	遺構272 PL
T178	7	-	-	-	-	-	355.28	0.63	×	-	-	東	-	○	基石	SB7300, 7301		遺構288 PL
T179	6	-	-	-	-	-	355.02	0.65	×	-	-	東	1	○		SB7289	SH7195 SK7507	遺構282 PL
T181	5	-	-	-	-	-	355.19	0.20	×	-	-	東	-	○		SB7195	SB7186, 7188, 7171 SK7268, 7284, 8775	遺構274 PL

SB	地 区	時 期	平 面 形	北 緯 方 向	地 盤			カマド			土 器	遺 物	付 き 合 い の 関 係		図 録 番 号 (3a)					
					正 軸 × 副 軸 (m)	床 高 (m)	壁 高 (m)	礎 石 の 有 無	礎 石 の 材 質	礎 石 の 形 状			礎 石 の 方 向	礎 石 の 高 さ (m)		礎 石 の 方 法	礎 石 の 方 法	礎 石 の 方 法	礎 石 の 方 法	礎 石 の 方 法
7180	2-1	10	—	N31°W	—	—	355.18	0.16	×	右	0.60	粘	単	—	○	源石	SB730	SD762	図録290 PL41	
7181	2	—	—	—	—	—	354.94	0.08	×	—	—	—	単	—	○	—	SB717	—	図録268 PL	
7185	2	7	長	N147°E	3.50×4.50	16.1	355.30	—	×	中央	0.40	粘	—	—	○	—	SB714, 716	SD763	図録290 PL	
7186	2	6	方	N69°E	4.30×4.70	20.2	355.54	—	○	131°E	0.50	粘	—	ナレ	○	—	SB733	SB735 SK7254, 7267	図録290 PL	
7189	2	4	—	—	—	—	355.09	0.13	×	—	—	—	—	—	○	源石	—	ST718	図録272 PL	
7190	2	1	—	—	—	—	355.08	0.15	×	—	—	—	—	—	○	—	SB731	SB721, SK7219 SD762	図録290 PL	
7192	2	1	—	—	—	—	355.10	0.10	×	—	—	—	—	—	×	—	SK733	SD762, 761	図録276 PL	
7194	2	1	方	—	4.25×4.92	17.5	355.20	0.10	×	ナシ	ナシ	ナシ	—	ナレ	○	—	SB730, 732	SB764, 767	図録293 PL	
7196																				図録 PL
7197	2	7	方	N90°E	—×3.06	—	355.15	—	○	131°E	—	粘	単	ナレ	○	—	—	SB736, 739 SK7279	—	図録294 PL
7198	2	7	方	—	3.12×3.36	10.5	354.99	0.13	×	—	—	—	—	ナレ	○	—	SB719	SB736, 736, 733	図録294 PL	
7199	2	6	方	N36°W	2.78×3.22	9.6	355.07	0.05	×	131°中央	0.60	粘	単	ナレ	○	—	SB742	SB738	図録294 PL	
7200	2-3	7	方	N48°E	—×3.50	—	355.20	0.25	×	131°右	0.20	粘	複	1	○	—	SB721, 725 SK7315	—	図録300 PL	
7201	2	7	方	N56°E	4.40×4.60	20.3	355.00	0.28	×	131°右	1.48	粘	複	ナレ	○	鉄線	SB732, 731, 724 SD762, ST762	SK731, 738	図録305 PL	
7202	2	1	長	N45°W	2.80×—	—	354.99	0.33	○	131°中央	1.60	石	複	ナレ	○	源石	SB724	SB731	図録312 PL42	
7203																				図録 PL
7204	2	7	方	N52°W	3.40×3.52	12.0	355.16	0.19	×	131°中央	0.80	粘	複	ナレ	○	—	SB738, 746, 737	—	図録304 PL	
7205																				図録 PL
7206	2	2	方	—	5.25×3.60	30.0	355.94	0.41	○	—	—	—	複	1	○	配用網	SB724, 722, 724 SB726, 726, ST763	—	図録300 PL	
7207	2	7	長	N30°E	3.05×4.40	14.1	355.10	0.20	○	131°右	0.40	石	単	ナレ	○	中身中央 石線	SB728, 727	SB733	図録304 PL	
7208	2	7	長	N30°E	3.05×4.30	15.0	354.94	0.36	○	131°右	0.74	粘	単	2	○	鉄線 石線	SB741	SB724, 726, 727	図録304 PL36	
7209	2	2	長	N36°E	3.02×4.45	15.1	355.08	0.22	×	131°中央	—	粘	複	1	○	ミニチュア土器 点	SB746, 727, 729	SD762, ST762	図録306 PL	
7210	2	1	方	N38°W	4.34×4.34	18.8	355.04	0.26	×	131°中央	1.50	粘	単	ナレ	○	—	—	SK738	—	図録306 PL
7211	2	—	—	—	—	—	—	—	○	—	1.30	粘	—	—	○	—	—	SH731	—	図録306 PL
7212	2	7	—	—	4.91×—	—	355.40	0.11	—	—	—	—	—	—	○	—	SK735, 710	SB736	図録316 PL	
7214																				図録 PL
7215																				図録 PL
7216																				図録 PL
7217	2	5	—	N11°E	—×2.56	—	355.22	0.13	×	131°中央	—	—	—	ナレ	○	—	SB724	—	図録310 PL	
7218	2-2 2-3	5	方	N29°E	5.30×5.24	27.8	354.94	0.36	×	131°右	0.91	粘	単	1	○	—	SB738	SK732	図録298 PL	
7219	2-3	1	方	N37°E	3.20×3.40	11.0	355.12	0.32	×	中央	0.70	粘	—	1	○	—	SB725	SB735	図録306 PL	
7220	2	10	方	N38°E	4.10×4.35	18.7	355.00	0.23	×	131°右	1.10	粘	—	○	—	鉄線、刀子 鉄製の線香	SB736 SD761	—	図録310 PL	
7221	2	7	—	N36°E	—	—	354.88	0.16	×	131°中央	0.64	粘	複	ナレ	○	—	SB725	SB730	図録297 PL43	
7222	2	6	長	N36°E	2.85×3.00	10.3	355.14	0.21	×	131°右	—	粘	単	—	○	源石	SB736, 724, 724 SB729	SK732	図録297 PL	
7223																				図録 PL
7224	2	7	方	N36°E	3.63×3.91	14.3	355.20	0.19	○	131°中央	—	粘	—	ナレ	○	配用網	SB720, 721, 726	SB723	図録298 PL	

第2章 検出された遺構

SB	地 区	甲 期	主 軸 方 向	遺 構				基 礎 深 度 (m)	カ マ ド 位 置 (m)	遺 構 方 法	遺 構 上 部	社 名	遺 物	切り合い 図 像		目 録 表 P 面 番 (No)		
				主軸×副軸 (m)	床 面 積 (㎡)	床 厚 度 (m)	接 地 部 積 面 積 (㎡)							その他	留る		留られる	
7225	D-3	8	N78°E	-	365.14	0.34	○	-	-	掘	ナシ			SB7205, 7201, 7209	図録292 PL			
7227		8	N138°E	2.38×3.00	12.6	354.97	0.23	○	石積	-	粘	ナシ	SB7208	SB7207	図録304 PL			
7230		2	N17°W	4.10×5.30	21.7	354.70	0.58	×	中央	0.45	粘	ナシ	石積 SB7231, 7256, 7291 SK7344	SB7233, 7234 SK7345	図録306 PL			
7231		2	方	-	5.02×6.06	34.1	355.02	0.22	×	中央	-	粘	ナシ	石積 SB7256, 7257	SB7223, 7224, 7230 SB7291	図録306 PL		
7232		6	先	-	2.70	-	-	355.05	0.67	×	-	掘	ナシ	SB7224, 7292	SB7222	図録290 PL		
7234		1	-	-	-	-	-	355.05	-	○	-	-	掘	ナシ	SB7278	SB7296, 7234, 7222 SB7232	図録291 PL	
7235		1	北	-	3.00×3.75	11.2	354.89	0.20	○	-	-	掘	ナシ	SB7213, 7246	SB7295, 7287 SK7042, 7043	図録304 PL		
7243		1	北	-	-	×4.35	-	355.05	0.19	×	-	-	掘	ナシ	7丁	SB7294, 7274, 7285 SK7356	図録320 PL	
7245		6	N52°E	5.80×4.80	27.8	355.27	0.19	×	中央中央 北東壁寄	-	石	積	-	-	-	図録312 PL		
7247		3	-	N30°W	-	-	-	354.95	0.36	○	-	1.46	粘	掘	ナシ	SB7249	SB7251, SK7341	図録328 PL
7248																図録 PL		
7249		1	方	N40°W	5.30×5.70	30.2	354.84	0.50	○	12丁中央	0.52	粘	掘	-	-	SK7343	SB7247, 7248 SK7341	図録308 PL3
7253		3	方	N20°E	3.00×3.00	9.0	355.02	0.14	○	13丁中央	0.30	粘	掘	ナシ	SB7260, 7269, 7274 SK7328	SB7011	図録320 PL	
7260		3	方	-	4.70×4.65	21.9	355.02	0.18	×	-	-	掘	ナシ	商店 SB7243, 7274 SK7328	SB7253, 7299 SK7063, SK7011	図録320 PL		
7261		6	-	N38°E	-	-	-	355.05	0.16	○	-	粘	掘	ナシ	SB7247, 7282		図録308 PL	
7262		5	-	N47°E	-	×3.20	-	355.05	0.25	○	13丁右	-	粘	掘	ナシ	鉄線 SB7261	SB7261	図録318 PL
7263																図録 PL		
7264		7	方	N57°E	3.40×2.35	10.0	355.35	0.06	×	中央	0.48	粘	掘	ナシ	SB7265	SK7387	図録318 PL	
7265		7	方	N67°E	4.05×4.15	16.8	355.94	0.16	○	13丁右	0.30	粘	掘	ナシ	不明鉄線品 SB7266, 7278	SB7254 SK7365, 7357, 8721	図録308 PL	
7266		7	-	N59°E	3.30	-	-	355.99	0.68	○	13丁右	-	粘	掘	ナシ	SB7265		図録316 PL
7267		4	方	N54°E	3.35×3.40	11.4	355.02	0.28	○	13丁右	0.20	粘	掘	ナシ		SB7265	図録318 PL	
7269		3	-	-	-	×4.85	-	355.16	0.08	○	13丁左	-	粘	掘	ナシ	鉄製銅線 鉄線、転用物 SB7269	SB7253	図録320 PL
7273																図録 PL		
7274	D-3	2	方	-	3.70×3.12	9.7	355.12	0.67	×	-	-	掘	ナシ	SB7243	SB7253, 7260	図録320 PL		
7278		3	-	N32°W	4.65	-	-	355.14	0.06	○	中央	0.74	粘	掘	ナシ	SB7279	SB7263 SK7265	図録314 PL
7279		2	方	N38°E	3.58×3.45	12.3	355.38	0.15	○	中央	0.12	粘	掘	ナシ	石積 SB7003	SB7075, 7278	図録314 PL	
7280		2	方	-	4.20×4.20	17.6	354.97	0.18	×	-	-	掘	-	SB7003	SB7030, 7070	図録314 PL		
7284		不 明	-	N48°E	-	-	-	354.90	0.64	×	13丁中央	0.20	粘	-	-	SK7334		図録308 PL
7285		1	-	N57°E	-	-	-	355.11	-	○	13丁左	0.45	粘	掘	-	SB7243, 7256		図録320 PL
7287		3	方	N74°E	3.70×4.30	15.9	355.01	0.32	○	中央	0.76	粘	掘	-	鉄製銅線 SB7285, 7246	SB7284, 7205	図録304 PL	
7288		2	-	-	-	-	-	355.16	0.20	-	-	1.00	粘	-	-	SB7285		図録312 PL
7289		7	-	-	-	-	-	355.13	0.18	×	-	-	掘	-	SB7225		図録292 PL	
7290		不 明	-	N62°E	-	×4.70	-	355.85	0.08	×	中央	0.00	粘	-	○	ニニキア上層	SK7282, 7286	図録318 PL
7291		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	粘	-	-	SB7251	SB7230	図録304 PL	
7292		1	-	-	-	-	-	355.10	0.28	×	-	-	-	-	-	SB7296, 7222, 7232		図録292 PL
7295		2	-	-	-	-	-	355.27	-	○	-	-	掘	-	SB7219		図録306 PL	

No	期	種	中	形	平面	主軸×副軸 (m)	床	床	使	カマド			柱	土	遺物	切りかゝり関係		図		
										位置	形状	開口				その他	切る		留られる	
7297	2-3	不明	-	-	-	-	355.00	0.14	X	-	-	-	単	-	○		SK7372	図説218 PL		
7299	2-1	6	-	-	-	-	354.87	0.12	X	-	-	-	-	-	-		SH7179	図説252 PL		
7300	※	1	長	N116°W	3.42×2.86	9.8	354.89	0.21	X	中央	0.40	単	ナシ	○		SK7330	SB7182 SD7092	図説280 PL		
7301	※	6	方	N127°W	3.49×3.53	12.0	353.12	0.10	X	中央	0.40	単	横	4	○	刀子	SB7334 SK7454	SK7455 ST7017	図説268 PL	
7302	※	7	-	-	3.85×-	-	355.18	0.08	X	-	-	-	単	-	X		SB7323	SB7154, 7194 SD7034	図説266 PL	
7303	※	7	-	-	-	-	355.65	0.16	X	-	-	-	単	-	○	可成 不明鉄製品			図説252 PL	
7304	※	1 5	長	-	-	-	355.10	0.17	X	-	-	-	横	-	○		SB7195	SK7160, 7171, SK8798 ST7014, 7015, 7030	図説278 PL	
7305	※	7	-	-	4.13×-	-	355.23	0.03	X	-	-	-	単	ナシ	○	刀子	SB7227, 7329, 7372	SK7229, 7404, 7607 SD7054	図説266 PL	
7306	※	7	-	-	N18°W	3.30×3.37	11.8	354.95	0.06	X	中央	0.40	横	単	○		SB7326 SB7197, 7198	SK7270, 7428	図説284 PL	
7308	※	5	-	-	N10°E	-×3.35	-	355.18	0.09	X	131°中央	0.40	横	単	-	○	不明鉄製品	SB7313	SB7156, 7157 SM7004, 7005	図説272 PL
7309	※	7 階	-	-	N67°W	-	-	355.13	-	X	中央	0.40	横	-	X		SB7197	SK7270	図説284 PL	
7310	※	6 階	-	-	-	3.50×-	-	355.20	-	X	-	-	-	-	X		SB7186, 7185 SK7254		図説280 PL	
7312	※	8 先	長	N130°W	2.75×2.68	10.1	355.14	0.05	X	131°中央	0.30	横	単	ナシ	○		SD7028	SB7196, 7195 SK7269, 7402	図説284 PL	
7313	※	2	-	-	N25°W	3.25×-	-	355.20	0.08	X	131°左	0.30	横	横	-	○		SH7152, 7198 ST7020, SA7009		図説272 PL
7314	※	5	-	-	N10°E	-×3.24	-	355.12	0.08	X	131°右	0.40	横	横	-	○	鉄製鎌	SB7333, 7348, 7353		図説274 PL
7315	※	7	-	-	-	3.90×-	-	355.20	0.07	X	-	-	-	横	-	○		SK7423, 7434, 7436		図説252 PL
7316	※	7 階	方	-	N14°W	-	-	-	-	-	-	-	横	-	X					図説272 PL
7317	※	7	-	-	-	3.82×-	-	353.90	0.08	X	-	-	-	横	1	○		SB7326, 7328, 7333		図説284 PL
7318	※	2	方	N10°E	3.15×3.45	10.9	355.13	0.07	X	131°中央	0.05	横	単	1	○		SB7331, 7332 SM7012		図説269 PL	
7319	※	8	-	-	-	-	355.05	0.10	○	-	-	-	単	1	○		SB7336		図説284 PL	
7320	※	6	-	-	-	4.45×-	-	355.27	0.04	X	-	-	-	横	-	○	磨製石鏃	SB7178, 7194 SK7414, SD7024		図説266 PL
7321	※	9	方	-	-	2.85×3.70	14.3	355.25	-	○	-	-	-	ナシ	X		SB7190	SK7275, 7276	図説280 PL	
7322	※	1	-	-	-	5.23×-	-	355.36	0.07	X	-	-	-	横	2	○		SK7251, 7515, 7519 SD7062		図説280 PL
7323	※	7	-	-	-	4.10×-	-	355.18	0.07	X	-	-	-	単	1	○		SB7327, 7329, 7369 SK7439	SB7154, 7301 SK7438, SD7024	図説266 PL
7324	※	2	方	N114°W	2.80×3.25	9.1	355.95	0.15	X	131°左	0.30	横	単	ナシ	○	銅片	SB7334 SK7145	SK7427		図説252 PL
7325	※	4	-	-	-	4.10×-	-	355.20	0.07	X	-	-	-	横	-	○		SB7167, 7314 SK7447, SD7034		図説274 PL
7326	※	8	-	-	-	-	353.90	0.14	X	-	-	-	横	-	○	ニニチュア土器	SB7306	SB7317, 7319		図説284 PL
7327	※	6	方	-	-	3.23×3.65	9.9	353.83	0.08	X	-	-	-	横	ナシ	○		SH7303, 7323 SK7436, 7446, SD7024		図説266 PL
7328	※	2	7	-	-	-×3.10	-	354.97	0.16	X	-	-	-	横	-	○		SB7330	SB7317	図説284 PL
7329	※	6	長	-	-	-	355.16	0.10	X	-	-	-	ナシ	○			SB7154, 7365, 7323 SB7229, SK7231, 7449 SK7455, 7674, 7621 SK7424, 7627, ST7027 ST7028		図説266 PL	
7330	※	2	-	-	-	3.40×-	-	354.90	0.25	X	-	-	-	横	-	○		SB7346 SB7026		図説278 PL
7331	※	6	-	-	-	3.90×-	-	355.67	0.10	X	-	-	-	横	2	○		SB7318 SK7499	SB7178, 7323 SK7229	図説259 PL
7332	※	6	-	-	-	-	355.10	0.05	X	-	-	-	横	-	○		SB7349 SM7013		図説269 PL	
7333	※	7	-	-	-	-	355.12	0.10	X	-	-	-	横	-	○		SB7196	SB7317	図説284 PL	
7334	※	1	-	-	-	4.45×-	-	355.12	0.07	X	-	-	-	横	-	○		SB7261, 7264 SK7428, 7427, 7448 SK7445, 7450		図説262 PL

第2章 検出された遺構

SB	遺構 区画	中 軸 方 向	方位 角	遺 構				ト ポ グ ラ フィ ー		遺 構 方 法	遺 構 土 質	遺 構 部	遺 物	切り合い関係		図 面 記 号 (M)				
				北 緯 × 東 経 長 度 (m)	深 さ (m)	厚 さ (m)	幅 度 (m)	位 置 (m)	傾 斜 角 (°)					切 り 合 い の 方 向	切 り 合 い の 方 向					
7335	2-1	3	-	-	-	355.13	0.08	X	-	-	単	-	-	-	-	SHT332 SM7043	遺構262 FL			
7336	#	7	-	N37°W	-	-	355.94	-	X	134°右	0.30	粘	-	-	SB7337	SHT364, 7189	遺構282 FL			
7337	#	7	-	N42°W	4.95×-	-	355.90	0.93	X	134°右	0.45	粘	-	-	SHT172, 7193, 7338	SHT364, 7189, 7338	遺構282 FL			
7338	#	6	-	N33°W	-	-	354.96	-	X	134°左	0.45	粘	-	-	SB7172	SHT369, 7307	遺構282 FL			
7339	#	不明	-	N17°E	-	-	-	-	-	-	-	粘	-	-	-	-	遺構286 FL			
7340	#	6	方	N23°W	4.15×-	-	355.02	0.10	X	中央	0.30	粘	-	-	不明	SHT344, SK7227, 7402 SD7001, ST7003	遺構266 FL			
7341	#	3	方	N8°E	3.90×3.90	15.21	355.90	0.10	X	中央	0.30	粘	-	1	SB7346	SD7027	遺構266 FL45			
7342	#	3	方	N25°E	3.70×3.70	13.69	355.93	0.94	O	134°右	0.30	粘	ナシ	-	-	SHT366, 7339	遺構284 FL			
7343	#	3	方	N25°E	3.40×3.30	11.22	355.19	0.98	O	134°右	0.30	粘	ナシ	-	-	SB7366	遺構284 FL			
7347	#	3	-	-	-	-	355.17	0.66	X	-	-	-	-	-	SHT352, 7370 SK7464	-	遺構268 FL			
7348	#	4	-	-	-	-	355.04	0.45	X	-	-	-	-	-	不明	不明	遺構274 FL			
7349	#	7	-	-	-	-	355.95	0.97	X	-	-	-	-	-	SB7332, 7351, 7374	SD7023	遺構282 FL			
7350	#	2	-	-	2.90×-	-	354.90	0.15	X	-	-	-	-	1	-	SHT363, 7364, 7366 SK7369	遺構268 FL			
7351	#	4	-	N9°E	2.70×-	-	355.10	0.10	X	-	-	-	-	-	石	SB7349 SD7023, 7029	遺構264 FL			
7352	#	3	-	-	-	-	355.15	0.85	X	-	-	-	-	-	単	-	遺構268 FL			
7353	#	3	-	-	-	-	355.16	-	X	-	-	-	-	-	遺	-	遺構268 FL			
7354	#	3	-	-	-	-	355.15	0.11	X	-	-	-	-	-	単	-	遺構268 FL46			
7355	#	5	-	N9°E	-	-	355.07	0.10	X	-	0.50	粘	単	-	-	SHT353, 7353, 7356 SD7023	遺構268 FL			
7356	#	4	-	N9°E	-	-	355.10	-	X	-	-	-	-	-	単	-	遺構268 FL			
7357	#	5	方	N30°W	3.70×3.90	14.4	354.90	0.10	X	中央	0.30	粘	ナシ	-	-	-	遺構268 FL45			
7359	#	不明	方	N30°W	3.30×3.00	11.86	354.92	0.94	X	左	0.26	粘	単	ナシ	-	-	SK7408 SA7003	遺構268 FL		
7360	#	5	-	-	-	-	355.04	-	X	-	-	-	-	-	単	-	SB7361	SHT364 SD7023	遺構268 FL	
7361	#	2	-	-	-	-	355.02	0.30	O	-	-	-	-	-	単	3	SHT364	SHT369 SD7023	遺構268 FL	
7362	#	7	-	N6°W	4.10×-	-	354.85	0.46	X	-	-	-	-	-	単	-	SHT366, 7363 SK7630	遺構268 FL		
7363	#	3	-	-	-	-	354.79	0.46	X	-	-	-	-	-	単	-	SD7030	SB7382	遺構268 FL	
7364	#	2	-	N30°E	-	-	349.00	-	O	左	-	-	-	-	単	2	SB7350, 7356	SHT361 SD7023	遺構268 FL46	
7366	#	1	-	N9°E	-	-	354.94	-	O	左	-	-	-	-	単	2	SB7350, 7369	SHT364 SD7023	遺構268 FL	
7367	#	2	方	N23°E	3.80×3.40	11.56	354.88	0.13	X	134°右	-	25°	単	ナシ	-	-	SD7030	SK7343, 7544, 7545	遺構262 FL	
7369	#	1	-	N9°E	-	-	354.88	-	O	左	-	-	-	-	単	2	SB7360	SHT366 SD7023	遺構268 FL45	
7370	#	3	-	N9°E	-	-	354.90	0.13	X	134°左	-	-	-	-	単	-	SHT377	SHT347	遺構268 FL	
7374	#	4	先	-	-	-	355.18	-	X	-	-	-	-	-	-	-	-	SHT149, 7349 SD7023	-	遺構262 FL
7375	#	8	-	-	-	-	355.16	-	O	ナシ	-	-	-	-	ナシ	-	-	SB7312	SK7358, 7389, 7410 SK7400, 7433, 7463	遺構266 FL
7376	#	不明	-	-	-	-	355.90	0.37	X	-	-	-	-	-	単	-	-	-	-	遺構266 FL
7377	#	3	-	-	-	-	355.30	-	X	-	-	-	-	-	単	ナシ	-	-	-	遺構268 FL
7378	#	1	-	-	-	-	355.85	0.64	X	-	-	-	-	-	単	ナシ	X	不明	SK7344, 7347, 7351 SK7322, 8893, 8891 SD7022	遺構260 FL
7379	2-1-5	2	先	-	-	-	355.08	-	O	-	-	-	-	-	ナシ	-	-	-	-	遺構268 FL

SI	地 区	平 面 形	方位 角 （°）	幅 （m）	長さ （m）	厚 （m）	築 造 年 代 （推定）	遺 物	切りかき関係		備考									
									埋る	埋られる										
7380	2-1-b	2	N24°W	4.08×4.25	17.30	355.06	0.19	×	中央	-	粘 土 質 ナ ン ド	SB7301, SD7029 SK7306, 7667, 7669 SK7376, 7661, 7662	図説270 PL							
7382	#	6	方	N56°E	3.30×3.62	12.7	354.95	0.15	×	113°右	0.40	粘 土 質 ナ ン ド	SB7383, 7394	SB7389	図説264 PL					
7384	#	1 2	-	-	-	364.85	0.20	×	-	-	-	単 ナ ン ド	SB7379, 7395, 7390		図説268 PL					
7385	#	1 2	-	-	-	354.96	0.11	×	-	-	-	単 ナ ン ド	SB7384	SB7379, 7396, 7390		図説268 PL				
7387	#	2	方	N38°E	3.28×3.60	13.2	354.79	0.18	×	112°中央	-	粘 土 質 ナ ン ド				図説264 PL				
7388	#	不明	-	-	-	354.80	-	×	-	-	-	単 ナ ン ド	×	SK7701, 7722		図説267 PL				
7389																図説 PL				
7390	#	7	-	-	3.80×-	-	355.60	0.20	○	-	-	-	単 ナ ン ド	SH7384, 7385, 7397 SB7491	SB7391 SK7661, 7663		図説268 PL			
7391	#	7	方	N15°E	3.10×3.20	9.9	355.10	0.14	×	113°中央	-	粘 土 質 ナ ン ド	鉄 線 2本	SH7380, 7399	SB7390		図説268 PL			
7392	#	7	-	-	-	355.65	0.20	×	-	-	-	単 1	○	SH7380 SK7676			図説268 PL			
7393	#	5 7	-	-	-	355.00	-	○	-	-	-	-	○	SH7389 SD7029			図説264 PL			
7396	#	4	-	-	-	354.82	0.20	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○	SB7381	SH7396, 7399		図説264 PL			
7397	#	不明	-	-	2.75×-	-	365.00	0.04	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○	SB7393			図説264 PL		
7398	#	4	-	-	3.55×-	-	354.73	0.13	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○	SB7396	SB7396		図説264 PL		
7399	#	4	-	-	2.85×-	-	354.80	0.40	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○	刀 形	SH7381, 7396, 7398		図説264 PL		
7400	#	3	-	-	-	355.09	-	○	-	-	-	-	単 ナ ン ド	○				図説264 PL		
7403	3-E	不明	-	-	-	352.19	0.03	×	-	-	-	-	単 ナ ン ド	○	SD7181, 7182			図説238 PL		
7404																		図説 PL		
7405	#	8	横	-	2.80×-	-	354.90	0.29	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○					図説338 PL	
7406	#	不明	-	-	-	354.80	0.15	×	-	-	-	-	単 ナ ン ド	×					図説338 PL	
7407	#	7	-	-	-	354.80	0.05	×	-	-	-	-	単 ナ ン ド	○	刀 子	SB7409	SK6308, 8290		図説338 PL	
7408	#	4	横	-	3.15×4.40	13.9	354.95	0.36	×	-	-	-	単 ナ ン ド	○	刀 子		SD7407, SD7408 SK6309, 8394, 8601 SK8066, 8609, 8610		図説338 PL	
7409	#	6	-	-	-	354.90	0.08	×	-	-	-	-	単 ナ ン ド	○		SB7407			図説338 PL	
7410	#	3	-	-	N29°W	-	354.90	0.16	×	112°中央	0.65	粘 土 質	-	○	SH7404, SK6309 SD7402			図説338 PL		
7411	#	5	-	-	N124°E	-	354.70	0.16	×	111°左	-	粘 土 質	-	○	SK6308			図説338 PL		
7412	#	5	-	-	-	354.78	-	×	-	-	-	単	-	○	鉄 製 厨 櫃 半	SB7412			図説338 PL	
7413	#	5	-	-	N20°E	-	354.78	0.16	×	112°中央	0.40	粘 土 質	-	○	SB7412	SD7414 SF7462, 7102			図説338 PL	
7414	#	5 8	-	-	-	354.89	-	×	-	-	-	-	×	○	SH7413	SD7462, 7102			図説338 PL	
7415	#	5	反	-	3.00×3.00	10.8	354.65	0.20	×	-	-	-	単	-	○	SK8387, 8598, 8630 SK7621, 8632, 8634			図説338 PL	
7416	4	7	方	N37°E	2.85×3.83	8.07	355.07	0.24	×	中央	0.90	石 か み	-	○	碓 打 碓 石 2点	SH7093	SB7092		図説334 PL, 47	
7421	2-2	7	-	-	3.00×-	-	355.20	0.18	×	-	-	-	碓	-	○	碓 石 品	SH7427, 7468	SK7702		図説380 PL, 47
7422																			図説 PL	
7423	#	8	長	N37°E	3.40×3.53	13.4	355.32	0.08	×	中央	-	石 か み	4	○	不明 遺 物 品	SH7428, 7464, 7488 SB7494			図説380 PL	
7424	#	7 碓	-	-	4.09×-	-	355.45	0.02	×	-	-	-	単	-	○	SH7434 SK7788			図説380 PL	
7425	#	4	方	N41°W	3.80×3.90	14.8	354.90	0.43	×	111°中央	1.40	石 か み	4	○	不明 遺 物 品 ミニ チュ ム 文 物	SH7429, 7466, 7489 SB7492, 7485, SK7849			図説380 PL, 48	

第2章 検出された遺構

SB	地 区	期 形	平 面 形 状	主軸方向	規 模				地 盤 状 況	カ ッ プ		構 築 方 法	用 途	上 部 土 質	遺 物	切り合い関係		所在 調査P 番 号		
					全軸×直交軸 (m)	床 面 高 (m)	床 底 高 (m)	検出部 高さ (m)		埋 込 深 度 (m)	位 置					傾 斜 (%)	切 り 合 入		切 り 合 出	
7425	2	2	7	方	-	3.60×2.56	7.7	353.32	0.07	X	-	-	埋	ナシ	石類	SH7433, 7453, 7452 SK7834, 7906		図面282 PL		
7427	#	5	方	N51°W		3.30×3.60	11.2	353.38	0.35	○	131°中央	0.60	積	4	磨石、瓦類	SB7433, 7454, 7457 SB7488, 7489, SK7840 SK7891, 8937, 9333 SK8004, 8053, 8054 SK8069, SD7057	SB7448	図面282 PL49		
7428	#	7	-	N47°E		- × 2.35	-	355.30	0.10	X	中央	0.50	石	0	刀子、磨石	SB7492	SK7358	図面282 PL		
7429	#	7	-	-	-	3.85 × -	-	355.38	0.34	△	-	-	埋	0	刀子	SB7431, 7434		図面288 PL		
7430	#	不明	-	-	-	-	-	355.36	0.65	X	-	-	埋	0	-	SB7455	SB7448	図面292 PL		
7432	#	3 路	-	N97°E		-	-	-	-	-	0.50	石	-	0	-		SK7368, 7382		図面288 PL	
7433	#	7	-	N43°W		-	-	-	-	-	0.65	粘	-	0	-		SB7426, 7461 SK7383, 7396		図面288 PL	
7434	#	7	-	-	-	3.05 × -	-	355.29	0.08	X	-	-	埋	0	不明鉄製品	SB7451	SB7424, 7429	図面288 PL		
7435	#	7	方	-	-	4.45×4.20	18.7	353.12	0.02	X	-	-	埋	0	-	SB7436, 7482, 7483 SB7485, 7479, 7488 SH7511	SH7422, 7440, 7465 SB7473, 7477, SK7832		図面288 PL	
7436	#	7	-	-	-	3.85 × -	-	355.34	0.34	X	-	-	埋	0	-	SB7495, 7475, 7478	SH7422, 7433, 7430 SK7836, 7877		図面288 PL	
7437	#	7	長	N136°W		2.50 × -	-	355.35	0.07	X	131°左	0.20	積	1	0	SB7468	SB7421, 7422 SK7395		図面282 PL	
7439	#	6 路	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	粘	0	刀子、磨石	SK7838		図面292 PL		
7440	#	7	-	-	-	3.85 × -	-	355.15	0.18	X	-	-	埋	2	不明鉄製品・本 分子・ニッケルア ンチ	SB7435, 7436, 7473 SB7483, 7485, 7511	SB7422 SK7833, 7833		図面288 PL	
7443	#	1	-	-	-	- × -	-	354.75	0.23	X	-	-	埋	0	-	SB7502, 7746	SB7375, 7742 SK7838		図面284 PL	
7447	#	5 路	-	-	-	4.12 × -	-	355.42	0.06	X	-	-	埋	ナシ	0				図面282 PL	
7448	#	5 路	-	-	-	4.30 × -	-	355.26	0.19	X	-	-	埋	ナシ	0				図面292 PL	
7449	#	5 路	-	-	-	2.05 × -	-	355.16	0.20	X	-	-	埋	2	0	SB7433, 7463		図面282 PL		
7450	#	7	-	-	-	4.26 × -	-	355.35	0.27	X	-	-	埋	ナシ	0	不明鉄製品	SB7462, 7488 SK7847, 7848		図面292 PL	
7451	#	7	長	-	-	3.40×2.85	9.7	355.31	0.07	X	-	-	埋	ナシ	0	石類	SH7433, 7452		図面288 PL	
7453	#	7	方	-	-	3.24×2.85	9.5	355.30	0.06	X	-	-	埋	ナシ	0		SB7426, 7434, SK7375 SK7376, 7382, 7387 SK7388, 7385, 7396 SK7397, 7392, 7344		図面282 PL	
7453	#	7	方	-	-	3.24×2.85	9.5	355.30	0.06	X	-	-	埋	ナシ	0		SB7426, 7434, SK7375 SK7376, 7382, 7387 SK7388, 7385, 7396 SK7397, 7394, 7361, 7368 SK7369, 7361		図面282 PL	
7453	#	5 先	方	-	-	2.80 × -	-	355.35	0.09	X	-	-	埋	ナシ	0		SB7427, 7449 SK7849		図面292 PL	
7456	#	8 先	-	-	-	-	-	-	-	X	-	0.43	ナシ	0					図面288 PL	
7457	#	5	-	-	-	-	-	355.30	0.13	X	-	-	埋	2	0		SB7427, 7449 SK7396, 7830		図面292 PL	
7459	#	7	方	N33°W		3.50×3.84	13.6	355.31	0.07	X	131°中央	0.72	積	2	0	SB7464, 7465, 7467 SK7865		図面290 PL		
7460	#	6 路	長	N37°W		3.42×4.33	14.9	354.94	0.18	X	中央	-	積	1	0	磨石	SB7469, SK7803 SK7882, SL7003	SK7804	図面290 PL	
7461	#	不明	-	-	-	2.12 × -	-	355.37	0.02	X	-	-	埋	-	X				図面282 PL	
7462	#	7 先	-	-	-	2.70 × -	-	355.38	0.07	X	-	-	埋	0	0		SB7430 SK7847, 7846		図面292 PL	
7463	#	不明	-	-	-	-	-	355.30	0.00	X	-	-	埋	0	0		SB7449		図面292 PL	
7464	#																		図面 PL	
7465	#	7	方	-	-	3.97×3.87	15.4	353.13	0.32	X	-	-	埋	2	0	土塊	SD7435, 7477, 7484 SK8020	SB7469 SK7850		図面290 PL
7467	#	5	-	-	-	3.15 × -	-	355.04	0.34	X	-	-	埋	1	0		SB7476, 7504, 7506 SB7517, SK8008, 8009 SK8011	SB7463, 7464		図面290 PL
7468	#	不明	-	-	-	3.06 × -	-	355.17	0.07	X	-	-	埋	0	0		SB7421, 7423, 7436 SB7427, SK7356		図面282 PL	
7469	#	6	方	N54°E		3.78×3.70	14.8	354.07	0.09	X	中央	0.26	積	2	0		SB7470, 7471, 7534 SB7546, 7547, SK0075 SL7001	SB7460		図面286 PL

第2章 検出された遺構

SB	地帯 区画	平面 形状	上輪 方向	基礎				掘 削 深 さ (m)	コナ ト フ		州 土 質	上 部 土 質	遺物	切り合い関係		埋 入 部 位 の 深 さ (m)			
				北輪×有交輪 (m)	床 面 積 (㎡)	杭 高 さ (m)	杭 間 隔 さ (m)		掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)				掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)		掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)	掘 削 深 さ (m)
7520	2-2	3	-	-	-	355.22	0.14	×	-	-	-	単	○			SB7518	埋設292 FL		
7521	#	5	-	-	3.30×	-	354.77	0.34	×	-	-	単	△	埋石	SB7520, 7528, 7530 SB7532, 7538, 7594 SK8152	SB7505, 7514, 7519	埋設288 FL		
7523	#	5	方	-	4.04×3.92	15.8	355.03	0.15	×	-	-	複	△	埋石	SB7528, 7533, 7538 SB7549, 7558	SB7515, 7519, 7521 SB7537, 7543	埋設284 埋設289 FL		
7525	#	5	路	-	2.75×	-	354.88	0.15	×	-	-	複	△	埋石	SB7536, 7562		埋設286 FL		
7528	#	5	直	-	3.06×2.78	8.5	355.03	0.05	×	-	-	単	1	○	SB7530	SB7471, 7521 SK8163	埋設290 FL		
7529	#	5	先	-	-	-	-	-	×	-	-	単	×			SB7538, 7539	埋設286 FL		
7530	#	5	方	-	3.49×3.15	11.0	354.83	0.12	×	-	-	単	△	埋石	SB7533, 7538	SB7471, 7521, 7528 SK8155, 8161	埋設290 FL		
7532	#	5	-	N54°E	-	×2.45	-	355.06	0.05	×	ほぼ中央	0.10	掘	○	埋石	SB7539	SB7474, 7504 SK7962	埋設290 FL	
7533	#	5	-	-	3.31×	-	353.00	0.12	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7531, 7523, 7530	埋設286 FL		
7534	#	6	長	N32°W	4.16×3.80	15.8	354.90	0.08	×	ほぼ中央	-	掘	-	△	埋石	SB7547, 7544, 7546 SB7547, 7553, 7564 SL7001	SB7469, 7471 SD7864	埋設290 FL	
7536	#	8	-	-	-	-	354.99	0.21	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7558, 7563	SB7525	埋設286 FL	
7538	#	3	路	-	-	-	395.04	-	○	-	-	単	-	○	埋石	SB7559	SK8093	埋設290 FL	
7537	#	10	-	-	-	-	355.69	0.05	×	-	-	単	-	○	鉄製線跡	SB7519, 7523 SB7548, 7549	SB7545	埋設286 FL	
7538	#	2	方	-	3.56×2.44	12.2	354.93	0.45	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7541	SB7521, 7523, 7530 SB7533, SK8165	埋設290 FL	
7540	#	8	先	-	2.56×	-	354.75	0.14	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7541, 7569	SB7560	埋設288 FL	
7542	#	不明	方	N36°W	4.10×4.26	17.5	354.96	0.07	×	ほぼ中央	1.00	6分	掘	○	埋石	SB7544, 7576, SK8175 SK8176, 8187, SL7001 SL7002	SB7534 SK7986, 8084	埋設291 FL	
7543	#	10	-	-	3.00×	-	354.95	0.07	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7519, 7523, 7549	SB7537, 7543 SK8082	埋設286 FL	
7544	#	8	-	-	-	-	354.94	0.05	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7556, 7560, 7565	SB7534 SB7664	埋設286 FL	
7545	#	10	-	-	-	-	355.00	0.08	×	-	-	単	×		埋石	SB7537, 7543, 7549		埋設286 FL	
7546	#	8	方	-	2.92×2.85	8.3	354.92	0.10	×	-	-	単	/	埋石	SB7547, 7470	SB7489, 7534	埋設290 FL		
7547	#	4	先	-	-	-	354.81	0.07	×	-	-	単	-	○	埋石		SB7489, 7534, 7548	埋設290 FL	
7548	#	4	先	-	4.50×	-	350.18	-	○	-	-	-	×			SL7902		埋設286 FL	
7549	#	不明	-	-	-	-	354.91	0.13	×	-	-	複	-	○	埋石	SB7568, 7570, 7579 SK8156, SL7000	SB7583, 7587, 7543 SB7546, SK8082	埋設286 FL	
7550	#	4	路	-	-	-	355.06	0.05	×	-	-	単	-	○	埋石	SB7556, 7556	SD7964	埋設286 FL	
7551	#	4	-	N10°W	-	-	355.03	0.10	×	ほぼ左	-	掘	-	○	埋石	SB7584	SB7469, 7534, 7562 SK8178, 8184, 8216 SK8217, 8228, SL7005	埋設286 FL	
7552																		埋設 FL	
7554	#	5	路	-	-	-	353.00	0.15	×	-	-	単	-	○	コンクリート土層	SB7598, 7574, 7600	SD7985	埋設286 FL	
7555	#	6	-	-	-	-	354.57	0.05	×	-	-	単	-	○			SB7544, 7598, 7596 SK8119	埋設288 FL	
7556	#	6	-	-	-	-	355.03	0.07	×	-	-	単	-	○			SB7589 SK8198, 8110	埋設286 FL	
7558	#	不明	-	-	-	-	354.87	0.22	×	-	-	単	-	○			SB8135	SB7523, 7549	埋設286 FL
7559	#	8	先	-	-	-	354.85	0.02	×	-	-	単	-	○			SB7563, 7566	SB7526, SK8092 SK8117	埋設286 FL
7563	#	8	先	-	-	-	354.82	0.64	×	-	-	単	-	○			SK8178, 8187	SB7526, 7559 SK8117	埋設290 FL
7564	#	4	先	長	N49°E	4.53×4.06	18.4	354.87	0.17	×	-	単	-	○			SB7576, SK8175 SK8178, 8187, SL7001 SL7002	SB7534, 7547 SK7986, 8084	埋設290 FL
7568	#	3	路	方	-	3.40×3.49	11.8	355.82	0.18	×	-	単	2	○			SB7574, 7596, 7598 SB7600	SB7564, 7590	埋設286 FL
7569	#	不明	-	-	-	-	355.82	-	×	-	-	単	-	○			SB7576	SB7596, SK8198 SK8112, 8168, SL7002	埋設286 FL

第2章 検出された遺構

SB	遺構 区画	種類	平面 形状	主軸方向 (°)	遺構				カマド			位置 上	土 層	遺物		切り合い関係		埋蔵 層 名 (No.)
					法線×長さ (m)	面積 (㎡)	高さ (m)	検出 位置 (No.)	長 (m)	幅 (m)	備 考 事項			その他	備考	傾 斜		
																	所	
7033	# 2-1	不 明	-	-	3.81×-	-	254.95	0.09	×	-	-	-	-	1	0	SB7037, 7043 SK2483	SB7038	048328 FL
7037	# 不 明	方	-	-	3.20×-	-	254.95	0.08	×	-	-	-	-	1	0	SB7068, 7074 SH7062, 7089	SB7068, 7033	048328 FL
7043	# 不 明	-	-	-	3.00×-	-	254.92	0.06	×	-	-	-	-	中	0		SB7053	048328 FL
7044	# 2	方	S22W	-	3.20×2.95	9.7	264.82	0.30	×	-	-	-	-	中	0	SB7055 SK2386	SB7051	048328 FL
7045	# 7	-	-	-	-	-	264.88	0.30	×	-	-	-	-	中	0	SB7052	SK2355 SD7080, 7095	048330 FL
7048	# 2	-	-	-	3.45×-	-	254.92	0.13	×	-	-	-	-	中	0	SB7054, 7056, 7059	SK2386 SD7080, 7085	048330 FL
7050	# 不 明	-	-	-	-	-	255.20	0.61	○	-	-	-	-	中	0	SB7111, 7756	SK2410, 8414, 8498	048324 FL
7051	# 4	-	-	-	-	-	255.10	0.17	×	-	-	-	-	界 1	0	礎石 SK2455, 8506, 8529 SK2555	SK2389 SH7077	048324 FL
7052	# 丁 先	-	-	-	-	-	254.78	0.68	×	-	-	-	-	界	0		SB7045 SD7080	048330 FL
7058	# 不 明	-	-	-	-	-	255.80	0.02	×	-	-	-	-	-	0		SB7057 SK2443	048324 FL
7061	# 不 明	-	-	-	-	-	255.05	0.05	×	-	-	-	-	界	×		SB7062, 7073	048330 FL
7063	# 不 明	-	-	-	-	-	265.22	-	○	-	-	-	-	-	0			048324 FL
7067	# 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0			048324 FL
7068	# 不 明	-	-	-	-	-	254.38	0.30	×	-	-	-	-	界	0	SB7074	SB7057, SK2413 SK2441, 8439, 8506	048328 FL
7082	# 不 明	-	-	-	-	-	264.83	0.97	×	-	-	-	-	界 1	0	SB7087, 7074		048328 FL
7094	# 7	-	-	-	-	-	255.12	0.94	×	-	-	-	-	界	0		SH7263, 7509, 7510 SK2471, 8493, 8526	048334 FL
7700	# 7	-	-	-	-	-	255.22	0.14	×	-	-	-	-	界	0	礎石 SB7704, 7706		048377 FL
7701	# 不 明	-	-	-	-	-	255.30	0.08	×	-	-	-	-	界 1	0	SH7728, 7751, 7762		048377 FL
7702	# 丁 先	-	-	-	-	-	255.22	0.15	×	-	-	-	-	界	0	小溝 SB7705		048372 FL
7705	# 7	方	-	-	-	-	255.27	0.63	×	-	-	-	-	界	0	SB7708, 7723 SH7699	SK2403	048378 FL
7704	# 丁 先	方	-	-	-	-	256.23	0.06	×	-	-	-	-	界	0	SB7706	SB7700	048377 FL
7705	# 7	-	-	-	-	-	268.30	0.08	×	-	-	-	-	界	0	SB7714	SB7702 SD7091	048372 FL
7706	# 7	-	-	-	-	-	268.26	0.14	×	-	-	-	-	界	0	礎石 SB7715, 7734, 7736	SB7700, 7704	048372 FL
7707	# 不 明	-	-	-	3.65×-	-	268.30	0.07	×	-	-	-	-	界	0	SH7733	SK7226, 8539, 8584	048378 FL
7710	# 2	方	-	-	2.65×2.15	4.4	266.13	0.13	×	-	-	-	-	界	0	SB7709, 7716 SU986	SK7333, 7811	048378 FL
7711	# 不 明	-	-	-	-	-	266.17	0.07	×	-	-	-	-	界	0	SB7727, 7756 SK7801	SB7650, SK2674	048324 FL
7712	# 7	方	-	-	3.50×3.25	11.4	268.28	0.64	×	-	-	-	-	界	0	SB7717, 7724, 7730 SB7733	SB7717	048378 FL
7713	# 9	7	方	-	3.90×3.40	13.3	266.11	0.35	×	-	-	-	-	界	0	SB7727 SK7807	SK2673	048324 FL
7716	# 2	-	N10°W	-	-	-	268.10	0.03	×	-	-	-	-	界	0	SH7709 SK2669	SB7716, 7752 SK2664	048378 FL
7717	# 8	方	-	-	2.80×2.80	7.8	266.17	0.34	×	-	-	-	-	界	0	SH7712	SK7728, 8580, 8589	048324 FL
7719	# 8	4	-	-	-	-	266.12	0.08	×	-	-	-	-	界	0		SK7730	048324 FL
7720	# 不 明	-	-	-	3.30×3.10	9.9	255.31	0.08	×	-	-	-	-	界 2	0	SB7731, 7761	SK2460, 8563 SD7080	048328 FL
7724	# 7	-	-	-	-	-	266.29	0.04	×	-	-	-	-	界	0		SB7712	048328 FL
7725	# 不 明	-	-	-	-	-	266.20	-	○	-	-	-	-	-	0			048328 FL
7728	# 不 明	-	-	-	-	-	266.20	0.03	×	-	-	-	-	界	0	SB7728, 7762	SB7701	048322 FL
7730	# 8	7	-	-	-	-	266.15	0.18	×	-	-	-	-	界	0	SB7726	SH7712 SK2668	048324 FL

ST	地	時	平	上	敷				結	カマド		礎	柱	土	遺	切り合い関係		図
					幅	深	積	積		幅	深					遺	礎	
7731	2	不	-	-	-	-	354.22	0.08	○	-	-	-	単	1	○	SB733, 7744, 7761	SB7720, SK7706 SK7467, 8578, 8579 SK7091, 8584	図説278 PL
7735	#	3	-	-	-	-	354.75	0.05	X	-	-	-	単	1	○	円筒形 SB7742, 7745 SK7708	SB7711, 7720 SK7734, 7868	図説278 PL
7739	#	3	-	-	-	-	355.09	0.06	X	-	-	-	単	1	○	SB7737 SK7705		図説277 PL
7742	#	3	-	-	-	-	354.77	0.20	X	-	-	-	単	1	○	SB7443 SK7092	SB7735	図説284 PL
7743	#	7	方	-	3.00×2.50	8.7	355.32	0.06	X	-	-	-	単	1	○	SB7741, 7743	SK7803, 7830, 8583	図説278 PL
7752	#	2	輪	-	-	-	355.29	0.04	X	-	-	-	単	1	○	SB7716	SB7753 SK7709	図説278 PL
7753	#	2	輪	-	-	-	355.12	0.08	X	-	-	-	単	1	○	SB7752		図説278 PL
7755	#	不明	-	-	-	-	353.22	0.05	X	-	-	-	単	1	○		SK7700	図説278 PL
7757	#	不明	-	-	-	-	355.11	0.25	X	-	-	-	単	1	○	SB7751	SB7701, 7728	図説277 PL
7762	#	不明	-	-	-	-	355.64	0.04	X	-	-	-	単	1	X			図説284 PL

第20表 掘立柱建物一覽表

ST	地	時	棟	足		柱間幅		柱方		遺	礎	柱	土	切り合い関係		その	図
				幅	深	幅	深	幅	深					遺	礎		
7901				掘立柱あり													図説 PL
7902	3	1	N14°E	3×3	5.50	4.10	17.55	1.50-2.40	1.15-1.55	円	0.58-0.96	○	○	-	SB7046, 7047 SK7708		図説243 PL52
7903	#	1	N44°W	2×2	3.35	3.30	10.72	1.60-1.75	1.45-1.75	円	0.78-0.90	X	X	-			図説243 PL53
7905				掘立柱あり													図説 PL
7906	#	3	N58°E	2×1	4.80	3.60	17.30	1.00-3.20	3.50-3.60	円	0.46-0.96	○	○	単	SB7080, 7082	SX7707	図説243 PL54
7907	#	3	N42°E	1×2	3.90	1.40	5.3	3.90--	1.40-1.50	円	0.16-0.18	○	○	-	SB7078, 7086		図説240 PL
7908				掘立柱あり													図説 PL
7910	#	1	N24°W	2×2	4.40	--	--	2.00-2.40	2.25-2.70	方	0.47-0.62	○	○	-			ひさし あり
7911	3-北	1	N34°W	3×2	5.20	3.40	17.68	1.40-2.30	1.65-1.75	円	0.37-0.80	○	○	横	SM7001		図説251 PL
7912	#	1	N89°E	2×1	3.30	2.15	7.10	1.55-1.75	2.10-2.15	円	0.38-0.48	○	X	単			図説254 PL53
7913	#	6	N79°E	1×1	2.70	2.35	6.40	2.70--	2.25--	円	0.25-0.38	○	○	横	SB1112, SK7217 SM7002		図説253 PL
7914				掘立柱あり													図説 PL
7915				掘立柱あり													図説 PL
7916	2-1	6	N40°W	2×1	2.15	1.10	2.40	0.95-1.20	1.10--	円	0.25-0.53	X	X	単	ST7029		図説274 PL52
7917	#	8	N18°E	1×1	1.85	0.95	1.80	1.80-1.85	0.90-0.95	円	0.25-0.40	○	○	単	SB7301 SK7420		図説268 PL
7918				掘立柱あり													図説 PL
7919	#	8	N40°E	2×2	3.35	2.90	9.72	1.65-1.70	1.40-1.50	円	0.65-0.87	○	○	横	SB7154, 7765	SB1027, SK7474 SK7445, 7441 ST7003, 7027	図説267 PL52
7920				掘立柱あり													図説 PL
7921	2-2	3	N70°E	2×-	3.45	--	--	1.85-1.90	--	方	0.55-0.65	○	○	単	SB7083, 7088, 7092	SK6308, 8371	図説218 PL
7923	2-1	8	N28°W	3×2	6.65	4.55	17.5	2.00-2.25	2.10-2.40	円	0.53-1.18	○	○	単	SB7240, 7069 SK7013, 7028, 7030 ST7019	SK7440 ST7007	図説266 PL52
7924	#	8	N35°W	2×1	2.75	1.30	3.6	1.25-1.35	1.30--	円	0.16-0.55	○	○	単			図説262 PL
7925	#	8	N14°E	2×-	2.55	--	--	1.20-1.35	--	円	0.57-0.65	○	○	単			図説262 PL
7926	#	8	N14°E	2×1	3.45	2.00	6.90	1.60-2.10	2.00--	円	0.35-0.46	○	○	単			図説262 PL

第2章 検出された遺構

ST	地 区	時 期	検 出 方 向	敷 地			柱間距離		掘り方		遺 物	注 記	切り合い関係		そ の 他	図 面 番 号 等 類 別 (No)	
				幅×縦 (m)	幅 (m)	縦 (m)	前 行 (m)	後 行 (m)	深 さ (m)	柱 土 器			切 り 合 い の 種 別	切 り 合 い の 種 別			
7027	2-1	8	N30W	3×2	6.30	3.30	19.8	1.80~2.70	1.50~1.65	陶	0.40~0.80	○	○	単	SK7022, 7030 ST7019	SK7400 ST7022	図面206 PL52
7028	#	8	N40E	2×1	4.96	3.70	18.6	2.20~2.75	3.70~3.75	陶	0.40~0.80	○	○	単	SH7209, 7127 SK7030, 7038	SK7231	図面206 PL
7029	#	5	N64E	1×1	4.10	3.50	14.6	4.10~	3.50~	陶	0.50~0.97	○	○	単	SB7135	SB7194, SK7273 ST7016	図面274 PL
7030																	図面 PL
7032	2-3	1 2	N20W	3×2	5.10	4.30	21.9	1.15~1.90	1.50~2.70	陶	0.60~0.87	○	○	単	SB7209, 7257	SB7201	図面206 PL
7033	#	1 2	N40E	3×3	5.75	5.50	31.63	1.65~2.05	1.65~2.10	陶	0.30~0.65	○	○	複		SB7206	図面200 PL53

第21表 構列跡一覧表

SA	地 区	時 期	列 方 向	敷 地		柱間距離		掘り方		遺 物	注 記	切り合い関係		そ の 他	図 面 番 号 等 類 別 (No)	
				幅 (m)	縦 (m)	前 行 (m)	後 行 (m)	深 さ (m)	柱 土 器			切 り 合 い の 種 別	切 り 合 い の 種 別			
6001	20-1	不明	-	-	-	-	-	-	-	×	木製品	質			柱1本の のみ	図面226 PL
6002	#	不明	-	-	-	-	-	-	-	×	木製品	質			柱1本の のみ	図面225 PL
6007																図面 PL
7002	2-1	不明	北東-南西	1			1.90~		0.30~0.42	○	○	○	単	SD7030		図面260 PL
7003	#	不明	東-西	1			1.65~		0.16~0.23	○	○	○	単	SB7209		図面260 PL
7005	#	不明	北東-南西	2			1.52~1.52		0.17~0.31	×	○	○	単			図面274 PL
7007	#	6	北西-南東	1			1.95~		0.22~0.35	○	×	○	複	SB7170 SK7401, 7408		図面274 PL
7008	#	8	北東-南西	2			1.46~1.56		0.18~0.27	×	○	○	単			図面282 PL
7009	#	6	東-西	3			2.20×2.67×2.36~		0.20~0.58	○	○	○	単	SH7195, 7133		図面272 PL
7010	#	7	北東-南西	2			2.70~2.60		0.34~0.43	○	○	○	単	SK7222, 7198 ST7014, 7028, 7028 ST7030, SD7028	SB7151 SK7236	図面272 PL

第22表 墓一覧表

SM	地 区	時 期	平 面 形	敷 地		掘 深 さ (m)	遺 物	注 記	切り合い関係		図 面 番 号 等 類 別 (No)			
				幅×縦 (m)	掘 深 さ (m)				切 り 合 い の 種 別	切 り 合 い の 種 別				
6001	1-4	10	楕円	C	(1.50)×1.03	353.20	0.12	複	○	人骨 土器	東西	SD6001	SK6201	図面258 PL
6002	#	10	楕円	C	(1.30)×1.00	353.23	0.33	単	○	人骨 土器	-	SK6403		図面260 PL
7004	2-1	10	楕円	C	1.15×0.66	353.29	0.20	単	○	人骨 土器	北東	SB7208		図面271 PL
7005	#	10	楕円	C	1.20×0.86	353.29	0.26	単	○	人骨 土器	北東	SB7190, 7198		図面272 PL
7007	3	10	楕円	C	2.60×1.02	353.17	0.16	複	○	人骨 土器	北西			図面340 PL65
7008	#	10	楕円	C	0.90×0.40	354.73	0.36	複	○	人骨 土器	-		SK7014	図面342 PL
7009														図面 PL
7011														図面 PL
7012														図面 PL
7013														図面 PL
7015	2-2	10	不 明	G	0.90×0.40	353.19	0.24	単	○	骨	-	SB7081 SL7002	SK6088	図面206 PL
7017														図面 PL
7018	2-2	9	楕円	-	1.45×0.47	353.15	-	単	×	骨	-	SB7022, 7030, 7030		図面294 PL63

SM	地 区	時 期	方 向	規 模			土 質	遺 物	所 在 地	切り合い関係		図号 調査 図P 第L (No)	
				長径×短径 (m)	横 径 (m)	深 さ (m)				切 る	切 ら れ る		
7019												図版 PL	
7020	2-2	9	横川	C	2.05×1.00	355.47	0.25	単	○	青	SB766, 763, 769, 782 SB768	図版218 PL	
7021												図版 PL	
7022	2-2	9	横門	C	1.79×0.85	355.83	0.15	単	○	人竹 土	SK798, 792 SD799	図版254 PL	
7024	+	9	横円	C	1.19×0.62	355.55	0.23	-	×	人骨 土	SK746 SK820	図版230 PL	
7025	+	9	横円	C	1.47×0.93	355.58	0.37	単	○	青	-	図版248 PL	
7027	3-5	10	横円	C	2.92×(0.45)	355.29	0.34	単	○	人骨 土	北	SB744	図版233 PL
7030	+	10	横円	C	1.40×1.02	354.78	0.46	単	○	青	-	SK832	図版239 PL
7033												図版 PL	

第23表 畑・水田跡一覧表

SI.	地 区	時 期	規 模			土 質	遺 物	所 在 地	切り合い関係		図号 調査 図P 第L (No)		
			長径×短径 (m)	横 径 (m)	深 さ (m)				切 る	切 ら れ る			
7001	2-2	6	3.10×(2.60)	355.11	0.15	単	○				SK806	SB740, 749, 754 SB743, 756	図版287 PL
7002	+	6	7.15×(5.50)	355.12	0.17	単	○				SB748, 746, 757, 758, 759 SB756, SK847, 825	SB742, 749, 756, 764, SK003 SK804, 806, 807, 808, 809 SK805, 810, 811, 812, 816 SK817, 827, 818, SM705	図版287 PL
7003	+	6	5.82×(4.0-5.2)	355.34	0.07	単	○				SK778, 851, 856 SK849, 857, 857	SK778, 851, 856 SK849, 857, 857	図版285 PL
7004	4	6	(2.60)×(7.60)	355.26	0.06	-	○				SK835 SD747, 704	SD703, 716, 716	図版317 PL

第24表 溝跡一覧表

SD	地 区	時 期	方 向	深 さ (m)	溝 幅 (m)	溝 底 深 さ (m)	土 質	遺 物	所 在 地	切り合い関係		図号 調査 図P 第L (No)	
										切 る	切 ら れ る		
6008												図版 PL	
6009	1-4	6	東-西	E	15.20	0.52-1.92	354.99	0.22	○	版	SK6026	SD6008	図版211, 256 PL
6014	+	9 10	南-北	E	(10.00)	0.50-2.38	354.93	0.15	○	基		SK6079	図版230 PL
6022	1-3	7 8	北-南	H	(25.00)	0.64-1.45	355.35	0.36	○	版			図版234, 255 PL
6033	1-4	7	南-北	D	(10.50)	0.90-1.50	355.17	0.57	○	溝? 版	SB6027, 6029, 6031 SK626, 637, 644, 645, SD6034		図版280 PL
7001												図版 PL	
7002												図版 PL	
7003	3	9 10	南-北	D	23.00	0.20-0.45	355.07	0.21	○	単	SD7002, 7004, 7065, 7095		図版240, 241 PL
7004	+	7 8	北東-南西	A	33.20	0.52-1.15	355.32	0.33	○	礫石 単	SB7037	SD7003 SK7147	図版241, 243, 340 PL
7005												図版 PL	
7006												図版 PL	
7007												図版 PL	
7008	3	不明	南-北	E	3.55	0.00-0.93	355.20	0.35	○	単	SB7028, 7080		図版330 PL

第2章 検出された遺構

SD	場所	方位	形状	遺構			深さ (m)	土質	その他	切り合い関係		図号 (No.)		
				溝幅 (m)	溝深 (m)	溝底 (m)				切られる	切られる			
7009	3	1/2	北-南東	B	(6.70)	0.80-1.25	354.94	0.77	○		溝	SD7005, 7006	遺構241 FL 溝底 FL	
7010					掘削説明あり									
7011	3	7/8	北西-南東	H	(66.00)	0.80-1.40	355.15	0.65	○	刃跡 打撃石跡	溝	SB7045, 7047 SD7014	SK7034, 7050	遺構244, 246, 249 FL 溝底 FL
7013					掘削説明あり									
7015	3	7/8	南西-北東	A・B	(18.00)	0.42-1.00	354.86	0.22	○		溝	SM7002 SK7033	SK7105	遺構251, 252 FL 溝底276 FL
7017	4	7/8	東-西	B	(2.00)	0.42-(0.80)	355.39	0.26	×		溝	SL7004	遺構276 FL	
7018	3	7/8	南西-北東	B	(2.85)	0.50-0.70	353.35	0.28	○		溝	SB7102	遺構237 FL	
7019	#	7/8	北-南	E	(1.80)	3.15-3.45	355.28	0.27	○		溝		遺構237 FL	
7021	2-3	2/3	北-南	E	(10.40)	1.30-0.20	355.04	0.24	○	溝底	-		SK7209	溝底252 FL 溝底 FL
7023					掘削説明あり									
7024	2-1	7/10	北西-南東	B	(43.20)	0.37-1.50	355.37	0.30	○		溝	SB7107, 7194, 7302, 7305, 7320, 7323 SB7055, 7207, SD7045, 7623, 7061 SD7069	SH7155, SD7061 SK7240, 7252	遺構210, 248 FL 遺構274, 275 FL
7025	#	7/10	北西-南	B	6.74	0.40-1.10	355.35	0.47	○	溝	SB7106		遺構276 FL 遺構278 FL	
7026	#	1	南西-北東	D	(9.50)	0.37-0.50	355.23	0.34	○	溝			SD7230	遺構266 FL
7027	#	9/10	南-北	C	6.88	0.35-1.19	353.30	0.52	○	溝	SB7154, 7194, 7340, 7341 SK0603, ST7019		遺構266 FL 遺構264, 270 FL	
7029	2-1	2-1-a	北-南	E	(11.00)	0.84-1.43	355.22	0.34	○	溝	SB7380, 7389, 7393, 7394, 7351		SD7053	溝底 FL 溝底 FL
7031					掘削説明あり									
7032	2-3	7/8	北西-北東	B	(5.70)	0.45-0.75	354.91	0.26	○	刀丁	溝		SK7033	遺構232 FL 溝底 FL
7033					掘削説明あり									
7034	2-3	7/8	北西-北東	A	(14.00)	0.57-1.23	355.13	0.30	×	溝	SL7004, SD7004, SK0607			溝底226, 232 FL 遺構224, 226, 232 FL
7035	#	7/8	北西-北東	A	(12.30)	0.30-1.55	355.22	0.42	○	溝	SD7007			遺構232 FL 遺構222 FL
7036	2-3	3	北西-北東	B	(4.20)	0.48-0.61	354.96	0.22	○	溝			SD7003	遺構222 FL
7037	#	7	北-南 西-東	A	北端2.30 西端1.40	0.45-1.05	355.38	0.23	○	溝			SD7019	遺構222 FL 溝底 FL
7038					掘削説明あり									
7039					掘削説明あり									
7040					掘削説明あり									
7041	2-3	7	北-南東	B	(10.40)	0.60-1.40	355.39	0.63	○	凹	溝	SB7294	SK7302, 7303 SD7029	遺構212 FL 溝底 FL
7042					掘削説明あり									
7043	2-3	7/8	北東-西	B	(1.20)	0.42-0.58	355.00	0.46	○	溝	SB7235			溝底298 FL
7045	2-1	7/8	北東-南西	B	(7.64)	0.40-2.13	355.16	0.62	○	-	溝	SB7307	SK7004, 7032, 7039	遺構274 FL
7051	3	4	南-北	D	(10.60)	0.35-1.45	355.20	1.10	○	刃跡	溝	SB7417 SB7037 SM7021		遺構216 FL 溝底 FL
7052					掘削説明あり									
7053	2-1-b	9/10	北-南	B	(4.15)	0.80-0.73	355.40	0.19	×	溝	SD7028			遺構264 FL 溝底 FL
7054					掘削説明あり									
7055	2-2	7/9	南東-北西	B	7.32	0.54-0.80	355.72	0.38	○	溝	SB7470, 7551 SK0217, SD7075			遺構298 FL 溝底292 FL
7056	#	4/8	北西-南 南西	A	(1.60)	0.42-0.42	355.09	0.19	○	溝			SK7389	溝底292 FL
7057	#	3/8	北-南	A	(0.80)	1.20-1.25	355.32	0.29	○	溝			SH7427	遺構292 FL

SD	地 区	時 期	方 向	新 旧	規 模				土 質	遺 物	切り合い 関係		図 録 番 号 L (No.)
					削り 取 り の 深 さ (m)	幅	長さ (m)	高さ (m)			切 る	切 ら れ る	
7058	2-5	不明	西-東	A	(1.00)	1.19-1.15	306.43	0.32	×	埴	SD7063		図録282 PL
7059	6 8	不明	北西-南東	B D	(2.2)	0.45-0.80	306.43	0.73	○	砂礫	埴 SB7234, 7518 SK7413, 7272		図録282 PL
7061	2-1	7 時	南東-北西	B	(1.80)	0.84-2.26	305.45	0.39	○	礫石	埴 SB7177, 7180, SD7054, 7052 SK7413, 7272	SK7241, 7247	図録279, 282 PL
7062	2-2	不明	西-東	B	(1.45)	0.30-0.80	308.21	0.13	○	埴	SK8013	SK7058	図録282 PL
7064													図録 PL
7065													図録 PL
7066	2-5	7 時	東-西	B	(8.00)	0.25-0.47	355.09	0.23	○	礫石	埴 SB7561, 7577 SK7094	SB7562, 7583 SD7065, SK8218	図録295 PL
7067													図録 PL
7068	2-2	7 時	東-西	D	(33.00)	0.30-0.52	354.93	0.30	○	卵石塊部分 礫石	埴 SB7272, 7597 SK7722, 8188, 8189, 8239		図録286, 289 PL
7069	2-1	7 時	西-南東	D	2.10	0.24-0.82	355.35	0.32	○	土塊	埴 SD7965, 7052		図録274 PL
7071	2-2	7 時	東-西	B	(5.20)	0.45-0.85	355.40	0.22	○	埴	埴 SB7705, 7706, 7714, 7721, 7723		図録272 PL
7072													図録 PL
7077													図録 PL
7078													図録 PL
7079	2-3	1	東-西	E	(25.20)	2.33-2.55	305.13	0.83	○	礫石	埴 SB7608, 7613, 7617, 7618, 7621, 7625 SD7077 SK8284, 8295	SB7609, 7613, SK8042, 8190 SK8232, 8234, 8236, 8245 SK8247, 8248, 8252, 8253 SK8254, 8273, 8276 SB7652, 7075, 7080	図録284, 286, 303 PL
7080													図録 PL
7081	2-5	6 7	南西-北東	B	(8.0)	0.75-1.20	305.49	0.19	○	-	SB7248	SK7303	図録300, 306 PL
7082	2-2	9 時	西-東	D	(2.70)	0.19-0.37	305.17	0.19	×	埴	SB7523, 7520 SK8338		図録294 PL
7083	7	不明	西-北東	B	(5.15)	0.95-1.43	305.12	0.42	○	万粒 礫石	埴 SB7424, 7426, 7430	SB7059	図録294 PL
7084	7	不明	北西-南東	B	(12.00)	0.32-0.56	305.09	0.28	○	埴	埴 SB7645, 7648, 7654, 7656 SK8455	SK8256, 8365	図録302 PL
7087													図録 PL
7089													図録 PL
7090	2-2	7 時	東-西	B	4.45	0.40-0.80	305.33	0.19	×	埴	SB7726, SM7038	SB7703, SK7903, 8180	図録278 PL
7091													図録 PL
7092	2-2	1 2	北東-南西	D	(4.4)	0.55-0.80	305.09	0.71	○	礫石	埴 SB7592	SB7742, SM7022	図録294 PL
7094	7	不明	南-北	D	(2.70)	0.35-0.80	305.73	0.06	○	埴	SD7709, 7715, 7748 SK7728, 8268, 8318, SB7106	SK7936	図録278 PL
7095	7	不明	北-南	B	(2.3)	0.80-0.99	305.15	0.45	○	埴	SB7501, 7709, 7710, 7718	SK7627, 7631, 7944, 7945 SK7947	図録278 PL
7101	3-E	8	北西-南	B	(2.4)	0.85-1.79	305.22	0.36	○	埴	SB7403, 7405, 7413, 7414 SB7102		図録298 PL
7102	7	不明	北西-南	B	(2.15)	1.75-1.95	305.27	0.32	○	埴	SB7403, 7408, 7410, 7413, 7414	SD7301	図録308 PL
7104	4	不明	西-北	B	(2.2)	0.70-0.78	303.12	0.43	○	埴		SD7054	図録305 PL
7105													図録 PL
7106													図録 PL
7107	3 4	6	北-南	E	23.6	0.87-1.40	305.24	0.81	○	埴	SB4717, SD7010, 7051, SM7031	SK7023, 7951	図録306 PL
7108	2-3	不明	南東-北西	E	(2.30)	1.45-1.65	305.30	0.47	×	-	SK2272	SK7072, 7965	図録312 PL
7109	3	9	南東-北	A	(12.00)	0.50-1.35	305.40	0.34	○	-	SB7033, 7062, 7063 SK7037		図録322 PL
7111	2-2	不明	西-東	B E	(8.40)	2.60-2.90	305.29	1.30	×	埴		SD7087	図録310 PL

第25表 土壊跡一覧表

SK	期	種	平面	断面	規模			構造	遺物	代	埋り合い関係		注目すべき点
					形状	幅×長さ (m)	高さ (m)				土層	埋る	
0001	#	不明	円	C	1.78×1.40	354.54	0.23	-	○				図版228 FL
0002	#	不明	方	C	0.70×0.65	354.58	0.16	-	○				図版228 FL
0003	#	不明	楕	B	0.96×0.69	354.58	0.36	-	X				図版228 FL
0004	#	不明	長	C	1.27×0.72	354.66	0.20	-	○				図版227 FL
0005	#	不明	楕	C	1.07×0.55	354.68	0.16	-	X				図版228 FL
0006	#	不明	長	C	1.15×0.53	354.68	0.17	-	X	木製品			図版228 FL
0007	#	不明	長	C	0.84×0.65	354.63	0.16	-	X	木製品7点			図版228 FL
0008	#	不明	長	C	0.85×0.62	354.63	0.09	-	X				図版228 FL
0009	#	不明	長	C	3.02×1.55	354.70	0.09	-	X				図版227 FL
0010	#	不明	楕	C	2.02×0.72	354.68	0.63	-	○		SK004		図版228 FL
0011	#	不明	長	C	2.90×0.34	354.61	0.07	-	X				図版227 FL
0012	#	不明	長	C	1.64×1.03	354.63	0.15	-	X		SK002		図版228 FL
0013	#	不明	長	C	4.30×0.76	354.54	0.12	-	X				図版228 FL
0014	#	不明	楕	C	2.35×0.83	354.62	0.17	-	X				図版228 FL
0015	#	不明	長	C	2.66×0.70	354.71	0.09	-	X		SK006		図版227 FL
0017	#	不明	方	C	0.95×0.79	354.59	0.07	-	X				図版228 FL
0018	#	不明	楕	C	1.60×0.80	354.62	0.08	-	X				図版228 FL
0019	#	不明	長	C	1.02×0.70	354.67	0.11	-	X				図版227 FL
0021	#	不明	長	C	1.53×1.00	354.51	0.22	-	X				図版226 FL
0023	#	不明	楕	C	1.50×0.65	354.60	0.10	-	X				図版228 FL
0024	#	不明	長	F	3.45×0.66	354.67	0.22	-	X			SK009	図版228 FL
0025	1-1	不明	楕	A	2.12×0.82	354.91	0.19	■	○				図版231 FL
0026	#	不明	-	F	-×0.85	355.03	0.11	■	X			SK009	図版231 FL
0027	#	不明	円	C	0.30×0.34	354.92	0.09	■	X				図版231 FL
0028	#	不明	長	C	1.04×0.49	354.94	0.26	■	X				図版231 FL
0029	#	不明	円	C	0.31×0.40	354.90	0.23	■	X				図版233 FL
0031	#	不明	円	A	0.48×0.40	354.35	0.25	■	X		SD008		図版231 FL
0032	#	不明	楕	A	0.82×0.50	354.36	0.13	■	○				図版257 FL
0033	#	不明	楕	C	0.55×0.47	354.80	0.06	■	○				図版257 FL
0034	#	不明	楕	G	1.70×0.60	354.98	0.14	■	○				図版257 FL
0035	#	不明	D	-	-×1.07	354.99	0.25	■	○			SK006	図版257 FL
0036	#	不明	-	A	-	(354.80)	(0.10)	■	X		SB004 SK007		図版233 FL
0044	#	不明	-	-	-	354.80	0.29	■	○	配管	SD010		図版231 FL
0045	#	不明	楕	C	0.42×0.20	354.65	0.07	■	X				図版257 FL
0046	#	不明	円	A	1.70×1.05	355.13	1.50	■	○		井	SK005	図版257 FL
0076	#	不明	円	C	0.52×0.50	354.91	0.32	■	○				図版232 FL

SK	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	規 格			土 層	遺 物	札 布	並り合い関係		地下 調査 目録 No.
					横径×縦径 (m)	敷 居 高 さ (m)	深 さ (m)				併 る	並 ら れ る	
0077	1-1	不明	楕	C	0.90×0.65	354.32	0.50	覆	○				図説230 PL
0078	1-1	円	C		1.14×1.00	354.70	0.66	覆	○	SD6914, 6015			図説230 PL
0086					楕円形不明あり								図説 PL
0097					楕円形不明あり								図説 PL
0098	1-4	不明	門	A	0.77×0.69	355.34	0.23	準	○	SB4021			図説209 PL
0101	1-2	不明	楕	C	0.84×0.68	354.77	0.26	覆	○				図説229 PL
0147	1-3	不明	円	C	0.75×0.63	355.32	0.34	準	○				図説230 PL
0152	不明	不明	円	C	0.30×0.30	355.36	0.15	準	○				図説230 PL
0154	不明	不明	門	C	0.28×0.34	355.37	0.17	準	○				図説230 PL
0158	不明	不明	円	C	0.40×0.43	355.37	0.16	準	○				図説230 PL
0159	不明	不明	円	G	0.41×0.43	355.38	0.15	準	○				図説230 PL
0160	不明	不明	円	C	—×4.80	355.34	0.15	準	○				図説230 PL
0161	不明	不明	円	C	0.43×0.35	355.37	0.16	準	○				図説234 PL
0163	不明	不明	円	A	0.40×0.40	355.29	0.09	準	○				図説235 PL
0164	不明	不明	長楕	A	4.86×0.90	355.10	0.23	準	○				図説235 PL
0165	不明	不明	楕楕	C	1.50×0.90	355.23	0.10	準	○				図説234 PL
0166	不明	不明	楕	C	0.90×0.78	354.37	0.39	覆	○				図説234 PL
0167	不明	不明	楕	A	0.70×0.45	354.39	0.45	覆	×				図説234 PL
0168	不明	不明	楕	C	1.25×0.10	355.04	0.57	覆	○				図説234 PL
0169	不明	不明	円	C	0.70×0.65	354.36	0.49	覆	○				図説234 PL
0170	不明	不明	楕	C	1.00×0.60	354.52	0.41	覆	×				図説234 PL
0171	不明	不明	円	C	0.58×0.50	354.36	0.54	覆	×				図説234 PL
0172	不明	不明	円	C	0.90×0.90	355.14	0.43	準	○	SD6008			図説234 PL
0173	不明	不明	楕	A	1.65×1.08	356.11	0.74	準	×	SD6008, 6016 SK6318			図説234 PL
0177	不明	不明	楕	C	1.35×1.10	356.17	0.82	覆	○	SK6317, 6326			図説234 PL
0180	不明	不明	円	C	0.73×0.70	356.22	0.46	覆	○				図説234 PL
0181	不明	不明	円	C	0.35×0.35	356.30	0.14	準	○				図説234 PL
0183	不明	不明	円	C	0.48×0.45	356.22	0.12	準	○				図説234 PL
0185	不明	不明	円	C	0.30×0.30	356.25	0.20	準	○				図説235 PL
0188	不明	不明	円	B	0.40×0.40	354.37	0.18	準	×				図説234 PL
0189	不明	不明	楕	C	1.10×0.90	354.38	1.06	覆	×	井戸 ST0015			図説234 PL
0190	不明	不明	長	T	1.73×1.50	355.24	0.78	覆	○				図説234 PL
0191	不明	不明	—	A	—×1.40	354.98	0.53	準	○				図説234 PL
0192	不明	不明	円	C	0.40×0.38	356.03	0.28	覆	×				図説234 PL
0193	不明	不明	方	C	0.85×0.75	354.36	0.47	覆	×				図説234 PL
0194	不明	不明	方	C	0.70×0.55	354.37	0.35	覆	×		SK6195		図説234 PL
0195	不明	不明	—	C	—×0.57	354.34	0.20	覆	×	SK6194			図説234 PL
0197	不明	不明	楕	C少	1.60×1.00	354.37	未定	覆	○	井戸 SD6022			図説236 PL

第2章 検出された遺構

SK	地	層	平	面	規 模			土	遺 物	特	切り合い関係		図面 位置 図P No.1 (No.)
					長横×短横 (m)	掘 削 深 さ (m)	高 さ (m)				切 込	切 ら れ 込	
618	1-3	不明	円	C	1.10×1.08	355.04	0.60	覆	○		SK003		図面236 FL
619	#	不明	円	C+	0.85×0.82	355.04	未定	単	○				図面236 FL
620	#	不明	円	E	0.70×0.60	355.04	0.76	覆	○		SK009		図面236 FL
621	#	不明	円	C	1.07×1.05	355.03	0.71	覆	×				図面236 FL
626	#	不明	円	C	0.35×0.30	355.05	0.18	単	×				図面236 FL
627	#	不明	円	C	0.70×0.70	355.00	0.39	覆	○				図面236 FL
698	#	不明	楕	C	0.40×0.30	355.07	0.18	単	○				図面235 FL
673	#	不明	楕	D	2.50×2.10	355.24	0.32	単	○				図面234 FL
631	#	不明	長	C	1.63×1.75	354.88	0.38	覆	×		SK032, 634, 638	SK017	図面234 FL
633	#	不明	(円)	C	1.05×-	354.89	0.70	覆	×		SK006	SK032	図面234 FL
638	#	不明	-	E	-×0.72	354.63	0.25	単	×		SK005	SK013	図面234 FL
635	#	不明	楕	C	1.17×0.93	355.35	0.76	単	○				図面259 FL
636	#	不明	円	C	0.83×0.86	355.34	0.17	単	○				図面236 FL
637	#	不明	長	E	0.58×0.40	354.91	0.37	単	×				図面236 FL
638	1-4	不明	不明	C	1.70×1.90	355.38	0.14	単	○				図面259 FL
639	#	不明	楕	A	0.59×0.49	353.13	0.24	単	○		SH028 SK031		図面259 FL
639	#	不明	-	-	-×0.86	(353.95)	(0.30)	単	×			SK007	図面259 FL
635	#	不明	楕	A	1.20×0.82	353.12	0.14	単	○		SB028 SK032	SK030	図面259 FL
639	#	不明	楕	A	0.85×0.61	356.11	0.17	単	○				図面259 FL
685	#	不明	円	F	0.64×0.63	355.11	0.17	単	○		SD003		図面259 FL
638	#	不明	楕	C	0.85×0.49	355.19	0.14	単	○		SD003		図面259 FL
639	#	不明	円	A	0.73×0.67	356.22	0.56	単	○		SB001		図面259 FL
639	#	不明	楕	A	0.52×0.35	355.22	0.14	単	○		SB001		図面261 FL
631	#	不明	楕	C	0.95×0.79	355.16	0.10	単	○		SB021, SM001 SK030		図面259 FL
642	#	不明	-	-	-×0.38	(355.17)	(0.90)	単	×		SB001	SK061	図面259 FL
636	#	不明	円	E	0.48×0.47	355.13	0.19	単	○		SB007, 6036		図面261 FL
637	#	不明	不明	C	0.72×0.36	355.14	0.08	単	○		SB027		図面261 FL
637	#	不明	-	-	-×1.18	(355.16)	(0.11)	単	○			SD003	図面261 FL
671	#	不明	-	-	-×0.60	(355.10)	(0.09)	単	○			SD003	図面261 FL
632	#	不明	楕	C	0.78×0.17	355.19	0.15	単	○				図面259 FL
639	#	不明	楕	A	0.64×0.42	355.20	0.13	単	○				図面261 FL
638	#	不明	楕	A	0.51×0.37	355.25	0.08	単	○				図面261 FL
639	#	不明	-	-	-×0.63	(355.21)	(0.20)	単	○		SB005 SK614		図面261 FL
635	#	不明	楕	A	1.11×0.81	355.11	0.10	単	○			SK601	図面261 FL
636	#	不明	円	A	0.75×0.71	355.15	0.26	単	○		SK036, 6397		図面261 FL
637	#	不明	円	A	0.95×0.92	355.15	0.48	覆	○		SK038, 6391 SD004		図面261 FL
638	#	不明	楕	A	1.06×0.88	355.02	0.14	単	○		SK002, 6400		図面261 FL

SK	発 見 年	地 点	形 状	基 礎	基 礎			礎 石	遺 物	注	盛りかゝり部		図 号 P N (No)
					長×幅 (m)	厚 さ (m)	深 さ (m)				埋 る	埋 られ	
6389	1-4	2	-	-	-×1.07	(355.96)	(0.26)	単	○		SK6396, 6391	SK6387	図説261 PL
6390	#	2	-	-	-×0.82	(355.96)	(0.25)	単	○		SK6392	SK6389	図説261 PL
6391	#	2	-	-	-×0.76	(355.16)	(0.24)	単	○		SK6392	SK6387, 6389	図説261 PL
6392	#	2	-	-	-×1.34	(355.82)	(0.17)	単	○		SK6402	SK6388, 6396, 6391	図説261 PL
6393	#	2	-	-	-×1.50	(355.16)	(0.25)	単	×		SB6030 SK6204	SK6400	図説261 PL
6395	#	2	-	-	-×0.48	(355.16)	(0.31)	単	×		SK6387	SK6386	図説261 PL
6397	#	2	-	-	-×0.65	(355.80)	(0.14)	単	○			SK6388, 6396	図説261 PL
6398	#	2	楕	B	0.29×0.50	355.08	0.50	単	○		SK6410 SK6524		図説261 PL
6399	#	不明	円	Fか	0.53×0.52	359.33	0.50	単	×		SK6409, 6412, 6429 SK6634		図説261 PL
6400	#	2	円	D	0.68×0.54	355.02	0.28	単	○		SK6393	SK6388	図説261 PL
6401	#	不明	門	D	0.60×0.64	355.19	0.56	単	○		SK6385		図説261 PL
6402	#	3	楕	A	1.07×0.80	355.08	0.15	単	○		SK6405	SK6382	図説261 PL
6403	#	不明	楕	C	1.06×0.54	355.08	0.18	単	○				図説261 PL
6408	#	不明	円	A	0.19×0.18	355.04	0.12	単	○				図説261 PL
6409	#	不明	-	-	-	-	-	単	×		SK6399		図説261 PL
6411	#	不明	方	G	0.80×0.70	355.08	0.18	単	○			SK6416	図説261 PL
6412	#	不明	-	-	-	-	-	単	×			SK6399	図説261 PL
6413	#	不明	楕	C	0.97×0.79	355.13	0.25	単	○		SK6404, 6416		図説261 PL
6416	#	不明	-	-	-×0.40	(355.04)	(0.18)	単	×		SK6395, 6411	SK6413	図説261 PL
6423	#	不明	円	A	0.23×0.21	355.02	0.29	単	○				図説259 PL
6432	#	不明	-	-	-×1.10	(355.12)	未定	単	○	角			図説259 PL
7003	3	不明	円	C	1.35×1.25	354.82	0.52	単	×			SK7002	図説245 PL
7019	#	8	円	C	1.58×1.56	356.20	未定	単	○	井	SH7007, 7133 SK7009		図説241 PL
7020	#	8	(H)	C	0.83×-	356.20	未定	単	○	#	SH7007	SK7019	図説241 PL
7029	#	7	長	C	1.45×1.32	355.18	0.32	単	○		SD7002, 7006		図説241 PL
7040	#	不明	長	Cか	1.05×0.76	355.26	未定	単	○	井	SD7006		図説244 PL
7046	#	不明	円	C	1.63×1.62	354.86	0.24	単	○				図説241 PL
7047	#	不明	長	Cか	1.05×0.60	355.19	未定	単	○	井	SH7025		図説239 PL
7053	#	不明	円	C	0.85×0.85	354.86	0.48	単	×				図説238 PL
7054	#	不明	円	C	0.82×0.78	355.02	0.63	単	○				図説241 PL
7055	#	不明	円	C	0.82×0.80	356.17	未定	単	×	井	SD7016		図説246 PL
7056	#	不明	長	C	0.93×0.57	356.17	0.22	-	○				図説239 PL
7057	#	不明	円	C	0.83×0.82	354.87	0.64	単	×				図説238 PL
7080	#	不明	円	C	1.00×0.90	354.81	0.45	-	×		SB7142	SK7001	図説243 PL
7082	#	不明	長	C	1.15×0.78	355.26	0.39	単	○				図説239 PL
7083	#	不明	円	C	0.48×0.43	355.19	0.22	単	×				図説239 PL
7084	#	不明	円	C	0.25×0.23	355.16	0.13	単	×				図説239 PL

第2章 採出された遺構

SK	地 区	地 形	甲 面	形 状	規 模			遺 土	遺 物 性 格	切り合い関係		埋方 遺構 層下 部1 (No)
					長×幅 (m)	掘 削 深 さ (m)	厚 さ (m)			切 り 合 い	切 り 合 い	
7065	#	不明	川	C	0.55×0.55	355.15	0.15	-	×			埋方220 FL
7066	#	不明	円	C	0.27×0.27	355.16	0.12	-	○			埋方228 FL
7067	#	不明	(楕)	C	(-)×0.96	354.78	0.57	-	○			埋方341 FL
7070	#	不明	方	C	0.53×0.50	354.86	0.06	-	○	SB7029		埋方329 FL
7072	#	不明	不明	A	1.77×1.30	356.30	0.62	-	×	SD7108	SK7265	埋方305 FL
7073	#	不明	不明	G	0.75×0.70	355.06	0.24	-	×			埋方313 FL
7079	#	不明	楕	C	0.98×0.78	355.10	0.30	単	○			埋方317 FL
7081	#	不明	楕	C	0.45×0.23	355.07	0.12	単	×			埋方317 FL
7082	#	不明	円	C	0.38×0.36	355.11	0.22	単	○			埋方315 FL
7084	#	不明	長	C	1.58×1.30	355.34	0.36	単	×			埋方346 FL
7091	#	5 路	円	C	0.50×0.50	354.84	0.14	複	○	SB7043		埋方247 FL
7095	#	7 路	長	C	1.57×0.96	354.88	0.33	単	○	SB7068		埋方290 FL
7096	#	不明	円	C	0.36×0.26	355.04	0.14	複	○	SB7095		埋方323 FL
7097	#	不明	-	-	×0.67	354.88	0.16	単	○			埋方345 FL
7099	#	不明	楕	C	1.08×0.80	356.10	0.32	-	×	SH7086		埋方240 FL
7100	#	7 路	楕	C	1.62×1.25	354.89	0.05	複	○	SH7056		埋方345 FL
7123	#	不明	C♂	C♂	1.90×0.72	355.10	0.23	複	○	SB7144		埋方246 FL
7137	#	不明	楕	A	0.78×0.57	354.78	0.13	単	○			埋方243 FL
7140	#	6 路	楕♂	C	0.90×2.35	354.94	0.31	複	○	刀子	SK7061	埋方241 FL
7149	#	6 路	円	C	0.82×0.78	354.89	0.25	-	○	SB7168		埋方343 FL
7154	#	不明	不明	C	3.33×0.62	356.91	0.13	-	○	SB7129		埋方239 FL
7156	#	不明	円♂	C♂	0.75×-	356.09	0.35	複	○			埋方239 FL
7163	#	不明	円	C	0.35×0.35	356.14	0.26	単	×			埋方239 FL
7164	#	不明	楕	C	0.52×0.38	355.07	0.13	単	×			埋方239 FL
7165	#	不明	円	C	0.43×0.40	354.95	0.30	単	○			埋方239 FL
7166	#	不明	円	C	0.38×0.38	354.03	0.43	単	×			埋方239 FL
7168	#	不明	不明	C	1.18×0.23	359.03	0.45	-	○	SB7021		埋方317 FL
7169	2-3	2	円	C♂	1.41×1.38	359.30	未定	単	○	井戸 SB7214, 7256, 7258		埋方299 FL
7172	#	不明	円	C	0.29×0.29	354.70	0.19	単	○			埋方341 FL
7173	#	不明	円	C	0.30×0.23	354.70	0.45	単	×			埋方341 FL
7174	#	不明	円	C	0.23×0.23	354.69	0.19	単	×			埋方341 FL
7175	#	不明	円	C	0.28×0.26	354.71	0.04	単	×			埋方341 FL
7176	#	不明	楕	C	0.30×0.38	354.71	0.14	単	×			埋方341 FL
7177	#	不明	方	C	0.34×0.33	354.71	0.12	単	×			埋方341 FL
7178	#	不明	楕	B	0.18×0.13	354.67	0.04	単	×			埋方341 FL
7179	#	不明	楕	C	0.20×0.16	354.67	0.27	単	×			埋方341 FL
7180	#	不明	円	C	0.21×0.19	354.69	0.31	単	×			埋方341 FL

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	基 礎 形 状	基 礎			坪 土 基	遺 物	出 土 物	切りかゝり関係		図号 遺構 目録 No
					長さ×幅 (m)	礎 石 径 径 径 (m)	礎 石 径 径 径 (m)				有 る	無 ら れ る	
7181	2	不明	方	C	0.18×0.18	354.80	0.12	単	×				図341 PL
7182	2	不明	方	C	0.30×0.30	354.57	0.04	単	×				図341 PL
7183	2	不明	円	C	0.28×0.28	354.63	0.23	単	×				図341 PL
7184	2	不明	楕	C	0.32×0.23	354.56	0.23	単	×				図341 PL
7185	2	不明	円	C	0.23×0.18	354.60	0.09	単	×				図341 PL
7186	2	不明	円	C	0.35×0.34	354.44	0.08	単	×				図341 PL
7187	2	不明	楕	C	0.28×0.23	354.64	0.16	単	×		SB7127		図341 PL
7188	2	不明	円	C	0.35×0.35	354.85	0.06	単	×				図341 PL
7189	2	不明	円	C	0.40×0.40	354.37	0.36	—	○				図341 PL
7192	3-北	7	長	C	1.72×1.23	355.18	0.16	複	○		SB7123		図341 PL
7199					礎石遺構あり								図341 PL
7200	2	不明	円	A	0.39×0.39	354.82	0.27	単	×		SM7901		図341 PL
7212	2	不明	楕	B	1.30×1.27	354.83	0.85	複	○		SM7902	SY7913	図341 PL
7221	2	不明	円	C	0.50×0.53	354.82	0.56	複	○		SB7125 SD7014		図341 PL
7222	2-1	6 光	楕	K	—×0.58	355.27	0.35	複	○			SA7010	図341 PL
7223	2	不明	円	G	0.75×—	355.27	0.32	単	○		SK7204	SB7161	図341 PL
7224	2	不明	—	C	0.60×—	355.28	0.25	単	×	礎石	SB7161	SK7223 ST7914	図341 PL
7225	2	不明	—	G	—×0.40	355.29	0.11	単	×			SK7232	図341 PL
7226	2	不明	円	C	0.60×0.47	355.06	0.32	単	×		SNT301		図341 PL
7227	2	不明	円	H	0.30×0.25	355.80	0.60	単	×		SB7340		図341 PL
7228	2	不明	円	C	1.44×1.43	355.29	0.71	複	○		SB7311, 7371, SD7046 SK7145		図341 PL
7229					礎石遺構あり								図341 PL
7230	2	不明	楕	C	0.70×0.40	355.28	0.21	単	○		SK7405, 7514		図341 PL
7231	2	不明	円	E	0.50×0.48	355.27	0.28	単	○		SK7229 ST7308		図341 PL
7232	2	不明	楕	C	1.01×0.72	355.21	0.13	複	○		SB7187 SK7225		図341 PL
7233	2	不明	楕	F	0.47×0.26	355.20	0.22	単	○		SB7232		図341 PL
7234	2	不明	円	E	0.62×0.60	355.20	0.30	単	○		SD7038 SK7620		図341 PL
7235	2	不明	円	G	2.25×1.14	353.29	—	複	○	新設2本 基石	SB7156		図341 PL
7236	2	不明	楕	F	0.59×0.41	355.29	0.36	複	○		SA7010		図341 PL
7239	2	不明	楕	C	1.20×1.05	355.27	0.11	単	○				図341 PL
7240	2	不明	—	G	2.18×—	355.21	0.28	複	○		SB7187		図341 PL
7241	2	不明	—	E	—×0.50	355.42	0.21	複	○		SD7961		図341 PL
7242	2	不明	楕	C	2.49×0.47	355.43	0.21	単	○				図341 PL
7243	2	不明	楕	E	1.26×0.65	355.42	0.30	単	○				図341 PL
7244	2	不明	楕	C	1.46×1.09	355.42	0.10	単	×		SPT177		図341 PL
7245	2	不明	円	C	0.54×0.48	355.44	0.24	単	○				図341 PL
7247	2	不明	楕	E	1.05×1.50	355.41	0.56	単	○		SD7961 SK7508		図341 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形	尺 寸			土 質	遺 物 その他	切り合い関係		MPS 調査 図上 番号 (m)
				長×短径 (m)	幅 (m)	深 さ (m)			切 り 合	切 り 合	
7245	2-1	3 2	楕 C	1.30×0.48	355.44	0.18	単 O				図説277 PL
7249	7 8	3 4	円 K	0.55×0.85	358.31	0.50	複 O	SH7174			図説277 PL
7250	7 8	3 4	長 F	1.70×1.42	355.45	0.40	単 O	SB7174			図説277 PL
7251	6 7	4 5	円 B	0.40×0.32	355.34	0.27	複 X	SB7202			図説275 PL
7256	5 6	4 5	- D	1.48×-	353.49	0.26	単 O				図説277 PL
7257	5 6	4 5	円 C	0.47×0.45	353.31	0.14	単 X				図説275 PL
7258	5 6	4 5	円 F	1.18×1.15	355.28	0.41	単 O	SK8776			図説281 PL
7259	5 6	4 5	円 C	0.58×0.50	355.28	0.07	単 O				図説275 PL
7260	5 6	4 5	円 C	0.89×0.80	355.29	0.42	複 O	SB7181, 7195 ST7015			図説275 PL
7261	5 6	4 5	円 C	0.23×0.25	355.25	0.12	単 X				図説275 PL
7263	5 6	4 5	楕 C	0.25×0.15	346.30	0.17	単 O				図説275 PL
7265	5 6	4 5	円 B	0.19×0.18	348.31	0.11	単 X				図説275 PL
7266	5 6	4 5	円 H	0.18×0.18	348.32	0.06	単 X				図説275 PL
7267	6 7	4 5	円 C	0.60×0.50	355.28	0.29	単 O	SB7186			図説281 PL
7268	5 6	4 5	楕 C	1.44×1.12	355.22	0.54	単 O	SB7275, SD7028 SK7443			図説287 PL
7269	5 6	4 5	楕 C	1.00×0.85	355.21	0.20	単 O	SB7312, 7345, 7375			図説281 PL
7270	7	7	円 C	0.58×0.50	355.15	0.10	単 X	SB7187, 7306, 7300			図説285 PL
7271	5 6	4 5	楕 C	0.90×0.64	355.16	0.07	単 O	SH7196			図説285 PL
7272	5 6	4 5	(PD) D	0.50×-	358.41	0.33	単 X		SD7061		図説277 PL
7273	5 6	4 5	長楕 F	3.10×0.60	355.47	0.20	単 O				図説277 PL
7274	5 6	4 5	- Cカ	-×0.85	355.45	0.07	単 O				図説283 PL
7275	5 6	4 5	楕 A	0.77×0.57	355.13	0.18	単 O	SB7181, 7321			図説281 PL
7276	5 6	4 5	楕 F	0.82×0.64	355.23	0.27	複 O	SB7196, 7191, 7321			図説281 PL
7277	5 6	4 5	楕 C	0.98×0.46	354.25	0.13	複 O				図説281 PL
7278	7 8	7 8	楕 F	1.17×0.94	355.17	0.14	複 O	SH7180, 7182			図説279 PL
7279	5 6	4 5	長 C	1.77×1.27	355.20	0.32	単 O	SB7345			図説281 PL
7280	5 6	4 5	円 C	0.35×0.35	355.14	0.15	単 X		SK7581		図説294 PL
7281	7 8	7 8	楕 G	2.00×1.88	355.25	1.14	複 O	天石 井戸 SD7052 SK7280		SK7553	図説281 PL
7282	5 6	4 5	- Cカ	1.62×-	355.20	0.17	単 O				図説277 PL
7284	5 6	4 5	楕 C	0.96×0.85	355.21	0.07	単 O	SB7171, 7181, 7195			図説275 PL
7285	5 6	4 5	円 G	0.47×0.45	353.15	0.33	複 X				図説275 PL
7289	2-3	7 8	小楕 C	1.35×1.15	355.31	0.54	- X	SK7384	SK7029 SK7384		図説313 PL
7296	1	1	円 -	0.38×0.33	-	-	- O				図説311 PL
7302	7 8	7 8	小楕 C	1.35×0.85	355.25	0.25	- O	SB7294 SD7042			図説313 PL
7303	7	7	円 Cカ	1.10×1.10	355.30	未定	- O	井戸 SK7294 SD7042			図説313 PL
7304	7	7	小楕 C	1.45×0.80	355.34	0.27	単 O	SK7286, 7384			図説313 PL
7305	7	7	小楕 C	2.56×1.10	355.31	0.30	- O	SD7188 SK7079, 7397			図説305 PL

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	断面 形状	構 造			組 工 法	遺 物 その他	埋 入 合 い 関係		図14 遺構 の 部1 (No)
					基礎×距離 (m)	掘 削 深 さ (m)	深 さ (m)			埋 入	埋 入 れ る	
7306	2-3	8 階	楕	C	2.33×0.48	355.27	未完	-	X			図1313 PL
7307	不明	不明	楕	E	0.64×0.51	355.51	0.57	-	○			図1301 PL
7309	不明	不明	楕	A	0.90×0.54	355.38	0.13	単	○			図1303 PL
7313	不明	不明	楕	A	0.70×0.19	355.50	0.81	単	X			図1301 PL
7314	不明	不明	C	C	0.75×0.79	354.62	未完	掘	○	井戸	SD709	図1321 PL
7315	不明	不明	-	C	1.42×-	-	-	-	○		SH720	図1301 PL
7317	不明	不明	楕	C	1.25×0.45	354.30	0.08	-	○			図1319 PL
7318	不明	不明	円	C	0.85×0.85	354.30	0.19	-	○			図1319 PL
7319	不明	不明	円	F	0.85×0.85	354.36	0.17	-	○			図1319 PL
7321	不明	不明	楕	E	1.60×1.16	355.16	0.46	-	○			図1311 PL
7322	不明	不明	楕	B	1.23×0.55	355.13	0.25	単	X			図1317 PL
7323	不明	不明	楕	C	0.53×0.42	355.15	0.17	単	X			図1317 PL
7329	不明	不明	楕	F	0.45×0.28	354.80	0.40	単	○			図1319 PL
7330	不明	不明	-	C	0.6×-	354.52	0.2	単	○			図1319 PL
7334	不明	不明	楕	A	0.77×0.61	354.88	0.78	単	○		SD784	図1309 PL
7338	不明	不明	円	A	0.24×0.22	355.03	0.21	-	○		SK736	図1301 PL
7340	不明	不明	円	C	0.55×0.50	354.83	0.12	-	○			図1305 PL
7341	不明	不明	楕	C	1.20×1.16	355.30	未完	-	○	井戸	SB727, 728	図1305 PL
7345	不明	不明	円	C	1.18×1.17	354.71	0.13	-	○		SB720	図1305 PL
7347	不明	不明	楕	A	1.72×1.40	356.18	0.39	単	○			図1305 PL
7348	不明	不明	円	C	1.19×1.00	354.80	未完	掘	○	井戸	SK738	図1305 PL
7350	不明	不明	-	-	-×0.81	(354.81)	-	単	○			図1305 PL
7352	不明	不明	円	C	1.08×-	355.08	0.16	単	○			図1315 PL
7355	不明	不明	長	C	1.41×1.12	355.30	0.40	掘	○			図1309 PL
7367	不明	不明	楕	C	1.83×1.30	355.27	0.21	単	○			図1309 PL
7368	不明	不明	円	C	1.54×1.32	355.14	2.22	掘	○			図1307 PL
7361	不明	不明	円	C	1.95×1.77	355.28	未完	掘	○	井戸	SK769	図1307 PL
7363	不明	不明	円	E	0.45×0.41	355.15	0.28	-	○			図1307 PL
7369	不明	不明	円	A	0.11×-	354.88	0.11	掘	○			図1303 PL
7379	不明	不明	楕	A	0.45×0.33	354.71	0.14	-	X			図1305 PL
7374	不明	不明	円	C	1.70×1.60	355.20	0.29	単	○			図1319 PL
7377	不明	不明	円	C	1.15×1.15	355.20	0.26	単	○			図1319 PL
7373	不明	不明	楕	F	1.48×1.14	355.23	0.30	単	○			図1319 PL
7376	不明	不明	楕	C	1.30×0.80	355.14	0.24	-	○	溝石		図1311 PL
7379	不明	不明	楕	R	0.17×-	355.33	0.56	掘	○			図1311 PL
7380	不明	不明	G	0.20×-	355.30	0.68	掘	X				図1313 PL
7381	不明	不明	円	B	0.80×0.50	355.88	0.39	-	○			図1313 PL

第2章 検出された遺構

SK	地	時	平	新	遺 構			建	土	性	切り合い関係		図面 備考 備考 備考 (No.)
					表層×埋深 (m)	高さ と 中心 (m)	深 さ (m)				その他	切 る	
7382	#	2-3	本 橋	橋	C	1.85×0.85	355.19	0.15	○			図面302 FL	
7383	#	本 橋	円	C	0.88×0.66	-	-	-	X	SB7261		図面315 FL	
7384	#	7 先	円	C	1.18×1.00	355.95	0.27	-	○		SK7395, 7394	図面313 FL	
7385	#	本 橋	橋	C	1.30×0.65	355.23	0.14	-	X			図面312 FL	
7386	#	本 橋	円	C	0.30×0.30	355.27	0.67	-	X			図面311 FL	
7387	#	本 橋	円	C	0.48×0.38			-	X	SB7261		図面315 FL	
7388	#	本 橋	円	C	0.23×0.23	355.67	0.22	-	X			図面311 FL	
7389	#	本 橋	円	C	0.23×0.23	356.07	0.12	-	X			図面311 FL	
7394	#	本 橋	柱	E	0.33×0.33	356.12	0.20	-	○			図面311 FL	
7395	#	本 橋	円	C	0.49×0.49	358.10	0.11	-	X	SB7296		図面319 FL	
7396	#	7 橋	橋	G	0.38×0.21	354.95	0.41	-	○	SB7261 SK7399		図面307 FL	
7400	#	本 橋	-	E	-×0.10	356.10	0.52	-	X			図面311 FL	
7402	#	2-1	本 橋	橋	C	0.98×0.74	356.91	0.15	○	SB7340, 7366		図面297 FL	
7404	#	7 橋	円	K	0.43×0.28	355.29	0.33	○	○	SB7305		図面297 FL	
7405	#	本 橋	(R)	F	-×0.40	355.25	0.15	○	X		SK7200	図面297 FL	
7406	#	本 橋	平	G	0.80×0.66	355.31	0.42	○	○	SB7272 SK7608		図面297 FL	
7407	#	本 橋	(P)	C	0.32×	355.35	0.23	○	X		SA7007	図面275 FL	
7408	#	7 橋	橋	G	1.30×1.10	353.26	0.57	○	○	SB7359 SK7449		図面297 FL	
7410	#	本 橋	(R)	C	-×0.19	353.29	0.14	○	X		ST7020	図面273 FL	
7413	#	7 先	本 橋	橋	G	5.85×1.10	353.44	0.73	○	○		SD7061	図面279 FL
7414	#	7 橋	橋	C	1.56×1.05	355.29	0.30	○	○	SB7200		図面289 FL FL	
7415	#	7 橋	円	C	1.45×1.42	354.89	1.15	○	○	SB7382		図面279 FL	
7416	#	8 橋	円	C	0.27×0.20	355.05	0.16	○	○	SB7387		図面273 FL	
7417	#	5 先	橋	C	-×0.15	355.23	0.20	-	○	SB7387	ST7014	図面273 FL	
7418	#	本 橋	方	C	0.23×0.20	355.26	0.68	○	X			図面273 FL	
7419	#	8 橋	円	E	0.46×0.46	355.15	0.13	○	○	SB7255		図面237 FL	
7420	#	8 橋	橋	C	0.71×0.50	355.15	0.60	-	○	SK7255		図面281 FL	
7421	#	本 橋	円	B	0.46×0.42	355.19	0.18	○	X			図面295 FL	
7422	#	7 橋	橋	C	1.95×1.02	355.22	0.29	○	○	注:フナ土層 SB7345		図面281 FL	
7423	#	7 橋	円	E	0.78×0.77	355.28	0.20	○	○	SB7235		図面263 FL	
7424	#	7 橋	-	-	0.75×-	355.28	0.58	○	○	SB7385		図面263 FL	
7425	#	7 橋	橋	G	1.85×0.95	356.20	0.45	○	○	SK7451, 7456		図面263 FL	
7426	#	8 橋	橋	A	0.80×0.65	356.17	0.29	○	○	SB7334 SK7450	SK7449	図面263 FL	
7427	#	2 橋	橋	C	1.55×1.21	356.29	0.09	○	○	SB7334, 7334		図面263 FL	
7428	#	7 橋	橋	C	0.90×0.68	355.15	0.32	○	○	SB7306		図面267 FL	
7429	#	1 2	橋	G	0.55×0.44	355.28	0.27	○	○			図面263 FL	
7430	#	6	(H)	(F)	0.86×-	355.24	0.31	-	○		ST7617 SK7408	図面267 FL	

SK	地 区	時 期	平 面 形 態	規 格			上 部	遺 物	性 格	埋り合い関係		平 面 図 と 比 較 図	
				長径×短径 (m)	幅 と 厚 さ (m)	深 さ (m)				埋 る	埋 られる		
7431	2-1	不明	(C)	1.29×-	355.19	0.63	単	○				図説267 PL	
7433	#	8	(表)	Cホ	-×1.21	353.30	0.52	-	○	SH7375, SH7308 SK7442	SK7266, 7403	図説267 PL	
7434	#	8	溝	C	1.02×0.78	358.27	0.90	単	○	ST7019		図説267 PL	
7435	#	不明	川	C	0.25×0.31	356.23	0.10	-	×			図説281 PL	
7436	#	7	溝	C	1.55×0.85	359.27	0.19	埋	○	SB7313		図説263 PL	
7438	#	7	溝	F	0.66×0.52	355.25	0.15	単	○	SB7303, 7307		図説267 PL	
7440	#	8	(不明)	C	0.93×0.62	359.30	0.19	単	○	SH7329 ST7016, 7023	ST7027	図説267 PL	
7441	#	8	溝	E	0.42×0.34	359.20	0.59	-	○	SB7365 ST7019		図説267 PL	
7442	#	8	先	-	Cホ	2.29×1.51	356.21	0.42	単	○		SK7433, 7403	図説267 PL
7443	#	不明	方	F	0.54×0.50	355.25	0.31	単	×			図説273 PL	
7446	#	6	溝	F	0.22×0.30	355.24	0.22	-	×	SB7307		図説267 PL	
7447	#	7	溝	C	2.35×0.65	355.20	0.19	単	○	SB7305		図説273 PL	
7448	#	7	溝	C	1.15×1.00	356.20	0.08	単	○	SH7334		図説263 PL	
7449	#	7	(不明)	A	0.95×-	355.18	0.30	-	×	SB7334 SK7426, 7430		図説263 PL	
7450	#	7	先	-	G	0.65×-	355.18	0.35	-	×	SB7334	SK7408, 7440	図説263 PL
7451	#	7	先	-	E	-×0.80	355.23	0.56	-	×		SK7405	図説263 PL
7452	#	6	溝	C	0.52×0.47	355.20	0.13	単	×	SH7329 SK7403		図説267 PL	
7455	#	6	溝	C	0.65×0.50	355.00	0.09	-	○	SH7301		図説263 PL	
7456	#	7	先	-	-	-×0.45	356.20	0.26	-	○		SK7405	図説263 PL
7457	#	6	溝	溝	A	1.27×0.91	354.97	0.26	単	○	遺構		図説263 PL
7458	#	不明	溝	C	1.15×0.68	354.92	0.29	単	○			図説263 PL	
7459				遺留説明あり								図説 PL	
7460	#	7	溝	C	0.38×0.35	355.00	0.67	埋	○	SB7331		図説281 PL	
7461	#	1	4	C	0.78×0.70	355.14	0.11	単	○			図説281 PL	
7462	#	不明	柱	C	1.85×1.16	354.86	0.13	埋	○	SB7368		図説285 PL	
7463	#	不明	溝	C	1.40×1.47	354.93	1.25	埋	○	井戸 SB7346		図説279 PL	
7464	#	3	C	1.12×1.64	355.23	0.29	埋	○		SB7347 SD7023		図説269 PL	
7465	#	不明	板	C	1.45×0.80	355.30	0.11	単	○	1=4×7土盤		図説275 PL	
7471	#	不明	溝	C	1.22×0.78	355.63	0.06	埋	○	SB7365		図説273 PL	
7477	#	不明	溝	C	1.44×1.65	355.08	0.08	単	×			図説275 PL	
7478	#	不明	不明	D	2.83×1.69	355.64	0.27	単	○			図説273 PL	
7479	#	不明	溝	F	0.20×0.19	353.68	0.22	単	○			図説267 PL	
7481	#	不明	溝	C	1.30×0.90	353.62	0.17	単	○	SH7365 SK7472		図説273 PL	
7482	#	不明	方	F	0.57×0.56	359.01	0.30	単	○	SH7360	ST7402	図説275 PL	
7484	#	不明	溝	C	0.25×0.22	355.02	0.24	単	○	SB7365		図説273 PL	
7487	#	不明	溝	D	1.32×0.26	355.81	0.16	単	○			図説268 PL	
7489	#	不明	溝	E	0.24×0.23	355.94	0.31	-	○			図説273 PL	

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形	遺 構			遺 物	値	切り合い関係		検出 された 遺構 の 数 (No.)		
				表面積 (m ²)	幅 (m)	厚 (m)			土 層	その他		新	切られる
7491	2-1	1	円	C	0.70×0.64	355.05	0.07	単	○			遺構277 FL	
7493	#	不明	楕	C	0.47×0.24	355.06	0.18	単	×		SH7368 SK7365	遺構267 FL	
7494	#	不明	円	B	0.18×0.15	353.03	0.07	単	×		SH7368 SK7365	遺構267 FL	
7496	#	不明	円	C	0.23×0.23	354.97	0.34	単	×			遺構269 FL	
7497	#	不明	不明	D	1.90×1.15	355.03	0.33	複	○		SK7359	遺構273 FL	
7498	#	不明	円	C	0.77×0.64	354.96	0.19	-	○		SB7331	遺構269 FL	
7500	#	不明	方	D	0.30×0.89	354.98	0.48	複	○		SD7030	遺構263 FL	
7508	#	不明	不明	D	0.73×0.70	354.97	0.37	単	○		SH7371	遺構281 FL	
7509	#	不明	円	C	0.39×0.38	354.96	0.28	単	○		SB7371 SK7366	遺構275 FL	
7510	#	不明	楕	F	0.70×0.25	355.00	0.22	単	×		SB7371	遺構281 FL	
7511	#	不明	楕	F	0.50×0.45	355.00	0.19	単	×		SD7371 SK7312	遺構279 FL	
7513	#	不明	(楕)	アホ	0.35×-	354.94	0.12	単	×		SB7371	SK7311, 7313	遺構279 FL
7515	#	不明	楕	D	0.40×0.30	355.00	0.22	単	×		SH7371 SK7312	遺構279 FL	
7516	#	不明	円	C	0.39×0.38	354.97	0.09	-	×		SH7371	遺構279 FL	
7516	#	不明	不明	C	0.62×0.42	355.09	0.17	単	○		SB7373	遺構281 FL	
7517	#	不明	不明	G	0.75×0.62	355.07	0.18	単	×	磨石	SB7373	遺構281 FL	
7518	#	不明	円	C	0.63×0.58	355.06	0.85	単	○		SK7301	遺構275 FL	
7519	#	不明	楕	D	1.04×0.69	353.34	0.20	単	○		SH7322	遺構275 FL	
7520	#	不明	円	F	0.78×0.74	355.34	0.74	単	○		SB7115 SD7032	遺構263 FL	
7521	#	不明	円	C	1.18×0.60	355.09	0.26	複	○			SD7062	遺構281 FL
7522	#	不明	楕	C	0.40×0.27	355.09	0.43	単	×		SB7376	遺構281 FL	
7523	#	不明	円	C	0.62×0.62	355.09	0.78	-	×			遺構281 FL	
7524	#	不明	楕	C	0.58×0.45	355.29	0.04	単	○		SB7372	SK7301	遺構267 FL
7525	#	不明	円	C	0.48×0.25	354.96	0.11	単	○		SB7371	遺構281 FL	
7527	#	不明	-	-	0.95×-	353.01	0.73	単	×		SB7373	遺構263 FL	
7528	#	不明	-	アホ	-×1.34	355.14	1.10	単	○	井戸		遺構277 FL	
7528	#	不明	不明	D	1.00×0.58	354.95	0.25	-	○			遺構269 FL	
7540	#	不明	(楕)	(D)	(0.42×0.30)	354.74	0.13	単	×			遺構263 FL	
7541	#	不明	円	B	0.35×0.25	354.84	0.20	単	×			遺構263 FL	
7542	#	不明	-	-	0.35×-	354.81	0.14	単	×			遺構263 FL	
7543	#	不明	円	C	0.24×0.22	354.75	0.10	単	×		SH7367	遺構263 FL	
7544	#	不明	-	-	0.29×-	354.78	0.06	単	×		SB7362	遺構263 FL	
7545	#	不明	楕	D	0.57×0.44	353.80	0.28	単	×		SB7362	遺構263 FL	
7547	#	不明	円	C	0.62×0.60	355.09	0.16	単	×		SB7367	遺構269 FL	
7572	#	不明	円	C	0.70×0.70	354.68	1.43	単	○			遺構281 FL	
7580	#	不明	円	C	0.84×0.74	355.06	0.29	単	×		SB7397 SD7034	遺構275 FL	
7585	#	不明	円	C	0.36×0.25	354.47	0.28	複	○			遺構281 FL	

SK	遺跡 記号	平 面 形	材 質	規 格			上 土	遺 物	住 居	埋 入 深 度		埋 入 深 度 の 別 名 (%)
				長径×短径 (m)	埋 入 深 度 (m)	厚 さ (m)				埋 入 深 さ	埋 入 深 さ	
7288	#	2.1 不明	円	C	0.35×0.30	355.25	0.11	単	×			埋入267 PL
7292	#	不明	楕	C	1.50×0.85	354.43	0.19	単	○			埋入267 PL
7296	#	6 先	(楕)	F	0.30×0.35	355.29	0.28	埋	×		SB7331 SA7610	埋入273 PL
7299	#	不明	楕	F	1.00×0.80	355.29	0.32	×		SB7322		埋入275 PL
7300	#	不明	円	A	0.32×0.27	355.19	0.18	単	×			埋入267 PL
7301	#	不明	楕	C	0.47×0.19	355.29	0.11	単	×	SK7524		埋入267 PL
7302	#	不明	楕	A	0.47×0.40	355.13	0.33	単	○	SB7196, 7312 SD7029		埋入265 PL
7303	#	不明	長	C	1.20×0.63	355.19	0.31	単	×	SB7275 SK7435, 7442		埋入267 PL
7304	#	不明	円	F	0.44×0.36	355.23	0.29	単	×			埋入273 PL
7307	#	7 不明	楕	G	0.87×0.49	355.20	0.42	埋	○	SB7305, 7372	SK7229	埋入267 PL
7312	#	不明	楕	C	0.40×0.30	355.29	0.28	—	○	SB7332		埋入267 PL
7315	#	不明	楕	F	0.35×0.25	355.28	0.46	単	○	SD7038 SK7614		埋入267 PL
7319	#	不明	(楕)	C	—×0.25	355.15	0.59	単	○	SB7229	S77023	埋入267 PL
7323	#	不明	円	E	0.25×0.21	355.26	0.40	単	×	SU0028		埋入267 PL
7323	#	6 不明	(楕)	A	—×0.22	355.21	0.23	—	×	SB7229	SK7452	埋入267 PL
7324	#	不明	楕	C	0.40×0.33	355.18	0.68	×		SB7329		埋入267 PL
7325	#	不明	楕	C	0.39×0.35	355.21	0.15	単	○	SK7617		埋入267 PL
7326	#	不明	円	B	0.15×0.15	355.25	0.27	単	×			埋入267 PL
7327	#	不明	円	B	0.15×0.14	355.10	0.11	単	○	SB7309		埋入267 PL
7329	#	不明	楕	E	0.66×0.55	355.09	0.40	埋	○			埋入275 PL
7331	#	不明	円	C	0.23×0.22	354.87	0.26	単	×			埋入275 PL
7332	#	2-1-3 不明	(円)	C	0.80×—	354.96	0.16	単	×	SD7030, 7046	SK7673	埋入271 PL
7336	#	不明	円	C	0.75×0.75	355.22	未定	単	○	井戸 SB7383		埋入265 PL
7338	#	不明	円	C	0.43×0.38	355.27	0.15	単	○			埋入271 PL
7339	#	不明	円	C	0.43×0.43	355.30	0.36	単	○			埋入269 PL
7340	#	不明	円	G	0.45×0.41	355.28	0.27	単	○	SD7052		埋入271 PL
7341	#	不明	円	G	0.43×0.39	355.29	0.36	単	○	SD7052		埋入271 PL
7341	#	不明	円	B	0.17×0.15	355.22	0.34	単	×	SD7052		埋入271 PL
7345	#	不明	円	B	0.25×0.22	355.05	0.21	単	×	SD7052		埋入271 PL
7346	#	不明	円	E	0.64×0.56	355.19	0.33	単	×			埋入265 PL
7347	#	不明	円	B	0.16×0.16	355.19	0.28	単	×	SB7383		埋入265 PL
7349	#	不明	円	B	0.42×0.40	355.31	0.19	単	○			埋入271 PL
7350	#	5 7 不明	円	A	0.85×0.76	355.27	0.40	単	○	SB7410 SK7675, 7724		埋入269 PL
7351	#	不明	円	C	0.95×0.87	355.22	0.25	単	○	SB7330		埋入269 PL
7352	#	不明	楕	C	1.23×1.10	355.87	0.81	単	○			埋入265 PL
7353	#	7 不明	円	E	0.57×0.50	355.18	0.20	単	○	奥井	SB7390	埋入269 PL
7354	#	不明	円	C	0.43×0.41	355.03	0.12	単	○			埋入265 PL

第2章 検出された遺構

SK	区	時期	平面形状	断面形状	基礎			埋土層	遺物	性	盛り合い関係		埋戻し 層別 番号 (No.)
					表層×埋深 (m)	基礎 幅 (m)	深 さ (m)				切る	切られる	
7055	#	不明	円	C	0.60×0.58	355.00	0.12	単	○				埋戻265 FL
7056	#	不明	円	C	0.30×0.28	355.00	0.13	単	×				埋戻265 FL
7057	#	不明	円	F	0.45×0.45	355.09	0.15	単	○				埋戻265 FL
7058	#	不明	円	C	0.17×0.17	355.09	0.06	単	×				埋戻265 FL
7059	#	不明	円	C	0.18×0.16	355.09	0.06	単	×				埋戻265 FL
7060	#	不明	円	C	0.32×0.30	355.08	0.13	単	○				埋戻265 FL
7061	#	不明	楕	C	0.43×0.34	355.20	0.32	複	×	SB793			埋戻265 FL
7062	#	不明	円	F	0.31×0.29	355.29	0.02	単	×				埋戻271 FL
7063	#	不明	楕	C	0.56×0.45	355.30	0.25	単	×	SH737			埋戻265 FL
7064	#	不明	円	B	0.19×0.17	355.11	0.19	単	×	SB737			埋戻265 FL
7065	#	不明	円	B	0.20×0.18	355.12	0.16	単	○	SB737			埋戻265 FL
7066	#	不明	円	C	0.35×0.33	355.04	0.15	単	×	SB790 SK787			埋戻265 FL
7067	#	不明	円	C	0.30×0.26	355.08	0.19	単	○	SB790			埋戻265 FL
7068	#	不明	楕	G	1.70×1.35	354.95	1.13	単	○	SH782			埋戻265 FL
7069	#	不明	円	C	0.28×0.28	355.04	0.14	単	×	SB790 SK788			埋戻271 FL
7070	#	不明	円	B	0.20×0.20	355.04	0.16	単	×	SB790			埋戻271 FL
7071	#	不明	楕	C	0.86×0.66	354.98	0.17	単	○				埋戻265 FL
7072	#	不明	円	C	0.43×0.38	354.97	0.19	単	×				埋戻265 FL
7073	#	不明	楕	C	0.54×0.40	355.25	0.35	複	○	SK763			埋戻271 FL
7075	#	不明	不明	(F)	0.96×0.80	355.06	0.53	単	○				埋戻263 FL
7077	#	不明	円	A	0.76×0.76	355.08	0.22	単	○				埋戻265 FL
7078	#	不明	楕	A	0.65×0.35	353.08	0.31	単	×	SB792			埋戻269 FL
7080	#	不明	楕	C	0.45×0.36	354.94	0.39	単	○				埋戻269 FL
7081	#	不明	方	E	0.64×0.60	355.05	0.48	複	○	SB790	SK769		埋戻271 FL
7082	#	不明	不明	F	0.62×0.52	355.07	0.29	単	○	SB790			埋戻271 FL
7083	#	不明	楕	C	0.85×0.40	354.88	0.10	単	○				埋戻260 FL
7084	#	不明	不明	C	0.33×0.34	355.20	0.15	単	○				埋戻271 FL
7085	#	不明	-	C+	-	355.15	0.09	単	×				埋戻269 FL
7086	#	不明	方	C	0.78×0.73	355.10	0.20	単	○	SK775			埋戻269 FL
7087	#	不明	円	C	0.80×0.78	355.04	0.20	単	○			SK766	埋戻265 FL
7088	#	不明	円	C	0.55×0.50	355.07	0.27	単	○				埋戻263 FL
7089	#	不明	円	C	0.65×0.65	355.01	0.34	単	○				埋戻269 FL
7090	#	不明	円	C	0.45×0.40	354.98	0.17	単	×				埋戻269 FL
7091	#	不明	円	C	0.18×0.16	354.98	0.20	単	×				埋戻269 FL
7092	#	不明	円	C	0.22×0.22	354.93	0.08	単	×				埋戻269 FL
7093	#	不明	円	E	0.58×0.58	355.06	0.45	複	○				埋戻263 FL
7094	#	不明	円	C	0.50×0.48	355.01	0.23	-	○				埋戻265 FL

SK	地 区	時 期	平 面 形	平 面 形	基 礎			遺 物	注	埋りかゝ関係		埋 入 深 度 F L (m)
					横 径×縦 径 (m)	横 径 の 長 さ (m)	深 さ (m)			埋 入 深 さ	埋 入 深 さ	
7193	不明	2-1-7	円	F	0.47×0.42	355.82	0.35	礎×				埋込265 FL
7196	不明	不明	円	C	0.19×0.19	355.82	0.04	-×				埋込265 FL
7197	不明	不明	円	C	0.25×0.22	355.82	0.11	-○				埋込263 FL
7198	不明	不明	円	C	0.55×0.52	355.82	0.68	-×				埋込261 FL
7199	不明	不明	円	C	0.30×0.28	355.85	0.24	-×				埋込261 FL
7200	不明	不明	F凸		0.31×-	354.95	0.15	-×				埋込245 FL
7201	不明	不明	円	C	0.85×0.58	354.82	0.21	-○	SH738 SK7722, 7723			埋込263 FL
7202	不明	不明	円	C	0.23×0.20	358.00	0.16	礎×				埋込263 FL
7203	不明	不明	円	R	0.40×0.40	354.75	0.16	礎×				埋込263 FL
7204	不明	不明	-	-	0.95×-	354.49	0.06	礎○				埋込271 FL
7220	不明	不明	円	C	0.75×0.72	355.83	0.73	礎○	SD708, 704			埋込271 FL
7222	不明	不明	凸凸		-×0.50	354.81	0.36	礎○	SB738	SK791		埋込253 FL
7223	2-2	不明	方	C	0.43×0.44	355.81	0.13	-○	SB749			埋込289 FL
7226	不明	不明	円	C	0.96×0.80	355.38	0.14	礎○	SH770, 7721			埋込279 FL
7227	不明	不明	(円)	C	0.30×(0.30)	354.94	0.17	-×		SD765, 766		埋込291 FL
7228	不明	不明	円	A	0.67×0.68	355.34	0.14	-×	SB7717 SL7063			埋込285 FL
7231	不明	7	長楕	D	2.46×1.30	355.32	0.29	礎○	SB738, 7781	SK770, 850		埋込279 FL
7232	不明	7	円	C	0.85×0.71	355.32	0.31	礎○	SD7761 SK7731	SK765		埋込279 FL
7233	不明	不明	不明	C	0.93×0.70	355.36	0.60	礎○	SB7716			埋込279 FL
7234	不明	不明	-	F	(0.60)×0.75	355.33	0.27	礎×	SB7735			埋込279 FL
7235	不明	不明	円	G	0.70×0.67	355.33	0.99	礎×	SK7816			埋込279 FL
7236	不明	不明	円	A	0.26×0.26	359.32	0.06	礎×				埋込279 FL
7237	不明	7	楕	A	0.87×0.55	356.38	0.22	礎○	SB7723 SD894	SD791		埋込273 FL
7238	不明	不明	楕	A	0.40×0.33	356.38	0.08	礎×	SB7746			埋込273 FL
7239	不明	不明	円	A	0.22×0.22	355.37	0.09	礎×	SB7722			埋込273 FL
7240	不明	不明	円	A	0.20×0.20	355.38	0.04	礎×				埋込273 FL
7241	不明	不明	円	C	0.10×0.10	355.32	0.80	礎○	SH7487 SM7914			埋込291 FL
7242	不明	不明	楕	E	0.86×0.65	355.33	0.32	礎×				埋込293 FL
7243	不明	不明	楕	E	0.96×0.67	355.45	0.67	礎○	SH7488			埋込293 FL
7244	不明	不明	円	C	0.30×0.40	355.40	0.26	礎○	SB7464			埋込299 FL
7245	不明	不明	円	C	0.72×0.72	355.44	0.11	礎×				埋込283 FL
7246	不明	不明	円	A	0.75×0.70	355.43	0.28	礎○				埋込283 FL
7247	不明	9	円	C	0.35×0.29	355.40	0.16	礎○				埋込283 FL
7248	不明	不明	楕	G	0.90×0.75	355.41	0.22	礎×	SB7432			埋込283 FL
7249	不明	不明	楕	C	0.42×0.39	355.34	0.05	礎○	SK7878			埋込283 FL
7250	不明	不明	円	C	0.48×0.45	355.40	0.10	礎×				埋込289 FL
7251	不明	不明	楕	G	0.83×0.65	355.40	0.27	礎○	SK7928, 7953, 7954			埋込289 FL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	平 面 形 状	断 面 形 状	遺 構			土 器	遺 物 その他	切り合い関係		地下 遺構 番号 (No)	
				長さ×幅 (m)	壁 厚 (m)	厚 さ (m)			切 る	切 られる		
7752	#	不 明	円	C	0.25×0.18	355.40	0.23	単	×			遺構289 FL
7754	#	不 明	円	G	0.78×0.67	355.38	0.43	複	○			遺構291 FL
7753	#	不 明	円	C	0.28×0.28	355.19	0.37	単	×			遺構291 FL
7756	#	不 明	楕	C	0.67×0.52	355.42	0.16	単	○	SB7499 SK7969		遺構289 FL
7757	#	不 明	円	C	0.70×0.60	355.38	0.19	単	○	SB7499 SK7792		遺構293 FL
7758	#	7 階	楕	C	→×0.52	355.44	0.10	単	○	SB7458		遺構283 FL
7759	#	不 明	楕	C	1.00×0.47	355.40	0.13	複	○			遺構283 FL
7760	#	不 明	円	F	0.74×0.68	355.40	0.32	単	○	SB7432		遺構289 FL
7761	#	不 明	円	F	0.70×0.26	355.40	0.34	単	○	SK8067		遺構283 FL
7763	#	7 階	楕	C	0.30×0.24	355.40	0.11	単	○	SB7432 SK7851, 7861		遺構283 FL
7763	#	7 階	円	C	0.47×0.45	355.40	0.11	単	○	SB7432		遺構293 FL
7764	#	7 階	円	C	0.20×0.17	355.39	0.11	単	×	SB7432 SK7899		遺構283 FL
7766	#	7 階	円	C	0.34×0.32	355.37	0.12	単	×	SB7451, 7452		遺構283 FL
7766	#	不 明	円	C	0.20×0.20	355.35	0.13	単	○	SB7454, 7458		遺構289 FL
7767	#	不 明	円	C	0.52×0.50	355.35	0.16	単	○	SB7498		遺構290 FL
7768	#	不 明	円	C	0.30×0.25	355.38	0.23	単	○	SB7431, 7438, 7494, 7499 SK7791		遺構289 FL
7769	#	不 明	円	C	0.29×0.28	355.38	0.24	単	○	SB7431, 7438, 7454, 7499 SK7791		遺構289 FL
7770	#	不 明	楕	E	0.78×0.65	355.44	0.33	単	○	SB7435, 7497, 7499 SK7792		遺構283 FL
7771	#	不 明	楕	B	0.25×0.13	355.42	0.09	単	×	SK7792		遺構289 FL
7772	#	不 明	円	B	0.18×0.17	355.43	0.22	単	○	SK7792		遺構293 FL
7773	#	不 明	円	B	0.20×0.20	355.42	0.23	単	○	SB7431, 7499, 7499		遺構293 FL
7774	#	不 明	円	C	0.50×0.45	355.42	0.14	単	○	SB7431		遺構289 FL
7775	#	不 明	円	B	0.20×0.20	355.38	0.13	単	×	SB7435, 7499 SK7799		遺構283 FL
7776	#	不 明	円	B	0.25×0.23	355.38	0.16	単	×	SB7438, 7499 SK7799		遺構289 FL
7777	#	不 明	円	C	0.50×0.50	355.41	0.12	単	○	SB7438, 7499		遺構290 FL
7778	#	7 階	円	C	0.18×0.17	355.41	0.22	単	○	SH7451 SK7842		遺構293 FL
7779	#	不 明	円	B	0.25×0.24	355.45	0.26	単	○	SK7798, 7792		遺構290 FL
7780	#	7 階	不 明	E	0.98×0.56	355.35	0.58	単	○	SB7421		遺構283 FL
7781	#	7 階	(楕)	C	0.80×0.60	355.41	0.13	単	○	SB7499	SK7757	遺構283 FL
7782	#	不 明	楕	C	0.75×0.65	355.37	0.16	単	○	SB7432		遺構289 FL
7783	#	不 明	円	A	0.28×0.25	355.40	0.07	単	×			遺構293 FL
7784	#	不 明	楕	C	0.45×0.36	355.39	0.09	単	×	SB7432 SK7797		遺構283 FL
7785	#	7 階	円	C	0.20×0.18	355.39	0.10	単	×	SB7451, 7452		遺構283 FL
7786	#	7 階	円	C	0.23×0.22	355.39	0.09	単	×	SB7432		遺構283 FL
7787	#	7 階	長	C	0.34×0.18	355.38	0.11	単	×	SB7431		遺構283 FL
7788	#	7 階	円	C	0.28×0.26	355.40	0.11	単	×	SB7431	SB7424	遺構283 FL
7789	#	不 明	円	C	0.22×0.20	355.41	0.12	単	×	SH7499		遺構283 FL

SK	地 区	地 形	平 面 形	断 面	基 礎			供 土 土 層	遺 物 性 格	切り合い関係		図 記 表 照 合 表 L (No)
					長径×短径 (m)	掘 込 深 さ (m)	床 高 さ (m)			切 り 合 い	切 ら れ る	
7790	2-2	不明	長	F	0.90×0.70	355.36	0.28	単	○	SB7431, 7438, 7494, 7499 SK7795	SK7775, 7776	図記209 FL
7791	不明	不明	短	E	1.00×0.60	355.37	0.30	単	○	SB7431, 7438, 7494, 7499 SK7795	SK7768, 7769	図記209 FL
7792	不明	(横)	短	C	-×0.30	355.40	0.61	複	○	SB7455 SK7798	SK7770, 7771, 7772, 7779	図記209 FL
7793	不明	円	円	C	0.24×0.21	355.40	0.06	単	×	SB7433, 7431		図記209 FL
7794	不明	円	D	D	0.57×0.53	355.39	0.26	単	○	SK7630		図記203 FL
7795	不明	(横)	短	C	-×0.60	355.36	0.27	単	○	SB7431, 7438, 7494, 7499	SK7793, 7791	図記203 FL
7796	不明	円	B	B	0.16×0.17	355.42	0.16	単	×	SB7433, 7431		図記203 FL
7797	不明	(円)	C	C	0.30×0.30	355.33	0.14	単	×	SB7431, 7432	SK7794	図記203 FL
7798	不明	(円)	A	A	0.84×-	355.39	0.47	単	○	SB7437 SK7679	SK7778, 7782	図記209 FL
7799	不明	短	C	C	0.58×0.43	355.36	0.31	単	○			図記203 FL
7800	不明	円	C	C	0.60×0.60	355.32	0.10	単	○			図記203 FL
7801	不明	不明	C	C	0.75×(0.37)	355.30	0.11	単	○	SB7722	SB7711	図記203 FL
7802	不明	円	C	C	0.55×0.47	355.26	0.06	単	×			図記279 FL
7803	不明	短	C	C	0.44×0.27	355.15	0.15	単	×	SB7741, 7743, 7760 SD7090		図記279 FL
7804	不明	短	C	C	0.38×0.28	355.25	0.07	単	○	SB7754 SK7855, 7806	SK7807	図記273 FL
7805	不明	短	C	C	0.48×(0.30)	355.26	0.14	単	○	SB7754 SK7806	SK7804	図記273 FL
7806	不明	(円)	C	C	0.33×-	355.26	0.11	単	×	SB7754	SK7804, 7805	図記273 FL
7808	不明	円	A	A	0.26×0.25	355.28	0.10	単	×	SB7738, 7735		図記279 FL
7809	不明	円	C	C	0.62×0.58	355.26	0.12	単	○	SB7752, 7750	SB7740	図記279 FL
7810	不明	円	A	A	0.50×0.45	355.24	0.14	単	○	SB7765		図記279 FL
7812	不明	短	C	C	2.17×1.70	355.27	1.00	複	×	SB7445, 7501, 7502, 7510, 7765 SD7086, 7097, SK7941, 7937, 7990 SK7539	SK7813	図記279 FL
7813	不明	短	A	A	0.74×0.53	355.24	0.19	単	○	SB7765 SK7812		図記273 FL
7814	不明	円	F	F	0.38×0.36	354.92	0.30	単	○	SB7738, 7740		図記273 FL
7815	不明	円	A	A	0.36×0.36	355.26	0.12	単	○	SB7735, 7738, 7740		図記273 FL
7816	不明	円	C	C	0.37×0.31	355.32	0.06	単	×		SK7735	図記279 FL
7817	不明	円	C	C	0.57×0.54	355.24	0.30	単	○	SB7708, 7745, 7751 SD7081		図記273 FL
7819	不明	短	C	C	0.37×0.24	355.29	0.07	単	×			図記279 FL
7820	不明	円	C	C	0.36×0.25	355.17	0.10	単	×	SB7741, 7743		図記279 FL
7821	不明	円	C	C	0.33×0.30	355.15	0.22	単	×			図記279 FL
7823	不明	円	A	A	0.25×0.21	355.08	0.11	単	×	SB7760 SK7804		図記279 FL
7824	不明	長	C	C	1.38×0.92	355.15	0.24	複	○	刀部 SB7760	SK7823, 7826	図記279 FL
7825	不明	短	A	A	0.66×0.46	355.19	0.20	単	○		SB7739	図記273 FL
7826	不明	-	A	A	1.42×1.10	355.10	0.25	複	○	SB7741 SK7824	SK7825, 8583	図記279 FL
7828	不明	円	C	C	0.63×0.63	355.28	0.05	単	×			図記279 FL
7829	不明	円	A	A	0.24×0.20	354.85	0.13	単	×	SK7636		図記279 FL
7830	不明	短	B	B	-×0.13	355.24	0.21	単	×		SK7704	図記283 FL
7832	不明	円	C	C	0.39×0.19	355.24	0.27	単	×	SB7435, 7440, 7473, 7477, 7485, 7511		図記289 FL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	期 形	平 面 形	規 模			土 質	遺 物 その他	併り合い関係		併り 合わせ 部L 数L (No)	
				長性×短性 (m)	地 盤 高 さ (m)	厚 さ (m)			切 込	併り 合 込		
7833	2-2	不明	円	C	0.30×0.15	353.39	0.25	単	X	SB7440, 7498, 7511		遺構289 FL
7834	7	7 先	(楕)	C-b	-×0.64	353.40	0.14	単	X	SB7459	SB7425	遺構283 FL
7835	7	7	楕	F	0.92×0.78	353.24	0.20	単	O	SB7422, 7437		遺構283 FL
7836	7	(配)	C	-×1.10	353.32	0.85	単	O		SB7436, 7468	SB7422, 7464	遺構283 FL
7837	不明	不明	円	C	0.38×0.35	353.24	0.07	単	X			遺構283 FL
7839	不明	不明	楕	C	0.45×0.37	353.35	0.05	単	O			遺構283 FL
7840	5	-	E-b	1.85×-	353.45	0.59	単	O		SB7453	SB7427	遺構283 FL
7841	7	7	楕	F	0.96×0.69	353.29	0.38	単	O	SK7840		遺構283 FL
7842	7	7	楕	F	0.54×0.70	353.31	0.51	単	O	SB7431 SK7846	SK7778	遺構283 FL
7843	7	(楕)	C-b	-×0.45	353.27	0.15	単	X		SB7432	SK7841	遺構283 FL
7844	7	(円)	C-b	0.18×-	353.30	0.06	単	X		SB7431	SK7842	遺構283 FL
7845	不明	不明	円	E	0.77×0.75	353.32	0.19	単	O			遺構283 FL
7846	不明	不明	方	F	0.82×0.73	353.34	0.43	単	O			遺構283 FL
7847	7	7	長	C	1.30×1.03	353.34	0.11	単	O	SB7462	SB7450 SK7848	遺構283 FL
7848	7	(円)	C-b	×0.35	353.36	0.15	単	X		SB7463 SK7847	SB7459	遺構283 FL
7849	4 先	(楕)	C-b	0.68×-	353.39	0.34	単	O		SB7468	SB7425	遺構283 FL
7850	7 先	円	C	0.38×0.36	353.23	0.11	単	X		SB7466		遺構283 FL
7851	7	7	楕	C	0.23×0.21	353.33	0.18	-	X	SB7469	SK7842, 7841	遺構283 FL
7852	不明	不明	円	C	0.26×0.29	353.40	0.15	単	O			遺構283 FL
7853	不明	不明	円	C	0.22×0.18	353.41	0.14	単	X			遺構283 FL
7854	不明	不明	円	C	0.22×0.20	353.40	0.05	単	X			遺構283 FL
7855	不明	不明	円	C	0.23×0.23	353.40	0.14	単	O			遺構283 FL
7856	不明	不明	円	C	0.35×0.25	353.37	0.23	単	X			遺構283 FL
7857	不明	不明	-	C-b	-×0.20	353.37	0.11	単	X			遺構283 FL
7858	7 先	円	C	0.26×0.20	353.38	0.10	単	O		SB7452		遺構283 FL
7859	7 先	楕	G	0.38×0.26	353.29	0.31	単	X		SB7452		遺構283 FL
7860	不明	不明	長	E	0.76×0.55	353.13	0.37	単	X			遺構283 FL
7861	7	7	楕	C	0.48×0.38	353.36	0.16	単	X	SB7452 SK7851	SK7782	遺構283 FL
7862	不明	不明	(楕)	G	1.50×-	353.14	0.29	複	O	SB8238		遺構283 FL
7863	不明	不明	楕	C	0.43×0.40	353.14	0.21	単	O			遺構283 FL
7865	7 先	円	C	0.36×0.30	353.15	0.29	単	X			SB7459	遺構283 FL
7866	不明	不明	円	C	0.25×0.25	353.35	0.19	単	O			遺構283 FL
7867	不明	不明	円	C	0.22×0.17	353.37	0.05	単	X			遺構283 FL
7868	不明	不明	円	C	0.23×0.21	353.35	0.10	単	X			遺構283 FL
7869	不明	不明	円	C	0.47×0.47	353.30	0.13	単	X			遺構283 FL
7870	5	(円)	C-b	-×0.40	353.25	0.15	単	X		SB7437 SK8064	SK7788	遺構283 FL
7872	不明	不明	円	C	0.35×0.35	353.19	0.07	単	C			遺構283 FL

SK	遺跡 区画	時期	平面 形状	断面 形状	規模			土 層	遺物 その他	性 格	切り合い関係		出土 品名 目録 (No.)
					長径×短径 (m)	幅 深さ (m)	厚 さ (m)				切られる	切られる	
7874	2-2	不明	円	C	0.13×0.13	355.09	0.04	単	×				遺跡291 PL
7875	*	不明	円	C	0.30×0.25	355.05	0.13	単	×		SH7953 SK7886		遺跡299 PL
7877	*	7 世紀	円	C	0.95×0.90	356.12	0.87	複	○		SH7436 SK7822, 7971		遺跡283 PL
7878	*	不明	一	C	-×0.34	355.36	0.10	単	×			SK7749	遺跡283 PL
7879	*	不明	円	C	0.35×0.33	355.30	0.33	単	○		SB7485		遺跡293 PL
7881	*	不明	楕	C	0.40×0.25	355.25	0.18	単	○				遺跡299 PL
7882	*	7 世紀	一	(内)	0.60×-	355.18	0.28	単	○		SB7832	SB7406	遺跡291 PL
7883	*	不明	円	C	0.23×0.20	355.07	0.10	単	×				遺跡299 PL
7886	*	不明	楕	C	0.70×0.38	355.12	0.28	単	○		SB7542, 7564, 7576		遺跡297 PL
7888	*	不明	方	E	0.80×0.75	355.28	0.20	単	○				遺跡291 PL
7889	*	4 世紀	円	C	0.50×0.46	355.17	0.16	単	×		SB7486 SD7055		遺跡283 PL
7890	*	不明	円	C	0.25×0.23	355.16	0.08	単	×				遺跡283 PL
7891	*	不明	円	C	0.58×0.56	355.31	0.11	単	×				遺跡293 PL
7892	*	不明	円	C	0.20×0.20	355.28	0.80	単	×				遺跡283 PL
7893	*	不明	円	C	0.10×0.10	355.29	0.06	単	×				遺跡293 PL
7894	*	不明	円	C	0.28×0.27	355.29	0.18	単	×				遺跡293 PL
7895	*	不明	楕	C	0.30×0.20	355.31	0.06	単	○				遺跡291 PL
7896	*	5	一	-	0.16×-	355.34	0.08	単	○		SB7487, 7517 SK7897	SB7464	遺跡291 PL
7897	*	不明	円	C	0.35×0.35	354.81	0.16	単	○		SB7485, 7517, 7627	SB7464 SK7886	遺跡291 PL
7898	*	不明	円	C	0.24×0.23	355.34	0.14	単	○		SB7488		遺跡293 PL
7902	*	7 世紀	円	H	0.35×0.35	356.14	0.30	単	○		SK7901		遺跡283 PL
7903	*	7 世紀	円	C	0.32×0.32	366.14	0.10	単	○		SK7901		遺跡283 PL
7904	*	7 世紀	楕	C	0.21×0.15	366.14	0.10	単	○		SK7901		遺跡283 PL
7905	*	5 世紀	円	C	1.03×0.90	366.32	0.22	単	○			SB7408	遺跡293 PL
7909	*	7 世紀	円	C	0.20×0.20	366.82	0.07	単	×		SB7511		遺跡299 PL
7910	*	7 世紀	円	F	0.33×0.30	366.84	0.14	単	×		SB7511		遺跡299 PL
7911	*	7 世紀	円	C	0.25×0.20	366.86	0.08	単	×		SB7485		遺跡299 PL
7912	*	不明	円	C	0.23×0.23	366.80	0.10	単	×				遺跡299 PL
7913	*	不明	円	C	0.16×0.15	366.81	0.06	単	×				遺跡299 PL
7914	*	不明	円	C	0.17×0.15	366.81	0.11	単	×				遺跡299 PL
7915	*	不明	楕	D	0.43×0.26	366.81	0.06	単	×				遺跡299 PL
7916	*	不明	楕	A	0.32×0.24	366.80	0.02	単	×				遺跡299 PL
7917	*	不明	楕	A	0.45×0.32	366.90	0.15	単	○				遺跡299 PL
7918	*	不明	円	A	0.28×0.28	366.91	0.06	単	×				遺跡299 PL
7921	*	7 世紀	円	C	0.15×0.15	366.14	未定	単	○			SK7902, 7903, 7904	遺跡283 PL
7922	*	7 世紀	(楕)	C	-×0.36	366.11	0.17	単	○			SB7483 SK7887	遺跡299 PL
7924	*	不明	楕	C	0.30×0.18	366.26	0.34	単	○		SB7487		遺跡277 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層記号	形状	断面形状	風 機			上層	遺物	切り合い関係		図面番号 (No.)	
				長さ×幅深 (m)	機口 径(m)	機口 高さ(m)			切 り 合	切 ら れ 合		
7506	# 不明	7 脚	柱	A	0.45×0.30	355.23	0.23	単	○	SB742		図面283 FL
7531	# 不明	1	—	A	(0.47)×0.45	358.09	0.14	単	○	SD706	SK702	図面279 FL
7532	# 不明	円	F		0.50×0.30	354.97	0.16	単	×			図面285 FL
7533	# 不明	円	E		0.40×0.30	355.33	0.46	単	○	SB725, 7418		図面775 FL
7534	# 不明	棒	A		0.50×0.38	355.23	0.19	単	×	SB785		図面279 FL
7535	# 不明	円	C		0.35×0.32	355.20	0.06	単	×	SB785		図面279 FL
7536	# 不明	1 先	—	—	(1.40)×(0.88)	355.13	0.38	単	×	SD780, 7443, 7748 SD784	SB735	図面279 FL
7538	# 不明	1 先	—	A	0.54×(0.22)	354.98	0.09	単	×	SK762	SM702	図面286 FL
7539	# 不明	円	A		0.20×0.16	365.14	0.16	単	×	SB781		図面279 FL
7541	# 不明	円	C		0.25×0.20	365.14	0.12	単	×			図面279 FL
7543	# 不明	棒	C		0.42×0.30	355.18	0.14	単	○	SB794		図面279 FL
7544	# 不明	不明	C		0.33×0.15	355.09	0.11	単	×	SD785		図面279 FL
7545	# 不明	棒	A		0.42×0.24	365.58	0.15	単	×	SD786 SK747		図面279 FL
7547	# 不明	不明	A		1.07×0.45	365.11	0.11	単	○	SD789	SK745	図面279 FL
7548	# 不明	円	A		0.20×0.20	365.20	0.00	単	×	SB742		図面279 FL
7550	# 不明	棒	C		0.81×0.23	354.97	0.14	単	×			図面285 FL
7551	# 不明	小 径	円	A	0.14×0.14	365.30	0.13	単	○			図面289 FL
7552	# 不明	円	A		0.14×0.14	365.29	0.13	単	○			図面289 FL
7553	# 不明	円	H		0.50×0.45	365.30	0.43	単	○	SK768	SK751	図面289 FL
7556	# 不明	円	C		0.18×0.15	365.30	0.18	単	×			図面289 FL
7558	# 不明	円	C		0.18×0.18	365.30	0.11	単	×	SB748		図面289 FL
7564	# 不明	円	C		0.19×0.19	365.30	0.18	単	○			図面289 FL
7565	# 不明	円	C		0.23×0.21	355.31	0.18	単	×	SB749		図面289 FL
7567	# 不明	7 脚	F		0.75×0.55	355.06	0.20	単	×	SB743		図面283 FL
7571	# 不明	円	C		0.20×0.20	355.28	0.16	単	×	SK605		図面283 FL
7575	# 不明	円	C		0.23×0.23	355.15	0.06	単	×			図面283 FL
7580	# 不明	円	C		0.23×0.21	365.30	0.25	単	×	SB748		図面289 FL
7581	# 不明	棒	A		0.82×0.40	355.14	0.13	単	×			図面279 FL
7582	# 不明	円	C		0.25×0.25	355.22	0.19	単	○	SK600		図面279 FL
7585	# 不明	棒	C		0.55×0.37	354.78	0.11	単	○			図面279 FL
7587	# 不明	円	C		0.45×0.40	355.13	0.06	単	○	SB794, 7765		図面279 FL
7590	# 不明	円	C		0.50×0.45	355.21	0.06	単	×	SB755, 7757, 7763		図面279 FL
7595	# 不明	7 脚	G		—	354.84	0.46	単	○	SK796, 8250		図面285 FL
7597	# 不明	円	A		0.40×0.36	355.40	0.13	単	×	SB722, 7734		図面773 FL
7598	# 不明	円	C		0.35×0.30	355.41	0.05	単	×			図面773 FL
8002	# 不明	5 先	円	C	0.25×0.24	355.11	0.15	単	○	SK601	SB747	図面283 FL
8003	# 不明	5 先	(円)	C	0.30×—	356.12	0.12	単	○		SB747	図面283 FL

SK	発見時期	平面形状	用途	基礎			埋土層	遺物	性質	埋りかゝる層		埋りかゝる層の深さ(%)
				長さ×幅	埋土層の深さ	深さ				埋める	埋られる	
8004	2-2	5先	(内)	C	0.68×-	355.08	0.15	埋	○		SB747	埋め250 PL
8005	#	不明	横	F	0.45×0.35	355.15	0.36	埋	×			埋め253 PL
8006	#	不明	門	C	0.90×0.85	355.25	0.14	埋	○			埋め249 PL
8009	#	5先	不明	A	0.35×0.43	355.05	0.21	埋	○	SK0011	SB747	埋め291 PL
8010	#	不明	円	C	0.20×0.20	355.06	0.11	埋	×			埋め291 PL
8013	#	不明	-	C	0.40×-	355.38	0.31	埋	○		SD702	埋め283 PL
8014	#	不明	円	C	-	355.00	0.65	埋	○			埋め293 PL
8025	#	不明	不明	E	1.00×0.55	355.15	0.18	埋	○			埋め289 PL
8027	#	不明	門	G	0.45×0.40	355.00	0.23	埋	○			埋め289 PL
8028	#	1	円	C	0.28×0.28	355.06	0.34	埋	○			埋め291 PL
8037	#	不明	楕	F	1.00×0.89	355.11	0.51	埋	○			埋め291 PL
8038	#	7	-	C	0.83×-	354.97	0.22	埋	○			埋め293 PL
8039	#	不明	円	C	1.00×0.86	355.24	0.21	埋	○	刀子		埋め291 PL
8050	#	8	-	-	1.50×-	354.72	-	埋	○		SB760, 767	埋め283 PL
8077	#	不明	円	C	0.40×0.46	355.10	0.23	埋	○		SB749	埋め297 PL
8078	#	4	円	C	0.60×0.53	355.20	0.25	埋	○		SB751	埋め291 PL
8079	#	不明	楕	C	0.38×0.35	355.05	0.16	埋	○		SH750	埋め291 PL
8080	#	不明	円	E	0.25×0.35	355.06	0.26	埋	×			埋め299 PL
8081	#	8	円	C	0.67×0.65	355.18	0.38	埋	○		SB752	埋め297 PL
8082	#	10	(7)	C	1.12×-	355.10	0.36	埋	×		SB708, 734, 754	埋め287 PL
8083	#	6	楕	C	0.33×0.43	355.05	0.13	埋	○		SL700	埋め287 PL
8084	#	不明	楕	C	0.50×0.45	355.02	0.28	埋	○		SH754, 1964, SD709 SK0187, SL702	埋め287 PL
8085	#	5	円	D	0.35×0.35	355.06	0.05	埋	×		SL701	埋め291 PL
8086	#	5	円	E	0.30×0.29	355.02	0.28	埋	○		SL702	埋め287 PL
8087	#	5	楕	F	0.65×0.58	355.01	0.28	埋	○		SL702	埋め287 PL
8088	#	10	円	C	0.61×0.53	355.17	0.09	埋	×		SL702 SM705	埋め287 PL
8089	#	6	円	C	0.30×0.30	355.19	0.07	埋	×		SL702 SK0127	埋め287 PL
8090	#	不明	楕	C	0.38×0.34	355.17	0.10	埋	×			埋め287 PL
8091	#	不明	円	E	0.57×0.55	354.89	0.28	埋	○			埋め291 PL
8092	#	8	円	C	1.10×1.05	355.19	0.28	埋	○	埋石	SB2357, 7580, 7593 SK0172	埋め287 PL
8093	#	5	円	C	0.45×0.45	355.05	0.22	埋	○		SB738 SK004	埋め291 PL
8094	#	不明	門	B	0.18×0.18	354.90	0.10	埋	×			埋め291 PL
8095	#	不明	円	C	0.40×0.40	355.12	0.18	埋	×			埋め287 PL
8096	#	不明	円	C	0.23×0.23	355.13	0.11	埋	×		SD702	埋め287 PL
8097	#	7	円	C	0.43×0.38	355.13	0.15	埋	×		SB768 SD702	埋め287 PL
8098	#	不明	円	E	0.33×0.33	354.95	0.20	埋	×			埋め291 PL
8099	#	不明	楕	C	0.63×0.54	355.08	0.23	埋	○		SK0185	埋め287 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層 区画	時期	平面 形状	規模			土	遺物 その他	取り合い関係		埋蔵 層(地層 別P 番号)	
				北西×北東 (m)	長さ (m)	幅 (m)			掘る	掘られる		
8101	2-2	7	円	C	0.42×0.38	356.12	0.22	単	○	SK8128		埋蔵297 FL
8102	# 不明		楕	C	0.70×0.50	355.14	0.30	単	×			埋蔵297 FL
8103	# 7路		円	C	0.46×0.43	355.17	0.12	単	×	SH7522, 7523		埋蔵297 FL
8104	# 7路		円	C	0.53×0.52	355.15	0.27	単	○	SB7531, 7532		埋蔵297 FL
8105	# 8路		楕	F	0.55×0.45	355.08	0.10	単	×	SB7584, SL7602 SK8143		埋蔵287 FL
8106	# 不明		(円)	C	—×0.36	355.13	0.70	単	×			埋蔵297 FL
8107	# 不明		円	C	0.35×0.33	355.13	0.16	単	×			埋蔵287 FL
8108	# 8路		楕	C	1.25×1.05	355.13	0.16	単	○	SH7526, 7568, 7570		埋蔵287 FL
8110	# 8路		円	A	1.20×0.95	355.10	0.25	単	○	SK8127	SK8145	埋蔵287 FL
8111	# 4路		(円)	G	0.45×—	355.10	0.42	単	×	SB7585 SL7602	SH7579	埋蔵287 FL
8112	# 8路		楕	C	0.38×0.35	355.11	0.45	単	×	SB7586 SL7602		埋蔵287 FL
8113	# 不明		楕	C	0.36×0.29	355.05	0.06	単	×			埋蔵291 FL
8114	# 不明		円	C	0.35×0.29	355.02	0.17	単	×			埋蔵287 FL
8115	# 5路		楕	C	0.60×0.45	356.61	0.17	単	○	SB7530		埋蔵287 FL
8116	# 8路		円	C	0.26×0.26	355.09	0.38	単	×	SL7601		埋蔵287 FL
8117	# 8路		円	G	0.60×0.35	355.01	0.30	単	○	SL7603		埋蔵287 FL
8118	# 不明		円	C	0.28×0.25	355.04	0.08	単	×			埋蔵287 FL
8120	# 不明		楕	C	0.50×0.40	355.05	0.06	単	×			埋蔵287 FL
8121	# 不明		楕	C	0.65×0.50	354.92	0.18	単	○	SB7588		埋蔵287 FL
8127	# 8路		円	C	1.20×1.10	356.05	0.06	単	×	SH7581 SL7602	SK8098, 8110	埋蔵287 FL
8128	# 不明		不明	C	—	355.07	0.14	単	×	SK8129		埋蔵287 FL
8129	# 不明		楕	C	0.90×—	355.07	0.11	単	○		SK8128	埋蔵287 FL
8130	# 不明		円	C	0.35×0.30	355.11	0.10	単	○	SK8134		埋蔵287 FL
8131	# 不明		円	E	0.28×0.25	355.19	0.20	単	×	SB7578, 7609 SK8133		埋蔵287 FL
8132	# 不明		円	C	0.30×0.30	355.11	0.10	単	×			埋蔵287 FL
8133	# 不明		円	C	0.63×0.61	355.12	0.10	単	×	SB7570	SK8131	埋蔵287 FL
8134	# 不明		円	B	0.17×0.13	355.17	0.25	単	×		SK8130	埋蔵287 FL
8135	# 4路		不明	F	1.30×0.75	356.21	0.59	単	○	SK8156, 8166, 8172	SB7558 SK8099	埋蔵287 FL
8137	# 不明		(円)	E	—×0.40	355.08	0.25	単	×			埋蔵299 FL
8139	# 不明		楕	C	0.25×0.20	354.12	0.15	単	×	SK8146		埋蔵287 FL
8140	# 不明		楕	C	0.33×0.27	354.81	0.08	単	×	SK8146		埋蔵287 FL
8141	# 不明		円	C	0.23×0.23	354.88	0.25	単	○	SK8146		埋蔵287 FL
8142	# 7路		長楕	C	3.42×0.72	354.99	0.64	楕	○	SB7608, 7617, 7655 SD7652, 7679		埋蔵 FL
8144	# 8路		円	C	0.73×0.70	355.16	0.55	単	○	SB7577		埋蔵297 FL
8145	# 8路		方	C	0.58×0.48	355.12	0.36	単	○			埋蔵287 FL
8146	# 不明		楕	C	0.65×0.50	354.82	0.20	単	×		SK8139, 8140, 8141	埋蔵287 FL
8147	# 6路		(円)	F	0.34×—	356.10	0.36	単	○	SK8148	SL7602	埋蔵287 FL

SK	地 尺	時 期	宇 形	断 形	造 造			土 層	建 物	注	埋り合いの関係		埋り 込 目 録 No.
					長さ×幅径 (m)	断面 高×幅径 (m)	深 さ (m)				埋 る	埋られる	
E108	2-2	不明	円	C	0.28×0.25	355.03	0.14	単	○				埋込287 PL
E149	#	不明	横	G	0.38×0.80	354.92	0.35	単	○				埋込287 PL
E150	#	不明	1 (方)	C	-×0.10	355.10	2.10	単	○				埋込291 PL
E151	#	5 先	横	F	0.45×0.38	354.96	0.12	単	×			SB762	埋込287 PL
E156	#	不明	(円)	F	0.80×0.70	355.13	0.23	単	○		SB729 SK165, 8167	SB7549	埋込287 PL
E157	#	不明	横	C	0.78×0.50	354.87	0.19	単	×		SB729, 7581, 7582		埋込287 PL
E166	#	不明	円	B	0.25×0.20	355.00	0.21	単	×		SB729		埋込287 PL
E165	#	不明	(横)	C	0.42×0.38	355.18	0.40	単	○		SB728, 7530, 7538, 7604	SB7521	埋込289 PL
E165	#	不明	横	C	0.80×0.53	355.05	0.10	単	○		SK729, 8167	SK8358	埋込287 PL
E169	#	不明	横	A	0.30×0.23	354.87	0.03	単	○				埋込287 PL
E175	#	不明	横	A	1.07×0.46	355.17	0.18	単	×				埋込279 PL
E180	#	7 方	J	C	0.55×0.50	355.32	0.07	単	○		SB729 SD096		埋込279 PL
E188	#	7 円	B	B	0.55×0.53	354.30	0.31	単	×		SD096	SD708	埋込291 PL
E190	#	不明	横	C	0.25×0.20	355.11	0.20	単	×				埋込287 PL
E191	#	8 円	C	C	0.23×0.21	355.12	0.13	単	○				埋込287 PL
E192	#	5 横	F	F	0.32×0.25	355.14	0.20	単	○		SB766, 7598 SD7052, 7079		埋込287 PL
E194	#	7 円	C	C	0.25×0.23	355.12	0.31	単	○		SB767, 7598 SD7052		埋込287 PL
E195	#	5 円	F	F	0.36×0.37	355.14	0.14	単	×		SB767, 7574, 7598		埋込287 PL
E196	#	不明	(横)	C	0.23×-	355.19	0.06	単	×		SB767		埋込287 PL
E197	#	5 横	C	C	0.33×0.33	355.14	0.14	単	○		SB767, 7574, 7598		埋込287 PL
E199	#	7 横	C	-×0.70	354.80	0.05	単	○			SD7066	SD7068	埋込291 PL
E200	#	7 方	K	K	0.28×0.28	354.80	0.21	単	×				埋込287 PL
E202	#	7 先	(横)	C	-×0.65	353.12	0.16	単	○		SB766	SD7065	埋込287 PL
E203	#	不明	横	C	1.02×0.83	353.12	0.26	単	×		SK822		埋込297 PL
E207	#	不明	円	F	0.23×0.23	354.80	0.30	単	×				埋込291 PL
E210	#	5 横	C	C	0.70×0.53	355.03	0.13	単	○		SB728, 7530, 7538, 7604	SB7521	埋込291 PL
E211	#	3 円	(円)	C	1.05×-	355.18	0.46	単	○		SB767, 7606, 7613 SD7052, 7079		埋込297 PL
E213	#	不明	円	G	1.00×1.00	355.10	0.63	単	×		SK8239		埋込291 PL
E214	#	7 円	J	G	0.81×0.40	355.05	0.26	単	○		SD7052, 7079		埋込295 PL
E215	#	7 円	C	C	0.20×0.20	355.06	0.21	単	○		SD7052		埋込295 PL
E216	#	不明	横	C	2.10×0.65	354.84	0.33	複	○		SD7076		埋込287 PL
E217	#	8 7 先	円	-	-	355.11	-	単	×		SB7521	SD7052	埋込291 PL
E218	#	7 先	円	C	0.60×-	355.10	0.14	単	○		SB769, SK8274 SD7066, 7074, SX7004	SD7065	埋込291 PL
E220	#	5 先	円	G	0.56×0.55	355.10	0.21	単	○		SB7552		埋込291 PL
E225	#	不明	横	E	1.05×1.00	355.10	0.50	単	○		SK8244		埋込295 PL
E228	#	6 横	C	C	1.05×0.90	355.04	1.16	複	○	廊下	SB2027		埋込293 PL
E227	#	不明	円	B	0.45×0.40	355.11	0.23	単	○		SK8239		埋込297 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 区	平 面 形 態	規 格			土 質	遺 物 性 質	切り合い関係		切 取 の 目 録 (No)		
				長径×短径 (m)	溝 幅 D (m)	深 さ h (m)			切 取 る	切 ら れ る			
8229	#	2-2	円 C	0.40×0.38	354.37	0.21	雑	○			図説291 FL		
8233	#	3路	円 C	0.75×0.79	355.00	0.69	雑	○	SB7014		図説287 FL		
8235	#	7路	楕 D	2.30×1.15	355.06	0.42	雑	○	SB7012, 7027		図説295 FL		
8236	#	7路	楕 C	1.00×0.80	355.06	0.49	雑	○	SR7099, 7060, 7068, 7013 SD7052, 7079		図説287 FL		
8237	#	不明	楕 C	1.00×0.65	355.08	0.34	雑	○	SA7589, 7299		図説287 FL		
8238	#	10 (楕)	C	-×0.88	353.13	0.40	雑	○	打製石器	SB7539, 7005	図説287 FL		
8240	#	不明	円 C	0.75×0.70	355.03	0.89	雑	○		SB7596, 7030	図説285 FL		
8241	#	不明	楕 C	0.35×0.28	355.05	0.24	雑	X		SB7596, 7030	図説287 FL		
8242	#	不明	楕 C	0.72×0.68	355.12	0.20	雑	○		SB7600	図説287 FL		
8243	#	不明	不明 F	0.62×0.50	355.07	0.23	雑	X		SA7600	図説287 FL		
8244	#	不明 (楕)	[C]	-×1.00	355.03	0.46	雑	○			SK8225	図説295 FL	
8245	#	7路	楕 C	0.73×0.60	354.94	0.15	雑	○	SB7617 SA7022, 7079		図説285 FL		
8246	#	不明	楕 C	1.15×1.00	354.63	0.48	雑	○	SB7696, 7030 SK8390		図説285 FL		
8247	#	7路	楕 C	1.10×0.72	355.09	0.36	雑	○		SD7052, 7079	図説297 FL		
8248	#	7路	円 C	0.70×0.70	355.05	0.23	雑	○		SU7032, 7079	図説297 FL		
8251	#	不明	円 C	0.95×0.90	354.87	0.54	雑	○		SR7072 SD7070	図説295 FL		
8252	#	不明	円 C	0.45×0.26	355.00	0.19	雑	X			図説297 FL		
8253	#	7路	円 C	1.07×1.07	354.92	未定	雑	○	水堀跡9点	井戸	SB7666, 7013 SD7052, 7079, 7084	SK8236	図説285 FL
8254	#	10	不明 G	3.60×1.15	355.00	0.83	雑	○	不明鉄製品		SB7601, 7068, 7016, 7017 SK8299, 8316, 8322, 8394	図説297 FL	
8256	#	不明	円 C	0.34×0.24	355.04	0.80	雑	X			図説303 FL		
8257	#	不明	円 H	0.90×0.80	355.00	0.20	雑	○			図説303 FL		
8258	#	不明	円 C	0.62×0.63	354.91	0.26	雑	X			図説287 FL		
8259	#	7路	円 C	0.66×0.60	355.00	0.27	雑	○		SD7052, 7079	図説286 FL		
8260	#	不明	円 C	1.25×1.20	354.99	0.43	雑	○			図説287 FL		
8261	#	不明	円 C	0.30×0.20	354.91	0.10	雑	X			図説285 FL		
8262	#	不明	楕 C	0.78×0.68	354.94	0.27	雑	X		SK8262	図説287 FL		
8265	#	不明	円 C	0.85×0.82	354.88	0.20	雑	○			SM7024	図説291 FL	
8266	#	不明	不明 -	1.15×0.82	355.00	-	雑	X			図説287 FL		
8267	#	不明 (小)	D	-×0.83	355.08	0.60	雑	○		SR7635	図説300 FL		
8268	#	不明	楕 A	0.30×0.21	355.15	0.13	雑	X			図説279 FL		
8270	#	不明	楕 F	0.40×0.30	355.16	0.21	雑	X			図説279 FL		
8271	#	不明	[FD]	F	-×0.42	355.07	0.19	雑	X		図説297 FL		
8274	#	不明	[FD]	C	-	354.98	0.14	雑	X		SB7014 SD7066 SK8228	図説287 FL	
8275	#	7路	楕 C	0.80×0.46	354.98	0.22	雑	○		SB7041 SD7062	図説295 FL		
8276	#	7路	円 C	0.55×0.45	355.00	0.21	雑	X		SB7011 SD7062	図説303 FL		
8278	#	不明	円 C	0.53×0.33	355.14	0.21	雑	X		SD7077	図説295 FL		
8279	#	不明	楕 F	0.78×0.58	355.16	0.30	雑	○		SD7077	図説295 FL		

図号	遺構	平面形状	断面形状	遺構			土層	遺物の その他	切り合い関係		図号 遺構 階下 地上 (No)
				長×幅 (m)	厚 (m)	深 (m)			留る	留られる	
8280	不明	円	D	6.63×0.56	365.18	0.28	単	○		SB7626, 7630	図82295 PL
8281	不明	円	B	6.32×0.30	355.18	0.27	単	×			図82295 PL
8282	不明	円	B	6.65×0.65	355.25	0.38	単	○			図82295 PL
8283	不明	円	C	6.65×0.49	336.28	0.18	単	×		SB7622	図82295 PL
8284	不明	楕	C	6.65×0.55	336.28	0.73	単	○		SB7622	図82295 PL
8286	不明	楕	D	1.53×1.04	336.65	0.26	複	○			図82295 PL
8287	不明	楕	E	0.60×0.50	336.69	0.21	単	×		SB7624, 7626	図82295 PL
8288	不明	円	G	0.25×0.24	335.08	0.18	単	×			図82295 PL
8289	不明	楕	(H)	E 1.40×0.86	330.11	0.18	単	○	窓口	SB7619	図82295 PL
8290	不明	楕	C	0.35×0.22	336.16	0.13	単	○		SB7630	図82295 PL
8291	不明	円	B	0.28×0.27	336.68	0.21	単	○		SB7619	図82295 PL
8292	不明	(円)	C	0.65×-	336.97	0.38	単	×		SB7615	図82295 PL
8293	不明	円	A	1.03×0.95	354.87	0.83	単	○			図82279 PL
8297	不明	円	C	0.26×0.23	354.95	0.17	単	×			図82295 PL
8298	不明	円	C	0.28×0.27	354.88	0.36	単	×			図82287 PL
8299	不明	(円)	H	0.25×-	354.92	0.33	単	×		SB7615	図82295 PL
8305	不明	楕	C	0.27×0.22	336.13	0.16	単	×		SB7622	図82295 PL
8304	不明	円	B	0.25×0.24	336.61	0.20	単	○			図82295 PL
8306	不明	円	C	0.25×0.23	336.62	0.20	単	×			図82295 PL
8306	不明	円	F	0.23×0.23	355.88	0.25	単	×			図82295 PL
8307	不明	円	C	0.20×0.20	336.90	0.10	単	×			図82295 PL
8308	不明	円	C	0.25×0.20	336.22	0.26	単	×			図82295 PL
8311	不明	円	E	0.25×0.23	336.69	0.14	単	×		SB7630	図82295 PL
8312	不明	円	F	0.32×0.28	336.96	0.14	単	×		SB7630	図82295 PL
8313	不明	円	C	0.33×0.33	336.06	0.60	単	×		SB7630	図82295 PL
8314	不明	不明	B	0.20×0.18	335.05	0.66	単	×		SB7630	図82295 PL
8315	不明	円	C	0.81×0.75	336.13	0.10	単	○		SCK979	図82285 PL
8316	不明	円	C	1.02×1.00	336.65	0.87	単	○		SB7626, 7630	図82295 PL
8317	不明	楕	A	0.84×0.53	354.70	0.35	単	○			図82279 PL
8306	不明	楕	B	0.25×0.18	336.65	0.98	単	×		SB7626	図82295 PL
8327	不明	楕	C	6.47×0.18	336.62	0.99	単	×		SB7626, 7630	図82295 PL
8329	不明	円	C	0.20×0.17	335.18	0.14	単	×		SB7630	図82295 PL
8330	不明	楕	C	0.50×0.33	335.11	0.15	単	○			図82295 PL
8331	不明	(円)	C	0.82×-	336.13	0.38	単	○		SB7630	図82295 PL
8336	不明	円	E	0.45×0.42	336.68	0.22	単	×		SB7630	図82295 PL
8339	不明	円	C	0.85×0.83	336.10	0.72	複	×		SB7689	図82295 PL
8345	不明	方	C	1.20×1.85	336.14	未定	単	○	井戸	SB7642, 7644, 7646, 7653, 7655 SB7665, 7669, 7677, SK3404	図82295 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	特 区	平 面 形	材 質	遺 構			埋 土 部	遺 物 その他	埋 入 合 い 箇 所		図号 遺構 図 No.
					長さ×幅径 (m)	埋 入 深 さ (m)	深 さ (m)			切 入	埋 入 深 さ	
8303	#	不 精	円	C	0.75×0.75	355.08	0.02	単	×	SB7647		図説303 FL
8304	#	不 精	不明	D	0.60×0.56	355.10	0.28	単	○			図説303 FL
8305	#	不 精	楕	E	0.45×0.27	355.07	0.23	単	×			図説303 FL
8306	#	了 跡	楕	C	0.65×0.45	355.01	0.19	単	×	SD7085		図説303 FL
8307	#	不 精	円	C	0.54×0.50	355.07	0.88	単	○	井 戸 SB7854, 7656 SK8465		図説303 FL
8308	#	不 精	円	E	0.44×0.40	355.10	0.22	単	×			図説303 FL
8309	#	不 精	円	C	0.38×0.26	355.11	0.18	単	×	SK2081		図説303 FL
8310	#	不 精	円	C	0.32×0.22	355.09	0.16	単	○		SK3090	図説305 FL
8311	#	不 精	円	C	0.33×0.23	355.11	0.09	単	×	SK2083		図説303 FL
8312	#	不 精	(楕)	C<φ	0.68×0.45	355.13	0.12	単	×	SD7647	SK8362	図説303 FL
8313	#	不 精	円	C	0.55×0.50	355.09	0.17	単	○			図説329 FL
8314	#	了 跡	円	G	0.32×0.26	354.98	0.12	単	×	SB7645 SD7085		図説303 FL
8315	#	不 精	円	G	0.35×0.23	355.05	0.14	単	×	SB7648		図説303 FL
8316	#	不 精	円	C	0.85×0.90	355.18	0.43	単	×	SB7600 SD7088		図説319 FL
8317	#	不 精	円	C	0.49×0.49	355.16	0.21	単	○	SB7600, 7602 ST7021, SD7088		図説319 FL
8318	#	不 精	(円)	C<φ	0.35×-	355.26	0.71	単	○	SD7088		図説319 FL
8319	#	不 精	円	C	0.39×0.28	355.16	0.21	単	○	ST7021 SD7088		図説319 FL
8320	#	不 精	円	C	0.32×0.29	355.12	0.13	単	×			図説295 FL
8321	#	不 精	円	C	0.37×0.35	355.18	0.12	単	×			図説295 FL
8322	#	不 精	円	C	0.34×0.25	355.26	0.23	単	×			図説295 FL
8323	#	不 精	楕	C	0.41×0.33	355.28	0.22	単	○	SK8500		図説295 FL
8324	#	不 精	(円)	C<φ	0.25×-	355.03	0.12	単	×			図説295 FL
8325	#	不 精	-	C<φ	0.46×(0.27)	355.09	0.12	単	×		SK8315	図説295 FL
8326	#	不 精	円	F	0.75×0.66	355.25	0.23	単	○	SD7663		図説295 FL
8327	#	不 精	円	C	0.58×0.54	355.29	0.35	単	×	SK8500, 8501		図説295 FL
8328	#	不 精	円	C	0.48×0.40	355.08	0.15	単	×			図説295 FL
8329	#	不 精	円	C	0.28×0.25	355.27	0.24	単	×	SK8500		図説295 FL
8330	#	不 精	円	C	0.62×0.63	355.29	0.36	単	×			図説295 FL
8331	#	不 精	楕	C	0.36×0.25	355.29	0.18	単	×			図説295 FL
8332	#	不 精	楕	C	0.34×0.28	355.25	0.23	単	×			図説295 FL
8333	#	不 精	円	C	0.25×0.23	355.25	0.16	単	×			図説295 FL
8334	#	不 精	円	C	0.39×0.33	355.25	0.20	単	×			図説295 FL
8335	#	不 精	円	E	0.65×0.57	355.24	0.35	単	○	SK8478 SB7605		図説295 FL
8336	#	不 精	円	C	0.37×0.25	355.21	0.17	単	×			図説295 FL
8337	#	不 精	円	C	0.39×0.25	355.23	0.27	単	×	SB7606, 7607		図説295 FL
8338	#	了 跡	円	C	0.25×0.23	355.23	0.29	単	×	SB7613, 7606, 7607		図説295 FL

SK	遺構 区別	時期	平面 形状	規模			土 部	遺物 その他	埋りかゝる関係		参考 図表 P.81 (%)									
				長さ×幅 (m)	幅 （ $\frac{1}{2}$ 幅より 短くして みる） (m)	高 さ (m)			埋 る	埋 られる										
840	不 明	7 世紀	円	C	0.25×0.30	355.23	0.11	単	×	SB7516, 7695		埋 る	埋 られる	埋 る	埋 られる	埋 る	埋 られる	埋 る	埋 られる	
8401	不 明	7 世紀	円	C	0.18×0.17	355.24	0.14	単	○	SB7693, 7696										
8402	不 明	7 世紀	円	C	0.31×0.30	355.24	0.13	単	○	SB7516, 7693										
8403	不 明	7 世紀	円	B	0.19×0.19	355.21	0.65	単	×	SD7087										
8409	不 明	7 世紀	長 方	C	(0.25)×0.20	355.28	0.12	単	×	SB7695										
8410	不 明	7 世紀	長 方	A	0.63×0.46	355.21	0.16	単	○	SB7569, 7650 SK8414										
8414	不 明	7 世紀	一 角	D	0.70×(0.34)	355.25	0.16	単	×	SB7569, 7650	SK8410									
8419	不 明	7 世紀	長 方	C	0.53×0.41	355.24	0.10	単	×											
8421	不 明	7 世紀	不 明	F	0.45×0.65	355.14	0.59	単	○	SB7664, 7686 SK8465, 8469, 8480										
8422	不 明	7 世紀	円	C	0.20×0.20	355.30	0.23	単	×	SD7088										
8424	不 明	7 世紀	円	C	0.33×0.30	355.11	0.10	単	×											
8425	不 明	7 世紀	円	C	0.45×-	-	-	単	×	SB7679	SK8372									
8427	不 明	7 世紀	円	C	0.25×0.25	355.30	0.17	単	×	SD7088										
8429	不 明	7 世紀	円	C	0.30×0.25	355.22	0.09	単	×	SB7693										
8430	不 明	7 世紀	円	C	0.16×0.14	355.28	0.11	単	×											
8431	不 明	7 世紀	円	C	0.21×0.17	355.28	0.60	単	×											
8432	不 明	7 世紀	円	C	0.23×0.20	355.25	0.10	単	×	SB7693										
8433	不 明	7 世紀	円	C	0.32×0.22	355.26	0.10	単	×											
8434	不 明	7 世紀	長 方	E	0.38×0.28	355.26	0.21	単	○	SD7693										
8435	不 明	7 世紀	円	C	0.70×0.60	355.24	0.18	単	○	SB7693										
8436	不 明	7 世紀	一 角	E	0.96×(0.30)	355.23	0.33	単	×	SB7693										
8437	不 明	7 世紀	長 方	C	0.62×0.25	355.16	0.14	単	○	SK8467, 8471										
8438	不 明	7 世紀	円	C	0.20×0.18	355.62	0.18	単	×	SB7696, 7697										
8439	不 明	7 世紀	円	C	0.25×0.25	355.20	0.15	単	×	SB7696, 7697										
8440	不 明	7 世紀	長 方	C	0.22×0.20	355.19	0.17	単	×	SB7696, 7697 SK8447										
8441	不 明	7 世紀	円	C	0.85×-	355.13	0.28	単	○	SB7668, 7679 SK8450	SB7631 SK8413									
8442	不 明	7 世紀	長 方	C	0.65×0.50	355.17	0.19	単	○	SB7507, 7698, 7699, 7696, 7697										
8447	不 明	7 世紀	長 方	C	0.30×0.25	355.18	0.33	単	×	SB7696, 7697	SK8440									
8449	不 明	7 世紀	円	C	0.20×0.20	355.17	0.30	単	○	SB7507, 7696, 7697										
8450	不 明	7 世紀	一 角	C	-×0.45	354.95	0.30	単	○	SB7696	SK8441									
8451	不 明	7 世紀	円	C	0.17×0.17	355.18	0.17	単	×	SB7696, 7697 SK8450										
8452	不 明	7 世紀	長 方	C	0.40×0.45	355.22	0.14	単	○	SB7693										
8453	不 明	7 世紀	円	C	0.70×0.55	355.16	0.19	単	○	SB7507, 7696, 7697										
8460	不 明	7 世紀	長 方	C	0.28×0.18	355.18	0.14	単	×	SB7696, 7697	SK8451									
8467	不 明	7 世紀	長 方	C	0.85×0.47	355.17	0.15	単	○	SB7509, 7698 SK8471, 8473, 8477	SK8437									
8471	不 明	7 世紀	円	C	1.15×0.93	355.16	0.32	単	×	SB7694, 7698 SK8473, 8477, 8495	SK8437, 8467									

第2章 検出された遺構

SK	地 区	時 期	平 面 形 状	規 模			遺 構 十 部	遺 物 性 質 その他	埋り合い関係		埋り 残高 の 目 録 (No)	
				長さ×幅径 (m)	検出 深さ (m)	深 さ (m)			埋 る	埋 ら れ る		
8473	2-2	7 時	円	C	0.56×0.53	358.18	0.32	単	○	SB7589, 7696	SK3467, 8471	埋残285 FL
8475	7	不明	円	C	0.22×0.30	354.98	0.19	単	×	SB7698 SK3477		埋残285 FL
8477	7	時	楕	B	0.62×0.50	356.15	0.23	単	○	SB7589, 7696 SK3624	SK3467, 8471, 8475	埋残285 FL
8478	7	不明	円	C	0.61×0.53	355.19	0.13	単	○	SB7695, 7695	SK3395	埋残285 FL
8479	7	時	円	C	0.22×0.25	353.19	0.13	単	○	SB7513, 7693		埋残285 FL
8481	7	不明	円	D	0.56×0.50	354.99	0.23	単	○	SB7691, 7698		埋残285 FL
8483	7	不明	不明	G	2.35×1.02	355.17	0.27	単	○	SB7693, 7518, 7694, 7696, SB7697, SK3620, 8541		埋残295 FL
8484	7	不明	円	Cか	0.49×0.36	355.29	0.08	単	○	SB7676		埋残311 FL
8543	7	不明	円	C	0.37×0.33	355.11	0.30	単	×	SK3504		埋残311 FL
8504	7	不明	楕	Cか	-×0.33	355.07	0.44	単	×		SK3503	埋残311 FL
8506	6	時	楕	E	0.89×0.38	355.11	0.16	単	×	SK3445	SB7621	埋残295 FL
8526	7	不明	不明	C	1.37×(1.65)	355.10	0.08	単	○	SB7695, 7696, 7697	SK3469	埋残295 FL
8528	7	時	楕	F	0.56×0.30	355.19	0.21	単	○	SB7534, 7694, 7696, 7697		埋残295 FL
8527	7	不明	楕	C	0.38×0.27	355.10	0.08	単	×			埋残295 FL
8529	7	不明	円	A	0.65×0.63	355.19	0.21	単	×			埋残295 FL
8530	7	不明	円	C	0.23×0.29	355.13	0.16	単	×	SB7697, 7698		埋残295 FL
8532	7	不明	楕	C	0.67×0.28	354.98	0.05	単	○	SK3541		埋残295 FL
8547	7	不明	円	B	0.31×0.25	355.20	0.18	単	×			埋残295 FL
8548	7	不明	楕	C	0.62×0.42	356.23	0.21	単	○			埋残295 FL
8549	7	不明	楕	C	0.70×0.54	356.23	0.29	単	×		SK3577	埋残295 FL
8553	7	不明	-	C	0.45×(0.30)	356.17	0.08	単	○			埋残295 FL
8556	7	不明	円	C	0.25×0.22	355.16	0.08	単	×			埋残295 FL
8558	7	不明	-	-	0.80×(0.25)	355.24	0.17	単	×			埋残295 FL
8561	6	時	方	C	0.35×0.33	355.39	0.23	単	○	SL7063		埋残285 FL
8562	7	不明	楕	A	0.42×0.25	355.42	0.10	単	×			埋残279 FL
8563	7	不明	円	F	0.38×0.35	355.36	0.08	単	×	SB7720		埋残279 FL
8564	7	不明	方	C	0.34×0.34	355.37	0.13	単	×			埋残279 FL
8565	7	不明	円	A	0.56×0.44	355.32	0.07	単	×	SK7721, 7722		埋残279 FL
8566	7	不明	楕	A	0.56×0.33	355.31	0.08	単	×			埋残279 FL
8567	7	不明	不明	C	-×1.23	356.30	0.13	単	○	SB7721, 7744, 7757 SK3586	SK3582	埋残279 FL
8568	7	不明	円	C	0.46×0.42	356.41	0.17	単	×	SB7717 SL7060		埋残285 FL
8569	7	不明	楕	C	0.64×0.47	356.41	0.14	単	○	SB7717 SL7060		埋残285 FL
8570	7	不明	楕	C	0.53×0.35	356.39	0.11	単	○	SL7060		埋残285 FL
8571	7	不明	円	E	0.42×0.38	356.37	0.11	単	×	SL7060		埋残287 FL
8572	7	不明	円	A	0.49×0.35	356.38	0.23	単	○			埋残285 FL
8573	7	不明	楕	C	0.62×0.46	355.37	0.13	単	○	SB7713		埋残285 FL

SK	期	形	形	平面	遺 構			土 部	遺 物	性 格	埋りかゝる層		埋りかゝる層 の深さ P.L. (No.)
					長さ×幅 (m)	幅 (m)	深 (m)				埋 る	埋 られる	
8274	2-2	不明	C	0.57×0.16	355.33	0.13	単	×		SB7711, 7727		埋め残 PL	
8275	×	不明	C	0.52×0.30	355.32	0.06	単	○				埋め残 PL	
8276	×	不明	C	0.40×0.55	355.30	0.11	単	○		SB7708, 7718, 7722, 7726		埋め残 PL	
8277	×	不明	A	1.34×1.18	355.35	0.32	単	○		SB7723, 7754, 7759 SK7804		埋め残 PL	
8279	×	不明	C	0.64×0.47	355.25	0.12	単	×		SB7731, 7744 SK6584		埋め残 PL	
8280	×	不明	C	0.43×0.40	355.32	0.22	単	○		SB7744, 7757 SK6585		埋め残 PL	
8281	×	不明	F	0.83×0.45	355.30	0.35	単	○		SB7731		埋め残 PL	
8282	×	不明	-	0.20×(0.10)	355.29	0.25	単	×		SK6667		埋め残 PL	
8283	×	不明	C	1.36×1.53	365.21	(0.43)	単	○		SB7446, 7653, 7703, 7741, 7743 SB7751, 7760, SK7806		埋め残 PL	
8284	×	不明	C	1.13×0.40	355.37	0.10	単	○		SB7707, 7731	SK6379	埋め残 PL	
8285	×	不明	A	0.50×0.42	355.32	0.34	単	×		SB7744, 7757	SK6580	埋め残 PL	
8286	×	不明	-	0.60×(0.30)	355.29	0.30	単	×		SB7737	SK6587	埋め残 PL	
8287	3-5	不明	C	1.16×0.97	354.91	0.29	単	○		SB7415		埋め残 PL	
8288	×	不明	C	0.38×0.85	355.16	0.82	単	○	井戸	SB7405, 7407, 7411		埋め残 PL	
8289	×	不明	C	0.38×0.31	355.20	0.07	単	×				埋め残 PL	
8290	×	不明	C	0.24×0.22	355.20	0.11	単	○				埋め残 PL	
8291	×	不明	C	0.24×0.17	355.20	0.08	単	○				埋め残 PL	
8294	×	不明	B	0.41×0.39	355.34	0.16	単	×		SB7408		埋め残 PL	
8295	×	不明	C	0.24×0.19	355.22	0.09	単	×				埋め残 PL	
8296	×	不明	A	0.34×0.25	355.21	0.16	単	○		SB7405		埋め残 PL	
8297	×	不明	A	0.15×0.13	355.15	0.09	単	×		SB7405		埋め残 PL	
8298	×	不明	C	0.27×0.17	355.20	0.11	単	×		SB7405 SK6600		埋め残 PL	
8299	×	不明	C	0.34×0.16	355.22	0.07	単	○		SB7405		埋め残 PL	
8300	×	不明	F	0.39×0.29	355.19	0.17	単	○		SB7405	SK6588	埋め残 PL	
8301	×	不明	C	0.16×0.15	355.36	0.13	単	×		SB7406 SK6613		埋め残 PL	
8302	×	不明	-	-×0.39	355.30	0.11	単	×				埋め残 PL	
8303	×	不明	A	0.36×0.22	355.32	0.08	単	×				埋め残 PL	
8304	×	不明	C	0.18×0.14	355.35	0.08	単	×				埋め残 PL	
8305	×	不明	A	0.25×0.25	355.35	0.11	単	×				埋め残 PL	
8306	×	不明	A	0.21×0.21	355.34	0.12	単	×		SB7408		埋め残 PL	
8307	×	不明	A	0.55×0.29	355.30	0.15	単	○				埋め残 PL	
8308	×	不明	-	-×0.34	(355.28)	(0.14)	単	×				埋め残 PL	
8309	×	不明	A	0.32×0.30	355.37	0.09	単	×		SB7408		埋め残 PL	
8310	×	不明	C	0.21×0.18	355.36	0.04	単	×		SB7404, 7408		埋め残 PL	
8311	×	不明	B	0.27×0.23	353.32	0.24	単	×		SB7404		埋め残 PL	
8312	×	不明	C	0.29×0.17	355.70	0.14	単	×		SB7404		埋め残 PL	

第2章 検出された道構

SK	地帯	平面形状	断面形状	規格			土質	土層	その他	切り合い関係		図面番号 (No)
				長さ×幅員 (m)	掘削深さ (m)	高さ (m)				掘る	掘られる	
8813	不 明	円	A	1.18×1.05	355.30	0.07	単	○			SK601	図面330 PL
8814	不 明	楕	B	0.29×0.23	355.37	0.20	単	×		SX706		図面335 PL
8815	不 明	円	A	0.15×0.14	355.37	0.17	単	×		SX706		図面337 PL
8816	不 明	楕	B	0.27×0.24	355.36	0.23	単	×		SX706		図面338 PL
8817	不 明	円	B	0.21×0.21	355.35	0.16	単	×		SB1404 SX706		図面338 PL
8818	不 明	楕	A	0.38×0.27	355.34	0.26	単	○		SB1404 SX706		図面338 PL
8819	不 明	楕	B	0.24×0.10	355.36	0.23	単	×		SB1404 SX706		図面338 PL
8820	不 明	楕	A	0.29×0.19	355.35	0.12	単	×		SX706		図面337 PL
8821	不 明	不明	A	0.23×0.21	355.32	0.15	単	×		SB1404 SX706		図面329 PL
8822	不 明	楕	A	0.43×0.29	355.33	0.17	単	×		SB1404 SX706		図面338 PL
8823	不 明	楕	C	0.75×0.52	355.36	0.25	単	×		SX706		図面330 PL
8824	不 明	13号方	C	0.54×0.50	355.49	0.22	単	×		SX706		図面337 PL
8825	不 明	不明	C	0.37×0.29	355.39	0.24	単	×		SX706		図面330 PL
8826	不 明	不明	C	0.26×0.21	355.40	0.19	単	×		SX706		図面337 PL
8827	不 明	円	C	0.30×0.19	355.40	0.18	単	×		SX706		図面337 PL
8828	不 明	-	-	-×0.63	(355.41)	(0.26)	単	×		SX706		図面337 PL
8829	不 明	-	-	-×1.98	(355.10)	(0.30)	単	○				図面339 PL
8830	不 明	-	-	-	(354.63)	(0.34)	複	○		SB1415 SK603		図面339 PL
8831	不 明	-	-	-	(354.95)	(0.25)	複	○		SK620		図面329 PL
8832	不 明	楕	E	0.86×0.64	354.54	0.42	単	○		SB1415 SM720	SK603	図面309 PL
8833	不 明	-	-	-×0.95	354.90	0.27	単	○		SK604		図面339 PL
8834	不 明	-	-	-×1.30	(354.64)	(0.19)	複	○		SB1415	SK620	図面339 PL
8835	不 明	円	C+	0.94×0.87	355.24	未定	単	○				図面333 PL
8842	不 明	方	-	-	-	-	-	×		SB1081		図面321 PL
8843	不 明	長	-	-	-	-	-	×		SB1081		図面321 PL
8861	不 明	方	C	0.67×0.67	354.95	0.19	-	×		SK720		図面341 PL
8865	不 明	円	C	0.63×0.63	355.16	0.17	-	×				図面341 PL
8866	不 明	円	C	0.53×0.53	355.13	0.13	単	×		SB725		図面319 PL
8867	不 明	楕	C	0.38×0.27	354.97	0.10	-	×				図面319 PL
8868	不 明	-	C+	-	355.02	0.12	-	×				図面319 PL
8869	不 明	円	C	0.35×0.35	355.29	0.16	-	×				図面313 PL
8870	不 明	円	C	0.34×0.34	355.11	0.31	-	×				図面313 PL
8871	不 明	楕	C	0.80×0.40	355.03	0.15	-	×		SB720		図面313 PL
8872	不 明	円	C	0.56×0.55	355.29	0.29	-	×		SB743		図面321 PL
8873	不 明	円	C	0.45×0.42	355.38	0.36	-	×				図面321 PL
8874	不 明	円	C	0.46×0.43	355.29	0.40	-	×		SB728		図面321 PL

SK	地 区	期 別	平 面 形 状	基 礎	基 礎			土 層	遺 物 その他	埋り合い関係		図 録 No. (No.)
					基礎×幅員 (m)	基礎 幅員 × 長さ (m)	深 さ (m)			埋 る	埋られる	
8675	2-3	不明	円	C	0.80×0.80	355.87	0.32	板	X			図録221 PL
8676	#	不明	円	C	0.75×0.67	355.25	0.36	-	X			図録221 PL
8677	#	不明	円	C	0.40×0.40	355.38	0.36	単	X			図録221 PL
8678	#	不明	円	K	0.63×0.45	355.35	0.40	-	X			図録221 PL
8679	#	不明	円	C	0.40×0.38	355.62	0.16	単	X			図録203 PL
8705	#	不明	円	B	0.25×0.20	354.76	0.13	単	X			図録319 PL
8706	#	不明	円	B	0.20×0.20	354.76	0.20	単	X			図録319 PL
8707	#	不明	円	B	0.25×0.20	354.76	0.26	単	X			図録319 PL
8708	#	不明	円	C	0.35×0.35	355.87	0.30	単	X			図録313 PL
8709	3	不明	円中	C	-×0.56	354.96	0.24	単	X		SB701	図録321 PL
8714	2-3	不明	板	E	0.49×0.32	355.40	0.50	-	X			図録307 PL
8715	#	不明	円	C	0.49×0.48	355.51	0.14	-	X			図録301 PL
8716	#	不明	楕	F	0.83×0.69	355.51	1.61	-	X		井戸	図録301 PL
8717	#	不明	円	C	0.35×0.30	355.48	0.18	-	X			図録301 PL
8718	#	不明	円	A	0.44×0.39	355.39	0.27	-	X			図録307 PL
8719	#	不明	楕	A	0.54×0.40	355.36	0.20	-	X			図録309 PL
8720	#	不明	円	A	0.43×0.49	355.40	0.31	-	X			図録301 PL
8721	#	7	円	C	1.80×1.50	355.15	0.55	-	X		SK706	図録309 PL
8722	2-2	不明	円	A	0.27×0.26	355.96	0.22	-	X		SK704	図録295 PL
8723	2-3	不明	円	-	0.41×0.40	355.24	-	-	X			図録309 PL
8724	#	不明	円	-	0.40×0.39	355.16	-	-	X			図録309 PL
8725	#	不明	円	-	0.20×0.38	355.13	-	-	X			図録309 PL
8726	#	不明	円	A	0.28×0.26	355.83	0.20	単	X			図録307 PL
8727	#	不明	円	A	0.22×0.22	355.84	0.14	単	X			図録307 PL
8728	#	不明	円	A	0.34×0.30	355.36	0.20	-	X			図録301 PL
8730	#	不明	円	A	0.38×0.37	355.49	0.17	-	X			図録293 PL
8731	#	不明	円	A	0.53×0.46	355.36	0.11	-	X			図録311 PL
8732	#	不明	楕	A	0.90×0.60	355.20	0.22	-	X			図録301 PL
8740	#	不明	円	C	0.25×0.25	355.89	0.30	単	X			図録315 PL
8750	#	不明	長	C	0.70×0.52	355.83	0.29	単	X			図録315 PL
8751	3-北	不明	円	C	0.31×0.29	354.20	0.14	-	X			図録292 PL
8752	2-1	不明	長楕	C	2.17×0.44	355.29	0.17	-	X			図録279 PL
8754	#	不明	円	C	0.33×0.29	355.27	0.15	板	X			図録272 PL
8755	#	不明	円	E	0.30×0.47	355.28	0.43	単	X		SK660	図録275 PL
8756	#	不明	円	B	0.25×0.21	355.28	0.19	単	X			図録273 PL
8757	#	5 北	-	C	0.38×-	355.28	0.14	板	X			図録272 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	種 別	平 面 形	測 定 形	規 格			材 質	遺 物	特 性	切り合い関係		両方 側から 読み取 れる (%)
					長径×短径 (m)	掘 削 深 心 (m)	深 さ (m)				切 り 合	い 関 係	
8758	2-1	不明	円	C	0.13×0.18	354.97	0.22	単	×		SK7371		図説275 FL
8759	*	不明	円	R	0.41×0.37	355.08	0.31	-	×		SK7487		図説273 FL
8760	*	不明	円	C	0.18×0.17	354.97	0.11	単	×		SB2371		図説275 FL
8761	*	5 先	円	C	0.33×0.30	355.29	0.17	単	×			ST7015	図説273 FL
8762	*	不明	円	C	0.28×0.23	355.26	0.15	単	×				図説273 FL
8763	*	不明	円	C	0.22×0.20	355.31	0.08	単	×				図説273 FL
8764	*	6	円	F	1.15×1.05	355.32	0.29	複	×		ST7084, 7090	ST7090	図説273 FL
8765	*	不明	円	C	0.25×0.23	355.26	0.25	-	×				図説273 FL
8766	*	不明	円	H	0.20×0.20	355.24	0.15	-	×				図説273 FL
8767	*	不明	円	C	0.25×0.21	354.98	0.22	単	×		SB7371		図説275 FL
8768	*	不明	不明	D	1.09×0.35	355.19	0.21	単	×		SB7198, 7204		図説279 FL
8770	*	不明	方	F	0.57×0.55	355.15	0.19	単	○		SK7965		図説273 FL
8773	*	5 階	円	C	0.47×0.45	355.33	0.16	単	○		SB7189 ST7015, 7029		図説273 FL
8774	*	不明	楕	C	0.30×0.20	354.95	0.06	単	×		SB2371		図説275 FL
8775	*	5 (南)	C+	-	×0.72	355.24	0.23	-	×		SK7181, 7185	SK7171	図説275 FL
8776	*	不明	円	B	0.28×0.23	354.98	0.10	-	×		SB2371	SK7258	図説281 FL
8777	*	不明	楕	D	0.67×0.41	355.18	0.21	単	×				図説287 FL
8780	*	不明	円	C	0.20×0.20	355.00	0.04	単	×				図説275 FL
8781	*	不明	円	C	0.20×0.20	354.99	0.07	単	×				図説275 FL
8783	*	不明	円	C	0.18×0.17	355.01	0.04	単	×				図説273 FL
8784	*	1 ?	円	C	0.25×0.25	354.95	0.15	単	○		SB2371		図説275 FL
8785	*	不明	円	C	0.25×0.25	354.95	0.15	単	×		SB2371		図説279 FL
8786	*	不明	円	C	0.40×0.35	354.97	0.25	単	○		SB2371		図説279 FL
8787	*	不明	円	C	0.27×0.27	354.96	0.28	単	×		SK7271		図説281 FL
8788	*	不明	円	A	0.22×0.22	354.99	0.30	単	×		SB2371		図説281 FL
8789	*	不明	円	C	0.18×0.17	354.98	0.20	単	×		SB2371		図説281 FL
8793	*	不明	円	G	0.49×0.46	355.00	0.31	単	○		SK7965		図説283 FL
8794	*	不明	円	C	0.44×0.43	355.02	0.12	単	×		SK7965		図説283 FL
8795	*	不明	(東)	E+	-	×0.40	355.00	0.20	単	○		SK7970, 8794	図説283 FL
8796	*	不明	円	D	0.54×0.53	355.03	0.29	単	○				図説283 FL
8798	*	不明	円	H	0.15×0.15	354.94	0.29	-	○		SD7030 SK3799		図説283 FL
8799	*	不明	楕	F	0.65×0.37	354.98	0.36	単	○		SD7030	SK7998	図説283 FL
8800	*	不明	楕	C	0.39×0.25	355.02	0.34	単	×			SK8800	図説283 FL
8803	*	不明	楕	C	0.42×0.20	355.03	0.13	単	×		SK8800		図説283 FL
8804	*	不明	円	C	0.36×0.32	355.03	0.16	単	×				図説283 FL
8806	2-2	不明	円	C	0.50×0.45	355.05	0.48	-	×		SB7688		図説289 FL

SK	地 区	緯 度	平 面 形 状	面 積	長 径 × 短 径 (m)	幅 員 の 長 さ (m)	土 質	土 器	性 格	切り合い関係		注目 点	掘られる	注目 点 (No)
										切られる	切られる			
8807	2-1	不明	(門)	E	0.38×-	385.63	0.20	単	○				SK804	図面263 PL
8808	2	不明	不明	円	B	0.20×0.18	385.64	0.11	単	×				図面265 PL
8809	2	不明	不明	円	C	0.25×0.25	385.65	0.17	単	×				図面263 PL
8810	2	不明	不明	円	C	0.32×0.27	385.84	0.07	単	×				図面265 PL
8811	2	不明	不明	円	E	0.22×0.22	385.87	0.20	単	○				図面263 PL
8812	2	不明	不明	門	A	0.18×0.18	385.87	0.16	単	○				図面263 PL
8813	2	不明	不明	楕	E	0.51×0.49	385.10	0.49	単	○				図面263 PL
8814	2	不明	不明	楕	G	0.82×0.47	385.82	0.29	単	×	SK8807			図面263 PL
8824	2	不明	不明	楕	C	0.17×0.06	386.30	0.17	単	×				図面275 PL
8826	2	不明	不明	円	C	0.20×0.20	386.61	0.04	単	×				図面275 PL
8827	2	不明	不明	楕	C	0.16×0.09	386.62	0.13	単	×				図面275 PL
8828	2	不明	不明	楕	C	0.29×0.22	386.13	0.06	単	×	SD708			図面281 PL
8833	2	不明	不明	門	F	0.38×0.35	386.96	0.38	単	×				図面281 PL
8834	2	不明	不明	円	C	0.40×0.38	385.94	0.45	単	○				図面281 PL
8853	2	不明	不明	-	-	×0.40	385.38	0.29	単	○	SB754	SD707		図面287 PL
8856	2	不明	不明	円	C	0.28×0.20	384.74	0.06	単	×				図面283 PL
8859	2-2	不明	不明	円	C	0.25×0.22	386.85	0.10	単	×				図面295 PL
8860	3	不明	不明	円	C	0.98×0.93	384.85	0.15	複	○	SD784			図面331 PL
8864	2-2	不明	不明	楕	C	0.45×0.40	386.12	0.46	単	×	SK7867			図面297 PL
8865	3	不明	不明	円	C	0.29×0.22	384.73	0.17	単	×				図面250 PL
8866	2	不明	不明	A		0.34×0.27	384.71	0.29	単	×				図面282 PL
8867	2	不明	不明	-	-	×0.58	(384.73)	(0.23)	-	×			SK7185	図面282 PL
8868	3	不明	不明	円	E	0.23×0.63	385.81	0.25	-	×	SB781L			図面321 PL
8869	3	不明	不明	円	G	0.52×0.47	384.71	0.24	単	○	SB7112			図面282 PL
8890	2-1	不明	不明	円	A	0.50×0.41	385.85	0.15	単	×	SB7308			図面281 PL
8891	2	不明	不明	楕	C	0.38×0.30	386.87	0.17	単	×	SK7308			図面281 PL
8892	2	不明	不明	楕	C	0.43×0.42	384.99	0.15	単	○				図面273 PL
8896	2	不明	不明	円	B	0.28×0.25	386.13	0.04	-	×				図面273 PL
8899	2	不明	不明	円	B	0.25×0.24	385.84	0.20	単	×	SB7365			図面273 PL
8900	2	不明	不明	円	F	0.55×0.40	386.85	0.63	単	○				図面283 PL
8901	2	不明	不明	円	F	0.42×0.42	385.82	0.17	単	○				図面283 PL
8915	2	不明	不明	円	C	0.20×0.16	385.88	0.31	単	×	SD708			図面279 PL
8916	2	不明	不明	円	C	0.24×0.22	386.83	0.18	単	×	SD708			図面279 PL
8917	2	不明	不明	円	C	0.26×0.23	386.10	0.18	単	×	SD708			図面283 PL
8918	2	不明	不明	円	C	0.20×0.20	386.10	0.09	単	×	SD708			図面285 PL
8919	2	不明	不明	円	C	0.25×0.25	386.11	0.05	単	×				図面281 PL

第26表 火床跡一覧表

SF	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	規 模			土 遺 物		性 態	切り合い関係		図号 遺構 目録 No.
					長径×短径 (m)	検出 された 径 (m)	厚 (m)	土 器	その他		切 る	切 ら れ る	
7001	2-3	5 先	円	-	0.65×0.65	265.17	-	埋	○			SH700	図No322 PL
7002	3	不 明	楕円	-	1.10×0.62	-	-	埋	○				図No245 PL
7003	2-3	不 明	楕円	A	0.40×0.30	265.10	0.06	埋	×				図No300 PL
7004	*	不 明	小	A	0.52×0.33	265.12	0.16	埋	×				図No300 PL

第27表 不明遺構一覧表

SX	地 区	時 期	平 面 形	断 面 形	規 模			土 遺 物		性 態	切り合い関係		図号 遺構 目録 No.	
					長径×短径 (m)	検出 された 径 (m)	厚 (m)	土 器	その他		切 る	切 ら れ る		
7002	3	不 明	不明	A	1.77×0.66	265.06	0.17	埋	○			SH706, 7061	図No300 PL	
7003	*	5 先	-	C	2.75×(1.20)	264.98	0.17	-	○			SK7140	SD706	図No241 PL
7006	2-3	5 階	不明	A	5.60×0.40~1.20	265.35	0.08	埋	○			SB7404	SK6014, 6025, 6034, 6037, 6014 SK6017, 6025, 6027, 6022, 6023 SK6024, 6025, 6026, 6027, 6028	図No338 PL
7007	3	5 先	不明	A	5.33×0.30~2.15	265.12	0.12	埋	○			ST706	SB706	図No240 PL

第5節 中世以降の遺構

1 遺構の概要と配置

中世の遺構や遺物の包含層が畑の耕作によって攪乱されており、遺構として確認されたのは、深さが2mや3mもあるような井戸であろうと考えられる土壌(SK)のみであり、遺物についても良好な一括資料はなく、井戸内からの若干の資料と検出面でのものなどに限られる。

そのような状況で中世の遺構ととらえられたものは、土壌・井戸(SK)=128個であった。

これらの遺構は3区に集中をみせており、他の地区ではあまり検出されていない。

2 遺構各説

SK7132 位置3区M13 遺構図版353

検出：3層上面(標高355.18m)で検出し、SK7131に切られている。埋土：単層である。規模・形状：長径(0.94m)、短径(0.56m)、深さ0.67mであり、楕円形を呈するものであろうと考えられる。性格については井戸であろうと考えられる。遺物：人頭大の石6点が出土し、その他は土器片を含め少ない。

SK7148 位置3区D23・24 遺構図版358、遺構写真PL79

検出：3層上面(標高355.09m)で検出し、切り合いはない。埋土：調査しえた部分では単層であるが、底面までの調査が及んでいないので、詳細については不明である。規模・形状：長径0.86m、短径0.82m、深さ未完掘であり、円形を呈する。性格については井戸であろうと考えられる。遺物：人頭大の石16点が出土しているが、他は何も出土していない。

SK8100 位置2-1-b区A17 遺構図版347、遺構写真PL79

検出：3層上面(標高355.29m)で検出し、SD7052を切っている。埋土：単層である。規模・形状：長径(1.30m)、短径(1.10m)、深さ1.60mであり、やや楕円形を呈する。性格については井戸であろうと考えられる。遺物：竪杵1点(図版219-4)と磨石1点(図版233-19)・くぼみ石1点(図版260-42)が出土し、底面より人頭大やこよし大の石が39点出土している。

第28表 土壌跡一覧表

SK	地 区	時 期	平 面 形	断面 形	規 模			埋 土 層	遺 物		切り合い関係		調査 位置 図版 No.
					長径×短径 (m)	検出 深さ (m)	深 さ (m)		その他	特 別	切 る	切 られる	
6179	1-3	不明	円	C	0.95×0.75	365.25	0.68	覆	○				図版347 PL
6196	*	不明	川	Cb	1.15×1.05	365.05	-	覆	○				図版348 PL
6235	*	不明	円	Cb	1.25×1.20	365.34	未完	単	○	井 戸			図版348 PL
6234	*	特殊	川	Cb	0.80×0.80	365.15	未完	単	○	磨石	+	SB6018 SD6024	図版348 PL
6235	*	不明	川	Cb	0.87×0.85	365.15	未完	単	○	木製品	+	SB6018 SD6024	図版348 PL
7001	3	不明	円	C	1.08×1.08	364.84	未完	単	○	+			図版349 PL
7002	*	不明	円	C	0.85×0.85	365.01	未完	単	×	+	SK7003		図版349 PL
7004	*	不明	円	Cb	0.90×0.90	365.04	0.59	覆	○				図版349 PL
7005	*	不明	円	Cb	1.05×1.05	365.11	未完	覆	○	井 戸		SB7135	図版349 PL

第2章 検出された遺構

SK	地層	平面形状	断面形状	遺構			遺構上部	遺物	性質	切り合い関係		写真撮影等し (No)
				長径×短径 (m)	幅 径 上 径 (m)	厚 さ (m)				切られる	切られる	
7006	不明	円	C>	0.88×0.88	355.04	本定	単	○	井戸			遺構359 FL
7007	不明	円	C>	1.25×1.25	355.02	0.60	-	○			SK7008	遺構359 FL
7008	不明	長	C>	1.75×0.86	355.08	0.30	板	○		SK7007		遺構359 FL
7009	不明	円	C>	1.00×0.95	355.11	本定	単	○	井戸			遺構359 FL
7010	不明	円	C>	0.75×0.75	355.06	本定	単	○	*			遺構359 FL
7011	不明	円	C	0.98×0.92	354.99	0.41	単	○		SH740		遺構361 FL
7012	不明	円	C>	1.65×0.98	354.96	本定	単	○	不明遺構品 石灰	井戸	SK7008	遺構363 FL79
7013	不明	円	C>	0.80×0.89	355.00	本定	単	○	*			遺構362 FL
7014	不明	楕	C	1.33×1.83	355.08	本定	単	○	*	SM7008		遺構361 FL
7015	不明	円	C	0.93×0.87	355.08	本定	単	○	*	SB7005		遺構358 FL
7016	不明	円	C	1.05×0.95	354.80	本定	単	×	*	SB7005, 7014	SK7005	遺構358 FL
7017	不明	円	C	0.92×0.92	355.06	本定	単	○	*	SH7014, 7004, 7138		遺構358 FL
7018	不明	円	C	0.83×-	-	本定	単	○	*	SK7008		遺構359 FL
7021	不明	円	C	1.03×1.03	355.13	本定	単	○	*	SK7008		遺構357 FL
7023	不明	円	C>	1.00×0.95	355.15	本定	単	○	*			遺構357 FL
7024	不明	円	C	1.20×1.20	355.07	本定	単	×	*	SB7013, 7008		遺構357 FL
7025	不明	円	C	1.00×0.90	354.86	本定	単	○	*	SB7005, 7014 SK7006		遺構358 FL
7028	不明	円	C	1.06×1.06	354.90	本定	単	○	*	SB7011		遺構357 FL
7029	不明	円	C	0.82×0.80	355.07	本定	単	○	*			遺構359 FL
7031	不明	円	C	0.85×0.85	355.00	本定	単	×	鉄釘	*		遺構356 FL
7032	不明	円	C	0.70×0.60	355.03	本定	単	×	*			遺構356 FL
7033	不明	円	C	1.25×1.25	355.03	本定	単	×	*			遺構356 FL
7034	不明	円	C	1.20×1.08	355.11	0.44	-	○		SH7011		遺構356 FL
7035	不明	円	C>	0.90×0.85	355.05	本定	単	○	井戸	SD7002, 7006		遺構356 FL
7036	不明	円	C	0.95×0.83	355.11	本定	単	×	磁石	SD7002, 7006		遺構356 FL
7037	不明	円	C	0.93×0.93	355.27	本定	単	×	*			遺構355 FL
7038	不明	円	C	1.13×1.00	353.16	本定	単	×	*			遺構355 FL
7039	不明	円	C>	0.20×0.20	354.68	0.44	単	×	*			遺構355 FL
7041	不明	円	C	0.90×0.90	354.80	本定	単	○	井戸			遺構362 FL
7042	不明	円	C>	0.85×0.78	353.08	本定	単	○	*			遺構357 FL
7043	不明	円	C>	0.98×0.83	353.09	本定	単	×	*			遺構357 FL
7044	不明	円	C>	0.87×0.87	354.94	本定	単	×	*	SD7005		遺構355 FL
7045	不明	円	C	0.92×0.92	353.08	本定	単	×	瓦葺2枚	*		遺構357 FL
7048	14	円	C>	0.90×0.90	353.10	本定	単	○	*			遺構355 FL
7049	不明	円	C>	0.90×0.90	360.25	本定	単	○	*			遺構355 FL
7050	不明	円	C>	1.40×1.15	360.15	0.55	-	○		SH7002, 7006		遺構360 FL

SK	地 区	種 別	平 面 形 状	基 礎			土 器	遺 物 その他	知り合い関係		図形 形式 番号 (No.)		
				基礎×埋長 (m)	溝 幅 × 深 さ (m)	深 さ (m)			留 止	留 られる			
7051	#	小 橋	C凸	1.15×1.00	355.10	未完	単	○	井 戸	SD7007		図形357 PL	
7052	#	不 明	川	C凸	0.85×0.80	354.81	未完	単	×	#	SD7006		図形360 PL
7058	#	小 橋	川	C凸	1.02×0.98	354.89	0.56	単	○		SD7063		図形354 PL
7059	#	不 明	門	C	0.85×0.80	355.19	0.50	単	○		SD7011		図形360 PL
7068	#	不 明	橋	C凸	1.50×1.23	354.82	未完	-	×	井 戸		SK7022	図形362 PL
7083	#	不 明	門	C凸	1.17×1.15	355.12	未完	単	○	#	SB7045 SD7014		図形350 PL
7085	#	15	門	C凸	0.90×0.85	355.11	未完	復	○	#	SB7068		図形363 PL
7086	#	不 明	橋	C凸	1.07×0.92	355.14	未完	復	×	#	SB7052		図形363 PL
7087	#	不 明	川	C凸	1.00×1.05	354.98	未完	-	×	#			図形363 PL
7088	#	不 明	門	C凸	0.96×0.92	354.94	未完	-	×	#	ST7002		図形363 PL
7089	#	15	門	C凸	1.35×1.25	354.98	未完	復	○	不明埋設品	#		図形366 PL
7090	#	不 明	橋	C凸	1.20×1.10	354.88	未完	単	×	#	SB7056		図形363 PL
7093	#	不 明	門	C凸	1.40×1.35	354.87	未完	単	○	#	SB7066, 7061		図形365 PL
7094	#	14	川	C凸	1.05×1.00	354.89	未完	単	○	#	SB7060		図形365 PL
7102	3-北	不 明	門	C凸	0.80×0.80	354.00	未完	-	×	#			図形364 PL
7104	#	不 明	門	C	0.94×0.84	354.85	未完	-	×	#			図形364 PL
7120	#	不 明	橋	C凸	1.20×1.13	355.11	未完	単	○	#	SM7021		図形353 PL
7124	#	不 明	川	C	1.20×1.18	355.27	未完	単	○	#	SB7045		図形356 PL
7125	#	不 明	門	C	1.20×1.10	355.29	未完	復	×	#	SB7025		図形359 PL
7131	#	不 明	-	-	1.35×-	355.85	0.60	単	○		SK7132		図形353 PL
7132					個別説明あり								図形
7133	#	不 明	門	C凸	1.12×1.10	355.20	未完	単	×	井 戸	SB7025		図形350 PL
7134	#	不 明	川	C	1.30×1.23	355.89	未完	単	×	心柱	#		図形350 PL
7136	#	不 明	門	C	1.15×1.10	355.68	未完	単	○	#			図形354 PL
7139	#	不 明	門	C	0.80×0.85	355.86	未完	単	○	#	SD7033		図形354 PL
7141	#	不 明	(円)	C	-×1.07	355.45	-	単	×		SM7029		図形362 PL
7147	#	不 明	門	C凸	1.00×0.95	355.80	未完	-	○	井 戸	SD7004		図形358 PL
7148					個別説明あり								図形
7150	#	不 明	門	C凸	0.90×0.83	356.09	未完	復	×	井 戸	SK7151 SD7007		図形358 PL
7151	#	不 明	門	C凸	1.10×0.90	356.89	未完	復	×	#	SD7007	SK7150	図形358 PL
7152	#	不 明	方	C凸	1.50×1.45	-	-	単	○		SZ7010		図形353 PL
7153	#	不 明	橋	C	1.70×1.13	356.10	0.58	復	○	調査	SK7042, 7132		図形355 PL
7155	#	不 明	(円凸)	C凸	-	354.81	0.77	単	○				図形355 PL
7158	#	14	川	C	0.98×0.96	354.98	0.90	復	○		SB7104, 7107, 7106		図形361 PL
7159	#	14	門	C凸	1.12×1.12	354.97	未完	単	○	井 戸			図形361 PL
7160	#	不 明	門	C	1.08×0.96	356.83	未完	単	○	#			図形361 PL

第2章 検出された遺構

SK	地 区	種 類	平 面 形 状	遺 構			遺 土 土 質	遺 物 その他	切り合い関係		得られた 遺物 種別 (No)
				長径×短径 (m)	検出 深さ (m)	厚 さ (m)			切 り 合	切 ら れ る	
7141	2-北	不明	楕円	0.85×0.80	355.15	本定	単	○	井戸	SB707 SD706	遺物328 FL
7142	#	特殊	円	1.00×0.93	355.00	本定	単	○	#	SB707, 7109, 7127	遺物361 FL
7190	#	不明	円	1.03×0.97	355.02	0.82	覆	○	門石	SB709 SM701	遺物364 FL
7191	#	不明	円	1.40×1.09	355.38	0.49	覆	○			遺物363 FL
7193	#	14	円	1.21×1.17	354.61	0.84	覆	○		SB714	遺物363 FL
7194	#	15	円	0.92×0.87	354.70	未定	覆	○	井戸	SB714	遺物363 FL
7195	#	不明	円	1.15×1.12	354.72	1.14	覆	×		SK887 SD7013	遺物365 FL
7196	#	不明	円	1.20×1.19	354.72	1.03	覆	×			遺物365 FL
7197	#	不明	円	1.34×1.28	354.70	1.09	覆	○			遺物365 FL
7198	#	不明	円	0.87×0.83	354.74	0.79	覆	○			遺物365 FL
7201	#	不明	円	1.04×1.03	353.15	0.85	覆	○			遺物363 FL
7202	#	不明	円	1.16×1.10	353.12	0.84	覆	○		SB714	遺物364 FL
7203	#	不明	円	0.96×0.94	353.07	1.04	覆	○		SM701	遺物364 FL
7204	#	不明	楕円	1.04×0.96	353.07	1.12	覆	○		SM701	遺物364 FL
7205	#	不明	-	- ×0.63	(353.12)	(2.30)	単	○	礎石		遺物364 FL
7206	#	不明	-	- ×0.67	(353.07)	-	-	-	-	-	遺物364 FL
7207	#	不明	円	1.03×1.00	353.12	未定	覆	○	溝石	井戸 SM701	遺物364 FL
7208	#	不明	円	0.92×0.91	354.96	0.94	覆	○			遺物365 FL
7209	#	不明	円	0.72×0.71	355.01	0.77	覆	○		SD703 SM702	遺物365 FL
7210	#	不明	円	0.87×0.81	355.04	0.77	覆	○		SM702	遺物365 FL
7211	#	基	円	0.99×0.95	355.97	0.73	覆	○		SM702	遺物365 FL
7213	#	不明	円	0.91×0.87	354.94	0.82	覆	○	礎石		遺物365 FL
7214	#	不明	円	0.92×0.91	354.82	2.52	覆	×			遺物365 FL
7215	#	不明	-	- ×1.10	(354.83)	(0.17)	単	○	土釘 穴埋石	SB715	遺物366 FL
7216	#	不明	円	1.06×1.05	354.83	1.10	覆	○		SM702	遺物366 FL
7217	#	不明	円	0.92×0.86	354.89	1.05	覆	×			遺物366 FL
7218	#	不明	円	0.72×0.69	354.98	0.51	覆	○			遺物366 FL
7219	#	不明	-	- ×1.11	(355.00)	(0.90)	覆	×			遺物366 FL
7220	#	柱礎	楕円	0.99×0.78	354.90	0.58	覆	×		SM702	遺物366 FL
7252	2-1	不明	円	0.90×0.82	353.23	0.65	単	×		SB715, SD704, 7052	遺物317 FL
7253	#	不明	円	1.00×0.97	353.27	0.65	単	×		SK7201	遺物319 FL
7254	#	不明	楕円	1.82×1.00	353.24	0.44	覆	○	小物陳列品	SB7186, 710, 7145	遺物340 FL
7311	2-3	不明	円	0.93×0.93	353.08	未定	-	○	井戸		遺物350 FL
7312	#	不明	円	0.90×0.90	353.21	未定	-	○	#	SB7290	遺物351 FL
7720	2-2	不明	-	2.00×(1.65)	353.25	0.16	単	○		SB719	遺物319 FL

53C	地 区	種 別	平 面 形	種 別	規 格			建 造 年 代	遺 物	特 性	埋 入 部 位		遺 跡 種 別 (No.)
					長径×短径 (m)	埋 込 深 さ (m)	厚 さ (m)				埋 入 部	埋 入 部	
8310					概況不明あり							埋込 PL	
8324	2-2	不 明	円	C	1.45×0.95	354.83	0.69	視	○		SD7070	埋込350 PL	
8322	*	不 明	円	C	1.10×1.05	353.19	未定	単	○	陶石	井 戸 SB7079, SK8425	埋込351 PL	
8413	*	不 明	(円)	C	0.92× -	356.15	0.77	単	○	焼瓦 陶石	SB7668, 7670 SK8441	埋込353 PL	
8528	*	18	長	F	1.17×0.72	355.39	0.33	単	○		SB7077, 7731	埋込349 PL	
8569	3-2	不 明	円	B	1.00×0.97	355.36	2.82	単	○		SD7484, 7488, 7410, 7415	埋込354 PL	
8590	*	不 明	楕	A	0.53×0.44	355.77	0.43	埋	○	焼瓦	SB7485, 7487	埋込356 PL	
8635	4	不 明	円	C	1.12×1.12	355.39	未定	埋	○		井 戸 SL7094	埋込352 PL	
8636	*	不 明	円	C	0.95×0.92	355.22	1.03	埋	○			埋込352 PL	
8637	*	不 明	円	C	0.95×0.94	355.29	未定	単	○		井 戸 SD7034	埋込352 PL	
8638	*	不 明	円	C	1.49×1.36	353.41	未定	埋	○	*		埋込354 PL	
8648	3	不 明	円	C	1.07×1.00	355.50	未定	-	×	*	SK7138	埋込355 PL	

勸長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 22

中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書 16

—長野市内その4—

篠ノ井遺跡群

概要・遺構編

発行 平成 9 年 3 月 31 日
発行者 日本道路公団名古屋建設局
長野県教育委員会
勸長野県埋蔵文化財センター
印刷 第一法規出版株式会社

